

Logos

MARKET

解析マニュアルI

川村 清 著

SHUWA  
SYSTEM  
TRADING  
CO.,LTD.



## 御注意

- (1)本書は著者らが調査した結果を出版したものです。
- (2)本書は内容について万全を期して作製いたしましたが、御不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、出版元まで書面にて御連絡ください。
- (3)本書の内容に関して運用した結果の影響については(2)項にかかわらず責任を負いかねますので御了承ください。
- (4)本書の全部または一部について出版元から文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても複写、複製することは禁じられています。

***PC-8001mkII***

***ANALYTICAL MANUAL***

**SHUWA SYSTEM TRADING CO.,LTD.**





## まえがき

パーソナル・コンピュータ P C - 8 0 0 1 m k II は、我国におけるパーソナル・コンピュータ・ブームの端緒を開くのに多大な役割を演じ多くの実績を誇る P C - 8 0 0 1 の思想を受け継いだ上で、さらに多くの機能強化がなされています。

P C - 8 0 0 1 と比較した P C - 8 0 0 1 m k II の主な特徴は、N - B A S I C の機能を拡張した N 8 0 - B A S I C が採用されたこと、本体内に 6 4 K バイトものメイン R A M および 1 6 K バイトのグラフィクス R A M が標準実装されたこと、これにより高密度なグラフィクス表現さらには日本語処理が可能になったこと、などがあげられます。

本書は、先に述べた特徴を十分に踏まえた上で、各々のユーザが P C - 8 0 0 1 m k II を P C - 8 0 0 1 の後継機種として、また新しい 1 つのパーソナル・コンピュータとしても思うままに活用できるよう、著者らが独自に解析した P C - 8 0 0 1 m k II の内容をまとめあげ、ここに発表するものであります。

読者諸兄におかれては、本書を熟読されることにより、P C - 8 0 0 1 m k II の内部構造を一層深く理解され、高度な活用をされるためのお役に立たんことを深く希望するものであります。

1 9 8 3 年 1 0 月

F O R E S I G H T 企画部代表

川 村 清

## 第 I 卷

### 第 1 章 N-BASIC システム・サブルーチン .....1

0 0 0 0 H	コールド・スタート.....	4
0 0 0 8 H	ホット・スタート.....	6
0 0 1 3 H	ホット・スタート.....	8
0 0 1 8 H	デバイスへの 1 バイト出力.....	10
0 0 2 B H	プリンタへの 1 バイト出力.....	12
0 0 3 5 H	CRT への 1 バイト出力.....	14
0 0 6 A H	ホット・スタート.....	18
0 0 8 1 H	BASIC のコマンド待ち.....	20
0 0 9 9 H	PC-8031 との 1 セクタ入出力.....	22
0 0 C B H	拡張システム・チェック.....	26
0 2 5 7 H	CRT への 1 バイト出力.....	27
0 2 D 7 H	カーソル移動と CRT への 1 バイト出力.....	28
0 3 5 0 H	ベル・コードの出力.....	30
0 3 A 9 H	カーソルの移動.....	32
0 3 D 9 H	VRTC のチェック.....	35
0 3 F 3 H	キャラクタ座標▷VRAM アドレス変換.....	36
0 4 0 1 H	論理座標▷絶対座標変換.....	37
0 4 5 1 H	テキスト・スクリーンの 1 ライン・クリア.....	40
0 4 5 A H	テキスト・スクリーンのクリア.....	42
0 4 7 A H	ライン数から VRAM のバイト数を計算.....	44
0 4 8 7 H	テキスト画面クリア・バッファの設定.....	46
0 4 F 8 H	アトリビュートのコントロール.....	48
0 6 6 4 H	ライン番号▷VRAM アドレス変換.....	50
0 6 E 6 H	アトリビュートのコントロール.....	52
0 7 C 9 H	ファンクション・キー表示の開始.....	54
0 8 F 7 H	テキスト・スクリーンのモード設定.....	56
0 9 3 A H	テキスト・スクリーン表示文字数の設定.....	58
0 9 A 3 H	テキスト・スクリーン表示桁数の設定.....	60
0 9 D 7 H	テキスト・スクリーン表示行数の設定.....	62



0 9 F 6 H	C R T の25行モード用イニシアライズ	64
0 A 5 E H	C R T の20行モード用イニシアライズ	66
0 A 7 3 H	ファンクション・キー・リスト	68
0 B 1 8 H	ブート・ストラップ・ローダ	70
0 B 2 E H	テキスト・スクリーン最下段の消去	72
0 B 9 2 H	グラフィック座標▷キャラクタ座標変換	74
0 B D 2 H	カーソル表示の停止	80
0 B E 2 H	カーソル表示の開始	82
0 B F 3 H	C M T からの入力イニシアライズ	84
0 C 2 E H	C M T インタフェースのクローズ	84
0 C 4 6 H	C M T への出力イニシアライズ	84
0 C 8 8 H	C M T からの1バイト入力	85
0 C B 3 H	アスタリスクのフラッシング	85
0 C D A H	C M T への1バイト出力	85
0 C F 1 H	S T O P キー・チェック	86
0 D 1 4 H	μ P D 8 2 5 1 C ソフトウェア・リセット	88
0 D 4 3 H	一定時間の内蔵ブザー鳴動	90
0 D 4 B H	内蔵ブザーのコントロール	92
0 D 6 0 H	プリンタへの1バイト出力	94
0 D A 3 H	内蔵リレーの反転	95
0 D A E H	内蔵リレーのコントロール	97
0 F 7 5 H	キーボードからの1バイト入力待ち	99
0 F 7 B H	キーボードからの1バイト入力	100
0 F A C H	リアルタイム・キーボード・スキャンング	102
1 2 4 A H	テキスト・スクリーン・コピー	104
1 6 0 2 H	タイマからのデータ読出し	107
1 6 6 3 H	タイマへのデータ書込み	110
1 7 E 9 H	B A S I C のプログラム格納アドレス設定	113
1 8 7 5 H	“Disk B A S I C Feature” エラー	116
1 B 7 E H	スクリーン・エディタ	117
1 B 8 A H	ライン・エディタ	121

1 F 8 B H	B A S I C テキストの終了アドレス設定-----	123
2 4 0 F H	単精度型実数の減算 -----	126
2 4 1 2 H	単精度型実数の加算 .....	128
2 5 0 3 H	自然対数の計算 .....	130
2 5 4 1 H	単精度型実数の乗算 .....	132
2 5 9 C H	単精度型実数の除算 .....	134
2 6 7 1 H	絶対値の計算 .....	136
2 6 7 E H	実数の符号反転 .....	138
2 6 8 6 H	符号の調査 .....	140
2 6 8 9 H	8 ビット整数の格納 .....	142
2 6 A F H	単精度型実数の移動 1 .....	144
2 6 B 2 H	単精度型実数の移動 2 .....	144
2 6 B D H	単精度型実数の移動 3 .....	144
2 6 C 0 H	単精度型実数の移動 4 .....	145
2 6 C 9 H	単精度型実数の移動 5 .....	145
2 6 D 5 H	2 5 6 バイト以内のブロック転送 .....	145
2 7 0 C H	単精度型実数の比較 .....	146
2 7 3 9 H	整数の比較 .....	148
2 7 7 8 H	倍精度型実数の比較 .....	150
2 7 7 F H	整数型への変換 .....	152
2 7 8 C H	単精度実数型から整数型への変換 .....	154
2 7 9 C H	整数の格納 .....	156
2 7 A 1 H	フローティング・アキュムレータの型指定 .....	158
2 7 B 3 H	単精度実数型への変換 .....	162
2 7 B D H	倍精度実数型から単精度実数型への変換 .....	164
2 7 D 0 H	整数型から単精度実数型への変換 .....	166
2 7 D F H	倍精度実数型への変換 .....	168
2 7 E 9 H	単精度実数型から倍精度実数型への変換 .....	170
2 7 F 2 H	F A C C の倍精度実数型指定 .....	172
2 7 F 5 H	F A C C の単精度実数型指定 .....	172
2 8 2 C H	整数部の計算 .....	174



2 8 3 F H	小数点以下を切り捨てた整数値の計算	176
2 8 D 2 H	整数の減算	178
2 8 D D H	整数の加算	180
2 8 F D H	整数の乗算	182
2 9 5 0 H	整数の除算 1	184
2 9 9 D H	整数の符号反転 1	186
2 9 A 0 H	整数の符号反転 2	186
2 9 B 2 H	整数の剰余演算	188
2 9 C 3 H	倍精度型実数の減算	190
2 9 C A H	倍精度型実数の加算	192
2 A F 4 H	倍精度型実数の乗算	194
2 B 3 7 H	倍精度型実数の除算	196
2 B B 7 H	文字列から倍精度実数型データへの変換	198
2 B B E H	文字列から数値データへの変換	200
2 D 0 B H	“ in ” と行番号の出力	202
2 D 1 3 H	行番号の出力	204
2 D 2 2 H	数値データから文字列への変換	206
2 D 2 3 H	数値から有フォーマット文字列への変換	208
3 0 9 F H	無符号整数データから文字列への変換	213
3 1 A 1 H	平方根の計算	216
3 1 F 3 H	e に対する指数関数の計算	218
3 2 8 3 H	乱数の発生	220
3 2 F 6 H	余弦（コサイン）の計算	223
3 2 C 6 H	正弦（サイン）の計算	224
3 3 5 D H	正接値（タンジェント）の計算	226
3 3 7 2 H	逆正接（アーク・タンジェント）の計算	228
3 B F 9 H	エラー出力	230
3 D 7 6 H	B A S I C テキストのリンク 1	232
3 D 7 9 H	B A S I C テキストのリンク 2	234
3 D 7 A H	B A S I C テキストのリンク 3	234
3 D C 1 H	B A S I C の行番号サーチ	235

3 E 5 C H	インプット	239
4 0 9 5 H	レジスタ・ペアの比較	242
4 0 A 6 H	デバイスへの1バイト出力	244
4 B E A H	整数の除算2	246
4 C C B H	英小文字から英大文字への変換1	248
4 C C C H	英小文字から英大文字への変換2	248
4 C E 9 H	16進文字列から数値データへの変換	256
5 2 E C H	文字列の出力1	252
5 2 E D H	文字列の出力2	252

P C - 8 0 0 1 m k IIのN-B A S I C	13
N-B A S I Cの主要データ領域	69
μ P D 3 3 0 1のアトリビュート	79
F A C Cの構成	161

## 第 II 卷

第2章	機械語モニタ・システム・サブルーチン	II
第3章	N80-B A S I C拡張システム・サブルーチン	II
第4章	システム・ワーク・エリア	II
第5章	I/Oポート・マップ	II
第6章	付録	II
μ C O M - 8 2	インストラクション活用表	II



# 第 1 章

---

*N-BASIC*システム・サブルーチン

---





## N-BASICシステム・サブルーチン

本章は、多くの有用なシステム・サブルーチンおよび主要なシステム・ルーチンの中から、機械語によるPC-8001mkIIの活用不可欠と思われるものを選択し資料集としてまとめたものです。

なお、本章にまとめた解析内容だけでは間に合わず、より高度な応用を考えておられる場合には、御自分の手によるBASICの解析をお勧めいたします。N-BASICの明細につきましては、拙著『PC-8001 BASIC SOURCE PROGRAM LISTINGS』(秀和システムトレーディング株式会社発行)を参照していただきたいと思います。かならずや、BASIC解析のお役に立つことでしょう。

本章の各ルーチンは、エントリ・アドレスによってソーティングし、分類いたしました。

- |             |  |
|-------------|--|
| <b>アドレス</b> | 各システム・ルーチンのエントリ・ポイントを示します。   |
| <b>機能</b>   | 各システム・ルーチンの実行内容を簡単に示します。   |
| <b>レジスタ</b> | 各システム・ルーチンの実行後、内容が変更されるレジスタを示します。したがってこれらのレジスタの内容を保存しなければならない場合には、ユーザ・プログラム中でのレジスタ退避が必要です。 |
| <b>解説</b>   | 各システム・ルーチンの詳しい使用方法、入出力パラメータなどを説明した上で、場合によっては関連した予備知識を示します。                                 |
| <b>サンプル</b> | 各システム・サブルーチンの使用例として、できる限り多くのサンプル・プログラムを取り上げました。  |

これらのプログラムは、一部を除いてザイログ形式のZ80ニーモニックによる記述を行いアセンブル・リストを掲載しました。あわせてサンプル・プログラムの実行例も示しましたので、各システム・ルーチンの仕様を理解される上で役立ててください。

本章の執筆にあたっては、つぎに示す構成のシステムを使用しております。

- 1) PC-8001mkII シリアル・ナンバ 3502458CC
- 2) PC-8822 16ピン・ドット・マトリクス漢字プリンタ
- 3) PC-8031-2W 両面倍密度デュアル・ミニ・ディスク・ユニット
- 4) PC-8046 9インチ・グリーン・ディスプレイ

# 0 0 0 0 H    コールド・スタート

アドレス	0 0 0 0 H
機    能	コールド・スタート
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    S T O P キーの入力中であれば、0 0 6 A H 番地のホット・スタートにジャンプし、S T O P キーの入力中でなければ、1 7 5 7 H 番地にジャンプすることによりシステムのイニシアライズを行います。

システムのイニシアライズ時には、B A S I C のテキストを消去しますが、0 0 6 A H 番地のホット・スタートでは、B A S I C のテキストを保証します。

## サンプル

```

;
; --- cold start or not ---
;
;          ORG  0C100H
;
C100 2151C1  START: LD  HL,PROMPT
C103 CD48C1          CALL DSPMSG
;
C106 CD750F  LOOP:  CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C109 CBAF          RES  5,A          ; convert into capital letter
C10B FE59          CP   'Y'
C10D 2806          JR   Z,YES
C10F FE4E          CP   'N'
C111 2820          JR   Z,NOT
C113 18F1          JR   LOOP
;
C115 216CC1  YES:   LD  HL,MSGY          ;
C118 CD48C1          CALL DSPMSG          ;
C11B 060A          LD  B,10          ;
C11D 3E3E  YES1:  LD  A,'>'          ;
C11F CD5702          CALL 0257H          ;
C122 CD3CC1          CALL WAIT          ; demonstration before cold start
C125 10F6          DJNZ YES1          ;
C127 2184C1          LD  HL,MSGJ          ;
C12A CD48C1          CALL DSPMSG          ;
C12D CD3CC1          CALL WAIT          ;
;
C130 C30000          JP   0000H          ;*just cold start
;
C133 218DC1  NOT:   LD  HL,MSGN          ;
C136 CD48C1          CALL DSPMSG          ; jump to system monitor
C139 C3665C          JP   5C66H          ;
;
; wait subroutine
;
;          destroys : flags only
;
C13C C5          WAIT:  PUSH BC
C13D 0EFF          LD   C,0FFH
C13F 06FF  WAIT1: LD  B,0FFH
C141 10FE  WAIT2: DJNZ WAIT2
C143 0D          DEC  C
C144 20F9          JR   NZ,WAIT1
C146 C1          POP  BC
C147 C9          RET
;
; display message subroutine
```

```

;
;   inputs   : top address of message in register hl
;   destroys : register a,f,h,l
;
C148 7E      DSPMSG:LD   A,(HL)
C149 A7              AND   A
C14A C8              RET   Z
C14B CD5702        CALL  0257H      ; display a character
C14E 23              INC   HL
C14F 18F7          JR     DSPMSG
;
; message area
;
C151 636F6C64  PROMPT:DEFB 'cold start or not (y/n) ? ',0
C155 20737461
C159 7274206F
C15D 72206E6F
C161 74202879
C165 2F6E2920
C169 3F2000
C16C 7965733A  MSGY:  DEFB 'yes:execute cold start ',0
C170 65786563
C174 75746520
C178 636F6C64
C17C 20737461
C180 72742000
C184 206A7573  MSGJ:  DEFB ' just !!',0
C188 74202121
C18C 00
C18D 6E6F3A6A  MSGN:  DEFB 'no:jump to monitor !!',0
C191 756D7020
C195 746F206D
C199 6F6E6974
C19D 6F722021
C1A1 2100
;
C1A3          END

```

```

*GC100
cold start or not (y/n) ? no:jump to monitor !!
*GC100
cold start or not (y/n) ? yes:execute cold start >>>>>>>> just !!

```



## 0008H ホット・スタート

アドレス	0008H
機能	ホット・スタート
レジスタ	A F B C D E H L

**解説** 006AH番地へのジャンプを行います。

すなわち、CRTスクリーン、タイマ等、インタフェース関係のイニシアライズを実行後、インタプリタの制御下に入ります。

### サンプル

```

;
; --- cold start or hot start ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 215EC1  START: LD  HL,PROMPT
C103 CD55C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD750F  LOOP:  CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C109 CBAF      RES  5,A                ; convert into capital letter
C10B FE43      CP   'C'
C10D 280A      JR   Z,COLD
C10F FE48      CP   'H'
C111 2824      JR   Z,HOT
C113 FE4E      CP   'N'
C115 2829      JR   Z,NOT
C117 18ED      JR   LOOP
;
C119 217BC1  COLD:  LD  HL,MSGC
C11C CD55C1      CALL DSPMSG
C11F 060A      LD  B,10
C121 3E3E      COLD1: LD  A,'>'
C123 CD5702      CALL 0257H
C126 CD49C1      CALL WAIT              ; demonstration before cold start
C129 10F6      DJNZ COLD1
C12B 2191C1      LD  HL,MSGJ
C12E CD55C1      CALL DSPMSG
C131 CD49C1      CALL WAIT
;
C134 C30000      JP   0000H              ; just cold start
;
C137 219AC1  HOT:  LD  HL,MSGH
C13A CD55C1      CALL DSPMSG
C13D C30800      JP   0008H              ;*hot start
;
C140 21B1C1  NOT:  LD  HL,MSGN
C143 CD55C1      CALL DSPMSG
C146 C3665C      JP   5C66H              ; system monitor
;
; wait subroutine
;
;      destroys : flags only
;
C149 C5        WAIT:  PUSH BC
C14A 0EFF      LD  C,0FFH
C14C 06FF      WAIT1: LD  B,0FFH
C14E 10FE      WAIT2: DJNZ WAIT2
C150 0D        DEC  C
C151 20F9      JR   NZ,WAIT1
C153 C1        POP  BC

```

```

C154 C9          RET
                ;
                ; display message subroutine
                ;
                ; inputs   : top address of message in register hl
                ; destroys : register a,f,h,l
                ;
C155 7E          DSPMSG:LD   A,(HL)
C156 A7          AND   A
C157 C8          RET   Z
C158 CD5702      CALL  0257H          ; display a character
C15B 23          INC   HL
C15C 18F7        JR    DSPMSG
                ;
                ; message area
                ;
C15E 636F6C64    PROMPT:DEFB 'cold or hot start (c/h/n) ? ',0
C162 206F7220
C166 686F7420
C16A 73746172
C16E 74202863
C172 2F682F6E
C176 29203F20
C17A 00
C17B 633A6578    MSGC:  DEFB 'c:execute cold start ',0
C17F 65637574
C183 6520636F
C187 6C642073
C18B 74617274
C18F 2000
C191 206A7573    MSGJ:  DEFB ' just !!',0
C195 74202121
C199 00
C19A 683A6578    MSGH:  DEFB 'h:execute hot start !!',0
C19E 65637574
C1A2 6520686F
C1A6 74207374
C1AA 61727420
C1AE 212100
C1B1 6E3A646F    MSGN:  DEFB 'n:do nothing !!',0
C1B5 206E6F74
C1B9 68696E67
C1BD 20212100
                ;
C1C1          END

```

```

*GC100
cold or hot start (c/h/n) ? n:do nothing !!
*GC100
cold or hot start (c/h/n) ? h:execute hot start !!
Ok
mon
*GC100
cold or hot start (c/h/n) ? c:execute cold start >>>>>>>> just !!

```

## 0 0 1 3 H ホット・スタート

アドレス	0 0 1 3 H
機 能	ホット・スタート
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** 0 0 6 A H番地へのジャンプを行います。

すなわち、C R Tスクリーン、タイマ等、インタフェース関係のイニシアライズを実行後、インタプリタの制御下に入りますが、B A S I Cのテキストは保証します。

### サンプル

```

;
; --- cold start or hot start ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 215EC1  START: LD  HL,PROMPT
C103 CD55C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD750F  LOOP:  CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C109 CBAF      RES  5,A                ; convert into capital letter
C10B FE43      CP   'C'
C10D 280A      JR   Z,COLD
C10F FE48      CP   'H'
C111 2824      JR   Z,HOT
C113 FE4E      CP   'N'
C115 2829      JR   Z,NOT
C117 18ED      JR   LOOP
;
C119 217BC1  COLD:  LD  HL,MSGC          ;
C11C CD55C1      CALL DSPMSG            ;
C11F 060A      LD  B,10                 ;
C121 3E3E      COLD1: LD  A,'>'         ;
C123 CD5702      CALL 0257H             ;
C126 CD49C1      CALL WAIT              ; demonstration before cold start
C129 10F6      DJNZ COLD1              ;
C12B 2191C1      LD  HL,MSGJ           ;
C12E CD55C1      CALL DSPMSG            ;
C131 CD49C1      CALL WAIT              ;
;
C134 C30000      JP   0000H             ; just cold start
;
C137 219AC1  HOT:  LD  HL,MSGH
C13A CD55C1      CALL DSPMSG
C13D C31300      JP   0013H             ;*hot start
;
C140 21B1C1  NOT:  LD  HL,MSGN
C143 CD55C1      CALL DSPMSG
C146 C3665C      JP   5C66H             ; system monitor
;
; wait subroutine
;
;      destroys : flags only
;
C149 C5      WAIT:  PUSH BC
C14A 0EFF      LD   C,0FFH
C14C 06FF      WAIT1: LD  B,0FFH
C14E 10FE      WAIT2: DJNZ WAIT2

```



```

C150 0D          DEC  C
C151 20F9        JR   NZ, WAIT1
C153 C1          POP  BC
C154 C9          RET

;
; display message subroutine
;
; inputs   : top address of message in register hl
; destroys : register a,f,h,l
;
C155 7E          DSPMSG: LD  A, (HL)
C156 A7          AND  A
C157 C8          RET  Z
C158 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C15B 23          INC  HL
C15C 18F7        JR   DSPMSG

;
; message area
;
C15E 636F6C64    PROMPT: DEFB 'cold or hot start (c/h/n) ? ', 0
C162 206F7220
C166 686F7420
C16A 73746172
C16E 74202863
C172 2F682F6E
C176 29203F20
C17A 00
C17B 633A6578    MSGC:  DEFB 'c:execute cold start ', 0
C17F 65637574
C183 6520636F
C187 6C642073
C18B 74617274
C18F 2000
C191 206A7573    MSGJ:  DEFB ' just !!', 0
C195 74202121
C199 00
C19A 683A6578    MSGH:  DEFB 'h:execute hot start !!', 0
C19E 65637574
C1A2 6520686F
C1A6 74207374
C1AA 61727420
C1AE 212100
C1B1 6E3A646F    MSGN:  DEFB 'n:do nothing !!', 0
C1B5 206E6F74
C1B9 68696E67
C1BD 20212100

;
C1C1          END

```

```

*GC100
cold or hot start (c/h/n) ? n:do nothing !!
*GC100
cold or hot start (c/h/n) ? h:execute hot start !!
Ok
mon
*GC100
cold or hot start (c/h/n) ? c:execute cold start >>>>>>>> just !!

```

## 0 0 1 8 H デバイスへの1バイト出力

アドレス	0 0 1 8 H
機 能	デバイスへの1バイト出力
レジスタ	-----

**解 説** 4 0 A 6 H番地へのジャンプを行います。

E B 4 9 H番地に格納されているデータが0 0 Hの場合にはC R Tスクリーンへ、データが0 1 H～7 F Hの場合にはプリンタへ、データが8 0 H～F F Hの場合にはCMTインタフェースへ、それぞれアキュムレータのデータ1バイトを出力します。

ただし、CMTインタフェースへの出力を行う場合には、あらかじめインタフェース関係のイニシアライズが行われていることが必要です。

通常は、E B 4 9 H番地に0 0 Hを与え、C R Tスクリーンへの1文字出力ルーチンとして使用します。

### サンプル

```

;
; --- display or print out characters ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 AF      START: XOR  A
C101 3249EB   LD    (0EB49H),A      ; select crt for output
;
;      LD    HL,PROMPT
;      CALL  DSPMSG
C104 2162C1   ;
C107 CD59C1   LD    HL,PROMPT
C10A CD750F   CALL  DSPMSG
;      CALL  0F75H                  ; input a character from keyboard
C10D FE03     CP    03H
C10F CA665C   JP    Z,5C66H          ; system monitor if stop key
;
;      PUSH  AF
;      CALL  0257H
;      LD    A,0DH
;      CALL  0257H                  ; echo-back and line feed on crt
;      LD    A,0AH
;      CALL  0257H
C112 F5       ;
C113 CD5702   ;
C116 3E0D     LD    A,0DH
C118 CD5702   CALL  0257H
;      LD    A,0AH
;      CALL  0257H
C11B 3E0A     ;
C11D CD5702   ;
C120 F1       POP  AF
;
;      CP    'c'
;      JR    Z,DSPLAY
C121 FE63     ;
C123 2829     JR    Z,DSPLAY
;      CP    'C'
;      JR    Z,DSPLAY
C125 FE43     ;
C127 2825     JR    Z,DSPLAY
;      CP    'd'
;      JR    Z,DSPLAY
C129 FE64     ;
C12B 2821     JR    Z,DSPLAY
;      CP    'D'
;      JR    Z,DSPLAY
C12D FE44     ;
C12F 281D     JR    Z,DSPLAY
;
;      CP    'l'
;      JR    Z,LPRINT
C131 FE6C     ;
C133 280E     JR    Z,LPRINT
;      CP    'L'
;      JR    Z,LPRINT
C135 FE4C     ;
C137 280A     JR    Z,LPRINT
;      CP    'p'
;      JR    Z,LPRINT
C139 FE70     ;
C13B 2806     JR    Z,LPRINT
;      CP    'P'
C13D FE50     ;

```





## 0 0 2 B H プリンタへの1バイト出力

アドレス	0 0 2 B H
機 能	プリンタへの1バイト出力
レジスタ	-----

**解 説** 0 D 6 0 H番地へのジャンプを行うため、アキュムレータに格納されたデータ1バイトをプリンタへ出力します。

### サンプル

```

;
; --- output message to printer ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 210EC1      LD    HL,MESAGE
;
C103 7E          LOOP: LD    A,(HL)          ; get a character
C104 A7          AND    A                    ; check end mark or not end mark
C105 CA665C      JP     Z,5C66H              ; system monitor if end mark
;
C108 CD2B00      CALL  002BH                  ;*output a character to printer
C10B 23          INC    HL                    ; increment pointer
C10C 18F5      JR     LOOP
;
; message area
;
C10E 2D2D2054    MESSAGE:DEFB '-- This is the message !! --',0DH,0
C112 68697320
C116 69732074
C11A 6865206D
C11E 65737361
C122 67652021
C126 21202D2D
C12A 0D00
;
C12C              END
```

```
*GC100
-- This is the message !! --
*
```

## PC-8001mk IIのN-BASIC

PC-8001のために開発されたN-BASICは、その機能、汎用性、操作性等を高く評価されることにより、1983年10月現在ではPC-8801そしてPC-8001mk IIのためにインプリメントされ、いずれも標準的に実装されています。

N-BASICがPC-8001に搭載されたものであるが、PC-8001mk IIに搭載されたものであるのかは、175FH番地の内容によって判断することができます。すなわち、175FH番地の内容を調べ、それがAFHであればPC-8001mk IIに搭載されたN-BASIC、AFH以外（通常は80H）であればPC-8001またはPC-8801に搭載されたN-BASICであることがわかります。

また、N-BASICがPC-8001mk II用インプリメントを受けるにあたって変更された主な箇所はつぎに述べる3点です。

PC-8001mk IIにはバックアップ電池を含むカレンダー時計（μPD1990C）を内蔵しています。カレンダー時計のバックアップ電池は、本体の電源を連続して40時間以上投入しておくで完全に充電されます。充電後さらに電源を投入し続けても、バックアップ電池の機能を損なうことはありません。完全に充電されたバックアップ電池は電源の切断後も、約2ヵ月間はカレンダー時計を動かし続けます。バックアップ電池を完全に充電しなくても、1日に30分程度電源を投入しておけば、カレンダー時計は動き続けます。

PC-8001にはこのようなカレンダー時計のバックアップ機能が用意されていなかったため、従来のN-BASICはホット・スタート時にカレンダー時計のイニシャライズ（79年01月01日00時00分00秒に設定する）を行っていました。PC-8001mk IIおよびPC-8801のN-BASICでは、カレンダー時計のイニシャライズを行わないように変更されています。

さらにPC-8001mk IIのN-BASICでは、内蔵のRS-232Cチャンネルに対しても、INIT%, INPUT%, PRINT%がサポートされています。これらの命令を本体内蔵のRS-232Cチャンネルに対して実行する場合には、ポート番号として1を指定します。

キーボード入力に関するルーチンも若干の変更がなされ、PC-8001mk IIに新しく付加されたTABキーが有効になりました。

## 0 0 3 5 H C R T への 1 バイト出力

アドレス	0 0 3 5 H
機 能	C R T への 1 バイト出力
レジスタ	-----

**解 説** 0 2 5 7 H 番地へのジャンプを行うため、アキュムレータに格納されたデータ 1 バイトを、C R T スクリーン上の現カーソル位置に出力します。

データが 2 0 H 以上の場合には通常のキャラクタとしてスクリーン上に表示しますが、2 0 H 未満のコントロール・コードであれば C R T スクリーンのクリアやカーソルの移動等、コントロール・コードとしての動作を行います。

### サンプル

```

;
; --- utility, search memory program ---
;
;      ORG  0C100H
;
; input key-words section
;
C100 21FBC1  START: LD  HL, TABLE
C103 0E00      LD  C, 0                ; clear key-word counter
;
C105 11EDC1  NWORD: LD  DE, PROMPT
C108 CDE4C1  CALL DSPMSG              ; display the prompt message
;
C10B CD72C1  CALL INCOD
C10E 05      DEC  B
C10F 281F    JR   Z, EIN              ; end of all input key-words
;
C111 1003    DJNZ TWOCLM
C113 5A      LD  E, D
C114 1630    LD  D, '0'              ; clear msb byte of key-word
;
C116 7A      TWOCLM: LD  A, D
C117 FE22    CP   '0'
C119 7B      LD  A, E
C11A 280D    JR   Z, EWORD
;
C11C CDB8C1  CALL HEXBIN              ; convert msb byte into binary
C11F 47      LD  B, A
;
C120 7A      LD  A, D
C121 CDB8C1  CALL HEXBIN              ; convert lsb byte into binary
;
C124 07      RLCA
C125 07      RLCA
C126 07      RLCA
C127 07      RLCA
C128 80      ADD  A, B
;
C129 77      EWORD: LD  (HL), A        ; store a key-word
C12A 23      INC  HL
C12B 0C      INC  C                    ; increment byte counter
C12C 38D2    JR   C, START            ; number of key-words overflow
C12E 18D5    JR   NWORD
;
C130 3E0D    EIN:  LD  A, 0DH
C132 CD3500  CALL 0035H                ; *display a carriage return code

```



```

C135 3E0A          LD  A,0AH
C137 CD3500        CALL 0035H          ;*display a line feed code
;
C13A 0C            INC  C              ;
C13B 0D            DEC  C              ; system monitor if no key-word
C13C CA665C        JP   Z,5C66H        ;
;
; search main section
;
C13F 210000        LD   HL,0000H      ; set top address of search area
C142 11FF7F        IFEND: LD  DE,07FFFH ; set end address of search area
;
C145 E5            PUSH HL
C146 A7            AND  A              ; reset carry flag
C147 ED52          SBC  HL,DE
C149 E1            POP  HL
C14A 28B4          JR   Z,START        ; end of search
;
C14C C5            PUSH BC
C14D E5            PUSH HL
C14E 11FBC1        LD   DE,TABLE
;
C151 1A            MLOOP: LD  A,(DE)
C152 BE            CP   (HL)
C153 2007          JR   NZ,NXTMEM      ; next memory if not same
;
C155 0D            DEC  C
C156 2804          JR   Z,NXTMEM      ; next memory if end of key-word
;
C158 13            INC  DE
C159 23            INC  HL
C15A 18F5          JR   MLOOP
;
C15C E1            NXTMEM: POP  HL
C15D C1            POP  BC
C15E 23            INC  HL
C15F 20E1          JR   NZ,IFEND
;
C161 2B            FOUND: DEC  HL
C162 7C            LD   A,H
C163 CDC4C1        CALL DSPACC        ; display the msb byte of address
C166 7D            LD   A,L
C167 CDC4C1        CALL DSPACC        ; display the lsb byte of address
C16A 3E20          LD   A,' '
C16C CD3500        CALL 0035H        ;*display a space
C16F 23            INC  HL
C170 18D0          JR   IFEND
;
; input a key-word subroutine
;
; outputs : input character in register de
;          input clum plus one in register c
; destroys : register a,f,b,d,e
;
C172 0601          INCOD: LD   B,1
C174 CD750F        CALL 0F75H        ; input a character from keyboard
C177 FE0D          CP   0DH
C179 C8            RET  Z            ; end of input if return key
;
C17A FE7F          CP   7FH
C17C 28F4          JR   Z,INCOD
;
C17E FE20          CP   20H
C180 38F0          JR   C,INCOD      ; cancel control code
;
C182 CD3500        CALL 0035H        ;*echo-back the input character
C185 57            LD   D,A          ; store it in register d
;
C186 0602          INCOD1: LD  B,2
C188 CD750F        CALL 0F75H        ; input a character from keyboard
C18B FE0D          CP   0DH
C18D C8            RET  Z            ; end of input if return key
;
C18E FE08          CP   08H

```

```

C190 2804          JR    Z,DEL1
C192 FE7F          CP    7FH
C194 2005          JR    NZ,INC0D2
;
C196 CDDBC1        DEL1:  CALL BACK          ; display a back-space
C199 18D7          JR    INC0D1
;
C19B FE20          INC0D2:CP    20H
C19D 38E7          JR    C,INC0D1          ; cancel control code
;
C19F CD3500        CALL 0035H          ;*echo-back the input character
C1A2 5F            LD    E,A
;
C1A3 0603          INC0D3:LD    B,3
C1A5 CD750F        CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C1A8 FE0D          CP    0DH
C1AA C8            RET    Z            ; end of input if return key
;
C1AB FE08          CP    08H
C1AD 2804          JR    Z,DEL2
C1AF FE7F          CP    7FH
C1B1 20F0          JR    NZ,INC0D3
;
C1B3 CDDBC1        DEL2:  CALL BACK          ; display a back-space
C1B6 18CE          JR    INC0D1
;
; convert hexa code into binary code subroutine
;
; inputs : character code in accumulator
; outputs: binary code in accumulator
; destroys: register a,f
;
C1B8 FE3A          HEXBIN:CP    '9'+1
C1BA 3805          JR    C,HEXBI1
C1BC E60F          AND    0FH
C1BE C609          ADD    A,9
C1C0 C9            RET
;
C1C1 E60F          HEXBI1:AND    0FH
C1C3 C9            RET
;
; display accumulator hexa decimal subroutine
;
; destroys : register a,f,b
;
C1C4 47            DSPACC:LD    B,A
C1C5 0F            RRCA
C1C6 0F            RRCA
C1C7 0F            RRCA
C1C8 0F            RRCA
C1C9 CDCDC1        CALL HALF
C1CC 78            LD    A,B
;
C1CD E60F          HALF:  AND    0FH
C1CF FE0A          CP    10
C1D1 3802          JR    C,NUMBER
C1D3 C607          ADD    A,7
;
C1D5 C630          NUMBER:ADD    A,'0'
C1D7 CD3500        CALL 0035H          ;*display a character
C1DA C9            RET
;
; display a back-space subroutine
;
; destroys : register a,f
;
C1DB D5            BACK:  PUSH DE
C1DC 11F7C1        LD    DE,BAKSPC
C1DF CDE4C1        CALL DSPMSG
C1E2 D1            POP    DE
C1E3 C9            RET
;
; display message subroutine
;

```

```

;      inputs   : top address of message in register de
;      destroys : register a,f,d,e
;
C1E4 1A      DSPMSG:LD   A,(DE)
C1E5 A7      AND   A
C1E6 C8      RET   Z
C1E7 CD3500  CALL  0035H      ;*display a character
C1EA 13      INC   DE
C1EB 18F7    JR    DSPMSG
;
; message area
;
C1ED 0D0A636F PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'code - ',0
C1F1 6465202D
C1F5 2000
C1F7 1D201D00 BAKSPC:DEFB 1DH,' ',1DH,0
;
; key-word table
;
C1FB      TABLE: END

```

\*GC100

```

code - 'N
code - 'E
code - 'C
code -
1838 6108 6152
code - '0
code - 'k
code - fc
code - 0d
code - 0a
code - 00
code -
3B60
code - 21
code - 00
code - 00
code -
047A 0C6D 1540 2306 27E9 28B6 290A 295F
5055 516C 5335 5D1B 5D68 5D74 6405 66CF
6BFD 762B 7859 78D0 796F 7A87
code - 0
code - 0
code - 0
code - 0
code - 0
code - 0
code - 0
code - 0
code - 0
code - 0
code -
0046 0047 0048 0049 004A 004B 004C 004D
004E 004F 0050 0051 0052 0053 0054 0055
0056 0057 0058 0059 005A 005B 005C 005D
005E 005F 0060 3A71 3A72 3A73 3A74 3A82
3A83 3A84 3A85 3A86 3A87 3A96 3A97 3AA7
3AB6 3AB7 3AC5 3AC6 3AC7 3AD6 3AD7 3AE5
3AE6 3AE7 3AF7 3B16 3B17 3B18 444B 7FDB
7FDC 7FDD 7FDE 7FDF 7FE0 7FE1 7FE2 7FE3
7FE4 7FE5 7FE6 7FE7 7FE8 7FE9 7FEA 7FEB
7FEC 7FED 7FEE 7FEF 7FF0 7FF1 7FF2 7FF3
7FF4 7FF5 7FF6
code -

```

\*



## 006AH ホット・スタート

アドレス	006AH
機能	ホット・スタート
レジスタ	AFBCDEHL

**解説** CRTスクリーン、タイマ等、インタフェース関係のイニシアライズを実行後、インタプリンタの制御下に入ります。

ただし、BASICのテキストは保証します。

### サンプル

```

;
; --- cold start or hot start ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 215EC1  START: LD  HL,PROMPT
C103 CD55C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD750F  LOOP:  CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C109 CBAF      RES 5,A                ; convert into capital letter
C10B FE43      CP 'C'
C10D 280A      JR Z,COLD
C10F FE48      CP 'H'
C111 2824      JR Z,HOT
C113 FE4E      CP 'N'
C115 2829      JR Z,NOT
C117 18ED      JR LOOP
;
C119 217BC1  COLD:  LD  HL,MSGC
C11C CD55C1      CALL DSPMSG
C11F 060A      LD  B,10
C121 3E3E      COLD1: LD  A,'>'
C123 CD5702      CALL 0257H
C126 CD49C1      CALL WAIT              ; demonstration before cold start
C129 10F6      DJNZ COLD1
C12B 2191C1      LD  HL,MSGJ
C12E CD55C1      CALL DSPMSG
C131 CD49C1      CALL WAIT
;
C134 C30000      JP 0000H              ; just cold start
;
C137 219AC1  HOT:  LD  HL,MSGH
C13A CD55C1      CALL DSPMSG
C13D C36A00      JP 006AH              ; *hot start
;
C140 21B1C1  NOT:  LD  HL,MSGN
C143 CD55C1      CALL DSPMSG
C146 C3665C      JP 5C66H              ; system monitor
;
; wait subroutine
;
;      destroys : flags only
;
C149 C5      WAIT:  PUSH BC
C14A 0EFF      LD  C,0FFH
C14C 06FF      WAIT1: LD  B,0FFH
C14E 10FE      WAIT2: DJNZ WAIT2
C150 0D      DEC  C
C151 20F9      JR  NZ,WAIT1
C153 C1      POP  BC

```

```

C154 C9          RET
                ;
                ; display message subroutine
                ;
                ; inputs   : top address of message in register hl
                ; destroys : register a,f,h,l
                ;
C155 7E          DSPMSG:LD   A,(HL)
C156 A7          AND   A
C157 C8          RET   Z
C158 CD5702      CALL  0257H          ; display a character
C15B 23          INC   HL
C15C 18F7        JR    DSPMSG
                ;
                ; message area
                ;
C15E 636F6C64    PROMPT:DEFB 'cold or hot start (c/h/n) ? ',0
C162 206F7220
C166 686F7420
C16A 73746172
C16E 74202863
C172 2F682F6E
C176 29203F20
C17A 00
C17B 633A6578    MSGC:  DEFB 'c:execute cold start ',0
C17F 65637574
C183 6520636F
C187 6C642073
C18B 74617274
C18F 2000
C191 206A7573    MSGJ:  DEFB ' just !!',0
C195 74202121
C199 00
C19A 683A6578    MSGH:  DEFB 'h:execute hot start !!',0
C19E 65637574
C1A2 6520686F
C1A6 74207374
C1AA 61727420
C1AE 212100
C1B1 6E3A646F    MSGN:  DEFB 'n:do nothing !!',0
C1B5 206E6F74
C1B9 68696E67
C1BD 20212100
                ;
C1C1          END

```

```

*GC100
cold or hot start (c/h/n) ? n:do nothing !!
*GC100
cold or hot start (c/h/n) ? h:execute hot start !!
Ok
mon
*GC100
cold or hot start (c/h/n) ? c:execute cold start >>>>>>>> just !!

```

## 0081H BASICのコマンド待ち

アドレス	0081H
機能	BASICのコマンド待ち
レジスタ	AFBCDEHL

**解説** インタフェース関係のイニシアライズ等を全く行わずに、現在のカーソル・ポジションからプロンプト・メッセージ“OK”を表示後、BASICのスクリーン・エディット・モードに入ります。

ただし、BASICのテキストは保証します。

0081H番地からF1B0H番地へのフックが用意されています。

### サンプル

```

;
; --- select each start ---
;
;          ORG  0C100H
;
C100 216BC1  START: LD  HL,PROMPT
C103 CD62C1          CALL DSPMSG
;
C106 CD750F  LOOP:  CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C109 CBAF          RES  5,A          ; convert into capital letter
C10B FE43          CP   'C'
C10D 280E          JR   Z,COLD
C10F FE48          CP   'H'
C111 2828          JR   Z,HOT
C113 FE42          CP   'B'
C115 282D          JR   Z,BAS
C117 FE4E          CP   'N'
C119 2832          JR   Z,NOT
C11B 18E9          JR   LOOP
;
C11D 2187C1  COLD:  LD  HL,MSGC          ;
C120 CD62C1          CALL DSPMSG          ;
C123 060A          LD  B,10          ;
C125 3E3E  COLD1:  LD  A,'>'          ;
C127 CD5702          CALL 0257H          ;
C12A CD56C1          CALL WAIT          ; demonstration before cold start
C12D 10F6          DJNZ COLD1          ;
C12F 219DC1          LD  HL,MSGJ          ;
C132 CD62C1          CALL DSPMSG          ;
C135 CD56C1          CALL WAIT          ;
;
C138 C30000          JP   0000H          ; just cold start
;
C13B 21A6C1  HOT:   LD  HL,MSGH
C13E CD62C1          CALL DSPMSG
C141 C36A00          JP   006AH          ; hot start
;
C144 21BDC1  BAS:   LD  HL,MSGB
C147 CD62C1          CALL DSPMSG
C14A C38100          JP   0081H          ;*under the basic
;
C14D 21D0C1  NOT:   LD  HL,MSGN
C150 CD62C1          CALL DSPMSG
C153 C3665C          JP   5C66H          ; system monitor
;
; wait subroutine

```



```

;
; destroys : flags only
;
C156 C5 WAIT: PUSH BC
C157 0EFF LD C,0FFH
C159 06FF WAIT1: LD B,0FFH
C15B 10FE WAIT2: DJNZ WAIT2
C15D 0D DEC C
C15E 20F9 JR NZ,WAIT1
C160 C1 POP BC
C161 C9 RET

;
; display message subroutine
;
; inputs : top address of message in register hl
; destroys : register a,f,h,l
;
C162 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C163 A7 AND A
C164 C8 RET Z
C165 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C168 23 INC HL
C169 18F7 JR DSPMSG

;
; message area
;
C16B 65616368 PROMPT:DEFB 'each selection (c/h/b/n) ? ',0
C16F 2073656C
C173 65637469
C177 6F6E2028
C17B 632F682F
C17F 622F6E29
C183 203F2000
C187 633A6578 MSGC: DEFB 'c:execute cold start ',0
C18B 65637574
C18F 6520636F
C193 6C642073
C197 74617274
C19B 2000
C19D 206A7573 MSGJ: DEFB ' just !!',0
C1A1 74202121
C1A5 00
C1A6 683A6578 MSGH: DEFB 'h:execute hot start !!',0
C1AA 65637574
C1AE 6520686F
C1B2 74207374
C1B6 61727420
C1BA 212100
C1BD 623A6A75 MSGB: DEFB 'b:jump to basic !!',0
C1C1 6D702074
C1C5 6F206261
C1C9 73696320
C1CD 212100
C1D0 6E3A646F MSGN: DEFB 'n:do nothing !!',0
C1D4 206E6F74
C1D8 68696E67
C1DC 20212100

;
C1E0 END

```

```

*GC100
each selection (c/h/b/n) ? n:do nothing !!
*GC100
each selection (c/h/b/n) ? b:jump to basic !!
Ok
mon
*GC100
each selection (c/h/b/n) ? h:execute hot start !!
Ok
mon
*GC100
each selection (c/h/b/n) ? c:execute cold start >>>>>>>> just !!

```

## 0099H PC-8031との1セクタ入出力

アドレス	0099H
機能	PC-8031との1セクタ入出力
レジスタ	-F-----

**解説** ミニ・フロッピ・ディスク・ユニット (PC-8031, PC-8031-2W, PC-80S31相当) との入出力を行うための最も基本的でかつ有効なシステム・サブルーチンで, PC-8001mkIIのメモリ上からミニ・フロッピへの書き込み, 逆にミニ・フロッピからメモリ上への読み込み, そしてデータのチェックを行うことができます。

システム・サブルーチンの呼び出しに際しては, 次に示す入力パラメータを正確に与えることが必要です。

EDC5H番地←0

EDC6H番地←0から始まるドライブ番号

レジスタB ←0から始まるトラック番号

レジスタC ←1から始まるセクタ番号

アキュムレータ←入出力実行セクタ数

レジスタDE ←データ格納メモリの開始アドレス

書き込み, 読み出し, チェックの指定はフラグによって行います。

書き込みの場合, キャリ・フラグ (CY) をセットします。

読み出しの場合, ゼロ・フラグ (Z) をリセットします。

チェックの場合, ゼロ・フラグ (Z) をセットします。

エラーが発生した場合にはキャリ・フラグ (CY) をセットして, そうでなければキャリ・フラグをリセットしてもどります。さらに, エラーの発生ごとにEDC5H番地の値をインクリメントし, エラーが10回を越えた時点で, “Disk I/O error”エラーが発生し, インタプリタの制御下に入ります。

また, 指定したドライブが両面仕様の場合, トラック番号が偶数の時には表面をアクセスし, トラック番号が奇数の時には裏面をアクセスするため, サーフェイスの指定は必要ありません。

# サンプル

```

;
; --- control mini floppy disk ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 2191C1      LD  HL,MSGDR
C103 CD88C1      CALL DSPMSG
C106 CD6CC1      CALL INDEC
C109 3D          DEC  A
C10A 32C6ED      LD  (0EDC6H),A      ; set drive number
;
C10D 219DC1      LD  HL,MSGTR
C110 CD88C1      CALL DSPMSG
C113 CD6CC1      CALL INDEC
C116 47          LD  B,A      ; set track number
;
C117 21A9C1      LD  HL,MSGSEC
C11A CD88C1      CALL DSPMSG
C11D CD6CC1      CALL INDEC
C120 4F          LD  C,A      ; set sector number
;
C121 21B5C1      LD  HL,MSGWRV
C124 CD88C1      CALL DSPMSG
C127 CD750F      CALL 0F75H      ; input a character from keyboard
C12A CD5702      CALL 0257H      ; echo-back a character
;
C12D FE77        CP  'w'
C12F 2828        JR  Z,WRITE
C131 FE57        CP  'W'
C133 2824        JR  Z,WRITE
C135 FE72        CP  'r'
C137 2823        JR  Z,READ
C139 FE52        CP  'R'
C13B 281F        JR  Z,READ
C13D FE76        CP  'v'
C13F 281F        JR  Z,VERIFY
C141 FE56        CP  'V'
C143 281B        JR  Z,VERIFY
C145 181C        JR  ERROR
;
C147 3E00        CTRLDS:LD  A,0
C149 32C5ED      LD  (0EDC5H),A
C14C 3E01        LD  A,1
C14E 1100C2      LD  DE,BUFFER      ; set top address of buffer
C151 CD9900      CALL 0099H      ;*just control disk
C154 380D        JR  C,ERROR
C156 C3665C      JP  5C66H      ; jump to system monitor
;
C159 37          WRITE: SCF      ; set carry flag
C15A 18EB        JR  CTRLDS
;
C15C AF          READ:  XOR  A      ; reset carry flag
C15D 3C          INC  A      ; reset zero flag
C15E 18E7        JR  CTRLDS
;
C160 AF          VERIFY:XOR  A      ; reset carry and set zero flag
C161 18E4        JR  CTRLDS
;
C163 21D0C1      ERROR: LD  HL,MSGERR      ;
C166 CD88C1      CALL DSPMSG      ; exit with error
C169 C3665C      JP  5C66H      ;
;
; input decimal number subroutine
;
;      outputs : input number in accumulator
;      destroys : register a,f,e
;
C16C 1E00        INDEC: LD  E,0      ; initialize input number
C16E 3E30        LD  A,'0'      ; initialize input character
;
C170 F5          INLOOP:PUSH AF      ;

```



```

C171 7B          LD    A,E          ;
C172 87          ADD    A,A          ;
C173 87          ADD    A,A          ;
C174 83          ADD    A,E          ;
C175 87          ADD    A,A          ; e <-- e * 10 + input number
C176 5F          LD    E,A          ;
C177 F1          POP    AF          ;
C178 D630        SUB    '0'         ;
C17A 83          ADD    A,E          ;
C17B 5F          LD    E,A          ;
;
C17C CD750F      CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C17F CD5702      CALL 0257H          ; echo-back a character
;
C182 FE0D        CP     0DH          ;
C184 20EA        JR     NZ,INLOOP    ;
;
C186 7B          LD    A,E          ;
C187 C9          RET                 ;
;
; display message subroutine
;
C188 7E          DSPMSG:LD    A,(HL)
C189 A7          AND    A
C18A C8          RET    Z
C18B CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C18E 23          INC    HL
C18F 18F7        JR     DSPMSG
;
; message area
;
C191 0D0A6472    MSGDR: DEFB 0DH,0AH,'drive ? ',0
C195 69766520
C199 203F2000
C19D 0D0A7472    MSGTR: DEFB 0DH,0AH,'track ? ',0
C1A1 61636B20
C1A5 203F2000
C1A9 0D0A7365    MSGSEC:DEFB 0DH,0AH,'sector ? ',0
C1AD 63746F72
C1B1 203F2000
C1B5 0D0A7772    MSGWRV:DEFB 0DH,0AH,'write, read or verify ? ',0
C1B9 6974652C
C1BD 20726561
C1C1 64206F72
C1C5 20766572
C1C9 69667920
C1CD 3F2000
C1D0 0D0A6572    MSGERR:DEFB 0DH,0AH,'error !! ',07H,0
C1D4 726F7220
C1D8 21210700
;
; equate buffer area
;
C200            BUFFER:EQU    0C200H
;
C1DC            END

```

\*GC100

drive ? 1  
track ? 0  
sector ? 1  
write, read or verify ? r  
\*DC200,C2FF

C200 3E 0B CD 7C 01 3E 07 CD 83 01 3E EF CD 83 01 AF  
C210 CD 83 01 3E 01 CD 83 01 CD E9 01 2F E6 F0 FE 10  
C220 20 0D 3E 17 CD 7C 01 3E 0F CD 83 01 C3 C2 C0 21  
C230 38 C0 CD ED 52 C3 BC C0 4E 4F 4E 20 44 49 53 4B  
C240 20 42 41 53 49 43 0D 0A 00 F5 79 2F 3C C6 11 F5  
C250 3E EA 92 FE 10 30 02 E1 F5 F1 B7 CD 99 00 38 05  
C260 82 57 F1 B7 C9 F1 37 C9 F1 F1 F5 32 B9 ED 3E 02  
C270 CD 21 01 F1 F5 47 CA C2 00 CD 5A 01 E6 40 CA 68  
C280 01 CD 87 C0 C3 C2 00 3E 12 CD 7C 01 0E 80 CD 97  
C290 C0 0D 20 FA 10 F6 C9 3E 0B D3 FF DB FE E6 01 28  
C2A0 FA 3E 0A D3 FF DB FC 12 13 3E 0D D3 FF DB FE E6  
C2B0 01 20 FA DB FC 12 13 3E 0C D3 FF C9 AF 32 C7 ED  
C2C0 37 C9 11 00 C1 01 02 00 AF 32 C5 ED 3E 01 B7 CD  
C2D0 99 00 3E C3 32 B3 F1 21 68 C0 22 B4 F1 11 00 C2  
C2E0 01 03 00 AF 32 C5 ED CD 49 C0 38 D0 04 04 0E 01  
C2F0 CD 49 C0 38 C7 04 04 0E 01 CD 49 C0 38 BE 11 A5

\*GC100

drive ? 2  
track ? 0  
sector ? 1  
write, read or verify ? r  
\*DC200,C2FF

C200 21 00 84 AF 32 B4 EC 01 02 00 11 11 2D 3A 5D EF  
C210 B7 20 04 06 02 1E 1B AF 3C E5 D5 C5 CD 9A 36 C1  
C220 D1 E1 30 08 3A B4 EC FE 03 20 EC C9 AF 32 B4 EC  
C230 15 28 0B 0C 24 7B B9 20 DE 04 0E 01 18 D9 CD 00  
C240 84 C3 00 88 22 E8 E7 C9 06 28 21 60 C0 5E 23 56  
C250 23 4E 23 7E 23 EB 36 C3 23 71 23 77 EB 10 EE C9  
C260 DC EC AC D9 C4 EC A2 D0 C1 EC DE D9 D0 EC 14 D4  
C270 AE ED 8E D9 E8 EC A4 D4 B1 ED 4A CE EE EC EB D4  
C280 F1 EC 6F D9 F4 EC 82 D9 6F ED FE CF AB ED E1 CE  
C290 FF ED 76 CE BB EC 4B C3 D3 EC D8 ED D6 EC D8 ED  
C2A0 9F ED D8 ED A2 ED D8 ED A2 ED A5 ED A8 ED D8 ED  
C2B0 74 EE D8 ED 77 EE D8 ED 7A EE E0 DB 7D EE 22 C2  
C2C0 80 EE CC DA 83 EE F6 DA 86 EE A5 DE 89 EE 6D DB  
C2D0 8C EE 56 D2 8F EE 96 CE 92 EE 8A D0 95 EE 08 D5  
C2E0 98 EE 36 D5 9B EE 49 D3 9E EE 44 D3 BC EE 00 C1  
C2F0 BF EE 23 DA C2 EE E7 D9 C5 EE A2 DE C8 EE EC C2

\*GC100

drive ? 1  
track ? 0  
sector ? 1  
write, read or verify ? x  
error !!  
\*

## 0 0 C B H 拡張システム・チェック

アドレス	0 0 C B H
機 能	拡張システム・チェック
レジスタ	A F —————

**解 説** ディスク・ユニット等の拡張システムが接続されていればゼロ・フラグ（Z）をリセットして、接続されていなければゼロ・フラグ（Z）をセットしてもどります。

拡張システム接続の有無は、入力ポート 4 0 H 番地からの入力データによって判断します。

### サンプル

```

;
; --- check extended system or not ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 CDCB00      CALL 00CBH          ;*check extended system or not
C103 2809        JR  Z,NOTEXT
;
C105 2120C1      YESEX:LD  HL,MSGYES      ;
C108 CD17C1      CALL DSPMSG          ; yes extended system
C10B C3665C      JP  5C66H          ;
;
C10E 2137C1      NOTEXT:LD  HL,MSGNOT     ;
C111 CD17C1      CALL DSPMSG          ; not extended system
C114 C3665C      JP  5C66H          ;
;
; display message subroutine
;
C117 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C118 A7          AND  A
C119 C8          RET  Z
C11A CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C11D 23          INC  HL
C11E 18F7        JR  DSPMSG
;
; message area
;
C120 79657320    MSGYES:DEFB 'yes extended system !!',0
C124 65787465
C128 6E646564
C12C 20737973
C130 74656D20
C134 212100
C137 6E6F7420    MSGNOT:DEFB 'not extended system !!',0
C13B 65787465
C13F 6E646564
C143 20737973
C147 74656D20
C14B 212100
;
C14E            END

```

```

*GC100
yes extended system !!
*

```





## 0 2 D 7 H    カーソル移動と C R T への 1 バイト出力

アドレス	0 2 D 7 H
機    能	カーソル移動と C R T への 1 バイト出力
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    レジスタ H に格納された 1 ～ 8 0 の横座標，およびレジスタ L に格納された 1 ～ 2 5 の縦座標，によって指定する C R T スクリーン上の指定位置にカーソルを移動後，アキュムレータに格納されたデータ 1 バイトを，C R T スクリーン上のカーソル位置に出力します．

データが 2 0 H 以上の場合には通常のキャラクタとしてスクリーン上に表示しますが，2 0 H 未満のコントロール・コードであれば C R T スクリーンのクリアやカーソルの移動等，コントロール・コードとしての動作を行います．

## サンプル

```

;
; --- display steps on text screen ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2E04      LD  L,4                ; appoint coordinate y
;
C102 3E50      LOOPY: LD  A,80
C104 95        SUB  L
C105 67        LD  H,A                ; appoint coordinate x
C106 0630      LD  B,30H
;
C108 C5        LOOPX: PUSH BC
C109 E5        PUSH HL
C10A 3EDB      LD  A,'0'              ; appoint a character
C10C CDD702    CALL 02D7H              ; *move cursor and display
C10F CD20C1    CALL WAIT              ; wait a moment
C112 E1        POP  HL
C113 C1        POP  BC
C114 25        DEC  H                ; decrement coordinate x
C115 10F1      DJNZ LOOPX
;
C117 2C        INC  L                ; increment coordinate y
C118 7D        LD  A,L
C119 FE1A      CP  25+1
C11B 20E5      JR  NZ,LOOPY
;
C11D C3665C    JP  5C66H              ; jump to system monitor
;
; wait subroutine
;
;      destroys : register c only
;
C120 0EFF      WAIT:  LD  C,0FFH
C122 0D        WAIT1: DEC  C
C123 20FD      JR  NZ,WAIT1
C125 C9        RET
;
C126          END

```

\*GC100

✱

A large, stylized number '10' is the central focus of the page. It is constructed from a grid of small, solid black squares, giving it a digital or pixelated appearance. The '1' is formed by a vertical column of squares, and the '0' is formed by a larger, roughly circular arrangement of squares. The entire number is centered horizontally and vertically on the white background.



# 0 3 5 0 H    ベル・コードの出力

アドレス	0 3 5 0 H
機    能	ベル・コードの出力
レジスタ	A F ― ― ― E H L

**解    説**    B A S I C の B E E P と同様に、内蔵ブザーを一定時間鳴動させます。すでに内蔵ブザーが鳴動している場合には、ブザーの鳴動を一定時間停止させます。

## サンプル

```

;
; --- ring the bell each times ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 213CC1      LD  HL,MESAGE
C103 CD33C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD17C1      CALL INDEC          ; input times
;
C109 3C          INC  A              ;
C10A 3D          DEC  A              ; jump to system monitor if zero
C10B CA665C      JP   Z,5C66H        ;
;
C10E 47          LD   B,A
C10F CD5003      LOOP: CALL 0350H    ;*ring the bell
C112 10FB        DJNZ LOOP
;
C114 C3665C      JP   5C66H          ; jump to system monitor
;
; input decimal number subroutine
;
;      outputs : input number in accumulator
;      destroys : register a,f,e
;
C117 1E00      INDEC: LD   E,0        ; initialize input number
C119 3E30      LD   A,'0'           ; initialize input character
;
C11B F5        INLOOP: PUSH AF      ;
C11C 7B        LD   A,E             ;
C11D 87        ADD  A,A             ;
C11E 87        ADD  A,A             ;
C11F 83        ADD  A,E             ;
C120 87        ADD  A,A             ; e <-- e * 10 + input number
C121 5F        LD   E,A             ;
C122 F1        POP  AF             ;
C123 D630      SUB  '0'             ;
C125 83        ADD  A,E             ;
C126 5F        LD   E,A             ;
;
C127 CD750F      CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C12A CD5702      CALL 0257H          ; echo-back a character
;
C12D FE0D      CP   0DH
C12F 20EA      JR   NZ,INLOOP
;
C131 7B        LD   A,E
C132 C9        RET
;
; display message subroutine
;
```

```

C133 7E      DSPMSG:LD  A,(HL)
C134 A7      AND  A
C135 C8      RET  Z
C136 CD5702  CALL 0257H      ; display a character
C139 23      INC  HL
C13A 18F7    JR   DSPMSG
          ;
          ; message area
          ;
C13C 686F7720 MESSAGE:DEFB 'how many times ? ',0
C140 6D616E79
C144 2074696D
C148 6573203F
C14C 2000
          ;
C14E      END

```

```

*GC100
how many times ? 150
*

```

## 0 3 A 9 H カーソルの移動

アドレス	0 3 A 9 H
機能	カーソルの移動
レジスタ	A F — — — — —

**解 説** レジスタ H に格納された 1 ～ 8 0 の横座標，およびレジスタ L に格納された 1 ～ 2 5 の縦座標，によって指定する C R T スクリーン上の指定位置にカーソルを移動します。

### サンプル

```

; --- move cursor to appointment position ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2601  LOOP: LD  H,1          ;
C102 2E19          LD  L,25        ;
C104 CDA903        CALL 03A9H      ; display prompt message-1
C107 2167C1        LD  HL,PRMPT1   ;
C10A CD5EC1        CALL DSPMSG     ;
;
C10D CD42C1        CALL INDEC       ; input position x
;
C110 3C            INC  A
C111 67            LD  H,A
C112 E5            PUSH HL
;
C113 261D          LD  H,29        ;
C115 2E19          LD  L,25        ;
C117 CDA903        CALL 03A9H      ; display prompt message-2
C11A 2182C1        LD  HL,PRMPT2   ;
C11D CD5EC1        CALL DSPMSG     ;
;
C120 CD42C1        CALL INDEC       ; input position y
;
C123 3C            INC  A
C124 E1            POP  HL
C125 6F            LD  L,A
C126 E5            PUSH HL
;
C127 2639          LD  H,57        ;
C129 2E19          LD  L,25        ;
C12B CDA903        CALL 03A9H      ; display prompt message-3
C12E 219DC1        LD  HL,PRMPT3   ;
C131 CD5EC1        CALL DSPMSG     ;
;
C134 CD42C1        CALL INDEC       ; input character code
;
C137 E1            POP  HL
;
C138 F5            PUSH AF
C139 CDA903        CALL 03A9H      ; just move cursor
C13C F1            POP  AF
;
C13D CD5702        CALL 0257H      ; just display a character
;
C140 18BE          JR   LOOP        ; repeat
;
; input decimal number subroutine
;
;      outputs : input number in accumulator

```



```

; destroys : register a,t,e
;
C142 1E00 INDEC: LD E,0 ; initialize input number
C144 3E30 LD A,'0' ; initialize input character
;
C146 F5 INLOOP: PUSH AF ;
C147 7B LD A,E ;
C148 87 ADD A,A ;
C149 87 ADD A,A ;
C14A 83 ADD A,E ;
C14B 87 ADD A,A ; e <-- e * 10 + input number
C14C 5F LD E,A ;
C14D F1 POP AF ;
C14E D630 SUB '0' ;
C150 83 ADD A,E ;
C151 5F LD E,A ;
;
C152 CD750F CALL 0F75H ; input a character from keyboard
C155 CD5702 CALL 0257H ; echo-back a character
;
C158 FE0D CP 0DH
C15A 20EA JR NZ,INLOOP
;
C15C 7B LD A,E
C15D C9 RET
;
; display message subroutine
;
C15E 7E DSPMSG: LD A,(HL)
C15F A7 AND A
C160 C8 RET Z
C161 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C164 23 INC HL
C165 18F7 JR DSPMSG
;
; message area
;
C167 6E657874 PRMPT1: DEFB 'next position x ? ',1DH,1DH,1DH,1DH,0
C168 20706F73
C16F 6974696F
C173 6E207820
C177 3F202020
C17B 20201D1D
C17F 1D1D00
C182 6E657874 PRMPT2: DEFB 'next position y ? ',1DH,1DH,1DH,1DH,0
C186 20706F73
C18A 6974696F
C18E 6E207920
C192 3F202020
C196 20201D1D
C19A 1D1D00
C19D 63686172 PRMPT3: DEFB 'character code ? ',1DH,1DH,1DH,1DH,0
C1A1 61637465
C1A5 7220636F
C1A9 6465203F
C1AD 20202020
C1B1 201D1D1D
C1B5 1D00
;
C1B7 END

```

\*GC100



<  
=  
> F ?

,

M

1

+



o

next position x ?

next position y ? 1

character code ? 234

## 03D9H VRTCのチェック

アドレス	03D9H
機能	VRTCのチェック
レジスタ	AF-----

**解説** CRTがバーチカル・リトレース期間になるまでの間、同期待ちを行います。

VRTCは、入力ポート40H番地の第5ビットによって、チェックすることができます。

### サンプル

```

;
; --- check vrtc ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2120C1      LD  HL,MESAGE
C103 CD17C1      CALL DSPMSG
;
C106 CDD903      LOOP: CALL 03D9H          ;*just check vrtc
;
C109 3E2A        LD  A,'*'
C10B CD5702      CALL 0257H
;
C10E DB09        IN  A,(09H)              ;
C110 CB47        BIT  0,A                  ; jump to system monitor if stop key
C112 CA665C      JP   Z,5C66H              ;
;
C115 18EF        JR   LOOP
;
; display message subroutine
;
C117 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C118 A7          AND  A
C119 C8          RET  Z
C11A CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C11D 23          INC  HL
C11E 18F7        JR   DSPMSG
;
; message area
;
C120 76727463    MESSAGE:DEFB 'vrtc ready : ',0
C124 20726561
C128 6479203A
C12C 2000
;
C12E            END

```

```

*GC100
vrtc ready : *****
*****
*****
*****
*****
*****
*****
*****
*****
*****
*****
*

```



# 0 3 F 3 H    キャラクタ座標▷VRAMアドレス変換

アドレス	0 3 F 3 H
機    能	キャラクタ座標▷VRAMアドレス変換
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    レジスタHに格納された1～80の横座標，およびレジスタLに格納された1～25の縦座標，によって指定するCRTスクリーン上の指定位置に相当するVRAM (Video-RAM) のアドレスを計算し，結果をレジスタHLに格納してもどります。

80／72／40／36桁モード，カラー／白黒モード等はすべて考慮した上で，アドレスが計算されます。

なお，80／72／40／36桁モードの判別に当たってはワーク・エリア中EA65H番地の値を，カラー／白黒モードの判別に当たってはEA61H番地の値を，それぞれ参照します。

## サンプル

```

;
; --- display a box with characters ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2E04      LD    L,4                ; initialize coordinate y
;
C102 2604      LOOPY: LD    H,4          ; initialize coordinate x
;
C104 E5        LOOPX: PUSH HL
C105 CDF303    CALL  Q3F3H              ; *calculate address in video-ram
C108 3623      LD    (HL),'#'          ; send a character to video-ram
C10A E1        POP   HL
;
C10B 24        INC   H                  ; increment coordinate x
C10C 7C        LD    A,H
C10D FE09      CP    9
C10F 20F3      JR    NZ,LOOPX
;
C111 2C        INC   L                  ; increment coordinate y
C112 7D        LD    A,L
C113 FE09      CP    9
C115 20EB      JR    NZ,LOOPY
;
C117 C3665C    JP    5C66H              ; jump to system monitor
;
C11A          END
```

\*GC100  
\*  
#####  
#####  
#####  
#####  
#####

## 0 4 0 1 H 論理座標▷実座標変換

アドレス	0 4 0 1 H
機能	論理座標▷実座標変換
レジスタ	A F — — — — H L

**解 説** レジスタHに格納された1～80の横座標，およびレジスタLに格納された1～25の縦座標を，80／72／40／36桁モード，カラー／白黒モードを考慮した上で，BASICで使用するVRAM (Video-RAM) 上の実座標に変換し，結果をレジスタHおよびレジスタLに格納してもどります。

横座標の計算は，次式に準じて行います。

カラー・モード80桁の場合…… $H \leftarrow (H - 1) + 1$

カラー・モード72桁の場合…… $H \leftarrow (H - 1) + 2$

カラー・モード40桁の場合…… $H \leftarrow (H - 1) \times 2 + 2$

カラー・モード36桁の場合…… $H \leftarrow (H - 1) \times 2 + 4$

白黒 モード80桁の場合…… $H \leftarrow (H - 1)$

白黒 モード72桁の場合…… $H \leftarrow (H - 1) \times 2$

白黒 モード40桁の場合…… $H \leftarrow (H - 1) \times 2$

白黒 モード36桁の場合…… $H \leftarrow (H - 1) \times 2 + 4$

なお，80／72／40／36桁モードの判別に当たってはワーク・エリア中EA65H番地の値を，カラー／白黒モードの判別に当たってはEA61H番地の値を，それぞれ参照します。

### サンプル

```

;
; --- calculate physical position ---
;
;       ORG  0C100H
;
C100 2172C1      LD  HL,PRMPTX
C103 CD69C1      CALL DSPMSG
C106 CD32C1      CALL INDEC          ; input logical position x
C109 57          LD  D,A
;
C10A 218CC1      LD  HL,PRMPTY
C10D CD69C1      CALL DSPMSG
C110 CD32C1      CALL INDEC          ; input logical position y
C113 5F          LD  E,A
;
C114 D5          PUSH DE
C115 E1          POP  HL
C116 CD0104      CALL 0401H          ;*calculate physical position
C119 E5          PUSH HL
C11A D1          POP  DE
;
C11B 21A6C1      LD  HL,ANSWRX

```

```

C11E CD69C1      CALL DSPMSG
C121 7A          LD  A,D
C122 CD4EC1      CALL DSPDEC          ; display physical position x
;
C125 21C0C1      LD  HL,ANSWRY
C128 CD69C1      CALL DSPMSG
C12B 7B          LD  A,E
C12C CD4EC1      CALL DSPDEC          ; display physical position y
;
C12F C3665C      JP   5C66H          ; jump to system monitor
;
; input decimal number subroutine
;
; outputs : input number in accumulator
; destroys : register a,f,e
;
C132 1E00      INDEC: LD  E,0          ; initialize input number
C134 3E30      LD  A,'0'          ; initialize input character
;
C136 F5        INLOOP: PUSH AF          ;
C137 7B        LD  A,E          ;
C138 87        ADD A,A          ;
C139 87        ADD A,A          ;
C13A 83        ADD A,E          ;
C13B 87        ADD A,A          ; e <-- e * 10 + input number
C13C 5F        LD  E,A          ;
C13D F1        POP AF          ;
C13E D630      SUB  '0'          ;
C140 83        ADD A,E          ;
C141 5F        LD  E,A          ;
;
C142 CD750F      CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C145 CD5702      CALL 0257H          ; echo-back a character
;
C148 FE0D      CP   0DH
C14A 20EA      JR   NZ,INLOOP
;
C14C 7B        LD  A,E
C14D C9        RET
;
; display decimal number subroutine
;
; inputs : binary code less than 100 in accumulator
; destroys : register a,f
;
C14E 08        DSPDEC: EX  AF,AF'
C14F AF        XOR  A
C150 08        EX  AF,AF'
C151 D60A      DSPDE1: SUB  10
C153 3805      JR   C,DSPDE2
C155 08        EX  AF,AF'
C156 3C        INC  A
C157 08        EX  AF,AF'
C158 18F7      JR   DSPDE1
;
C15A 08        DSPDE2: EX  AF,AF'
C15B C630      ADD  A,'0'
C15D FE30      CP   '0'
C15F C45702    CALL NZ,0257H
;
C162 08        EX  AF,AF'
C163 C63A      ADD  A,+10+'0'
C165 CD5702    CALL 0257H
;
C168 C9        RET
;
; display message subroutine
;
C169 7E        DSPMSG: LD  A,(HL)
C16A A7        AND  A
C16B C8        RET  Z
C16C CD5702    CALL 0257H          ; display a character
C16F 23        INC  HL
C170 18F7      JR   DSPMSG

```



```

;
; message area
;
C172 0D0A6C6F PRMPTX:DEFB 0DH,0AH,'logical pos x (1-80) ? ',0
C176 67696361
C17A 6C20706F
C17E 73207820
C182 28312D38
C186 3029203F
C18A 2000
C18C 0D0A6C6F PRMPTY:DEFB 0DH,0AH,'logical pos y (1-25) ? ',0
C190 67696361
C194 6C20706F
C198 73207920
C19C 28312D32
C1A0 3529203F
C1A4 2000
C1A6 0D0A2070 ANSWRX:DEFB 0DH,0AH,' physical position x ? ',0
C1AA 68797369
C1AE 63616C20
C1B2 706F7369
C1B6 74696F6E
C1BA 2078203F
C1BE 2000
C1C0 0D0A2070 ANSWRY:DEFB 0DH,0AH,' physical position y ? ',0
C1C4 68797369
C1C8 63616C20
C1CC 706F7369
C1D0 74696F6E
C1D4 2079203F
C1D8 2000
;
C1DA          END

```

GC100

```

logical pos x (1-80) ? 10
logical pos y (1-25) ? 10
physical position x ? 22
physical position y ? 9
*GC100

```

```

logical pos x (1-80) ? 36
logical pos y (1-25) ? 25
physical position x ? 74
physical position y ? 24
*GC100

```

```

logical pos x (1-80) ? 0
logical pos y (1-25) ? 0
physical position x ? 3
physical position y ? 15
*

```

# 0 4 5 1 H テキスト・スクリーンの1行クリア

アドレス	0 4 5 1 H
機能	テキスト・スクリーンの1行クリア
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ D E によって V R A M (Video-R A M) 上の先頭アドレスを指定する, C R T テキスト・スクリーンの指定ラインをクリアします.

実際には, V R A M エリアの最後 F E B 8 H 番地から 1 2 0 バイトの内容を, レジスタ D E によって指定するアドレス以降にブロック転送するため, ヌル・キヤラクタ・コードおよびベース・カラーは, F E B 8 H 番地からの 1 2 0 バイトに用意されたクリア・バッファの内容を参照します.

## サンプル

```

;
; --- demonstration of erase lines ---
;
;      ORG  0C100H
;
; section of phase 1
;
C100 2E19      LD    L,25          ; appoint coordinate y
C102 2650      LOOPY: LD    H,80    ; appoint coordinate x
;
C104 3E7E      LOOPX: LD    A,'~'  ; appoint a character
;
C106 E5        PUSH HL
C107 CDD702    CALL 02D7H          ; move cursor and display
C10A E1        POP  HL
;
C10B CD36C1    CALL WAIT5         ; wait a moment
;
C10E 25        DEC  H              ; decrement coordinate x
C10F 20F3      JR   NZ,LOOPX
;
C111 2D        DEC  L              ; decrement coordinate y
C112 20EE      JR   NZ,LOOPY
;
; section of phase 2
;
C114 21F0F3    LD    HL,0F300H+120+120
C117 3E08      LD    A,8
;
C119 54        LOOP: LD    D,H
C11A 5D        LD    E,L
;
C11B E5        PUSH HL
C11C CD5104    CALL 0451H          ;*erase a line
C11F E1        POP  HL
;
C120 CD2DC1    CALL WAITL         ; wait
;
C123 116801    LD    DE,120+120+120
C126 19        ADD  HL,DE
C127 3D        DEC  A
C128 20EF      JR   NZ,LOOP
;
C12A C3665C    JP    5C66H        ; jump to system monitor
```





## 0 4 5 A H テキスト・スクリーンのクリア

アドレス	0 4 5 A H
機 能	テキスト・スクリーンのクリア
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** C R Tテキスト・スクリーンのみをクリアします。

F 3 0 0 H番地から3 0 0 0バイトの全V R A M (Video-R A M) エリアに関し、テキスト・エリアはヌル・キャラクタ・コードによって、アトリビュート・エリアはヌル・アトリビュート・コードによって、それぞれ満たします。

ヌル・キャラクタ・コードおよびベース・カラーは、F E B 8 H番地からの1 2 0 バイトに用意されたクリア・バッファの内容を参照します。

## サンプル

```

;
; --- dump memory by ascii character ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 DD210000      LD  IX,0000H      ; appoint top address of memory
;
C104 CD5A04      LOOP: CALL 045AH      ; *clear text screen all
;
C107 3A5DEA      LD  A,(0EA5DH)      ; lines of scrolling area
C10A 6F          LD  L,A              ; set coordinate y
;
C10B 3A65EA      LOOPY: LD  A,(0EA65H) ; width of text screen
C10E 67          LD  H,A              ; set coordinate x
;
C10F DB09      LOOPX: IN  A,(09H)      ;
C111 CB47          BIT  0,A              ; jump to system monitor if stop key
C113 CA665C      JP  Z,5C66H          ;
;
C116 DD7E00      LD  A,(IX)            ; get a character from memory
C119 DD23          INC  IX              ; next address
;
C11B FE20      CP  20H                ;
C11D 3002      JR  NC,NOMAL            ; chage control character
C11F 3E2E      LD  A,'.'              ;
;
C121 CD5702      NOMAL: CALL 0257H      ; diaplay a character
;
C124 25          DEC  H                ; decrement coordinate x
C125 20E8      JR  NZ,LOOPX
;
C127 2D          DEC  L                ; decrement coordinate y
C128 20E1      JR  NZ,LOOPY
;
C12A 18D8      JR  LOOP                ; now repeat
;
C12C          END

```

\*GC100  
n call.Overflow.Out of memory.Undefined  
line number.Subscript out of range.Redim  
ensioned array.Division by zero.Illegal  
direct.Type mismatch.Out of string space  
.String too long.String formula too comp  
lex.Can't continue.Undefined user functi  
on.No RESUME.RESUME without error.Unprin  
table error.Missing operand.Line buffer  
overflow.Position not on screen.Bad File  
Data.Disk BASIC Feature.Communications  
Buffer Overflow.Port not initialized.Tap  
e read ERROR.モ./ヨ.oi".gx".G>./...5J/A9.v  
r'-ウr.ンGrSΔrr..'reシ^rヨw>rRZO\_。./・D・D・D・D  
・D・D・D・D・D・D. ♥ス3. ....P.. . ...('....  
@.....y.....auto ..  
.....go to .....list .....  
.run.....time\$......key ...  
.....print .....list.....  
.cont...../キ/</ノテ..テ.....  
N/M/M/..ホ/^/^/.....P8.....年 in .  
Ok ...Break.!..9~# ㄣN#F#ㄣi`z  
\*

## 0 4 7 A H    ライン数から V R A M のバイト数を計算

アドレス	0 4 7 A H
機    能	ライン数から V R A M のバイト数を計算
レジスタ	A F B C — — H L

**解    説**    アキュムレータのデータ（1 ～ 2 5 5）に 1 2 0 を乗じたものを、レジスタ B C およびレジスタ H L に格納します。

ただし、アキュムレータのデータが 0（ゼロ）である場合のチェックは行っていないため、0 は 2 5 6 とみなした上で計算を行います。

インタプリタでは、C R T テキスト・スクリーンのライン数を V R A M（Video-R A M）上でのバイト数に変換する際に、このシステム・サブルーチンを用いています。

### サンプル

```

;
; --- multiply by 120 ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2132C1  START: LD   HL,PROMPT
C103 CD29C1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; system monitor if stop key
C10C 23          INC   HL
;
C10D E5          PUSH  HL
C10E CD29C1      CALL DSPMSG          ; display the input number again
C111 214AC1      LD    HL,ANSWER
C114 CD29C1      CALL DSPMSG
C117 E1          POP   HL
;
C118 CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C11B CD7F27      CALL 277FH          ; convert into integer
;
C11E 3AA8F0      LD    A,(0F0A8H)    ; get lsb byte of integer
C121 CD7A04      CALL 047AH          ; *multiply by 120, result in reg-hl
;
C124 CD132D      CALL 2D13H          ; display unsigned integer
;
C127 18D7        JR    START
;
; display message subroutine
;
C129 7E          DSPMSG:LD   A,(HL)
C12A A7          AND   A
C12B C8          RET   Z
C12C CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C12F 23          INC   HL
C130 18F7        JR    DSPMSG
;
; message area
;
C132 0D0A0A61  PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'a integer in byte ? ',0
C136 20696E74
C13A 65676572

```



```
C13E 20696E20
C142 62797465
C146 203F2000
C14A 206D756C ANSWER:DEFB ' multiplied by 120 is ',0
C14E 7469706C
C152 69656420
C156 62792031
C15A 32302069
C15E 732000

;
C161 END
```

\*GC100

```
a integer in byte ? 1
1 multiplied by 120 is 120

a integer in byte ? 2
2 multiplied by 120 is 240

a integer in byte ? 3
3 multiplied by 120 is 360

a integer in byte ? 10
10 multiplied by 120 is 1200

a integer in byte ? 100
100 multiplied by 120 is 12000

a integer in byte ? 0
0 multiplied by 120 is 30720

a integer in byte ?
```

\*

## 0 4 8 7 H テキスト画面クリア・バッファの設定

アドレス	0 4 8 7 H
機 能	テキスト画面クリア・バッファの設定
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** V R A M (Video - R A M) エリアの直後,すなわち F E B 8 H 番地からの 1 2 0 バイトに用意される C R T テキスト・スクリーンのライン・クリア・バッファを,適切なデータでイニシアライズします.

インタプリタがテキスト・スクリーンをクリアする際には,このクリア・バッファの内容を,ライン単位でブロック転送して行きます.

## サンプル

```

; --- apply screen clearing buffer ---
;
;       ORG    0C100H
;
C100 CD2E0B      CALL 0B2EH      ;
C103 AF          XOR    A          ; function keys display off
C104 3260EA      LD     (0EA60H),A ;
;
C107 08          EX     AF,AF'     ; set null character in accumulator'
;
C108 DB09      LOOP: IN    A,(09H) ;
C10A CB47      BIT    0,A          ; jump to system monitor if stop key
C10C CA665C      JP     Z,5C66H    ;
;
C10F 08          EX     AF,AF'
C110 325AEA      LD     (0EA5AH),A ; set null character
C113 3C          INC    A          ; increment null character code
C114 08          EX     AF,AF'
;
C115 CD8704      CALL 0487H        ;*initialize clearing buffer
C118 CD5A04      CALL 045AH        ; clear text screen all
C11B CD20C1      CALL WAIT        ; wait a moment
;
C11E 18E8      JR     LOOP        ; and repeat
;
; wait a moment subroutine
;
;       destroys : register b,c
;
C120 0EFF      WAIT: LD     C,0FFH
C122 06FF      WAIT1: LD    B,0FFH
C124 10FE      WAIT2: DJNZ WAIT2
C126 0D          DEC    C
C127 20F9      JR     NZ,WAIT1
C129 C9          RET
;
C12A          END

```

[illegible]



# 0 4 F 8 H    アトリビュートのコントロール

アドレス	0 4 F 8 H
機    能	アトリビュートのコントロール
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    レジスタHに格納された1～80の横座標，およびレジスタLに格納された1～25の縦座標，によって指定するテキスト・スクリーン上の指定座標に対応するアトリビュートを，アキュムレータに格納されたアトリビュート・コードによって設定します。

なお，アキュムレータに与えるアトリビュート・コードは，μ P D 3 3 0 1 (プログラマブルC R Tコントローラ) に使用されているものです。

## サンプル

```

;
; --- demonstration of control attribute ---
;
;      ORG  0C100H
;
;      attributes code map
;
+-----+-----+-----+
| bits | color | bw |
+-----+-----+-----+
| bit0=0 | **unused** | normal | normal |
|      =1 | **unused** | secret | secret |
| bit1=0 | **unused** | normal | normal |
|      =1 | **unused** | blinking | blinking |
| bit2=0 | **unused** | normal | normal |
|      =1 | **unused** | reverse | reverse |
+-----+-----+-----+
| bit3=0 | appoint mode | **unused** |
|      =1 | appoint color | **unused** |
+-----+-----+-----+
| bit4=0 | character | normal | normal |
|      =1 | graphic | over line | over line |
| bit5=0 | blue off | normal | normal |
|      =1 | blue on | under line | under line |
| bit6=0 | red off | **unused** | **unused** |
|      =1 | red on | **unused** | **unused** |
| bit7=0 | green off | **unused** | character |
|      =1 | green on | **unused** | graphic |
+-----+-----+-----+
;
C100 01FF00      LD  BC,00FFH      ;
C103 CDF708      CALL 08F7H      ;
C106 0628        LD  B,40        ; console ,,0,1:width 40,25
C108 0E19        LD  C,25        ;
C10A CD3A09      CALL 093AH      ;
;
C10D 2E01        LD  L,1        ; appoint coordinate y
;
C10F 2601      LOOPY: LD  H,1    ; appoint coordinate x
;
C111 78          LOOPX: LD  A,B  ;
C112 3C          INC  A          ;
C113 E607        AND  07H       ;
C115 47          LD  B,A        ;

```

C116 CB17	RL A	; generate attribute code
C118 CB17	RL A	; from basic function code
C11A CB17	RL A	;
C11C CB17	RL A	;
C11E CB17	RL A	;
C120 F618	OR 18H	;
	;	
C122 F5	PUSH AF	;
C123 C5	PUSH BC	;
C124 E5	PUSH HL	;
C125 CDF804	CALL 04F8H	; *set attribute
C128 E1	POP HL	;
C129 C1	POP BC	;
C12A F1	POP AF	;
	;	
C12B 24	INC H	; increment coordinate x
	;	
C12C F5	PUSH AF	;
C12D C5	PUSH BC	;
C12E E5	PUSH HL	;
C12F CDF804	CALL 04F8H	; *set attribute
C132 E1	POP HL	;
C133 C1	POP BC	;
C134 F1	POP AF	;
	;	
C135 24	INC H	; increment coordinate x
	;	
C136 F5	PUSH AF	;
C137 C5	PUSH BC	;
C138 E5	PUSH HL	;
C139 CDF804	CALL 04F8H	; *set attribute
C13C E1	POP HL	;
C13D C1	POP BC	;
C13E F1	POP AF	;
	;	
C13F 24	INC H	; increment coordinate x
	;	
C140 7C	LD A,H	;
C141 FE28	CP 39+1	; check coordinate x end or not
C143 20CC	JR NZ,LOOPX	;
	;	
C145 2C	INC L	; increment coordinate y
	;	
C146 7D	LD A,L	;
C147 FE1A	CP 25+1	; check coordinate y end or not
C149 20C4	JR NZ,LOOPY	;
	;	
C14B C3665C	JP 5C66H	; jump to system monitor
	;	
C14E	END	

\*GC100  
\*

## 0 6 6 4 H    ライン番号▷VRAMアドレス変換

アドレス	0 6 6 4 H
機    能	ライン番号▷VRAMアドレス変換
レジスタ	A F — — D E H L

**解    説**    アキュムレータに格納された 0 ～ 2 5 の縦座標に対応する V R A M (Video-RAM) の先頭アドレスを、レジスタ D E に求めます。

アキュムレータに与えられた縦座標が 0 の場合には、VRAM の開始アドレスである F 3 0 0 H が結果となりますが、縦座標が 2 5 の場合にはテキスト・スクリーン・クリア・バッファの開始アドレスである F E B 8 H が結果になります。

また、このシステム・サブルーチンでは、ライン番号から VRAM アドレスへの変換を計算によって行っているのではなく、高速性を重視するため、0 6 7 5 H ～ 0 6 A 8 H 番地のテーブルよりアドレスを引き出しています。

### サンプル

```

;
; --- appoint the line on text screen ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 215FC1  START: LD   HL,PRMPT1
C103 CD56C1      CALL DSPMSG
C106 CD2FC1      CALL INDEC          ; input line number in accumulator
C109 FE19        CP    25
C10B D2665C      JP    NC,5C66H
;
C10E CD6406      CALL 0664H          ;*get address on vram in reg-de
;
C111 217DC1      LD   HL,PRMPT2
C114 CD56C1      CALL DSPMSG
C117 CD750F      CALL 0F75H          ; input a character in accumulator
C11A CD5702      CALL 0257H          ; echo-back the character
;
; flash the appointed character ten times
;
C11D 060A        LD   B,10
;
C11F 12          FLASH: LD   (DE),A
C120 CD4BC1      CALL WAIT
;
C123 F5          PUSH AF
C124 3E20        LD   A,' '
C126 12          LD   (DE),A
C127 CD4BC1      CALL WAIT
C12A F1          POP  AF
;
C12B 10F2        DJNZ FLASH
;
C12D 18D1        JR    START
;
; input decimal number subroutine
;
;      outputs : input number in accumulator

```



```

; destroys : register a,f,e
;
C12F 1E00 INDEC: LD E,0 ; initialize input number
C131 3E30 LD A,'0' ; initialize input character
;
C133 F5 INLOOP: PUSH AF ;
C134 7B LD A,E ;
C135 87 ADD A,A ;
C136 87 ADD A,A ;
C137 83 ADD A,E ;
C138 87 ADD A,A ; e <-- e * 10 + input number
C139 5F LD E,A ;
C13A F1 POP AF ;
C13B D630 SUB '0' ;
C13D 83 ADD A,E ;
C13E 5F LD E,A ;
;
C13F CD750F CALL 0F75H ; input a character from keyboard
C142 CD5702 CALL 0257H ; echo-back a character
;
C145 FE0D CP 0DH
C147 20EA JR NZ,INLOOP
;
C149 7B LD A,E
C14A C9 RET
;
; wait subroutine
;
; destroys : register h,l
;
C14B 2EFF WAIT: LD L,0FFH
C14D 26FF WAIT1: LD H,0FFH
C14F 25 WAIT2: DEC H
C150 20FD JR NZ,WAIT2
C152 2D DEC L
C153 20F8 JR NZ,WAIT1
C155 C9 RET
;
; display message subroutine
;
C156 7E DSPMSG: LD A,(HL)
C157 A7 AND A
C158 C8 RET Z
C159 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C15C 23 INC HL
C15D 18F7 JR DSPMSG
;
; message area
;
C15F 0D0A6C69 PRMPT1: DEFB 0DH,0AH,'line number from 0 to 24 ? ',0
C163 6E65206E
C167 756D6265
C16B 72206672
C16F 6F6D2030
C173 20746F20
C177 3234203F
C17B 2000
C17D 0D0A2020 PRMPT2: DEFB 0DH,0AH,'
C181 20202020 character ? ',0
C185 20202020
C189 20202020
C18D 20636861
C191 72616374
C195 6572203F
C199 2000
;
C19B END

```

\*GC100

line number from 0 to 24 ? 20  
character ?

\*

# 0 6 E 6 H    アトリビュートのコントロール

アドレス	0 6 E 6 H
機    能	アトリビュートのコントロール
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    E D C 4 H 番地に格納された 1 ～ 8 0 の横座標，および E D C 3 H 番地に格納された 1 ～ 2 5 の縦座標，によって指定する C R T スクリーン上の指定座標に対応するアトリビュートを，E D B A H 番地に格納されたアトリビュート・コードによって設定します。

なお，E D B A H 番地に与えるアトリビュート・コードは，μ P D 3 3 0 1（プログラマブル C R T コントローラ）に使用されているものです。

## サンプル

```

;
; --- demonstration of control attribute ii ---
;
;      ORG  0C100H
;
;      attributes code map
;
;      +-----+-----+-----+
;      | bits |      color      |      bw      |
;      +-----+-----+-----+
;      | bit0=0 | **unused** | normal      | normal      |
;      |      =1 | **unused** | secret      | secret      |
;      | bit1=0 | **unused** | normal      | normal      |
;      |      =1 | **unused** | blinking    | blinking    |
;      | bit2=0 | **unused** | normal      | normal      |
;      |      =1 | **unused** | reverse     | reverse     |
;      +-----+-----+-----+
;      | bit3=0 |      appoint mode | **unused** |
;      |      =1 | appoint color    | **unused** |
;      +-----+-----+-----+
;      | bit4=0 | character      | normal      | normal      |
;      |      =1 | graphic        | over line   | over line   |
;      | bit5=0 | blue off       | normal      | normal      |
;      |      =1 | blue on        | under line  | under line  |
;      | bit6=0 | red off        | **unused** | **unused** |
;      |      =1 | red on         | **unused** | **unused** |
;      | bit7=0 | green off      | **unused** | character   |
;      |      =1 | green on       | **unused** | graphic     |
;      +-----+-----+-----+
;
C100 010000      LD  BC,0000H      ;
C103 CDF708      CALL 08F7H      ;
C106 0650        LD  B,80        ; console ,,0,0:width 80,25
C108 0E19        LD  C,25        ;
C10A CD3A09      CALL 093AH      ;
;
C10D 2E01        LD  L,1         ; appoint coordinate y
;
C10F 2601      LOOPY: LD  H,1     ; appoint coordinate x
;
C111 22C3ED      LOOPX: LD  (0EDC3H),HL ; store coordinate x and y
C114 3E80        LD  A,80H      ; attribute code of semi-graphic
C116 32BAED      LD  (0EDBAH),A  ; store it
;
C119 F5          PUSH AF
C11A C5          PUSH BC

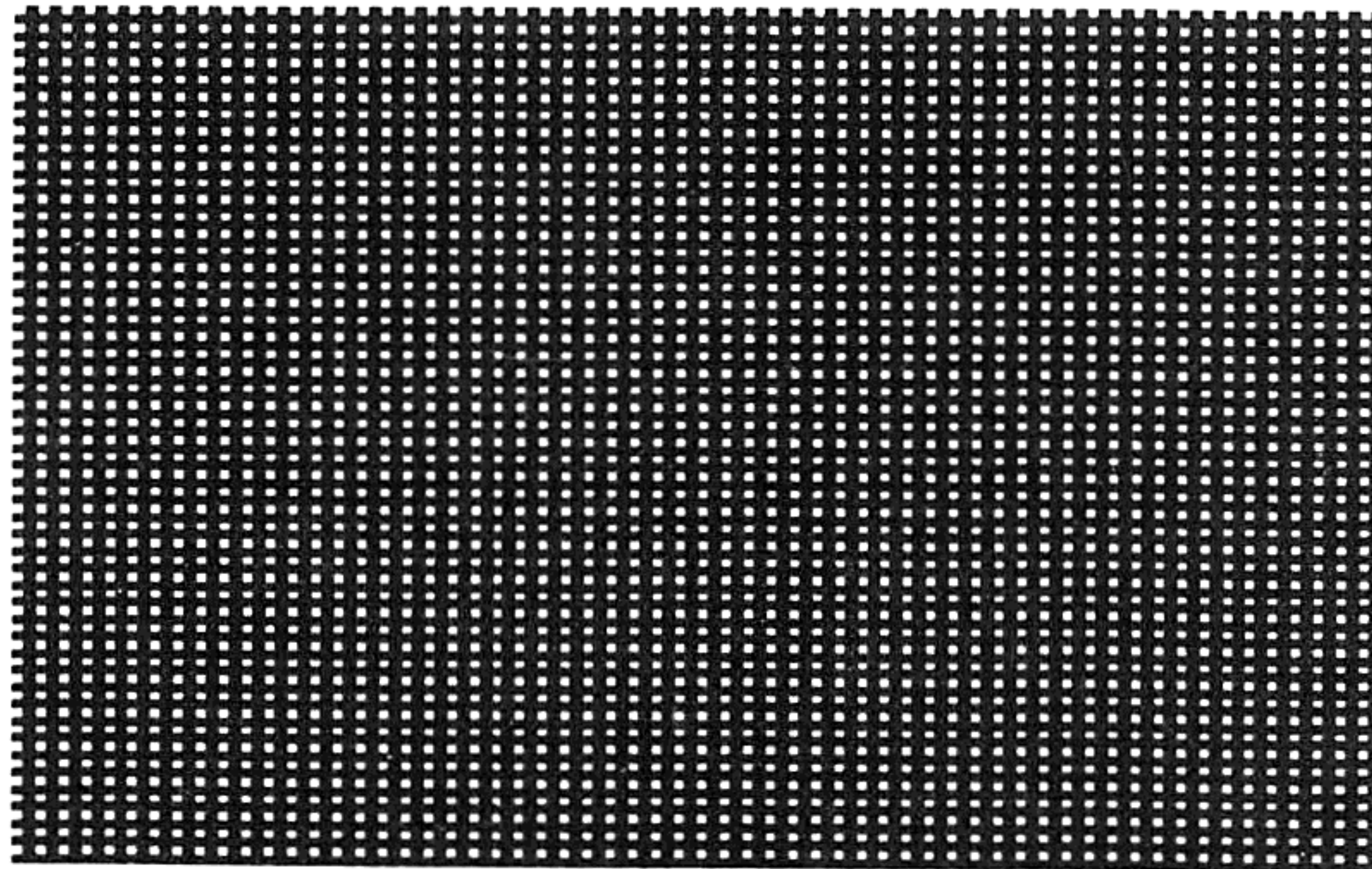
```



C124 E5	PUSH HL	
C125 CDF303	CALL 03F3H	; calculate vram address
C128 36F5	LD (HL),0F5H	; send the form in semi-grphic
C12A E1	POP HL	
C12B C1	POP BC	
C12C F1	POP AF	
C12D 24	INC H	; increment coordinate x
C12E 7C	LD A,H	
C12F FE51	CP 80+1	; check coordinate x end or not
C131 20DE	JR NZ,LOOPX	
C133 2C	INC L	; increment coordinate y
C134 7D	LD A,L	
C135 FE1A	CP 25+1	; check coordinate y end or not
C137 20D6	JR NZ,LOOPY	
C139 C3665C	JP 5C66H	; jump to system monitor
C13C	END	

\*GC100

\*





## 07C9H ファンクション・キー表示の開始

アドレス	07C9H
機能	ファンクション・キー表示の開始
レジスタ	A F B C D E H L

**解説** アキュムレータの内容に1を加えた番号の, プログラマブル・ファンクション・キーから始まる5個のプログラマブル・ファンクション・キーを, テキスト・スクリーン最下段の定位置に表示します。

ただし, あらかじめファンクション・キー表示モードが指定されていることが必要です。

### サンプル

```

;
; --- control function keys display ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 214DC1 START: LD  HL,PROMPT
C103 CD44C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD750F      CALL 0F75H      ; input a character from keyboard
C109 CD5702      CALL 0257H      ; echo-back the character
;
C10C FE03        CP 03H
C10E CA665C      JP Z,5C66H
;
C111 FE79        CP 'y'
C113 280E        JR Z,YES
C115 FE59        CP 'Y'
C117 280A        JR Z,YES
C119 FE6E        CP 'n'
C11B 281E        JR Z,NO
C11D FE4E        CP 'N'
C11F 281A        JR Z,NO
;
C121 18DD        JR START
;
; YES:
C123 3EFF        LD A,0FFH
C125 3260EA      LD (0EA60H),A
C128 2167C1      LD HL,NUMBER
C12B CD44C1      CALL DSPMSG
C12E CD750F      CALL 0F75H      ; display appointed function keys
C131 CD5702      CALL 0257H
C134 D631        SUB '1'
C136 CDC907      CALL 07C9H
C139 18C5        JR START
;
; NO:
C13B AF          XOR A
C13C 3260EA      LD (0EA60H),A      ; not display function keys
C13F CD2E0B      CALL 0B2EH
C142 18BC        JR START
;
; display message subroutine
;
C144 7E          DSPMSG:LD A,(HL)
C145 A7          AND A
C146 C8          RET Z

```

```

C147 CD5702          CALL 0257H          ; display a character
C14A 23              INC HL
C14B 18F7            JR DSPMSG
;
; message area
;
C14D 0D0A6469 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'display function key ? ',0
C151 73706C61
C155 79206675
C159 6E637469
C15D 6F6E206B
C161 6579203F
C165 2000
C167 0D0A2064 NUMBER:DEFB 0DH,0AH,' display from number f.',0
C16B 6973706C
C16F 61792066
C173 726F6D20
C177 6E756D62
C17B 65722066
C17F A500
;
C181                END

```

\*GC100

```

display function key ? n
display function key ? y
  display from number f.1
display function key ? y
  display from number f.2
display function key ? y
  display from number f.3
display function key ? y
  display from number f.4
display function key ? y
  display from number f.5
display function key ? y
  display from number f.6
display function key ?
*
```

## 0 8 F 7 H テキスト・スクリーンのモード設定

アドレス	0 8 F 7 H
機 能	テキスト・スクリーンのモード設定
レジスタ	A F B C D E ー ー

**解 説** 以下に示す各レジスタに与える入力パラメータにより，CRTのテキストスクリーンに関するモード設定を行います。

レジスタB……ファンクション・キー表示を行う場合にはF F Hを，ファンクション・キー表示を行わない場合には0 0 Hを与えます。

レジスタC……カラー・モードの場合にはF F Hを，白黒モードの場合には0 0 Hを与えます。

### サンプル

```

;
; --- change text screen mode ---
;
      ORG  0C100H
;
; display prompt message and get 1st parameter
;
C100 2166C1      LD  HL,CONSOL
C103 CD5DC1      CALL DSPMSG
C106 CD3AC1      CALL INDEC
C109 1C          INC  E
C10A 7B          LD   A,E
C10B 325EEA      LD   (0EA5EH),A      ; set number of scroll start line
;
; get 2nd parameter
;
C10E CD58C1      CALL DSPCOM
C111 CD3AC1      CALL INDEC
C114 7B          LD   A,E
C115 325DEA      LD   (0EA5DH),A      ; set lines of scroll area
;
; get 3rd parameter
;
C118 CD58C1      CALL DSPCOM
C11B CD3AC1      CALL INDEC
C11E AF          XOR  A
C11F 1C          INC  E
C120 1D          DEC  E
C121 2802        JR   Z,NO
C123 3EFF        LD   A,OFFH
C125 47          NO:  LD   B,A      ; set display function keys or not
;
; get 4th parameter
;
C126 CD58C1      CALL DSPCOM
C129 CD3AC1      CALL INDEC
C12C AF          XOR  A
C12D 1C          INC  E
C12E 1D          DEC  E
C12F 2802        JR   Z,BW
C131 3EFF        LD   A,OFFH

```



```

C133 4F      BW:    LD    C,A                ; set color mode or b/w mode
;
; main works of change text screen mode
;
C134 CDF708      CALL 08F7H                ;*change text screen mode
;
C137 C3665C      JP    5C66H                ; jump to system monitor
;
; input a decimal number subroutine
;
; outputs : binary code less than 256 in register e
; destroys : register a,f,e
;
C13A 1E00      INDEC: LD    E,0                ; initialize a input number
C13C 3E30      LD    A,'0'                ; initialize a input character
;
C13E F5      INDEC1: PUSH AF                ;
C13F 7B      LD    A,E                    ;
C140 87      ADD   A,A                    ;
C141 87      ADD   A,A                    ;
C142 83      ADD   A,E                    ;
C143 87      ADD   A,A                    ; e <-- e * 10 + input number
C144 5F      LD    E,A                    ;
C145 F1      POP   AF                    ;
C146 D630      SUB   '0'                    ;
C148 83      ADD   A,E                    ;
C149 5F      LD    E,A                    ;
;
C14A CD750F      CALL 0F75H                ; input a character from keyboard
;
C14D FE3A      CP    '9'+1                ;
C14F D0      RET   NC                    ;
C150 FE30      CP    '0'                    ;
C152 D8      RET   C                    ;
;
C153 CD5702      CALL 0257H                ; echo-back a character
C156 18E6      JR    INDEC1                ;
;
; display a comma subroutine
;
; destroys : accumulator
;
C158 3E2C      DSPCOM: LD   A,',,'
C15A C35702      JP    0257H                ; display a character
;
; display message subroutine
;
; destroys : accumulator
;
C15D 7E      DSPMSG: LD   A,(HL)
C15E A7      AND   A
C15F C8      RET   Z
C160 CD5702      CALL 0257H                ; display a character
C163 23      INC   HL
C164 18F7      JR    DSPMSG
;
; message area
;
C166 0D0A636F    CONSOL: DEFB 0DH,0AH,'console ',0
C16A 6E736F6C
C16E 652000
;
C171      END

```

\*GC100

console 0,25,0,1  
\*GC100

console 10,10,1,0  
\*

## 0 9 3 A H テキスト・スクリーン表示文字数の設定

アドレス	0 9 3 A H
機 能	テキスト・スクリーン表示文字数の設定
レジスタ	A F B C D E ー

**解 説** テキスト・スクリーンに表示される最大の文字数を、レジスタ B に格納された桁数およびレジスタ C に格納された行数に設定します。

通常の場合、桁数としては 8 0 / 7 2 / 4 0 / 3 6 を指定し、行数としては 2 5 / 2 0 を指定しますが、B A S I C では “Illegal function call” エラーが発生するような組み合わせ、例えば 1 0 桁 × 1 0 行等も指定することが可能です。

### サンプル

```

;
; --- change text screen mode and width ---
;
;      ORG  0C100H
;
; input the 1st parameter of width
;
C100 2176C1      LD  HL,WIDTH
C103 CD5D52      CALL 52EDH      ; display the message of width
C106 CD58C1      CALL INDEC
C109 43          LD  B,E        ; set width x in register b
;
; input the 2nd parameter of width
;
C10A 3E2C        LD  A,', '
C10C CD5702      CALL 0257H
C10F CD58C1      CALL INDEC
C112 4B          LD  C,E        ; set width y in register c
C113 C5          PUSH BC       ; save parameters of width
;
; input the 1st parameter of console
;
C114 2181C1      LD  HL,CONSOL
C117 CD5D52      CALL 52EDH      ; display the message of console
C11A CD58C1      CALL INDEC
C11D 1C          INC  E
C11E 7B          LD  A,E
C11F 325EEA      LD  (0EA5EH),A ; set number of scroll start line
;
; input the 2nd parameter of console
;
C122 3E2C        LD  A,', '
C124 CD5702      CALL 0257H
C127 CD58C1      CALL INDEC
C12A 7B          LD  A,E
C12B 325DEA      LD  (0EA5DH),A ; set lines of scroll area
;
; input the 3rd parameter of console
;
C12E 3E2C        LD  A,', '
C130 CD5702      CALL 0257H
C133 CD58C1      CALL INDEC
C136 AF          XOR  A
C137 1C          INC  E
C138 1D          DEC  E
C139 2802        JR   Z,NO
C13B 3EFF        LD  A,0FFH

```

```

C13D 47      NO:    LD    B,A                ; set display function keys or not
;
; input the 4th parameter of console
;
C13E 3E2C      LD    A,', '
C140 CD5702    CALL  0257H
C143 CD58C1    CALL  INDEC
C146 AF        XOR    A
C147 1C        INC    E
C148 1D        DEC    E
C149 2802      JR     Z,BW
C14B 3EFF      LD     A,0FFH
C14D 4F        BW:    LD     C,A                ; set color mode or b/w mode
;
; just change text screen mode and width
;
C14E CDF708    CALL  08F7H                ; change text screen mode
;
C151 C1        POP    BC                ; resave parameters of width
C152 CD3A09    CALL  093AH                ; *change text screen width
;
C155 C3665C    JP     5C66H                ; jump to system monitor
;
; input a decimal number subroutine
;
; outputs : binary code less than 256 in register e
; destroys : register a,f,e
;
C158 1E00      INDEC: LD    E,0                ; initialize a input number
C15A 3E30      LD     A,'0'                ; initialize a input character
;
C15C F5        INDEC1: PUSH AF                ;
C15D 7B        LD     A,E                ;
C15E 87        ADD    A,A                ;
C15F 87        ADD    A,A                ;
C160 83        ADD    A,E                ;
C161 87        ADD    A,A                ; reg-e <-- reg-e * 10 + the number
C162 5F        LD     E,A                ;
C163 F1        POP    AF                ;
C164 D630      SUB    '0'                ;
C166 83        ADD    A,E                ;
C167 5F        LD     E,A                ;
;
C168 CD750F    CALL  0F75H                ; input a charcter from keyboard
;
C16B FE3A      CP     '9'+1
C16D D0        RET    NC
C16E FE30      CP     '0'
C170 D8        RET    C
;
C171 CD5702    CALL  0257H                ; echo-back the character
C174 18E6      JR     INDEC1
;
; message area
;
C176 0D0A7769  WIDTH: DEFB 0DH,0AH,'width  ',0
C17A 64746820
C17E 202000
C181 0D0A636F  CONSOL: DEFB 0DH,0AH,'console ',0
C185 6E736F6C
C189 652000
;
C18C          END

```

\*GC100

```

width  10,25
console 0,25,0,0
*
```



## 0 9 A 3 H テキスト・スクリーン表示桁数の設定

アドレス	0 9 A 3 H
機能	テキスト・スクリーン表示桁数の設定
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** テキスト・スクリーンの1ライン中に表示する最大の桁数を、アキュムレータに格納された桁数に設定します。

通常の場合は、8 0 / 7 2 / 4 0 / 3 6 桁を指定しますが、B A S I Cでは“Illegal function call”エラーが発生するような設定も行うことができます。

### サンプル

```

;
; --- change width x of text screen ---
;
;      ORG  0C100H
;
; get 1st parameter of width
;
C100 213FC1      LD  HL,WIDTH
C103 CD36C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD13C1      CALL INDEC          ; input a parameter in register e
C109 CD31C1      CALL DSPCOM         ; display a comma
C10C 7B          LD  A,E             ; set width x in accumulator
;
; just change width x of text screen
;
C10D CDA309      CALL 09A3H          ;*change width x of text screen
;
C110 C3665C      JP   5C66H          ; jump to system monitor
;
; input a decimal number subroutine
;
;      outputs : binary code less than 256 in register e
;      destroys : register a,f,e
;
C113 1E00      INDEC: LD  E,0          ; initialize a input number
C115 3E30      LD  A,'0'             ; initialize a input character
;
C117 F5        INDEC1:PUSH AF          ;
C118 7B        LD  A,E                ;
C119 87        ADD  A,A                ;
C11A 87        ADD  A,A                ;
C11B 83        ADD  A,E                ;
C11C 87        ADD  A,A                ; e <-- e * 10 + input number
C11D 5F        LD  E,A                ;
C11E F1        POP  AF                ;
C11F D630      SUB  '0'                ;
C121 83        ADD  A,E                ;
C122 5F        LD  E,A                ;
;
C123 CD750F      CALL 0F75H            ; input a character from keyboard
;
C126 FE3A      CP   '9'+1
C128 D0        RET  NC
C129 FE30      CP   '0'

```

```

C12B D8          RET C
;
C12C CD5702      CALL 0257H          ; echo-back a character
C12F 18E6        JR INDEC1
;
; display a comma subroutine
;
; destroys : accumulator
;
C131 3E2C        DSPCOM:LD A,', '
C133 C35702      JP 0257H          ; display a character
;
; display message subroutine
;
; destroys : accumulator
;
C136 7E          DSPMSG:LD A,(HL)
C137 A7          AND A
C138 C8          RET Z
C139 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C13C 23          INC HL
C13D 18F7        JR DSPMSG
;
; message area
;
C13F 0D0A7769    WIDTH: DEFB 0DH,0AH,'width ',0
C143 64746820
C147 00
;
C148            END

```

\*GC100

```

width 20,
*
Ok
print string$(255,'X
')
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
Ok

```

## 0 9 D 7 H テキスト・スクリーン表示行数の設定

アドレス	0 9 D 7 H
機 能	テキスト・スクリーン表示行数の設定
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** テキスト・スクリーンの1画面中に表示する最大の行数を、アキュムレータに格納された行数に設定します。

通常の場合は、25行／20行を指定しますが、BASICでは“Illegal function call”エラーが発生するような設定も行うことが可能です。

### サンプル

```

;
; --- change width y of text screen ---
;
;       ORG 0C100H
;
; get 2st parameter of width
;
C100 213FC1      LD  HL,WIDTH
C103 CD36C1      CALL DSPMSG
;
;       CALL DSPCOM          ; display a comma
;       CALL INDEC          ; input a parameter in register e
C106 CD31C1      LD  A,E          ; set width y in accumulator
C109 CD13C1
C10C 7B
;
; just change width y of text screen
;
C10D CDD709      CALL 09D7H          ;*change width y of text screen
;
C110 C3665C      JP 5C66H          ; jump to system monitor
;
; input a decimal number subroutine
;
;       outputs : binary code less than 256 in register e
;       destroys : register a,f,e
;
C113 1E00      INDEC: LD  E,0          ; initialize a input number
C115 3E30      LD  A,'0'          ; initialize a input character
;
; INDEC1: PUSH AF          ;
;       LD  A,E          ;
;       ADD A,A          ;
;       ADD A,A          ;
;       ADD A,E          ;
;       ADD A,A          ; e <-- e * 10 + input number
;       LD  E,A          ;
;       POP AF          ;
;       SUB '0'          ;
;       ADD A,E          ;
;       LD  E,A          ;
;
;
C123 CD750F      CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
;
;       CP  '9'+1
C126 FE3A      RET  NC
C128 D0          CP  '0'
C129 FE30      RET  C
C12B D8
;

```



```

C12C CD5702          CALL 0257H          ; echo-back a character
C12F 18E6            JR   INDEC1
;
; display a comma subroutine
;
; destroys : accumulator
;
C131 3E2C            DSPCOM:LD  A,',,'
C133 C35702          JP   0257H          ; display a character
;
; display message subroutine
;
; destroys : accumulator
;
C136 7E              DSPMSG:LD  A,(HL)
C137 A7              AND  A
C138 C8              RET  Z
C139 CD5702          CALL 0257H          ; display a character
C13C 23              INC  HL
C13D 18F7            JR   DSPMSG
;
; message area
;
C13F 0D0A7769        WIDTH: DEFB 0DH,0AH,'width ',0
C143 64746820
C147 00
;
C148                  END

```

\*GC100

width ,25  
\*

# 0 9 F 6 H   C R T の 2 5 行モード用イニシアライズ

アドレス	0 9 F 6 H
機 能	C R T の 2 5 行モード用イニシアライズ
レジスタ	A F — — — — H L

**解 説**    DMAコントローラ（μ P D 8 2 5 7）およびC R Tコントローラ（μ P D 3 3 0 1）を2 5 行モード用にイニシアライズします。

イニシアライズ時には、0 A 6 8 H～0 A 6 C H番地のデータ・テーブルを使用します。

## サンプル

```

;
; --- 25 or 20 lines on text screen ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 DB09 LOOP: IN  A,(09H)      ;
C102 CB47      BIT  0,A          ; jump to system monitor if stop key
C104 CA665C      JP   Z,5C66H      ;
;
C107 2140C1      LD   HL,MSG25
C10A CD37C1      CALL DSPMSG
C10D CDF609      CALL 09F6H      ;*initialize for 25 lines mode
C110 CD28C1      CALL WAIT
;
C113 DB09      IN   A,(09H)      ;
C115 CB47      BIT  0,A          ; jump to system monitor if stop key
C117 CA665C      JP   Z,5C66H      ;
;
C11A 215EC1      LD   HL,MSG20
C11D CD37C1      CALL DSPMSG
C120 CD5E0A      CALL 0A5EH      ;*initialize for 20 lines mode
C123 CD28C1      CALL WAIT
;
C126 18D8      JR   LOOP
;
; wait subroutine
;
;      destroys : register a,f,b,c
;
C128 3E0F WAIT: LD   A,0FH
C12A 0EFF WAIT1: LD  C,0FFH
C12C 06FF WAIT2: LD  B,0FFH
C12E 10FE WAIT3: DJNZ WAIT3
C130 0D      DEC  C
C131 20F9      JR  NZ,WAIT2
C133 3D      DEC  A
C134 20F4      JR  NZ,WAIT1
C136 C9      RET
;
; display message subroutine
;
;      destroys : accumulator
;
C137 7E DSPMSG:LD  A,(HL)
C138 A7      AND  A
C139 C8      RET  Z
C13A CD5702      CALL 0257H      ; display a character
C13D 23      INC  HL
C13E 18F7      JR  DSPMSG
```

```

;
; message area
;
C140 0D0A3235 MSG25: DEFB 0DH,0AH,'25 lines par text screen !!',0
C144 206C696E
C148 65732070
C14C 61722074
C150 65787420
C154 73637265
C158 656E2021
C15C 2100
C15E 0D0A3230 MSG20: DEFB 0DH,0AH,'20 lines par text screen !!',0
C162 206C696E
C166 65732070
C16A 61722074
C16E 65787420
C172 73637265
C176 656E2021
C17A 2100
;
C17C          END

```

\*GC100

```

25 lines par text screen !!
20 lines par text screen !!
25 lines par text screen !!
20 lines par text screen !!
25 lines par text screen !!
20 lines par text screen !!
25 lines par text screen !!
20 lines par text screen !!
25 lines par text screen !!
20 lines par text screen !!
25 lines par text screen !!
20 lines par text screen !!
25 lines par text screen !!
20 lines par text screen !!
25 lines par text screen !!
*

```



## 0 A 5 E H    C R T の 2 0 行モード用イニシアライズ

アドレス	0 A 5 E H
機    能	C R T の 2 0 行モード用イニシアライズ
レジスタ	A F — — — — H L

**解    説**    DMAコントローラ (  $\mu$  P D 8 2 5 7 ) およびC R Tコントローラ (  $\mu$  P D 3 3 0 1 ) を 2 0 行モード用にイニシアライズします。

イニシアライズ時には、0 A 6 D H ~ 0 A 7 1 H 番地のデータ・テーブルを使用します。

### サンプル

```

;
; --- initialize crt and dma controller ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 212EC1  START: LD   HL,PROMPT
C103 CD25C1          CALL DSPMSG
;
C106 CD750F          CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C109 CD5702          CALL 0257H          ; echo-back the character
;
C10C FE03           CP   03H
C10E CA665C          JP   Z,5C66H          ; jump to system monitor if stop key
;
C111 FE31           CP   '1'
C113 2806           JR   Z,INIT25
C115 FE32           CP   '2'
C117 2807           JR   Z,INIT20
;
C119 18E5           JR   START
;
C11B CDF609  INIT25:CALL 09F6H          ;*initialize for 25characters mode
C11E 18E0           JR   START
;
C120 CD5E0A  INIT20:CALL 0A5EH          ;*initialize for 20characters mode
C123 18DB           JR   START
;
; display message subroutine
;
;      destroys : accumulator
;
C125 7E           DSPMSG:LD   A,(HL)
C126 A7           AND   A
C127 C8           RET   Z
C128 CD5702          CALL 0257H          ; display a character
C12B 23           INC   HL
C12C 18F7           JR   DSPMSG
;
; message area
;
C12E 0D0A3235 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'25 characters mode -- 1 '
C132 20636861
C136 72616374
C13A 65727320
C13E 6D6F6465
C142 202D2D20
C146 312020

```

```

C149 0D0A3230          DEFB 0DH,0AH,'20 characters mode -- 2 '
C14D 20636861
C151 72616374
C155 65727320
C159 6D6F6465
C15D 202D2D20
C161 322020
C164 0D0A2020          DEFB 0DH,0AH,'                which ? ',0
C168 20202020
C16C 20202020
C170 20202020
C174 77686963
C178 68203F20
C17C 00
;
C17D                      END

```

\*GC100

```

25 characters mode -- 1
20 characters mode -- 2
    which ? 1
25 characters mode -- 1
20 characters mode -- 2
    which ? 2
25 characters mode -- 1
20 characters mode -- 2
    which ? 1
25 characters mode -- 1
20 characters mode -- 2
    which ? 2
25 characters mode -- 1
20 characters mode -- 2
    which ?
*
```

# 0 A 7 3 H    ファンクション・キー・リスト

アドレス	0 A 7 3 H
機    能	ファンクション・キー・リスト
レジスタ	A F B - D E - -

**解    説**    BASICのKEYLISTと同様に、すべてのプログラマブル・ファンクション・キーの定義内容のリストを画面上に表示します。

ファンクション・キーの定義内容の一部はテキスト画面の最下段に表示させておくことができますが、このシステム・サブルーチンでは、そのすべての内容を画面に表示させることができます。

## サンプル

```

;
; --- function key listings ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 211CC1  START: LD   HL,PROMPT
C103 CDED52          CALL 52EDH          ; display the message
;
C106 CD750F          CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C109 CD5702          CALL 0257H          ; echo-back the character
;
C10C FE79            CP   'y'
C10E 2807            JR   Z,YES
C110 FE59            CP   'Y'
C112 2803            JR   Z,YES
C114 C3665C          JP   5C66H          ; jump to system monitor if not yes
;
C117 CD730A  YES:    CALL 0A73H          ;*display function key listings
C11A 18E4          JR   START
;
; message area
;
C11C 0D0A6675  PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'function key listings ? ',0
C120 6E637469
C124 6F6E206B
C128 6579206C
C12C 69737469
C130 6E677320
C134 3F2000
;
C137              END
```

```

*GC100

function key listings ? y
files          load
mount          save
remove         name
list           kill
run            run

function key listings ? n
*
```



## N-BASICの主要データ領域

0 6 7 5 H ~ 0 6 A 8 H	テキスト・スクリーン先頭アドレス・データ
1 0 E 5 H ~ 1 1 7 C H	キーボード・マトリクス変換データ
1 8 3 8 H ~ 1 8 7 4 H	N-BASICのタイトル・メッセージ
1 F C 9 H ~ 1 F C E H	“Bad C <sub>R</sub> L <sub>F</sub> ” メッセージ
1 F F F H ~ 1 F F B H	“Found:” および “Skip:” メッセージ
2 4 F 2 H ~ 2 4 F 5 H	単精度実数型の1
2 4 F 6 H ~ 2 5 F 2 H	log 演算用のデータ
2 B 2 6 H ~ 2 B 2 D H	単精度実数型の1 0 0 および1 0
3 0 D 4 H ~ 3 1 4 7 H	単精度実数型および倍精度実数型のデータ群
3 1 4 8 H ~ 3 1 5 1 H	1 6 進数から1 0 進数への変換データ
3 2 3 3 H ~ 3 2 5 3 H	exp 演算用のデータ
3 2 E A H ~ 3 2 F 5 H	乱数発生用のデータ
3 3 4 0 H ~ 3 3 4 7 H	三角関数演算用のデータ
3 3 4 8 H ~ 3 3 5 C H	sin 演算用のデータ
3 3 9 8 H ~ 3 3 B C H	atn 演算用のデータ
3 3 B D H ~ 3 4 6 6 H	中間言語から処理ルーチンへの分岐テーブル
3 4 6 7 H ~ 3 4 C 0 H	関数中間言語から処理ルーチンへの分岐テーブル
3 4 C 1 H ~ 3 4 F 4 H	頭文字とキーワード格納アドレスのインデクス
3 4 F 5 H ~ 3 7 A 7 H	キーワードと中間言語の変換テーブル
3 7 A 8 H ~ 3 7 B C H	特殊記号と中間言語の変換テーブル
3 7 C 9 H ~ 3 7 F 0 H	型変換および演算ルーチンへの分岐テーブル
3 7 F 1 H ~ 3 A 0 4 H	エラー・メッセージ・テーブル
3 A 0 5 H ~ 3 B 5 A H	ワーク・エリアの初期データ
3 B 5 B H ~ 3 B 5 F H	“in” メッセージ
3 B 6 0 H ~ 3 B 6 5 H	“Ok C <sub>R</sub> L <sub>F</sub> ” メッセージ
3 B 6 6 H ~ 3 B 6 B H	“Break” メッセージ
4 8 A C H ~ 4 8 B E H	“? Redo from start C <sub>R</sub> L <sub>F</sub> ” メッセージ
4 9 D 7 H ~ 4 9 E 7 H	“? Extra ignored C <sub>R</sub> L <sub>F</sub> ” メッセージ
5 B F 0 H ~ 5 B F F H	“Undefined line” メッセージ
5 C 6 F H ~ 5 C 9 2 H	機械語モニタのコマンド・テーブル

## 0 B 1 8 H    ブート・ストラップ・ローダ

アドレス	0 B 1 8 H
機 能	ブート・ストラップ・ローダ
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** ミニ・フロッピ・ディスク・ユニット（P C - 8 0 3 1, P C 8 0 3 1 - 2 W, P C - 8 0 S 3 1 相当）の、ドライブ 1, トラック 1, セクタ 1 から 2 5 6 バイトのデータを読み出し, C 0 0 0 H ~ C 0 F F H 番地に格納後, エラーが発生しなければ C 0 0 0 H 番地にジャンプします。

エラーが発生した場合には, E D C 7 H 番地に 0 0 H を格納するのみでもどります。

このシステム・サブルーチンは, B A S I C がコールド・スタートする際に, ディスク・ユニットが接続されていれば必ずコールします。

### サンプル

```

;
; --- boot strap loader ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2147C1 LABEL1:LD  HL,PROMPT
C103 CD3EC1      CALL DSPMSG
;
C106 CD750F      CALL 0F75H      ; input a character from keyboard
C109 CD5702      CALL 0257H      ; echo-back the character
;
C10C FE03        CP  03H
C10E CA665C      JP   Z,5C66H
;
C111 FE79        CP  'y'
C113 2804        JR   Z,LABEL2
C115 FE59        CP  'Y'
C117 20E7        JR   NZ,LABEL1
;
C119 2166C1 LABEL2:LD  HL,SURE
C11C CD3EC1      CALL DSPMSG
;
C11F CD750F      CALL 0F75H      ; input a character from keyboard
C122 CD5702      CALL 0257H      ; echo-back the character
;
C125 FE03        CP  03H
C127 CA665C      JP   Z,5C66H
;
C12A FE79        CP  'y'
C12C 2804        JR   Z,LABEL3
C12E FE59        CP  'Y'
C130 20CE        JR   NZ,LABEL1
;
C132 CD180B LABEL3:CALL 0B18H      ;*boot strap loader
;
C135 2185C1      LD   HL,ERROR
C138 CD3EC1      CALL DSPMSG      ; diaplay error message and exit

```

```

C13B C3665C          JP    5C66H          ;
;
; display message subroutine
;
; inputs   : top address of message in register hl
; destroys : register a,f,h,l
;
C13E 7E             DSPMSG:LD    A,(HL)
C13F A7             AND    A
C140 C8             RET    Z
C141 CD5702         CALL  0257H          ; display a character
C144 23             INC    HL
C145 18F7           JR     DSPMSG
;
; message area
;
C147 0D0A           PROMPT:DEFB 0DH,0AH
C149 626F6F74       DEFB 'boot the disk-basic again ? ',0
C14D 20746865
C151 20646973
C155 6B2D6261
C159 73696320
C15D 61676169
C161 6E203F20
C165 00
C166 0D0A           SURE:  DEFB 0DH,0AH
C168 6974206D       DEFB 'it means cold start, sure ? ',0
C16C 65616E73
C170 20636F6C
C174 64207374
C178 6172742C
C17C 20737572
C180 65203F20
C184 00
C185 0D0A           ERROR: DEFB 0DH,0AH
C187 63616E27       DEFB 'can't load the IPL !!',07H,0
C18B 74206C6F
C18F 61642074
C193 68652049
C197 504C2021
C19B 210700
;
C19E                END

```

\*GC100

```

boot the disk-basic again ? y
it means cold start, sure ? n
boot the disk-basic again ? y
it means cold start, sure ? n
boot the disk-basic again ? y
can't load the IPL !!
*

```



## 0 B 2 E H テキスト・スクリーン最下段の消去

アドレス	0 B 2 E H
機 能	テキスト・スクリーン最下段の消去
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** C R Tテキスト・スクリーンの最下段を消去します。

B A S I Cでは、このシステム・サブルーチンを、ファンクション・キー表示エリアを消去するために使用していますが、実際にファンクション・キー表示を行うか否かは、ワーク・エリアE A 6 0 H番地の内容が0 0 HかF F Hかによって決定します。

### サンプル

```

;
; --- blink the function key display ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 3EFF      LD  A,0FFH
C102 3260EA     LD  (0EA60H),A      ; turn on the function key display
;
; BLINK: IN  A,(09H)                ;
C105 DB09      ;                    ;
C107 CB47      BIT  0,A              ; jump to system monitor if stop key
C109 CA665C     JP  Z,5C66H          ;
;
C10C 2142C1     LD  HL,MSGDSF
C10F CD39C1     CALL DSPMSG
C112 CDC907     CALL 07C9H          ; display function key
C115 CD2DC1     CALL WAIT
;
C118 DB09      IN  A,(09H)          ;
C11A CB47      BIT  0,A              ; jump to system monitor if stop key
C11C CA665C     JP  Z,5C66H          ;
;
C11F 215CC1     LD  HL,MSGERA
C122 CD39C1     CALL DSPMSG
C125 CD2E0B     CALL 0B2EH          ;*erace the last line on screen
C128 CD2DC1     CALL WAIT
;
C12B 18D8      JR  BLINK
;
; wait subroutine
;
;      destroys : flags only
;
C12D C5        WAIT: PUSH BC
C12E 0EFF      LD  C,0FFH
C130 06FF      WAIT1: LD  B,0FFH
C132 10FE      WAIT2: DJNZ WAIT2
C134 0D        DEC  C
C135 20F9      JR  NZ,WAIT1
C137 C1        POP  BC
C138 C9        RET
;
; display message subroutine
;
;      inputs   : top address of message in register hl

```



## 0 B 9 2 H グラフィック座標▷キャラクタ座標変換

アドレス	0 B 9 2 H
機能	グラフィック座標▷キャラクタ座標変換
レジスタ	A F — — — — H L

**解 説** レジスタHに格納された1～160のセミ・グラフィック横座標およびレジスタLに格納された1～100のセミ・グラフィック縦座標を、キャラクタ横座標およびキャラクタ縦座標に変換します。

### サンプル

```

;
; --- from '2001 : a space odyssey' ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 01FF00      LD BC,00FFH      ;
C103 CDF708      CALL 08F7H      ;
C106 0650        LD B,80          ; console ,,0,1:width 80,25
C108 0E19        LD C,25          ;
C10A CD3A09      CALL 093AH      ;
;
C10D 2100F8      LD HL,0F800H     ;
C110 225AEA      LD (0EA5AH),HL   ; color 7,0,1:print chr$(12);
C113 CD5A04      CALL 045AH      ;
;
C116 3E01        LD A,1           ;
C118 32E1C2      LD (CHECK),A     ;
C11B 110A00      LD DE,10         ;
C11E DD21E5C2    LD IX,DATA       ;
C122 0632        LD B,50          ; initialize work area
C124 CD42C2      MAIN1: CALL MAKED ;
C127 DD19        ADD IX,DE        ;
C129 05          DEC B           ;
C12A 20F8        JR NZ,MAIN1      ;
;
C12C 0601        LD B,1           ;
C12E 0E3C      MAIN2: LD C,60      ;
C130 C5          MAIN4: PUSH BC    ;
C131 CD76C1      CALL STARS        ;
C134 C1          POP BC           ;
C135 CD36C2      CALL WAIT         ;
C138 0D          DEC C            ;
C139 20F5        JR NZ,MAIN4      ;
;
C13B 04          INC B            ;
C13C 78          LD A,B           ;
C13D FE0F        CP 15            ;
C13F 20ED        JR NZ,MAIN2      ;
;
C141 0E0A      MAIN6: LD C,10     ;
C143 C5          MAIN7: PUSH BC    ;
C144 CD76C1      CALL STARS        ;
C147 C1          POP BC           ;
C148 CD36C2      CALL WAIT         ;
C14B 0D          DEC C            ;
C14C 20F5        JR NZ,MAIN7      ;
;
C14E 04          INC B            ;
C14F 78          LD A,B           ;
C150 FE32        CP 50            ;
C152 20ED        JR NZ,MAIN6      ;
C154 1614        LD D,20          ;

```



```

C156 1EC8      MAIN5: LD    E,200
C158 7A        LD    A,D
C159 FE02      CP     2
C15B CC71C1    CALL  Z,EXIT
;
C15E 0632      MAIN3: LD    B,50
C160 D5        PUSH  DE
C161 CD76C1    CALL  STARS
C164 D1        POP   DE
C165 1D        DEC   E
C166 20F6      JR    NZ,MAIN3
C168 15        DEC   D
C169 CC71C1    CALL  Z,EXIT
C16C 20E8      JR    NZ,MAIN5
C16E C3665C    JP     5C66H
;
C171 AF        EXIT:  XOR   A
C172 32E1C2    LD    (CHECK),A
C175 C9        RET
;
; move stars subroutine
;
; destroys : register a,f,b,c,d,e,h,l,ix
;
C176 DD21E5C2  STARS: LD    IX,DATA
C17A 110A00    LD    DE,10
C17D C5        STARS1: PUSH BC
C17E D5        PUSH  DE
C17F CD89C1    CALL  STAR
C182 D1        POP   DE
C183 C1        POP   BC
C184 DD19      ADD   IX,DE
C186 10F5      DJNZ  STARS1
C188 C9        RET
;
; move a star subroutine
;
; destroys : register a,f,b,c,h,l
;
C189 DD3508    STAR:  DEC   (IX+8)
C18C C0        RET   NZ
;
C18D DD7E09    LD    A,(IX+9)
C190 DD7708    LD    (IX+8),A
;
C193 DD6E05    LD    L,(IX+5)      ; get lsb byte of last address
C196 DD6606    LD    H,(IX+6)      ; get msb byte of last address
C199 DD7E07    LD    A,(IX+7)      ; get last semi-grphic pattern code
C19C A7        AND   A
C19D CA34C2    JP     Z,LESS
;
C1A0 AE        XOR   (HL)
C1A1 77        LD    (HL),A      ; just clear the dot
;
C1A2 21A1C2    LD    HL,VECTOR
C1A5 1600      LD    D,0
C1A7 DD5E00    LD    E,(IX)
C1AA 19        ADD   HL,DE
C1AB DD7E01    LD    A,(IX+1)
C1AE 86        ADD   A,(HL)
C1AF 47        LD    B,A
C1B0 23        INC   HL
C1B1 DD7E02    LD    A,(IX+2)
C1B4 86        ADD   A,(HL)
C1B5 4F        LD    C,A
C1B6 DD3503    DEC   (IX+3)      ; move the star
C1B9 200E      JR    NZ,SEARCH
C1BB 23        INC   HL
C1BC 78        LD    A,B
C1BD 86        ADD   A,(HL)
C1BE 47        LD    B,A
C1BF 23        INC   HL
C1C0 79        LD    A,C
C1C1 86        ADD   A,(HL)

```

```

C1C2 4F          LD  C,A          ;
C1C3 DD7E04      LD  A,(IX+4)     ;
C1C6 DD7703      LD  (IX+3),A     ;
;
C1C9 78          SEARCH:LD  A,B   ;
C1CA FE01        CP  1           ;
C1CC 3822        JR  C,NEW        ; check x on screen or not
C1CE FE9C        CP  156         ;
C1D0 301E        JR  NC,NEW       ;
;
C1D2 79          LD  A,C         ;
C1D3 FE01        CP  1           ;
C1D5 3819        JR  C,NEW        ; check y on screen or not
C1D7 FE62        CP  98          ;
C1D9 3015        JR  NC,NEW       ;
;
C1DB DD7001      PSET: LD  (IX+1),B ; store coordinate x
C1DE DD7102      LD  (IX+2),C     ; store coordinate y
;
C1E1 CD02C2      CALL CAL        ; calculate address and pattern
;
C1E4 DD7707      LD  (IX+7),A     ; store semi-graphic pattern code
;
C1E7 AE          XOR  (HL)        ; pset dot or preset dot
C1E8 77          LD  (HL),A       ; just send a dot to video-ram
;
C1E9 DD7505      LD  (IX+5),L     ; store lsb byte of address on vram
C1EC DD7406      LD  (IX+6),H     ; store msb byte of address on vram
C1EF C9          RET
;
; make a new star subroutine
;
; destroys : register a,f
;
C1F0 3AE1C2      NEW:  LD  A,(CHECK)
C1F3 A7          AND  A
C1F4 2803        JR  Z,ERASE
C1F6 C342C2      JP  MAKED
;
; break a old star subroutine
;
; destroys : register a,f
;
C1F9 DD360700    ERASE: LD  (IX+7),0
C1FD AF          XOR  A
C1FE 32C9F8      LD  (0F8C9H),A
C201 C9          RET
;
; calculare vram address and pattern code subroutine
;
; inputs      : coordinate x base is zero in register b
;               coordinate y base is zero in register c
; outputs     : address on video-ram in register hl
;               semi-graphic pattern code in accumulator
; destroys    : register a,f,b,c,h,l
;
C202 C5          CAL:  PUSH BC
C203 60          LD  H,B
C204 69          LD  L,C
C205 24          INC  H
C206 2C          INC  L
C207 CD920B      CALL 0B92H        ;*convert into cursor position
C20A CDF303      CALL 03F3H        ; calculate address on vram
C20D C1          POP  BC
;
; calculate semi-graphic pattern code section
;
C20E CB40        BIT  0,B
C210 2004        JR  NZ,N1
;
C212 060F        LD  B,0FH
C214 1802        JR  N2
;
C216 06F0        N1:  LD  B,0F0H

```

```

;
C218 79      N2:   LD    A,C
C219 E603    AND    03H
;
C21B 3D      DEC    A
C21C 2004    JR     NZ,N3
C21E 3E22    LD     A,22H
C220 1810    JR     N4
;
C222 3D      N3:   DEC    A
C223 2004    JR     NZ,N5
C225 3E44    LD     A,44H
C227 1809    JR     N4
;
C229 3D      N5:   DEC    A
C22A 2004    JR     NZ,N6
C22C 3E88    LD     A,88H
C22E 1802    JR     N4
;
C230 3E11    N6:   LD     A,11H
;
C232 A0      N4:   AND    B
;
C233 C9      RET
;
; waste fitting time subroutine
;
; destroys : register a,f,b,d
;
C234 0631    LESS:  LD     B,49
C236 3E32    WAIT:  LD     A,50
C238 90      SUB    B
C239 1614    WAIT2: LD     D,20
C23B 15      WAIT1: DEC    D
C23C 20FD    JR     NZ,WAIT1
C23E 3D      DEC    A
C23F 20F8    JR     NZ,WAIT2
C241 C9      RET
;
; initialize work area for a new star
;
; input      : top address of work area in register ix
; outputs    : work area indexed register ix
; destroys   : register a,f
;
C242 CD6FC2  MAKED: CALL  RND1
C245 DD7700  LD     (IX+0),A
C248 DD360150 LD     (IX+1),80
C24C DD360232 LD     (IX+2),50
C250 CD79C2  CALL  RND2
C253 DD7703  LD     (IX+3),A
C256 DD7704  LD     (IX+4),A
C259 DD3605C9 LD     (IX+5),0C9H
C25D DD3606F8 LD     (IX+6),0F8H
C261 DD360704 LD     (IX+7),04H
C265 CD80C2  CALL  RND3
C268 DD7708  LD     (IX+8),A
C26B DD7709  LD     (IX+9),A
C26E C9      RET
;
; generate a random number multiply from 1 to 15 by 4 subroutine
;
; outputs    : generated number in accumulator
; destroys   : register a,f
;
C26F CD87C2  RND1:  CALL  RSUB
C272 E60F    AND    15
C274 CB07    RLC    A
C276 CB07    RLC    A
C278 C9      RET
;
; generate a random number from 1 to 8 subroutine
;
; outputs    : generated number in accumulator

```



```

; destroys : register a,f
;
C279 CD87C2 RND2: CALL RSUB
C27C E607      AND 7
C27E 3C        INC A
C27F C9        RET

;
; generate a random number from 1 to 4 subroutine
;
; outputs : generated number in accumulator
; destroys : register a,f
;
C280 CD87C2 RND3: CALL RSUB
C283 E603      AND 3
C285 3C        INC A
C286 C9        RET

;
; generate a random number subroutine
;
; outputs : generated number in accumulator
; destroys : register a,f
;
C287 D5        RSUB: PUSH DE
C288 E5        PUSH HL
C289 ED5F      LD A,R
C28B 1600      LD D,0
C28D 5F        LD E,A
C28E 2AE3C2    LD HL,(RNDM)
C291 19        ADD HL,DE
C292 22E3C2    LD (RNDM),HL
C295 7D        LD A,L
C296 CB0F      RRC A
C298 CB0F      RRC A
C29A CB0F      RRC A
C29C CB0F      RRC A
C29E E1        POP HL
C29F D1        POP DE
C2A0 C9        RET

;
; vector table of demonstration program
;
C2A1 00FFFF00 VECTOR:DEFB 0,-1,-1,0
C2A5 00FF0100 DEFB 0,-1,1,0
C2A9 01FFFF00 DEFB 1,-1,-1,0
C2AD 01FF0001 DEFB 1,-1,0,1
C2B1 010000FF DEFB 1,0,0,-1
C2B5 01000001 DEFB 1,0,0,1
C2B9 010100FF DEFB 1,1,0,-1
C2BD 0101FF00 DEFB 1,1,-1,0
C2C1 00010100 DEFB 0,1,1,0
C2C5 0001FF00 DEFB 0,1,-1,0
C2C9 FF010100 DEFB -1,1,1,0
C2CD FF0100FF DEFB -1,1,0,-1
C2D1 FF000001 DEFB -1,0,0,1
C2D5 FF0000FF DEFB -1,0,0,-1
C2D9 FFFF0001 DEFB -1,-1,0,1
C2DD FFFF01FF DEFB -1,-1,1,-1

;
; work area of demonstration program
;
C2E1 CHECK: DEFS 2
C2E3 RNDM: DEFS 2
C2E5 DATA: END

```

## μPD3301のアトリビュート

N-BASICおよびN80-BASICでは、CRTテキスト・スクリーンのコントロールを実現するために、μPD3301（プログラマブルCRTコントローラ）を、文字コード・エリアとアトリビュート・エリアを分離したトランスペアレント・アトリビュート・モードで使用しています。

### アトリビュート・コード表

モード ビット		カラーモード		白黒モード
		カラー指定	機能指定	
0	OFF	未使用	ノーマル	ノーマル
	ON	未使用	シークレット	シークレット
1	OFF	未使用	ノーマル	ノーマル
	ON	未使用	ブリンク	ブリンク
2	OFF	未使用	ノーマル	ノーマル
	ON	未使用	リバーズ	リバーズ
3	OFF	機能指定		
	ON	カラー指定		
4	OFF	キャラクタ	ノーマル	ノーマル
	ON	グラフィック	オーバー・ライン	オーバー・ライン
5	OFF	B信号 OFF	ノーマル	ノーマル
	ON	B信号 ON	アンダー・ライン	アンダー・ライン
6	OFF	R信号 OFF	未使用	未使用
	ON	R信号 ON	未使用	未使用
7	OFF	G信号 OFF	未使用	キャラクタ
	ON	G信号 ON	未使用	グラフィック

### RGB信号▷カラー変換表

信号	黒 ブラック	青 ブルー	赤 レッド	紫 マゼンダ	緑 グリーン	水 シアン	黄 イエロー	白 ホワイト
G	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON
R	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON
B	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON

# 0BD2H    カーソル表示の停止

アドレス	0BD2H
機能	カーソル表示の停止
レジスタ	AF-----HL

**解説**    CRTスクリーン上の現カーソル位置に表示すべきカーソルを表示しません。ただし、インタプリタ等からカーソル表示ルーチンが実行された場合、CRTコントローラ（μPD3301）のイニシアライズが行われた場合等は、カーソル表示が再開されます。

## サンプル

```

;
; --- cursor on and off ---
;
;          ORG  0C100H
;
C100 DB09  LOOP: IN   A,(09H)          ;
C102 CB47          BIT   0,A          ; jump to system monitor if stop key
C104 CA665C        JP    Z,5C66H      ;
;
C107 2140C1        LD    HL,MSGON
C10A CD37C1        CALL  DSPMSG
C10D CDE20B        CALL  0BE2H        ;*display cursor
C110 CD28C1        CALL  WAIT
;
C113 DB09          IN   A,(09H)      ;
C115 CB47          BIT   0,A          ; jump to system monitor if stop key
C117 CA665C        JP    Z,5C66H      ;
;
C11A 2150C1        LD    HL,MSGOFF
C11D CD37C1        CALL  DSPMSG
C120 CDD20B        CALL  0BD2H        ; not display cursor
C123 CD28C1        CALL  WAIT
;
C126 18D8          JR    LOOP
;
; wait subroutine
;
;          destroys : register a,f,b,c
;
C128 3E0F  WAIT:  LD    A,0FH
C12A 0EFF  WAIT1: LD    C,0FFH
C12C 06FF  WAIT2: LD    B,0FFH
C12E 10FE  WAIT3: DJNZ  WAIT3
C130 0D          DEC    C
C131 20F9          JR    NZ,WAIT2
C133 3D          DEC    A
C134 20F4          JR    NZ,WAIT1
C136 C9          RET
;
; display message subroutine
;
;          destroys : register a,f,h,l
;
```





## 0 B E 2 H    カーソル表示の開始

アドレス	0 B E 2 H
機    能	カーソル表示の開始
レジスタ	A F — — — — H L

**解    説**    C R Tスクリーン上の,カーソル位置に表示すべきカーソルを表示します.

通常, B A S I C等によって業務用のプログラム中でキーボードからのデータ入力を行う場合には, 見掛け上の同時処理を実現するためおよびエラー処理の完璧を期するために, 普通の入力命令 ( I N P U T等) を避けて I N K E Y \$ 等を使用しますが, I N K E Y \$ の実行時にはカーソルが消去されています. このような場合にカーソル表示を実現するためにも, このカーソル表示ルーチンを利用することができます.

### サンプル

```
100 /
110 / input routine for business program
120 /
130 DEFINT A-Z
140 DEF USR=&HBE2
150 BYTES=30
160 /
170 / main routine
180 /
190 PRINT
200 PRINT 'input ? ';
210 GOSUB 270
220 IF RESULT$='end' OR RESULT$='END' THEN END
230 PRINT
240 PRINT 'print : ';RESULT$
250 GOTO 170
260 /
270 / input string subroutine
280 /
290 COLUMN=0
300 RESULT$=""
310 PRINT STRING$(BYTES,'_');STRING$(BYTES,CHR$(&H1D));
320 /
330 / main loop of input a character
340 /
350 DUMMY=USR(DUMMY)
360 IN$=INKEY$
370 IF IN$="" THEN 330
380 /
390 IN=ASC(IN$)
400 IF IN= &H8 THEN GOSUB 510:GOTO 330
410 IF IN=&H7F THEN GOSUB 510:GOTO 330
420 IF IN= &HD THEN RETURN
430 IF IN<&H20 THEN 330
440 /
```

```

450 IF COLUMN=BYTES THEN 330
460 COLUMN=COLUMN+1
470 RESULT$=RESULT$+IN$
480 PRINT IN$;
490 GOTO 330
500 /
510 / back-spacing subroutine
520 /
530 IF COLUMN=0 THEN RETURN
540 COLUMN=COLUMN-1
550 RESULT$=LEFT$(RESULT$,COLUMN)
560 PRINT CHR$(&H1D);"_";CHR$(&H1D);
570 RETURN

```

run

```

input ? This is a dog.-----
print : This is a dog.

input ? This is my dog.-----
print : This is my dog.

input ? My dog is in the box.-----
print : My dog is in the box.

input ? This is a cat.-----
print : This is a cat.

input ? This is my cat.-----
print : This is my cat.

input ? My cat is in the box.-----
print : My cat is in the box.

input ? end-----
Ok

```



## 0 B F 3 H CMTからの入力イニシアライズ

アドレス	0 B F 3 H
機能	CMTからの入力イニシアライズ
レジスタ	A F —————

**解 説**  $\mu$  P D 8 2 5 1 C (U S A R T) をCMTの入力用にイニシアライズ後、内蔵モータ・リレーを“O N”にしてキャリアを検出すればもどります。  
S T O P キーの押下で、“Tape read ERROR” エラーが発生します。  
また、F 1 B 6 H 番地へのフックが用意されています。

## 0 C 2 E H CMTインタフェースのクローズ

アドレス	0 C 2 E H
機能	CMTインタフェースのクローズ
レジスタ	A F —————

**解 説** 時間待ち後、 $\mu$  P D 8 2 5 1 C (U S A R T = Universal Synchronous Asynchronous Resiver Transmitter) をクローズし、内蔵リレーを“O F F”にしてもどります。

## 0 C 4 6 H CMTへの出力イニシアライズ

アドレス	0 C 4 6 H
機能	CMTへの出力イニシアライズ
レジスタ	A F —————

**解 説**  $\mu$  P D 8 2 5 1 C (U S A R T) をCMTの出力用にイニシアライズ後、内蔵リレーの“O N”を実行し、時間待ちを行ってもどります。  
また、F 1 B 6 H 番地へのフックが用意されています。

## 0 C 8 8 H CMTからの1バイト入力

アドレス	0 C 8 8 H
機 能	CMTからの1バイト入力
レジスタ	A F —————

**解 説** CMTインタフェースから1バイトのデータを入力し、アキュムレータに格納してもどりますが、“Tape read ERROR”エラーの発生またはS T O Pキーの押下でインタプリタの制御下に入ります。

また、F 1 A 4 H番地へのフックが用意されています。

## 0 C B 3 H アスタリスクのフラッシング

アドレス	0 C B 3 H
機 能	アスタリスクのフラッシング
レジスタ	A F —————

**解 説** テキスト・スクリーン上の定位置にアスタリスク“\*”が表示されている場合にはそれを消去し、そうでない場合には表示してもどります。

インタプリタでは、B A S I Cのプログラムがロード中であることを通知するために、アスタリスクをフラッシングさせてします。

## 0 C D A H CMTへの1バイト出力

アドレス	0 C D A H
機 能	CMTへの1バイト出力
レジスタ	A F —————

**解 説** CMTインタフェースへ、アキュムレータに格納されたデータ1バイトを出力してもどりますが、“Tape read ERROR”エラーの発生またはS T O Pキーの押下でインタプリタの制御下に入ります。

また、F 2 0 D H番地へのフックが用意されています。

## 0CF1H STOPキー・チェック

アドレス	0CF1H
機能	STOPキー・チェック
レジスタ	AF-----

**解説** STOP (CTRL+C) キー, ESCキー共に押下されていなければゼロ・フラグ (Z) を1にセットして, STOPキーが押下されていればキャリ・フラグ (CY) を1にセットしてもどります。

### サンプル

```

;
; --- check stop key and esc key ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2137C1 START: LD  HL,MESAGE
C103 CD2EC1      CALL DSPMSG
C106 CD24C1      CALL WAIT
;
C109 CDF10C      CALL 0CF1H          ;*check stop key and esc key
C10C 28F2        JR  Z,START        ; not break and not escape
C10E 380B        JR  C,STOP         ; yes break and not escape
;                                     ; not break and yes escape
C110 2154C1 ESCAPE: LD  HL,MSGESC
C113 CD2EC1      CALL DSPMSG
C116 CD750F      CALL 0F75H
C119 18E5        JR  START
;
C11B 216CC1 STOP:  LD  HL,MSGSTP
C11E CD2EC1      CALL DSPMSG
C121 C3665C      JP  5C66H          ; jump to system montiror
;
; wait subroutine
;
;      destroys : register b,c
;
C124 0EFF WAIT:  LD  C,0FFH
C126 06FF WAIT1: LD  B,0FFH
C128 10FE WAIT2: DJNZ WAIT2
C12A 0D        DEC  C
C12B 20F9      JR  NZ,WAIT1
C12D C9        RET
;
; display message subroutine
;
;      inputs   : top address of message in register hl
;      destroys : register a,f,h,l
;
C12E 7E DSPMSG: LD  A,(HL)
C12F A7      AND  A
C130 C8      RET  Z
C131 CD5702  CALL 0257H          ; display a character
C134 23      INC  HL
C135 18F7      JR  DSPMSG
;
; message area
;
C137 0D0A7075 MESSAGE: DEFB 0DH,0AH,'push stop key or esc key !',0

```



```

C13B 73682073
C13F 746F7020
C143 6B657920
C147 6F722065
C14B 7363206B
C14F 65792021
C153 00
C154 20206573 MSGESC:DEFB '   esc key was pushed !!!',0
C158 63206B65
C15C 79207761
C160 73207075
C164 73686564
C168 20212100
C16C 20207374 MSGSTP:DEFB '   stop key was pushed !!!',0
C170 6F70206B
C174 65792077
C178 61732070
C17C 75736865
C180 64202121
C184 00
      ;
C185                                END

```

\*GC100

```

push stop key or esc key !
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !   esc key was pushed !!!
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !   esc key was pushed !!!
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !   esc key was pushed !!!
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !
push stop key or esc key !   esc key was pushed !!!
push stop key or esc key !   stop key was pushed !!
*
```

# 0 D 1 4 H    μ P D 8 2 5 1 C ソフトウェア・リセット

アドレス	0 D 1 4 H
機 能	μ P D 8 2 5 1 C ソフトウェア・リセット
レジスタ	A -----

**解 説**    μ P D 8 2 5 1 C (U S A R T = Universal Synchronous Asynchronous Resiver Transmitter) にリセット・コマンドを送出して、以後モード設定を受け付ける状態にします。

具体的には、μ P D 8 2 5 1 C がリセット直後である場合を考慮して、1 度データのデータを出力した後、実際のリセット・コマンドを送出しています。すなわち、出力ポート 2 1 H 番地に 0 E H および 4 0 H を連続して出力します。

## サンプル

```

;
; --- reset the usart ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 213EC1  START: LD   HL,PROMPT
C103 CD35C1          CALL DSPMSG
;
C106 CD750F          CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C109 CD5702          CALL 0257H          ; echo-back the character
;
C10C FE03           CP    03H
C10E 281C           JR    Z,NORSET
C110 FE6E           CP    'n'
C112 2818           JR    Z,NORSET
C114 FE4E           CP    'N'
C116 2814           JR    Z,NORSET
;
C118 FE79           CP    'y'
C11A 2804           JR    Z,RESET
C11C FE59           CP    'Y'
C11E 20E0           JR    NZ,START
;
C120 CD140D  RESET: CALL 0D14H          ;*reset uPD8251C the USART
C123 21C0C1          LD    HL,YES
C126 CD35C1          CALL DSPMSG
C129 C3665C          JP    5C66H
;
C12C 21C9C1  NORSET: LD    HL,NOT
C12F CD35C1          CALL DSPMSG
C132 C3665C          JP    5C66H
;
; display message subroutine
;
;      inputs   : top address of message in register hl
;      destroys : register a,f,h,l
;
C135 7E           DSPMSG:LD    A,(HL)
C136 A7           AND    A
```

```

C137 C8          RET Z
C138 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C13B 23          INC HL
C13C 18F7        JR DSPMSG

```

```

;
; message area
;

```

```

C13E 0D0A7265    PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'reset USART (Universal'
C142 73657420
C146 55534152
C14A 54202855
C14E 6E697665
C152 7273616C
C156 0D0A2020      DEFB 0DH,0AH,'          Synchronous'
C15A 20202020
C15E 20202020
C162 20202053
C166 796E6368
C16A 726F6E6F
C16E 7573
C170 0D0A2020      DEFB 0DH,0AH,'          Asynchronous'
C174 20202020
C178 20202020
C17C 20202041
C180 73796E63
C184 68726F6E
C188 6F7573
C18B 0D0A2020      DEFB 0DH,0AH,'          Resiver'
C18F 20202020
C193 20202020
C197 20202052
C19B 65736976
C19F 6572
C1A1 0D0A2020      DEFB 0DH,0AH,'          Transmitter) ? '
C1A5 20202020
C1A9 20202020
C1AD 20202054
C1B1 72616E73
C1B5 6D697474
C1B9 65722920
C1BD 3F20
C1BF 00            DEFB 0
;
C1C0 0D0A7965    YES:  DEFB 0DH,0AH,'yes !!',0
C1C4 73202121
C1C8 00
C1C9 0D0A6E6F    NOT:  DEFB 0DH,0AH,'not reset !!',0
C1CD 74207265
C1D1 73657420
C1D5 212100
;
C1D8              END

```

\*GC100

```

reset USART (Universal
              Synchronous
              Asynchronous
              Resiver
              Transmitter) ? a
reset USART (Universal
              Synchronous
              Asynchronous
              Resiver
              Transmitter) ? n

```

```

not reset !!
*GC100

```

```

reset USART (Universal
              Synchronous
              Asynchronous
              Resiver
              Transmitter) ? y

```

```

yes !!
*

```



# 0 D 4 3 H 一定時間の内蔵ブザー鳴動

アドレス	0 D 4 3 H
機 能	一定時間の内蔵ブザー鳴動
レジスタ	A — — — — —

**解 説** BASICのBEEPと同様に一定時間（約0.5秒間）内蔵ブザーを鳴動させてもどります。すでに内蔵ブザーが鳴動中であった場合には、一定時間（約0.5秒間）内蔵ブザーの鳴動を止めてもどります。

## サンプル

```

; --- test program of beep ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 0696      LD    B,150
;
C102 DB09      LOOP: IN    A,(09H)      ;
C104 CB47      BIT    0,A              ; jump to system monitor if stop key
C106 CA665C     JP     Z,5C66H          ;
;
C109 2120C1     LD    HL,MESAGE
C10C CD17C1     CALL  DSPMSG
;
C10F CD430D     CALL  0D43H             ;*ring the bell for appointed time
;
C112 10EE      DJNZ  LOOP
;
C114 C3665C     JP     5C66H           ; jump to system monitor if finish
;
; display message subroutine
;
;      inputs   : top address of message in register hl
;      destroys : register a,f,h,l
;
C117 7E        DSPMSG:LD    A,(HL)
C118 A7        AND    A
C119 C8        RET    Z
C11A CD5702     CALL  0257H             ; display a character
C11D 23        INC    HL
C11E 18F7      JR     DSPMSG
;
; message area
;
C120 62656570  MESSAGE:DEFB 'beep ',0
C124 2000
;
C126          END

```

[illegible]

# 0 D 4 B H 内蔵ブザーのコントロール

アドレス	0 D 4 B H
機能	内蔵ブザーのコントロール
レジスタ	A F — — — E — —

**解 説** アキュムレータに格納されたデータが0 0 Hの場合には、内蔵ブザーをOFF (BEEP 0) の状態に、アキュムレータに格納されたデータが0 0 H以外の場合には内蔵ブザーをON (BEEP 1) の状態に設定してもどります。

PC-8001mkIIでは、出力ポート4 0 H番地の第5ビットを直接に制御することで内蔵ブザーをコントロールすることが可能ですが、この出力ポートには、ブザーの他にもいくつかの周辺機器が接続されています。したがって、この出力ポートへの出力を実行する場合には、第5ビット以外のビットが変化しないように、EA 6 7 H番地に格納された値(以前4 0 H番地に出力したデータ)との間で、論理和 (OR) を求めるなどの注意が必要です。



## サンプル

```

;
; --- american patrol siren ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 160A      LD    D,10
;
C102 DB09      LOOP1: IN    A,(09H)      ;
C104 CB47      BIT    0,A                ; jump to system monitor if stop key
C106 CA665C      JP    Z,5C66H          ;
;
C109 0E01      LD    C,1
;
C10B 41        LOOP2: LD    B,C
C10C CD25C1      CALL BEEP1
C10F 10FE      THIS1: DJNZ THIS1
;
C111 41        LD    B,C
C112 CD20C1      CALL BEEP0
C115 10FE      THIS2: DJNZ THIS2
;
C117 0C        INC    C
C118 20F1      JR    NZ,LOOP2
;
C11A 15        DEC    D
C11B 20E5      JR    NZ,LOOP1
;
C11D C3665C      JP    5C66H
;
; buzzer off subroutine
;
;      destroys : register a,f,e
;
C120 AF        BEEP0: XOR    A
C121 CD4B0D      CALL 0D4BH                ;*control buzzer
C124 C9        RET
;
; buzzer on subroutine
;
;      destroys : register a,f,e
;
C125 3E01      BEEP1: LD    A,1
C127 CD4B0D      CALL 0D4BH                ;*control buzzer
C12A C9        RET
;
C12B          END

```

\*GC100

\*

# 0 D 6 0 H   プリンタへの1バイト出力

アドレス	0 D 6 0 H
機   能	プリンタへの1バイト出力
レジスタ	-----

**解   説**   アキュムレータに格納された1バイトのデータをプリンタへ出力します。

ただし、常にS T O Pキー・チェックのシステム・サブルーチン呼び出ししており、S T O Pキーの押下が認められた場合には、プリンタへの出力を止めてもどります。

また、レジスタA Fの値をスタックに退避後、F 1 B C H番地へのフックが用意されています。

## サンプル

```

;
; --- output message to printer ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 210EC1      LD   HL,MESAGE
;
C103 7E          LOOP: LD   A,(HL)          ; get a character
C104 A7          AND   A                    ; check end mark or not end mark
C105 CA665C      JP    Z,5C66H              ; system monitor if end mark
;
C108 CD600D      CALL  0D60H                ;*output a character to printer
C10B 23          INC   HL                    ; increment pointer
C10C 18F5      JR    LOOP
;
; message area
;
C10E 2D2D2054    MESSAGE:DEFB '--- This is the message !! --',0DH,0
C112 68697320
C116 69732074
C11A 6865206D
C11E 65737361
C122 67652021
C126 21202D2D
C12A 0D00
;
C12C              END
```

\*GC100  
-- This is the message !! --  
\*

## 0 D A 3 H 内蔵リレーの反転

アドレス	0 D A 3 H
機能	内蔵リレーの反転
レジスタ	A F — — — — —

**解 説** B A S I CのM O T O Rと同様に内蔵リレーの状態を反転します。  
すなわち、リレーがO F Fの状態であればO N (M O T O R 1)の状態に、リ  
レーがO Nの状態であればO F F (M O T O R 0)の状態に、それぞれ設定し  
てもどります。



## サンプル

```

;
; --- test program of motor ---
;
;       ORG   0C100H
;
C100 0664      LD    B,100
;
C102 DB09      LOOP: IN    A,(09H)          ;
C104 CB47      BIT    0,A                  ; jump to system monitor if stop key
C106 CA665C    JP     Z,5C66H              ;
;
C109 2120C1    LD     HL,MESAGE
C10C CD17C1    CALL  DSPMSG
;
C10F CDA30D    CALL  0DA3H                  ;*reverse the motor relay
;
C112 10EE      DJNZ  LOOP
;
C114 C3665C    JP     5C66H                  ; jump to system monitor if finish
;
; display message subroutine
;
;       inputs   : top address of message in register hl
;       destroys : register a,f,h,l
;
C117 7E        DSPMSG:LD    A,(HL)
C118 A7        AND    A
C119 C8        RET    Z
C11A CD5702    CALL  0257H                  ; display a character
C11D 23        INC    HL
C11E 18F7      JR     DSPMSG
;
; message area
;
C120 6D6F746F  MESSAGE:DEFB 'motor',0
C124 72202020
C128 00
;
C129          END

```

\*GC100

[illegible]

✱

# 0DAEH 内蔵リレーのコントロール

アドレス	0DAEH
機能	内蔵リレーのコントロール
レジスタ	AF-----

**解説** アキュムレータに格納されたデータが00Hの場合には内蔵リレーをOFF（MOTOR 0）の状態に、アキュムレータに格納されたデータが00H以外の場合には内蔵リレーをON（MOTOR 1）の状態に設定してもどります。

PC-8001mkIIでは、出力ポート30H番地の第3ビットを直接に制御することで内蔵リレーをコントロールすることが可能ですが、この出力ポートにはリレーの他にもいくつかの周辺機器が接続されています。したがって、この出力ポートへの出力を実行する場合には、第3ビット以外のビットが変化しないようにEA66H番地に格納された値（以前30H番地に出力したデータ）との間で、論理和（OR）を求めるなどの配慮が必要です。

## サンプル

```

;
; --- control motor relay ---
;
; ORG 0C100H
;
C100 2140C1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD37C1 CALL DSPMSG
C106 CD750F CALL 0F75H ; input a character from keyboard
C109 FE03 CP 03H ; check stop key
C10B CA665C JP Z,5C66H ; jump to system monitor if stop key
;
C10E FE30 CP '0'
C110 200B JR NZ,NOTOFF
;
C112 2158C1 LD HL,MSG0 ;
C115 CD37C1 CALL DSPMSG ; motor relay off
C118 CD2CC1 CALL MOTOR0 ;
;
C11B 18E3 JR START
;
C11D FE31 NOTOFF: CP '1'
C11F 20DF JR NZ,START
;
C121 216FC1 LD HL,MSG1 ;
C124 CD37C1 CALL DSPMSG ; motor relay on
C127 CD31C1 CALL MOTOR1 ;
;
C12A 18D4 JR START
;
; motor relay off subroutine
;
; destorys : register a,f
;
```

```

C12C AF      MOTOR0:XOR  A
C12D CDAE0D      CALL ODAEH      ;*control motor relay
C130 C9      RET

;
; motor relay on subroutine
;
; destroys : register a,f
;
C131 3E01      MOTOR1:LD   A,1
C133 CDAE0D      CALL ODAEH      ;*control motor relay
C136 C9      RET

;
; display message subroutine
;
; inputs   : top address of message in register hl
; destroys : register h,l
;
C137 7E      DSPMSG:LD   A,(HL)
C138 A7      AND   A
C139 C8      RET   Z
C13A CD5702      CALL 0257H      ; display a character
C13D 23      INC   HL
C13E 18F7      JR    DSPMSG

;
; message area
;
C140 0D0A6D6F  PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'motor 0 or motor 1 ? ',0
C144 746F7220
C148 30206F72
C14C 206D6F74
C150 6F722031
C154 203F2000
C158 30203A20  MSG0:  DEFB '0 : motor relay off !!',0
C15C 6D6F746F
C160 72207265
C164 6C617920
C168 6F666620
C16C 212100
C16F 31203A20  MSG1:  DEFB '1 : motor relay on !!',0
C173 6D6F746F
C177 72207265
C17B 6C617920
C17F 6F6E2021
C183 2100

;
C185      END

```

\*GC100

```

motor 0 or motor 1 ?
motor 0 or motor 1 ?
motor 0 or motor 1 ?
motor 0 or motor 1 ?
motor 0 or motor 1 ?
motor 0 or motor 1 ?
motor 0 or motor 1 ?
motor 0 or motor 1 ? 0 : motor relay off !!
motor 0 or motor 1 ? 1 : motor relay on !!
motor 0 or motor 1 ? 0 : motor relay off !!
motor 0 or motor 1 ? 1 : motor relay on !!
motor 0 or motor 1 ? 0 : motor relay off !!
motor 0 or motor 1 ? 1 : motor relay on !!
motor 0 or motor 1 ? 0 : motor relay off !!
motor 0 or motor 1 ? 1 : motor relay on !!
motor 0 or motor 1 ? 0 : motor relay off !!
motor 0 or motor 1 ? 1 : motor relay on !!
motor 0 or motor 1 ?
motor 0 or motor 1 ?
motor 0 or motor 1 ?
*
```



# 0 F 7 5 H    キーボードからの1バイト入力待ち

アドレス	0 F 7 5 H
機    能	キーボードからの1バイト入力待ち
レジスタ	A F — — — — —

**解    説**    キーボードからの入力が認められるまで待ち，入力があった場合には，入力されたコードをアキュムレータに格納してもどります．ただし，C R T スクリーンへのエコー・バックは行いません．

                キーボードからの入力がなければ入力があるまで待ち続けます．

## サンプル

```

;
; --- input a character and display code ---
;
;          ORG  0C100H
;
C100 CD750F LOOP: CALL 0F75H          ;*input character from keyboard
C103 F5      PUSH AF
;
C104 CD18C1  CALL DSPACC             ; display character code
;
C107 3E20    LD  A,' '              ;
C109 CD5702  CALL 0257H             ; display two spaces
C10C CD5702  CALL 0257H             ;
;
C10F F1      POP  AF
C110 FE03    CP   03H               ; check break code
C112 CA665C  JP   Z,5C66H           ; jump to system monitor if stop key
;
C115 C300C1  JP   LOOP
;
; display accumulator hexa decimal subroutine
;
;      inputs   : binary code in accumulator
;      destroys : register a,f,b
;
C118 47      DSPACC:LD  B,A
C119 0F      RRCA
C11A 0F      RRCA
C11B 0F      RRCA
C11C 0F      RRCA
C11D CD21C1  CALL HALF
C120 78      LD  A,B
;
C121 E60F    HALF: AND  0FH
C123 FE0A    CP   10
C125 3802    JR   C,NUMBER
C127 C607    ADD  A,7
;
C129 C630    NUMBER:ADD A,30H
C12B CD5702  CALL 0257H             ; display a character
C12E C9      RET
;
C12F      END
```

\*GC100  
4F 50 51 52 53 54 55 56 57 58  
59 5A 03  
\*

## 0 F 7 B H キーボードからの1バイト入力

アドレス	0 F 7 B H
機能	キーボードからの1バイト入力
レジスタ	A F — — — — —

**解 説** キーボードからの入力を調べ、キー入力が認められない場合には、キャリ・フラグ (C Y) を1にセットしてもどります。キー入力が認められた場合にはキャリ・フラグ (C Y) を0にリセットし、入力したコードをアキュムレータに格納してもどります。

0 F 7 5 H 番地のシステム・サブルーチンではキー入力が認められるまで待ち続けますが、このシステム・サブルーチンではキー入力の有無にかかわらずもどってくるため、見掛け上の同時処理を行うことができます。

ただし、特殊キー (C T R L キー, S H I F T キー, カナキー, G R P H キー等) の入力がある場合には、処理速度が著しく低下します。リアルタイムな処理中で使用する場合には十分に御注意下さい。

### サンプル

```

;
; --- key scanning with display cursor ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2138C1  LOOPL: LD   HL,MESAGE
C103 CD2FC1      CALL DSPMSG
;
C106 0614      LD   B,20                ; set loop counter
C108 CD7B0F  LOOPS: CALL 0F7BH          ; *key scanning with display cursor
C10B 300C      JR   NC,YESIN
;
C10D CD26C1      CALL WAIT                ; wait a moment
;
C110 3E3E      LD   A,'>'
C112 CD5702      CALL 0257H              ; display a character
;
C115 10F1      DJNZ LOOPS
;
C117 18E7      JR   LOOPL
;
C119 F5        YESIN: PUSH AF
C11A 3E20      LD   A,' '
C11C CD5702      CALL 0257H
C11F F1        POP  AF
C120 CD5702      CALL 0257H              ; echo-back a input character
C123 C3665C      JP   5C66H              ; jump to system monitor
;
; wait, subroutine
;
;      destroys : register a,f,h,l
;
C126 21FF0F  WAIT: LD   HL,0FFFH
```





## 0FACH リアルタイム・キーボード・スキャンング

アドレス	0FACH
機能	リアルタイム・キーボード・スキャンング
レジスタ	AF —————

**解 説** カーソルを表示せずにキーボードからの入力を調べ、キー入力が認められない場合にキャリ・フラグ (CY) を1にセットしてもどります。キー入力が認められた場合にはキャリ・フラグ (CY) を0にリセットし、入力したコードをアキュムレータに格納してもどります。

基本的には、BASICのINKEY\$と同様の使い方を実施するための、サブルーチンです。

### サンプル

```

;
; --- key scanning without display cursor ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2138C1  LOOPL: LD   HL,MESAGE
C103 CD2FC1      CALL DSPMSG
;
C106 0614      LD   B,20                ; set loop counter
C108 CDAC0F  LOOPS: CALL 0FACH          ; *key scanning without cursor
C10B 300C      JR   NC,YESIN           ;
;
C10D CD26C1      CALL WAIT              ; wait a moment
;
C110 3E3E      LD   A,'>'
C112 CD5702      CALL 0257H            ; display a character
;
C115 10F1      DJNZ LOOPS
;
C117 18E7      JR   LOOPL
;
C119 F5        YESIN: PUSH AF
C11A 3E20      LD   A,' '
C11C CD5702      CALL 0257H
C11F F1        POP  AF
C120 CD5702      CALL 0257H            ; echo-back a input character
C123 C3665C      JP   5C66H            ; jump to system monitor
;
; wait subroutine
;
;      destroys : register a,f,h,l
;
C126 21FF0F  WAIT: LD   HL,0FFFFH
C129 2B      WAIT1: DEC  HL
C12A 7C      LD   A,H
C12B B5      OR   L
C12C 20FB      JR   NZ,WAIT1
C12E C9      RET
;
; display message subroutine
;
;      inputs   : top address of message in register hl
;      destroys : register a,f,h,l
;

```



## 1 2 4 A H テキスト・スクリーン・コピー

アドレス	1 2 4 A H
機 能	テキスト・スクリーン・コピー
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** C R Tのテキスト画面に表示されているキャラクタのイメージ（テキスト画面の最上段からスクロール範囲の下端まで）をそのままプリンタに出力します。

ただし、ヌル・キャラクタ・コードは2 0 Hである必要があり、アトリビュート指定は無視されるため、セミ・グラフィックによる描画画面は正常にコピーできません。

また、E A 5 8 H番地の最下位ビット（L S B）をセットしておき、**F・9**キーを押下した場合にも、同様にテキスト・スクリーンのコピーを行うことができます。

### サンプル

```

;
; --- print out y bar graph ---
;
;          ORG  0C100H
;
C100 CD5A04  BARGRP:CALL 045AH          ; clear text screen all
;
C103 0E24    LD  C,36
C105 2601    LD  H,1
;
C107 0610    LD  B,16
C109 2E13    LD  L,19
;
C10B 3E21    LD  A,'!'
C10D CD50C1  LOOP:  CALL MOVDSP
C110 2D      DEC  L
C111 10FA    DJNZ LOOP
;
C113 24      INC  H          ; increment position x
C114 0D      DEC  C
;
C115 CD88C1  LOOPX: CALL RND
C118 2E13    LD  L,19
;
C11A 3E2D    LD  A,'-'
C11C CD50C1  CALL MOVDSP          ; move cursor and display character
C11F 2D      DEC  L          ; decrement position y
;
C120 04      INC  B
C121 05      LOOPY: DEC  B
C122 2808    JR   Z,EXITY
;
C124 3E2A    LD  A,'*'
C126 CD50C1  CALL MOVDSP          ; move cursor and display character
C129 2D      DEC  L          ; decrement position y
C12A 18F5    JR   LOOPY
;

```



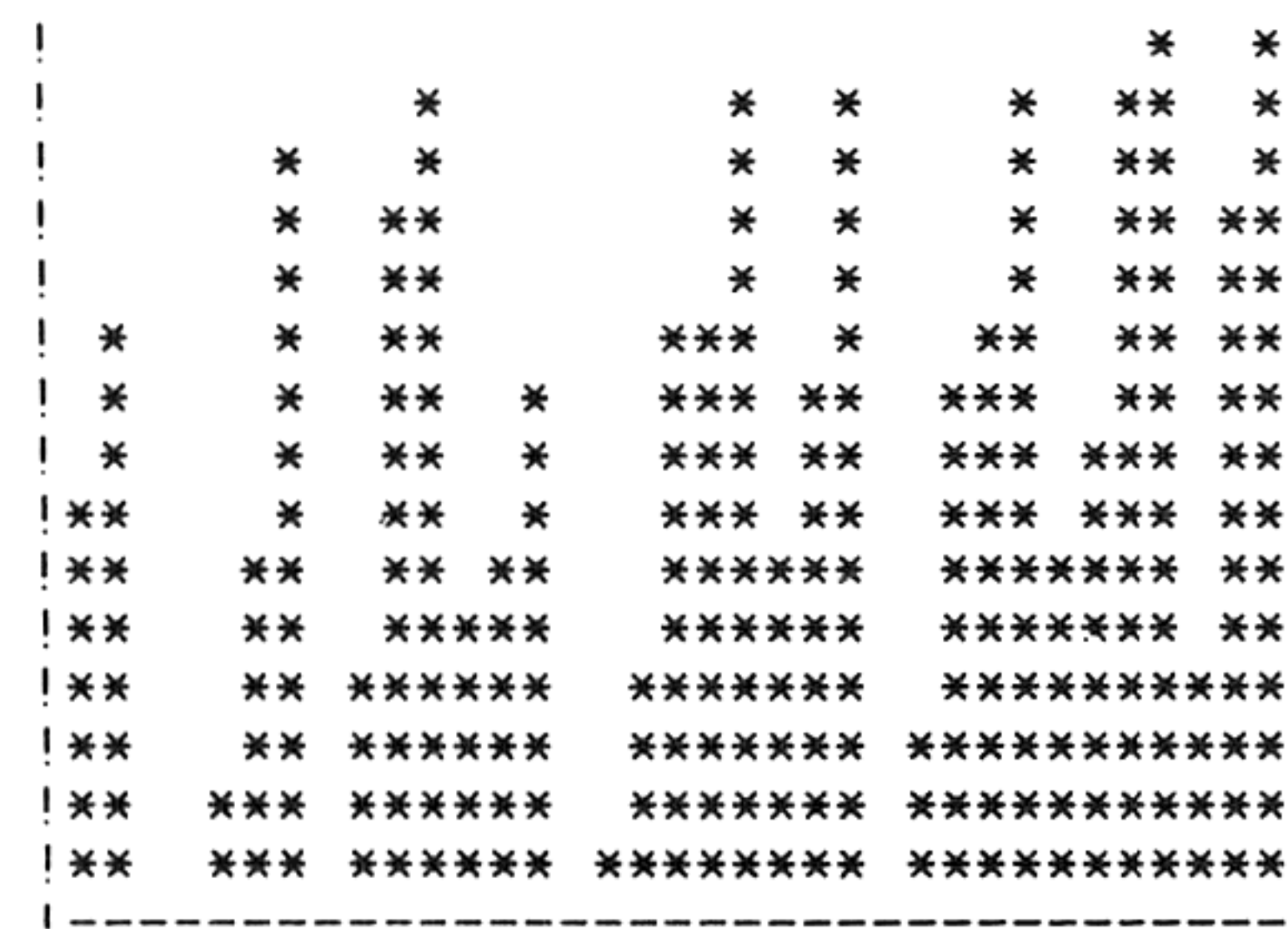
```

C12C 24      EXITY: INC  H          ; increment position x
C12D 0D      DEC  C
C12E 20E5    JR   NZ,LOOPX
;
C130 2163C1  LOOPIN:LD  HL,MESAGE
C133 CD5AC1  CALL DSPMSG
;
C136 CD750F  CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C139 CD5702  CALL 0257H          ; echo-back a character
C13C CBEF    SET  5,A           ; convert into small letter
;
C13E FE65    CP   'e'
C140 CA665C  JP   Z,5C66H
C143 FE6E    CP   'n'
C145 28B9    JR   Z,BARGRP
C147 FE70    CP   'p'
C149 20E5    JR   NZ,LOOPIN
;
; print out y bar graph section
;
C14B CD4A12  CALL 124AH          ;*print out text screen image
C14E 18E0    JR   LOOPIN
;
; move cursor and display a character subroutine
;
;   inputs   : position x in register h
;              position y in register l
;              character code in accumulator
;   destroys : register d,e
;
C150 F5      MOVDSP:PUSH AF
C151 C5      PUSH BC
C152 E5      PUSH HL
C153 CDD702  CALL 02D7H
C156 E1      POP  HL
C157 C1      POP  BC
C158 F1      POP  AF
C159 C9      RET
;
; display message subroutine
;
;   inputs   : top address of message in register hl
;   destroys : register a,f,h,l
;
C15A 7E      DSPMSG:LD  A,(HL)
C15B A7      AND  A
C15C C8      RET  Z
C15D CD5702  CALL 0257H          ; display a character
C160 23      INC  HL
C161 18F7    JR   DSPMSG
;
; message area
;
C163 0B      MESSAGE:DEFB 11
C164 6E657874 DEFB 'next graph(n) '
C168 20677261
C16C 7068286E
C170 2920
C172 7072696E DEFB 'print(p) '
C176 74287029
C17A 20
C17B 6F722065 DEFB 'or end(e) ? ',0
C17F 6E642865
C183 29203F20
C187 00
;
; generate a random number from 0 to 15 subroutine
;
;   outputs  : generated number in register b
;   destroys : register a,f,b
;
C188 CD8FC1  RND:  CALL RSUB
C18B E60F    AND  0FH
C18D 47      LD   B,A

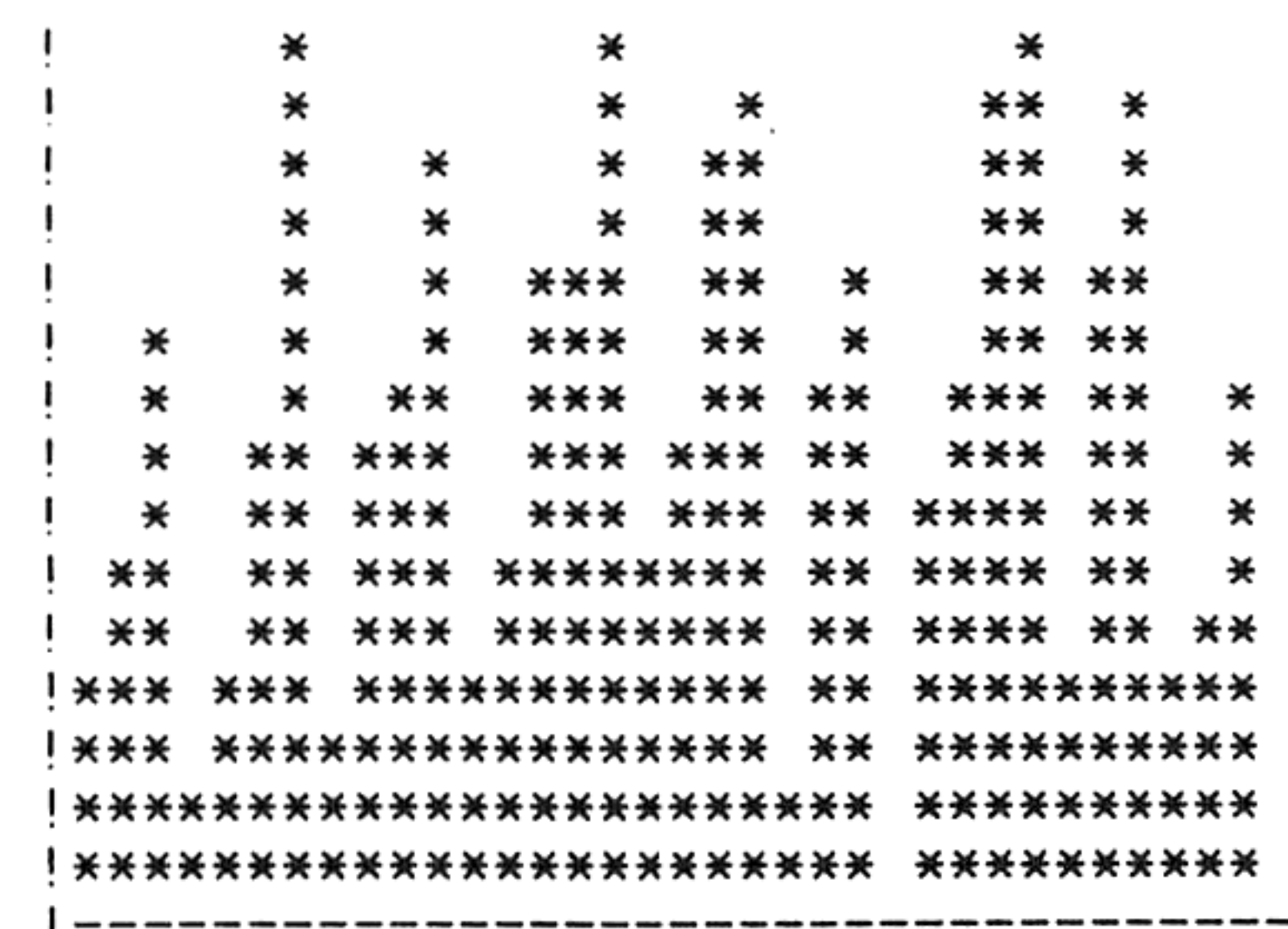
```

```
C18E C9          RET
;
C18F D5          RSUB: PUSH DE
C190 E5          PUSH HL
C191 ED5F        LD  A,R
C193 1600        LD  D,0
C195 5F          LD  E,A
C196 2AA9C1      LD  HL,(RNDM)
C199 19          ADD HL,DE
C19A 22A9C1      LD  (RNDM),HL
C19D 7D          LD  A,L
C19E CB0F        RRC  A
C1A0 CB0F        RRC  A
C1A2 CB0F        RRC  A
C1A4 CB0F        RRC  A
C1A6 E1          POP  HL
C1A7 D1          POP  DE
C1A8 C9          RET
;
C1A9            RNDM:  END
```

```
*GC100
next graph(n) print(p) or end(e) ? p
```



```
next graph(n) print(p) or end(e) ? p
```



## 1 6 0 2 H タイマからのデータ読出し

アドレス	1 6 0 2 H
機 能	タイマからのデータ読出し
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説**  $\mu$  P D 1 9 9 0 C (シリアル I / O カレンダ時計) からの情報を読み出し、ワーク・エリア (E A 7 6 H ~ E A 7 B H 番地) に格納してもどります。

それぞれのデータは B C D (Binary Coded Decimal) コードとしてワーク・エリアに格納されますが、M O N T H (E A 7 A H 番地) のみは例外で、通常のバイナリ形式 (0 1 H ~ 0 C H) で格納されます。

以下に、タイマ制御用の情報読出しバッファを示します。

E A 7 6 H 番地..... S E C O N D (B C D コードによる秒)  
E A 7 7 H 番地..... M I N U T E (B C D コードによる分)  
E A 7 8 H 番地..... H O U R (B C D コードによる時)  
E A 7 9 H 番地..... D A Y (B C D コードによる日)  
E A 7 A H 番地..... M O N T H (バイナリ・コードによる月)  
E A 7 B H 番地..... Y E A R (B C D コードによる年)

ただし、データそれぞれの有効範囲はつぎのとおりです。

S E C O N D..... 0 ~ 5 9  
M I N U T E..... 0 ~ 5 9  
H O U R..... 0 ~ 2 3  
D A Y..... 1 ~ 3 1  
M O N T H..... 1 ~ 1 2  
Y E A R..... 0 ~ 9 9

Y E A R (年) の値は、タイマからの読出しを行っていません。したがって、インタプリタは、Y E A R (年) の値を参照する必要がある場合にはタイマからのデータ読出しを行わず、E A 7 B H 番地の内容を参照しています。

### サンプル

```

;
; --- read from timer ---
;
;       ORG   0C100H
;
; read from timer section
;
C100 CD0216          CALL 1602H          ;*read from timer
```



```

;
; display date section
;
C103 2175C1      LD    HL,ADATE
C106 CD6CC1      CALL  DSPMSG
;
C109 217BEA      LD    HL,0EA7BH          ; end address of date buffer
;
C10C 0603      LD    B,3
C10E 7E        LDATE: LD    A,(HL)
C10F 2B        DEC    HL
;
C110 48        LD    C,B
C111 0D        DEC    C
C112 0D        DEC    C
C113 2805      JR     Z,MONTH          ; check minute or other
;
C115 CD3BC1      CALL  BCDCHR          ; convert bcd code into 2 characters
C118 1803      JR     SKIP
;
C11A CD4EC1      MONTH: CALL  CMONTH          ; convert month into 2 characters
;
C11D CD5EC1      SKIP:  CALL  DSPDE          ; display two characters in reg-de
;
C120 10EC      DJNZ  LDATE
;
; display time section
;
C122 218CC1      LD    HL,ATIME
C125 CD6CC1      CALL  DSPMSG
;
C128 2178EA      LD    HL,0EA7BH-3        ; end address of time buffer
;
C12B 0603      LD    B,3
C12D 7E        LTIME: LD    A,(HL)
C12E 2B        DEC    HL
;
C12F CD3BC1      CALL  BCDCHR          ; convert bcd into 2 characters
C132 CD5EC1      CALL  DSPDE          ; display two characters in reg-de
C135 1B        DEC    DE
C136 10F5      DJNZ  LTIME
;
C138 C3665C      JP     5C66H          ; jump to system monitor
;
; convert bcd code into character code subroutine
;
; inputs      : bcd code in accumulator
; outputs     : two characters in register de
; destroys    : register a,f,d,e
;
C13B 5F        BCDCHR:LD    E,A
C13C CB3F      SRL    A
C13E CB3F      SRL    A
C140 CB3F      SRL    A
C142 CB3F      SRL    A
C144 C630      ADD    A,'0'
C146 57        LD     D,A
;
C147 7B        LD     A,E
C148 E60F      AND    0FH
C14A C630      ADD    A,'0'
C14C 5F        LD     E,A
C14D C9        RET
;
; convert month into character code subroutine
;
; inputs      : month in accumulator
; outputs     : two characters in register de
; destroys    : register a,f,d,e
;
C14E 1630      CMONTH:LD    D,'0'
C150 FE0A      CP     0AH
C152 3004      JR     NC,CMONT1
C154 C630      ADD    A,'0'

```

```

C156 5F          LD    E,A
C157 C9          RET

;
CMONT1:LD    D,'1'
C15A C626        ADD    A,'0'-0AH
C15C 5F          LD    E,A
C15D C9          RET

;
; display two characters and a space
;
; destroys : accumulator only
;
C15E 7A          DSPDE: LD    A,D
C15F CD5702       CALL    0257H          ; display a character
C162 7B          LD    A,E
C163 CD5702       CALL    0257H          ; display a charecter
C166 3E20        LD    A,' '
C168 CD5702       CALL    0257H          ; display a space code
C16B C9          RET

;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C16C 7E          DSPMSG:LD    A,(HL)
C16D A7          AND    A
C16E C8          RET    Z
C16F CD5702       CALL    0257H          ; display a character
C172 23          INC    HL
C173 18F7        JR     DSPMSG

;
; message area
;
C175 0D0A6461    ADATE: DEFB 0DH,0AH,'date - yy mm dd --> ',0
C179 7465202D
C17D 20797920
C181 6D6D2064
C185 64202D2D
C189 3E2000
C18C 0D0A7469    ATIME: DEFB 0DH,0AH,'time - hh mm ss --> ',0
C190 6D65202D
C194 20686820
C198 6D6D2073
C19C 73202D2D
C1A0 3E2000

;
C1A3            END

```

```

print date$,time$
79/01/01      00:00:56
Ok
mon
*GC100

date - yy mm dd --> 79 01 01
time - hh mm ss --> 00 01 00
*
Ok
date$='01/01/01':time$='01:01:01'
Ok
mon
*GC100

date - yy mm dd --> 01 01 01
time - hh mm ss --> 01 01 11
*
Ok
print date$,time$
01/01/01      01:01:23
Ok

```

## 1 6 6 3 H タイマへのデータ書込み

アドレス	1 6 6 3 H
機 能	タイマへのデータ書込み
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** ワーク・エリア (E A 7 6 H ~ E A 7 B H 番地) の情報を,  $\mu$  P D 1 9 9 0 C (シリアル I / O カレンダー時計) に設定してもどります.

それぞれのデータは, B C D (Binary Coded Decimal) コードとしてワーク・エリアに与える必要がありますが, M O N T H (E A 7 A H 番地) のみは例外で, 通常のバイナリ形式 (0 1 H ~ 0 C H) で与えます.

以下に, タイマ制御用の情報書込みバッファを示します.

E A 7 6 H 番地..... S E C O N D (B C D コードによる秒)  
E A 7 7 H 番地..... M I N U T E (B C D コードによる分)  
E A 7 8 H 番地..... H O U R (B C D コードによる時)  
E A 7 9 H 番地..... D A Y (B C D コードによる日)  
E A 7 A H 番地..... M O N T H (バイナリ・コードによる月)  
E A 7 B H 番地..... Y E A R (B C D コードによる年)

ただし, データそれぞれの有効範囲はつぎのとおりです.

S E C O N D ..... 0 ~ 5 9  
M I N U T E ..... 0 ~ 5 9  
H O U R ..... 0 ~ 2 3  
D A Y ..... 1 ~ 3 1  
M O N T H ..... 1 ~ 1 2  
Y E A R ..... 0 ~ 9 9

Y E A R (年) の値は, タイマへの書込みを行っていません. したがって, インプリタは, Y E A R (年) の値を参照する必要がある場合にはタイマからのデータ読出しを行わず, E A 7 B H 番地の内容を参照しています.

### サンプル

```

;
; --- write to timer ---
;
;       ORG  0C100H
;
; input date section
;
C100 2175C1      LD  HL,PDATE
```



```

C103 CD6CC1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
;
C10C 117BEA      LD   DE,0EA7BH      ; end address of date buffer
;
C10F 0603        LD   B,3
C111 C5          LDATE: PUSH BC
;
C112 23          INC   HL
C113 46          LD   B,(HL)
C114 23          INC   HL
C115 4E          LD   C,(HL)
;
C116 F1          POP   AF
C117 F5          PUSH  AF
C118 3D          DEC   A              ; check minute or other
C119 3D          DEC   A
C11A 2805        JR    Z,MONTH
;
C11C CD4DC1      CALL CHRBCD          ; convert into bcd code if not month
C11F 1803        JR    SKIP
;
C121 CD5EC1      MONTH: CALL CHRBIN   ; convert into binary code if month
;
C124 12          SKIP: LD   (DE),A
C125 1B          DEC   DE
;
C126 C1          POP   BC
C127 10E8        DJNZ  LDATE
;
; input time section
;
C129 2186C1      LD   HL,PTIME
C12C CD6CC1      CALL DSPMSG
C12F CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C132 DA665C      JP   C,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
;
C135 1178EA      LD   DE,0EA7BH-3    ; end address of date buffer
;
C138 0603        LD   B,3
C13A C5          LTIME: PUSH BC
;
C13B 23          INC   HL
C13C 46          LD   B,(HL)
C13D 23          INC   HL
C13E 4E          LD   C,(HL)
;
C13F CD4DC1      CALL CHRBCD          ; convert into bcd code
;
C142 12          LD   (DE),A
C143 1B          DEC   DE
;
C144 C1          POP   BC
C145 10F3        DJNZ  LTIME
;
; write to timer section
;
C147 CD6316      CALL 1663H          ;*write to timer
;
C14A C3665C      JP   5C66H          ; jump to system monitor
;
; convert character code into bcd code subroutine
;
; inputs      : two characters in register bc
; outputs     : bcd code in accumulator
; destroys    : register a,f,b
;
C14D 78          CHRBCD:LD   A,B
C14E D630        SUB   '0'
C150 47          LD   B,A
C151 CB20        SLA   B
C153 CB20        SLA   B
C155 CB20        SLA   B

```

```

C157 CB20          SLA  B
C159 79           LD   A,C
C15A D630          SUB  '0'
C15C 80           ADD  A,B
C15D C9           RET

;
; convert character code into binary code subroutine
;
; inputs   : two characters in register bc
; outputs  : binary code in accumulator
; destroys : register a,f,b
;
C15E 78           CHRBIN:LD  A,B
C15F D630          SUB  '0'
;
C161 47           LD   B,A
C162 87           ADD  A,A
C163 87           ADD  A,A
C164 80           ADD  A,B
C165 87           ADD  A,A
;
; multiply accumulator by ten
;
C166 47           LD   B,A
C167 79           LD   A,C
C168 D630          SUB  '0'
C16A 80           ADD  A,B
C16B C9           RET

;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C16C 7E           DSPMSG:LD  A,(HL)
C16D A7           AND  A
C16E C8           RET  Z
C16F CD5702        CALL 0257H
C172 23           INC  HL
C173 18F7          JR   DSPMSG
;
; message area
;
C175 64617465      PDATE: DEFB 'date - yymmdd ? ',0
C179 202D2079
C17D 796D6D64
C181 64203F20
C185 00
C186 74696D65      PTIME: DEFB 'time - hhmmss ? ',0
C18A 202D2068
C18E 686D6D73
C192 73203F20
C196 00
;
C197              END

```

```

print date$,time$
79/01/01      00:00:06
Ok
mon
*GC100
date - yymmdd ? 011223
time - hhmmss ? 122334

*
Ok
print date$,time$
01/12/23      12:23:42
Ok
mon
*GC100
date - yymmdd ? 831001
time - hhmmss ? 000000

*

```

## 17E9H BASICのプログラム格納アドレス設定

アドレス	17E9H
機能	BASICのプログラム格納アドレス設定
レジスタ	AFBCDEHL

**解説** レジスタHLによって指定するアドレスを、BASICのプログラムを格納する先頭アドレス（RAMの下限）として設定し、BASICのタイトル・メッセージを表示してコールド・スタートを行います。

ただし、レジスタHLに与えるアドレスは、Z80のインタラプト・ベクタ・テーブルが置けるアドレス（256の倍数）の必要があります。

設定以後、インタプリタのスクリーン・エディタによって入力される、N-BASICおよびN80-BASICのプログラムは、設定を行ったアドレス以降に格納されて行きます。



## サンプル

```

;
; --- appoint top address of basic text ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 1187C1      LD  DE,MESAGE
C103 CD7EC1      CALL DSPMSG
C106 11A4C1      LD  DE,QUESTI
C109 CD7EC1      CALL DSPMSG
;
C10C CD2AC1      CALL INADDR      ; input top address of basic text
C10F DA665C      JP   C,5C66H      ; do nothing if break or error
;
C112 1187C1      LD  DE,MESAGE
C115 CD7EC1      CALL DSPMSG
C118 11A7C1      LD  DE,ANSWER
C11B CD7EC1      CALL DSPMSG
;
C11E CD56C1      CALL DSPADR      ;
C121 11AAC1      LD  DE,CRLF      ; display address and crlf code
C124 CD7EC1      CALL DSPMSG      ;
;
C127 C3E917      JP   17E9H      ;*appoint top address of basic text
;
; input address subroutine
;
;      outputs : input address in register hl
;                set carry if exit with error or stop key
;                reset carry if exit with return key
;      destroys : register a,f,h,l
;
C12A 210000      INADDR:LD  HL,0
C12D CD75C1      INADD1:CALL MONIN      ; input a character
;
C130 FE04        CP   04H      ; check stop key or not
C132 D8          RET  C      ; set carry if exit with stop key
;
C133 FE0D        CP   0DH      ; check return key or not
C135 C8          RET  Z      ; reset carry if exit with return ke
;
C136 FE30        CHKHEX:CP   '0'      ;
C138 D8          RET  C      ;
C139 FE47        CP   'F'+1      ;
C13B 3017        JR   NC,SETCY      ; set carry and return
C13D FE3A        CP   '9'+1      ; if input not hexa code
C13F 3803        JR   C,YESHEX      ;
C141 FE41        CP   'A'      ;
C143 D8          RET  C      ;
;
C144 FE3A        YESHEX:CP   '9'+1      ;
C146 3802        JR   C,INADD2      ;
C148 C609        ADD  A,9      ;
C14A E60F        INADD2:AND  0FH      ;
C14C 29          ADD  HL,HL      ; convert into binary code
C14D 29          ADD  HL,HL      ; and store in register hl
C14E 29          ADD  HL,HL      ;
C14F 29          ADD  HL,HL      ;
C150 85          ADD  A,L      ;
C151 6F          LD   L,A      ;
;
C152 18D9        JR   INADD1      ; next digit
;
C154 37          SETCY:SCF
C155 C9          RET
;
; display address subroutine
;
;      inputs : address in register hl
;      destroys : register a,f
;
C156 7C          DSPADR:LD  A,H
C157 CD5BC1      CALL ACCHEx

```

```

C15A 7D          LD  A,L
;
C15B F5          ACCHEX:PUSH AF
C15C 0F          RRCA
C15D 0F          RRCA
C15E 0F          RRCA
C15F 0F          RRCA
C160 CD68C1      CALL HALF
C163 F1          POP  AF
C164 CD68C1      CALL HALF
C167 C9          RET

;
C168 E60F        HALF:  AND  0FH
C16A FE0A        CP     10
C16C 3802        JR     C,NUMBER
C16E C607        ADD  A,7

;
C170 C630        NUMBER:ADD  A,'0'
C172 C35702      JP     0257H

;
; input a capital character subroutine
;
; outputs : character code in accumulator
; destroys : register a,f
;
C175 CD750F      MONIN: CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C178 CDCC4C      CALL 4CCCH              ; convert into capital letter
C17B C35702      JP     0257H              ; echo-back a character and return

;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,d,e
;
C17E 1A          DSPMSG:LD  A,(DE)
C17F A7          AND  A
C180 C8          RET  Z
C181 CD5702      CALL 0257H              ; display a character
C184 13          INC  DE
C185 18F7        JR   DSPMSG

;
; message area
;
C187 0D0A746F    MESSAGE:DEFB 0DH,0AH,'top address of basic text ',0
C18B 70206164
C18F 64726573
C193 73206F66
C197 20626173
C19B 69632074
C19F 65787420
C1A3 00
C1A4 3F2000      QUESTI:DEFB '? ',0
C1A7 3A2000      ANSWER:DEFB ': ',0
C1AA 0D0A00      CRLF:  DEFB 0DH,0AH,0

;
C1AD          END

```

\*GC100

top address of basic text ? 9000  
top address of basic text : 9000  
NEC PC-8001 BASIC Ver 1.3  
Copyright 1979 (C) by Microsoft

Ok

## 1 8 7 5 H “Disk BASIC Feature” エラー

アドレス	1 8 7 5 H
機能	“Disk BASIC Feature”
レジスタ	A F B C D E H L

**解説** 実行の準備がなされていない状態でDisk-BASIC関係の命令を実行したことを示す, “Disk BASIC Feature”エラーを出力してインタプリタの制御下に入ります。

具体的には, エラー・コード 2 6 をレジスタ E に格納後, 3 B F 9 H 番地にジャンプしています。

インタプリタでは, Disk-BASICが起動していない時点でDisk-BASIC関係の命令が実行された場合に, ワーク・エリア中に置かれたジャンプ・テーブルを介して, この 1 8 7 5 H 番地にジャンプして, “Disk BASIC Feature” エラーを出力します。

### サンプル

```

;
; --- output 'Disk BASIC Feature' error ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2116C1 LOOP: LD  HL,PROMPT
C103 CDED52      CALL 52EDH          ; display the message
;
C106 CD750F      CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C109 CD5702      CALL 0257H          ; echo-back the character
;
C10C CBEF        SET  5,A           ; convert into small letter
;
C10E FE79        CP   'y'
C110 C2665C      JP   NZ,5C66H       ; jump to system monitor if not yes
;
C113 C37518      JP   1875H          ;*output 'Disk BASIC Feature' error
;
; message area
;
C116 0D0A6F75 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'output error (y/n) ? ',0
C11A 74707574
C11E 20657272
C122 6F722028
C126 792F6E29
C12A 203F2000
;
C12E            END
```

\*GC100

```
output error (y/n) ? y
Disk BASIC Feature
Ok
```



# 1 B 7 E H    スクリーン・エディタ

アドレス	1 B 7 E H
機    能	スクリーン・エディタ
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    キーボードから、スクリーン・エディット方式によって1ラインのデータを入力し、B A S I Cのインプット・バッファ（E C 9 6 H～E D 9 5 H番地）に格納してもどります。ただし、入力データは2 5 4バイトまでが有効で、2 5 4バイトを超えて入力した場合には、先頭からの2 5 4バイトが入力データと見なされます。

データの入力は、R E T U R Nキー（C T R L+M）またはS T O Pキー（C T R L+C）の入力によって終了しますが、前者の場合にはキャリ・フラグ（C Y）を0にリセットし、後者の入力によってスクリーン・エディットを中断した場合には、キャリ・フラグ（C Y）を1にセットしてもどります。

このサブルーチンからのリターン時には、レジスタH LにE C 9 5 H（インプット・バッファの開始アドレス-1）が、アキュムレータには最後に入力されたキャラクタのキャラクタ・コード（0 3 Hまたは0 D H）が与えられます。

## サンプル

```

;
; --- micro word processor ---
;
;          ORG  0C100H
;
C100 21C1C1      LD  HL,TITLE
C103 1806        JR  DSPLAY
;
C105 3E07      ERROR: LD  A,07H
C107 DF        RST  18H                      ; output a character to each device
;
C108 21D8C1    START0:LD  HL,PROMPT
C10B CDBAC1    DSPLAY:CALL DSPMSG
;
C10E CD7E1B    START: CALL 1B7EH              ;*screen editor
C111 38FB      JR  C,START                    ; screen edit again if stop key
;
C113 23        INC  HL
C114 7E        LD   A,(HL)
C115 CBAF      RES  5,A                      ; get the first data of edit
C117 FE41      CP   'A'                     ; convert into capital letter
C119 38EA      JR   C,ERROR
C11B FE5B      CP   'Z'+1
C11D 30E6      JR   NC,ERROR
;
C11F 21E2C1    LD   HL,TABLE                  ; top address of command table
C122 0604      LD   B,4                      ; set number of command
C124 1196EC    START1:LD  DE,0EC96H          ; input buffer of basic
C127 1A        START2:LD  A,(DE)
C128 CBAF      RES  5,A                      ; convert into capital letter
C12A BE        CP   (HL)
C12B 2007      JR   NZ,START3
```

C12D A7	AND A	
C12E 2828	JR Z,YESCOM	; found command
C130 23	INC HL	
C131 13	INC DE	
C132 18F3	JR START2	
	; START3:	
C134 34	INC (HL)	
C135 35	DEC (HL)	
C136 2803	JR Z,START4	
C138 23	INC HL	
C139 18F9	JR START3	
	; START4:	
C13B 23	INC HL	
C13C 23	INC HL	
C13D 23	INC HL	
C13E 10E4	DJNZ START1	
	; EDIT:	
C140 1196EC	LD DE,0EC96H	; input buffer of basic
C143 1A	LD A,(DE)	
C144 13	INC DE	
C145 08	EX AF,AF'	
C146 1A	LD A,(DE)	
C147 13	INC DE	
C148 FE3A	CP ':'	
C14A 20B9	JR NZ,ERROR	
C14C 08	EX AF,AF'	
C14D CDB0C1	CALL CALADR	; calculate top address of buffer
C150 EB	EX DE,HL	
C151 01FF00	LD BC,0FFH	
C154 EDB0	LDIR	
C156 18B6	JR START	
	; YESCOM:	
C158 23	INC HL	
C159 5E	LD E,(HL)	
C15A 23	INC HL	; get command address
C15B 56	LD D,(HL)	; and jump to each command
C15C EB	EX DE,HL	
C15D E9	JP (HL)	
	; new command section	
	; NEW:	
C15E 2100C2	LD HL,BUFFER	
C161 AF	XOR A	
C162 061A	LD B,'z'-'a'+1	
C164 77	NEW1: LD (HL),A	
C165 24	INC H	
C166 10FC	DJNZ NEW1	
C168 189E	JR START0	
	; print command section	
	; PRINT:	
C16A 3E01	LD A,1	
C16C 3249EB	LD (0EB49H),A	; select printer for output
	; LD A,'a'	; set first line number in acc.
C16F 3E61		
C171 CDA1C1	PRINT1:CALL PRNLIN	; print out a line to printer
	; LD B,A	
C174 47		
C175 CDF10C	CALL 0CF1H	; check stop key
C178 388E	JR C,START0	; return to main routine if break
C17A 78	LD A,B	
	; INC A	; increment line number in acc.
C17B 3C		
C17C FE7B	CP 'z'+1	; check line number end
C17E 20F1	JR NZ,PRINT1	
	; XOR A	
C180 AF		
C181 3249EB	LD (0EB49H),A	; select crt for output
C184 1882	JR START0	
	; list command section	
	; LIST:	
C186 3E61	LD A,'a'	; set first line number
C188 CD9BC1	LIST1: CALL LSTLIN	; display a line

```

;
C18B 47          LD    B,A
C18C CDF10C      CALL  0CF1H          ; check stop key
C18F DA08C1      JP    C,START0      ; stop key, return to main routine
C192 78          LD    A,B
;
C193 3C          INC    A              ; increment line number in acc.
C194 FE7B        CP     'z'+1          ; check line number end
C196 20F0        JR     NZ,LIST1
C198 C308C1      JP     START0
;
; list one line with line number subroutine
;
; inputs      : line number from a to z in accumulator
; destroys    : register h,l
;
C19B DF          LSTLIN:RST  18H          ; output line number
C19C F5          PUSH  AF
C19D 3E3A        LD     A,':'
C19F DF          RST  18H
C1A0 F1          POP   AF
;
; list one line without line number subroutine
;
; inputs      : line number from a to z in accumulator
; destroys    : register h,l
;
C1A1 F5          PRNLIN:PUSH AF
C1A2 CDB0C1      CALL  CALADR          ; calculate top address of buffer
C1A5 CDBAC1      CALL  DSPMSG
;
C1A8 21DFC1      LD     HL,CRLF
C1AB CDBAC1      CALL  DSPMSG
;
C1AE F1          POP   AF
C1AF C9          RET
;
; calculate top address of buffer subroutine
;
; inputs      : line number from a to z in accumulator
; outputs     : top address of buffer in register hl
; destroys    : register a,f,h,l
;
C1B0 CBAF        CALADR:RES  5,A
C1B2 D641        SUB     'A'
C1B4 2100C2      LD     HL,BUFFER
C1B7 84          ADD    A,H
C1B8 67          LD     H,A
C1B9 C9          RET
;
; display message subroutine
;
; inputs      : top address of message in register hl
; destroys    : register a,f,h,l
;
C1BA 7E          DSPMSG:LD    A,(HL)
C1BB A7          AND     A
C1BC C8          RET     Z
C1BD DF          RST  18H          ; output a character
C1BE 23          INC    HL
C1BF 18F9        JR     DSPMSG
;
; message area
;
C1C1 776F7264    TITLE: DEFB 'word processing system'
C1C5 2070726F
C1C9 63657373
C1CD 696E6720
C1D1 73797374
C1D5 656D20
C1D8 68657265    PROMPT:DEFB 'here..',0FCH
C1DC 2E2EFC
C1DF 0D0A00      CRLF:  DEFB 0DH,0AH,0
;

```



```

; command table
;
C1E2 4C495354 TABLE: DEFB 'LIST',0
C1E6 00
C1E7 86C1          DEFW LIST
C1E9 5052494E      DEFB 'PRINT',0
C1ED 5400
C1EF 6AC1          DEFW PRINT
C1F1 4E455700      DEFB 'NEW',0
C1F5 5EC1          DEFW NEW
C1F7 53595354      DEFB 'SYSTEM',0
C1FB 454D00
C1FE 665C          DEFW 5C66H
;
; buffer for edit
;
C200 BUFFER:END

```

# <<< MICRO WORD PROCESSER SPECIFICATIONS >>>

## << BASIC SPECIFICATIONS >>

program area	:	from c100h to c1ffh
data area	:	from c200h to dbffh
operation	:	screen edit
line number	:	from a to z, or from A to Z
title message	:	micro processing system here..
prompt message	:	here..
error message	:	ring the bell

## << COMMANDS >>

list, or LIST	:	display all text
print, or PRINT	:	output all text to printer
new, or NEW	:	clear all text
system, or SYSTEM	:	exit from word processing system

## << ATTENTION >>

this specifications printed with this program.

# 1 B 8 A H    ライン・エディタ

アドレス	1 B 8 A H
機    能	ライン・エディタ
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    キーボードから、ライン・エディット方式によって1ラインのデータを入力し、B A S I Cのインプット・バッファ (E C 9 6 H～E D 9 5 H番地) に格納してもどります。ただし、入力データは2 5 4バイトまでが有効で、2 5 4バイトを超えて入力した場合には、先頭からの2 5 4バイトが入力データと見なされます。

データの入力は、R E T U R Nキー (C T R L + M) またはS T O Pキー (C T R L + C) の入力によって終了しますが、前者の場合にはキャリ・フラグ (C Y) を0にリセットし、後者の入力によってスクリーン・エディットを中断した場合には、キャリ・フラグ (C Y) を1にセットしてもどります。

このサブルーチンからのリターン時には、レジスタH LにE C 9 5 H (インプット・バッファの開始アドレス-1) が、アキュムレータには最後に入力されたキャラクタのキャラクタ・コード (0 3 Hまたは0 D H) が与えられます。

## サンプル

```

;
; --- convert string into capitals ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 112FC1  START: LD  DE,PROMPT
C103 CD26C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD8A1B      CALL 1B8AH          ; line input subroutine
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
;
C10C 113DC1      LD  DE,ANSWER
C10F CD26C1      CALL DSPMSG
;
C112 23         LOOP: INC  HL
C113 7E         LD   A,(HL)          ; get the first data of edit
C114 A7         AND  A              ; check end mark or not
C115 28E9       JR   Z,START         ; input a string again if end mark
;
C117 FE61       CP   'a'            ;
C119 3806       JR   C,DSPLAY        ;
C11B FE7B       CP   'z'+1          ; check and convert into capitals
C11D 3002       JR   NC,DSPLAY       ;
C11F CBAF       RES  5,A            ;
;
C121 CD5702     DSPLAY:CALL 0257H    ; display a character
C124 18EC       JR   LOOP
;
; display message subroutine
;
;      inputs   : top address of message in register de
;      destroys : register a,f,d,e

```

```

;
C126 1A      DSPMSG:LD    A,(DE)
C127 A7      AND    A
C128 C8      RET    Z
C129 CD5702  CALL 0257H      ; display a character
C12C 13      INC    DE
C12D 18F7    JR     DSPMSG
;
; message area
;
C12F 0D0A6120 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a string ? ',0
C133 73747269
C137 6E67203F
C13B 2000
C13D 63617069 ANSWER:DEFB 'capitals : ',0
C141 74616C73
C145 203A2000
;
C149      END

```

\*GC100

```

a string ? this is a dog.
capitals : THIS IS A DOG.
a string ? this is my dog.
capitals : THIS IS MY DOG.
a string ? my dog is in the box.
capitals : MY DOG IS IN THE BOX.
a string ? this is a cat.
capitals : THIS IS A CAT.
a string ? this is my cat.
capitals : THIS IS MY CAT.
a string ? my cat is in the box.
capitals : MY CAT IS IN THE BOX.
a string ? this is a ball.
capitals : THIS IS A BALL.
a string ? this is my ball.
capitals : THIS IS MY BALL.
a string ? my ball is on the table.
capitals : MY BALL IS ON THE TABLE.
a string ?

```

\*



# 1 F 8 B H   B A S I Cテキストの終了アドレス設定

アドレス	1 F 8 B H
機 能	B A S I Cテキストの終了アドレス設定
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ H L に格納されたアドレスを， B A S I C テキスト・エリアの終了アドレス，すなわち変数エリアの先頭アドレスとして設定するため，各ワーク・エリアを適切な値でイニシアライズ後，プロンプト・メッセージ “Ok” を表示して， B A S I C のスクリーン・エディット・モードに入ります。

インタプリタでは， C M T インタフェースから B A S I C のプログラムを読み込んだ直後に，このルーチンを通過しています。

## サンプル

```

;
; --- utility, memory to data version 3.0 ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 21E8FD      LD   HL,65000      ; starting line number of basic text
C103 22E8C1      LD   (LINENO),HL
;
C106 3E5D        LD   A,'J'
C108 CD5702      CALL 0257H        ; display a prompt mark
;
C10B 210000      LD   HL,0
C10E 54          LD   D,H          ; clear register de and register hl
C10F 5D          LD   E,L
;
C110 CD8CC1      CALL INADDR       ; input top address of data block
C113 DA665C      JP   C,5C66H      ; exit if break or input error
C116 C2665C      JP   NZ,5C66H     ; exit if return key
;
C119 EB          EX   DE,HL
C11A CD8CC1      CALL INADDR       ; input end address of data block
C11D DA665C      JP   C,5C66H      ; exit if break or input error
C120 CA665C      JP   Z,5C66H      ; exit if comma key
;
C123 CD9540      CALL 4095H        ; compare top address, end address
C126 DA665C      JP   C,5C66H      ; exit if end address > top address
;
C129 22E6C1      LD   (ENDADR),HL  ; store end address
;
C12C D5          PUSH DE
C12D CD753D      CALL 3D75H        ; sense end address of basic text
C130 EB          EX   DE,HL
C131 D1          POP  DE
;
C132 22E4C1      TOLINE:LD (BASSTK),HL ; store address of link-pointer
C135 23          INC  HL           ; skip it
C136 23          INC  HL           ; skip it
;
C137 ED4BE8C1     LD   BC,(LINENO) ;
C13B 71          LD   (HL),C       ;
C13C 23          INC  HL           ; write line number of text
C13D 70          LD   (HL),B       ;
C13E 23          INC  HL           ;
;

```

```

C13F 03          INC BC          ; increment line number
C140 ED43E8C1    LD (LINENO),BC  ; store it
;
C144 3684        LD (HL),84H     ; write intermediate code of 'data'
C146 23          INC HL
;
C147 3620        LD (HL),' '     ; write intermediate code of ' '
C149 23          INC HL
;
C14A 0610        LD B,16
C14C D5          NEWMEM:PUSH DE
C14D 1A          LD A,(DE)        ; get byte data from memory
C14E CDCAC1      CALL ACCHEX      ; convert it into two characters
C151 72          LD (HL),D        ; write msb byte of data
C152 23          INC HL
C153 73          LD (HL),E        ; write lsb byte of data
C154 23          INC HL
C155 D1          POP DE
;
C156 E5          PUSH HL
C157 2AE6C1      LD HL,(ENDADR)   ; get end address of data block
C15A CD9540      CALL 4095H       ; check end address or not
C15D E1          POP HL
C15E 2816        JR Z,EOFIL      ; end of text if end of data
;
C160 13          INC DE
C161 362C        LD (HL),' ',''   ; write intermediate code of ', '
C163 23          INC HL
C164 10E6        DJNZ NEWMEM      ; next data
;
C166 2B          DEC HL
C167 3600        LD (HL),0        ; write end of line mark
C169 23          INC HL
;
C16A DD2AE4C1    LD IX,(BASSTK)   ;
C16E DD7500      LD (IX),L        ; write link-pointer of last line
C171 DD7401      LD (IX+1),H      ;
;
C174 18BC        JR TOLINE
;
C176 3600        EOFIL:LD (HL),0
C178 23          INC HL
;
C179 DD2AE4C1    LD IX,(BASSTK)   ;
C17D DD7500      LD (IX),L        ; write link-pointer of last line
C180 DD7401      LD (IX+1),H      ;
;
C183 3600        LD (HL),0        ;
C185 23          INC HL          ; write end of text mark
C186 3600        LD (HL),0        ;
;
C188 23          INC HL
C189 C38B1F      JP 1F8BH         ;*set fitting work area of basic
;
; input address subroutine
;
; outputs : input address in register hl
;           set carry flag if error or break
;           reset carry flag and reset zero flag if return
;           reset carry flag and set zero flag if comma
; destroys : register a,f,h,l
;
C18C 210000      INADDR:LD HL,0
C18F CD750F      INADD1:CALL 0F75H ; input a character
C192 CDCC4C      CALL 4CCCH       ; convert it into capital letter
C195 CD5702      CALL 0257H       ; echo-back it
;
C198 FE04        CP 04H          ; check stop key or not
C19A D8          RET C           ; set cy if break
;
C19B FE0D        CP 0DH          ; check return key or not
C19D 2817        JR Z,RESZ       ; reset cy and reset z if return key
;
C19F FE2C        CP ', '        ; check comma key or not

```



```

C1A1 C8          RET Z          ; reset cy and set z if comma key
;
C1A2 CDB8C1      CALL CHKHEX    ; check hexa code or not
C1A5 D8          RET C          ; set cy if not hexa code
;
C1A6 FE3A        CP '9'+1      ;
C1A8 3802        JR C,INADD2    ;
C1AA C609        ADD A,9        ;
C1AC E60F        INADD2:AND 0FH  ;
C1AE 29          ADD HL,HL      ; convert into binary code
C1AF 29          ADD HL,HL      ; and store into register hl
C1B0 29          ADD HL,HL      ;
C1B1 29          ADD HL,HL      ;
C1B2 85          ADD A,L        ;
C1B3 6F          LD L,A         ;
;
C1B4 18D9        JR INADD1      ; next digit
;
C1B6 3D          RESZ: DEC A     ; reset zero flag
C1B7 C9          RET
;
; check hexa decimal code subroutine
;
; inputs : character code in accumulator
; outputs : reset carry flag if hexa code
; destroys : register a,f
;
C1B8 FE30        CHKHEX:CP '0'
C1BA D8          RET C
C1BB FE47        CP 'F'+1
C1BD 3009        JR NC,SETCY
C1BF FE3A        CP '9'+1
C1C1 3803        JR C,RESCY
C1C3 FE41        CP 'A'
C1C5 D8          RET C
;
C1C6 A7          RESCY: AND A    ; reset carry flag
C1C7 C9          RET
;
C1C8 37          SETCY: SCF      ; set carry flag
C1C9 C9          RET
;
; convert binary code into two hexa characters
;
; inputs : binary code in accumulator
; outputs : hexa character code in register d,e
; destroys : a,f,d,e
;
C1CA F5          ACCHEX:PUSH AF
C1CB 0F          RRCA
C1CC 0F          RRCA
C1CD 0F          RRCA
C1CE 0F          RRCA
C1CF CDD9C1      CALL HALF
C1D2 57          LD D,A
C1D3 F1          POP AF
C1D4 CDD9C1      CALL HALF
C1D7 5F          LD E,A
C1D8 C9          RET
;
C1D9 E60F        HALF: AND 0FH
C1DB FE0A        CP 10
C1DD 3802        JR C,NUMBER
C1DF C607        ADD A,7
;
C1E1 C630        NUMBER:ADD A,'0'
C1E3 C9          RET
;
; work area for work
;
C1E4            BASSTK:DS 2      ; address of link-pointer
C1E6            ENDADR:DS 2     ; end address of data block
C1E8            LINENO:DS 2     ; line number of basic text
;
C1EA            END

```



## 2 4 0 F H 単精度型実数の減算

アドレス	2 4 0 F H
機 能	単精度型実数の減算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ B C D E に格納された単精度型の実数を被減数とし、フローティング・アキュムレータに格納された単精度型の実数を減数として、両者の間で減算を行い、演算結果をフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

### サンプル

```

;
; --- subtraction for single precision ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2146C1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CD3DC1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP  C,5C66H        ; system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CDB327      CALL 27B3H          ; convert into single precision
C113 CDBD26      CALL 26BDH          ; move from facc to register bcde
C116 C5          PUSH BC
C117 D5          PUSH DE
;
C118 2156C1      LD  HL,PRMPT2
C11B CD3DC1      CALL DSPMSG
C11E CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C121 23          INC  HL
C122 CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C125 CDB327      CALL 27B3H          ; convert into single precision
;
C128 D1          POP  DE
C129 C1          POP  BC
C12A CD0F24      CALL 240FH          ; *subtraction for single precision
C12D CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
C130 E5          PUSH HL
C131 2163C1      LD  HL,ANSWER
C134 CD3DC1      CALL DSPMSG
C137 E1          POP  HL
C138 CD3DC1      CALL DSPMSG          ; display result
;
C13B 18C3        JR   START
;
; display message subroutine
;
C13D 7E          DSPMSG: LD  A,(HL)
C13E A7          AND  A
C13F C8          RET  Z
C140 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C143 23          INC  HL
C144 18F7        JR   DSPMSG
;
; message area
;
C146 0D0A0A20    PRMPT1: DEFB 0DH,0AH,0AH,' x! ? ',0
C14A 20202020
C14E 78212020
C152 203F2000

```

```

C156 20202020 PRMPT2:DEFB '      y!  ? ',0
C15A 20792120
C15E 20203F20
C162 00
C163 7821202D ANSWER:DEFB 'x! - y! --> ',0
C167 20792120
C16B 2D2D3E20
C16F 00

```

```

C170      ;
          END

```

\*GC100

```

      x!  ? 20
      y!  ? 30
x! - y! --> -10

      x!  ? 1000000
      y!  ? 1
x! - y! --> 999999

      x!  ? 12345678901234567890
      y!  ? 0
x! - y! --> 1.23457E+19

      x!  ? 0.5
      y!  ? 0.6
x! - y! --> -.1

      x!  ?

```

\*

## 2 4 1 2 H 単精度型実数の加算

アドレス	2 4 1 2 H
機 能	単精度型実数の加算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ B C D E に格納された単精度型の実数を被加数とし，フローティング・アキュムレータに格納された単精度型の実数を加数として，両者の間で加算を行い，演算結果をフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

### サンプル

```

;
; --- addition for single precision ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2146C1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CD3DC1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CDB327      CALL 27B3H          ; convert into single precision
C113 CDBD26      CALL 26BDH          ; move from facc to register bcde
C116 C5          PUSH BC
C117 D5          PUSH DE
;
C118 2156C1      LD   HL,PRMPT2
C11B CD3DC1      CALL DSPMSG
C11E CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C121 23          INC  HL
C122 CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C125 CDB327      CALL 27B3H          ; convert into single precision
;
C128 D1          POP  DE
C129 C1          POP  BC
C12A CD1224      CALL 2412H          ;*addition for single precision
C12D CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
C130 E5          PUSH HL
C131 2163C1      LD   HL,ANSWER
C134 CD3DC1      CALL DSPMSG
C137 E1          POP  HL
C138 CD3DC1      CALL DSPMSG          ; display result
;
C13B 18C3        JR   START
;
; display message subroutine
;
C13D 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C13E A7          AND  A
C13F C8          RET  Z
C140 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C143 23          INC  HL
C144 18F7        JR   DSPMSG
;
; message area
;
C146 0D0A0A20    PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'    x!    ? ',0
C14A 20202020
C14E 78212020
C152 203F2000

```



```

C156 20202020 PRMPT2:DEFB '      y!    ? ',0
C15A 20792120
C15E 20203F20
C162 00
C163 7821202B ANSWER:DEFB 'x! + y! --> ',0
C167 20792120
C16B 2D2D3E20
C16F 00

```

```

C170          ;
          END

```

```

*GC100

```

```

      x!    ? 0.123
      y!    ? 0.007
x! + y! --> .13

      x!    ? 20
      y!    ? -50
x! + y! --> -30

      x!    ? 123.456
      y!    ? 0.0000001
x! + y! --> 123.456

      x!    ? abc
      y!    ? def
x! + y! --> 0

      x!    ?

```

```

*
```

# 2 5 0 3 H 自然対数の計算

アドレス	2 5 0 3 H
機能	自然対数の計算
レジスタ	A F B C D E H L

**解説** フローティング・アキュムレータに格納された単精度型実数の、自然対数（e を底とした対数）の値を求め、同じくフローティング・アキュムレータに与えてもどります。

## サンプル

```

;
; --- log function test program ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 213AC1  START: LD  HL,PROMPT
C103 CD31C1          CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B          CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C          JP  C,5C66H          ; system monitor if stop key
;
C10C 23            INC  HL
C10D E5            PUSH HL
;
C10E CDBE2B          CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C111 CDB327          CALL 27B3H          ; convert into single precision
C114 CD0325          CALL 2503H          ; *log function
C117 CD222D          CALL 2D22H          ; convert into character code
;
C11A EB            EX   DE,HL          ; top address of result in reg-de
;
C11B 2148C1          LD   HL,ANS1
C11E CD31C1          CALL DSPMSG
;
C121 E1            POP  HL          ; top address of a input number
C122 CD31C1          CALL DSPMSG          ; display a input number again
;
C125 2154C1          LD   HL,ANS2
C128 CD31C1          CALL DSPMSG
;
C12B EB            EX   DE,HL          ; top address of result in reg-hl
C12C CD31C1          CALL DSPMSG          ; display result
;
C12F 18CF          JR   START
;
; display message subroutine
;
C131 7E            DSPMSG:LD  A,(HL)
C132 A7            AND  A
C133 C8            RET  Z
C134 CD5702          CALL 0257H          ; display a character
C137 23            INC  HL
C138 18F7          JR   DSPMSG
;
; message area
;
C13A 0D0A6120  PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C13E 6E756D62
C142 6572203F
C146 2000
C148 20202020  ANS1:  DEFB '          log ( ',0
```

```

C14C 206C6F67
C150 20282000
C154 20292069 ANS2: DEFB ' ) is equal to ',0
C158 73206571
C15C 75616C20
C160 746F2000
      ;
C164      END

```

\*GC100

```

a number ? 0.001
    log ( 0.001 ) is equal to -6.90776
a number ? 0.01
    log ( 0.01 ) is equal to -4.60517
a number ? 0.1
    log ( 0.1 ) is equal to -2.30259
a number ? 1
    log ( 1 ) is equal to 0
a number ? 10
    log ( 10 ) is equal to 2.30259
a number ? 100
    log ( 100 ) is equal to 4.60517
a number ? 10000
    log ( 10000 ) is equal to 9.21034
a number ? 100000000
    log ( 100000000 ) is equal to 18.4207
a number ? -100
Illegal function call
Ok

```



## 2 5 4 1 H 単精度型実数の乗算

アドレス	2 5 4 1 H
機 能	単精度型実数の乗算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ B C D E に格納された単精度型の実数を被乗数とし，フローティング・アキュムレータに格納された単精度型の実数を乗数として，両者の間で乗算を行い，演算結果をフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

### サンプル

```

;
; --- multiplication for single precision ---
;
        ORG 0C100H
;
C100 2146C1 START: LD HL,PRMPT1
C103 CD3DC1        CALL DSPMSG
C106 CD7E1B        CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C        JP C,5C66H          ; system monitor if stop key
C10C 23           INC HL
C10D CDBE2B        CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CDB327        CALL 27B3H          ; convert into single precision
C113 CDBD26        CALL 26BDH          ; move from facc to register bcde
C116 C5           PUSH BC
C117 D5           PUSH DE
;
C118 2156C1        LD HL,PRMPT2
C11B CD3DC1        CALL DSPMSG
C11E CD7E1B        CALL 1B7EH          ; screen editor
C121 23           INC HL
C122 CDBE2B        CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C125 CDB327        CALL 27B3H          ; convert into single precision
;
C128 D1           POP DE
C129 C1           POP BC
C12A CD4125        CALL 2541H          ; *multiplication for single
C12D CD222D        CALL 2D22H          ; convert into character code
C130 E5           PUSH HL
C131 2163C1        LD HL,ANSWER
C134 CD3DC1        CALL DSPMSG
C137 E1           POP HL
C138 CD3DC1        CALL DSPMSG          ; display result
;
C13B 18C3         JR START
;
; display message subroutine
;
C13D 7E           DSPMSG:LD A,(HL)
C13E A7           AND A
C13F C8           RET Z
C140 CD5702        CALL 0257H          ; display a character
C143 23           INC HL
C144 18F7         JR DSPMSG
;
; message area
;
C146 0D0A0A20 PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,' x! ? ',0
C14A 20202020
C14E 78212020

```

```

C152 203F2000
C156 20202020 PRMPT2:DEFB '      y!    ? ',0
C15A 20792120
C15E 20203F20
C162 00
C163 7821202A ANSWER:DEFB 'x! * y! --> ',0
C167 20792120
C16B 2D2D3E20
C16F 00

```

```

C170          ;
          END

```

```

*GC100

```

```

      x!    ? 10000
      y!    ? 100
x! * y! --> 1E+06

```

```

      x!    ? 1
      y!    ? 1
x! * y! --> 1

```

```

      x!    ? 2
      y!    ? 2
x! * y! --> 4

```

```

      x!    ? 100
      y!    ? 123
x! * y! --> 12300

```

```

      x!    ?

```

```

*

```

## 2 5 9 C H 単精度型実数の除算

アドレス	2 5 9 C H
機 能	単精度型実数の除算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ B C D E に格納された単精度型の実数を被除数とし、フローティング・アキュムレータに格納された単精度型の実数を除数として、両者の間で除算を行い、演算結果をフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

フローティング・アキュムレータに与える除数が 0（ゼロ）であった場合には、“Division by zero” エラーが発生し、インタプリタの制御下に入ります。

### サンプル

```

; --- division for single precision ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2146C1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CD3DC1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CDB327      CALL 27B3H          ; convert into single precision
C113 CDBD26      CALL 26BDH          ; move from facc to register bcde
C116 C5          PUSH BC
C117 D5          PUSH DE
;
C118 2156C1      LD   HL,PRMPT2
C11B CD3DC1      CALL DSPMSG
C11E CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C121 23          INC  HL
C122 CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C125 CDB327      CALL 27B3H          ; convert into single precision
;
C128 D1          POP  DE
C129 C1          POP  BC
C12A CD9C25      CALL 259CH          ;*division for single precision
C12D CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
C130 E5          PUSH HL
C131 2163C1      LD   HL,ANSWER
C134 CD3DC1      CALL DSPMSG
C137 E1          POP  HL
C138 CD3DC1      CALL DSPMSG          ; display result
;
C13B 18C3        JR   START
;
; display message subroutine
;
DSPMSG:LD  A,(HL)
C13E A7          AND  A
C13F C8          RET  Z
C140 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C143 23          INC  HL
C144 18F7        JR   DSPMSG
;

```



```

; message area
;
C146 0D0A0A20 PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'      x!    ? ',0
C14A 20202020
C14E 78212020
C152 203F2000
C156 20202020 PRMPT2:DEFB '      y!    ? ',0
C15A 20792120
C15E 20203F20
C162 00
C163 7821202F ANSWER:DEFB 'x! / y! --> ',0
C167 20792120
C16B 2D2D3E20
C16F 00

;
C170      END

```

\*GC100

```

      x!    ? 100000
      y!    ? 10
x! / y! --> 10000

      x!    ? 10
      y!    ? -3
x! / y! --> -3.33333

      x!    ? 20
      y!    ? 6
x! / y! --> 3.33333

      x!    ? -5
      y!    ? -5
x! / y! --> 1

      x!    ? 5
      y!    ? abc
Division by zero
Ok

```

# 2 6 7 1 H 絶対値の計算

アドレス	2 6 7 1 H
機 能	絶対値の計算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された数値データの絶対値を求め、同じくフローティング・アキュムレータに与えてもどります。

演算結果は、フローティング・アキュムレータに格納された数値データが倍精度実数型の場合には倍精度実数型に、それ以外の場合には単精度実数型になります。

## サンプル

```

;
; --- abs function test program ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2137C1  START: LD   HL,PROMPT
C103 CD2EC1      CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; system monitor if stop key
;
C10C 23          INC  HL
C10D E5          PUSH HL
;
C10E CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C111 CD7126      CALL 2671H          ; *abs function
C114 CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
;
C117 EB          EX   DE,HL          ; top address of result in reg-de
;
C118 2145C1      LD   HL,ANS1
C11B CD2EC1      CALL DSPMSG
;
C11E E1          POP  HL          ; top address of a input number
C11F CD2EC1      CALL DSPMSG        ; display a input number again
;
C122 2151C1      LD   HL,ANS2
C125 CD2EC1      CALL DSPMSG
;
C128 EB          EX   DE,HL          ; top address of result in reg-hl
C129 CD2EC1      CALL DSPMSG        ; display result
;
C12C 18D2        JR   START
;
; display message subroutine
;
C12E 7E          DSPMSG:LD   A,(HL)
C12F A7          AND   A
C130 C8          RET   Z
C131 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C134 23          INC  HL
C135 18F7        JR   DSPMSG
;
; message area
;
C137 0D0A6120    PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C13B 6E756D62
```

```

C13F 6572203F
C143 2000
C145 20202020 ANS1: DEFB '      abs ( ',0
C149 20616273
C14D 20282000
C151 20292069 ANS2: DEFB ' ) is equal to ',0
C155 73206571
C159 75616C20
C15D 746F2000
      ;
C161      END

```

\*GC100

```

a number ? 3
      abs ( 3 ) is equal to 3
a number ? -3
      abs ( -3 ) is equal to 3
a number ? 3%
      abs ( 3% ) is equal to 3
a number ? -3%
      abs ( -3% ) is equal to 3
a number ? 3.3
      abs ( 3.3 ) is equal to 3.3
a number ? -3.3
      abs ( -3.3 ) is equal to 3.3
a number ? 3333333333333333
      abs ( 3333333333333333 ) is equal to 3333333333333333
a number ? -3333333333333333
      abs ( -3333333333333333 ) is equal to 3333333333333333
a number ? &h11
      abs ( &h11 ) is equal to 17
a number ? &hffff
      abs ( &hffff ) is equal to 2
a number ?

```

\*



# 2 6 7 E H 実数の符号反転

アドレス	2 6 7 E H
機 能	実数の符号反転
レジスタ	A F — — — H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納されている単精度型実数または倍精度型実数の符号を反転（N A G A T I O N）してもどります。

具体的には、フローティング・アキュムレータの仮数部最上位バイト（F 0 A A H番地）の最上位ビットを反転することによって符号の反転を実現しており、E F 4 5 H番地のチェック等エラー処理は全く行っていないから、フローティング・アキュムレータのデータは必ず実数型でなければなりません。

## サンプル

```

;
; --- negation for the real number ---
;
; ORG 0C100H
;
C100 2134C1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD2BC1 CALL DSPMSG
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; system monitor if stop key
C10C 23 INC HL
C10D CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
;
C110 3A45EF LD A,(0EF45H) ;
C113 FE02 CP 2 ; convert into the real number
C115 CCD027 CALL Z,27D0H ;
;
C118 CD7E26 CALL 267EH ;*negation for the real number
;
C11B CD222D CALL 2D22H ; convert into character code
C11E E5 PUSH HL
C11F 214CC1 LD HL,ANSWER
C122 CD2BC1 CALL DSPMSG
C125 E1 POP HL
C126 CD2BC1 CALL DSPMSG ; display result
;
C129 18D5 JR START
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,h,l
;
C12B 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C12C A7 AND A
C12D C8 RET Z
C12E CD5702 CALL 0257H ; display a character
C131 23 INC HL
C132 18F7 JR DSPMSG
;
; message area
;
C134 0D0A0A61 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'a real number x ? ',0
C138 20726561
C13C 6C206E75
C140 6D626572
C144 20782020
```

```

C148 203F2000
C14C 20202020 ANSWER:DEFB '
C150 20202020
C154 20202020
C158 202D7820
C15C 2D2D3E20
C160 00

```

```
-x --> ',0
```

```

;
C161 END

```

```
*GC100
```

```

a real number x ? 123456789
-x --> -123456789

```

```

a real number x ? -123456789
-x --> 123456789

```

```

a real number x ? -1.5
-x --> 1.5

```

```

a real number x ? &h11
-x --> -17

```

```

a real number x ? &Hffffe
-x --> 2

```

```

a real number x ? -3%
-x --> 3

```

```

a real number x ?

```

```
*
```

# 2 6 8 6 H 符号の調査

アドレス	2 6 8 6 H
機 能	符号の調査
レジスタ	A F — — — — H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された数値データが、正の場合には1を、0（ゼロ）の場合には0を、負の場合には-1を、それぞれフローティング・アキュムレータに整数形式で格納し、E F 4 5 H番地にも整数型を示す0 2 Hを与えます。

E F 4 5 H番地に0 3 Hが入っていた場合には、“Type mismatch”エラーが発生し、インタプリタの制御下に入ります。

## サンプル

```

;
; --- sgn function test program ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2154C1  START: LD   HL,PROMPT
C103 CD4BC1      CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; system monitor if stop key
;
C10C 23          INC   HL
C10D E5          PUSH  HL
;
C10E CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C111 CD8626      CALL 2686H          ; *sgn function
;
C114 3AA8F0      LD    A,(0F0A8H)
C117 08          EX    AF,AF'
;
C118 CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
;
C11B EB          EX    DE,HL          ; top address of result in reg-de
;
C11C 2162C1      LD    HL,ANS1
C11F CD4BC1      CALL DSPMSG
;
C122 E1          POP   HL          ; top address of a input number
C123 CD4BC1      CALL DSPMSG          ; display a input number again
;
C126 216EC1      LD    HL,ANS2
C129 CD4BC1      CALL DSPMSG
;
C12C EB          EX    DE,HL          ; top address of result in reg-hl
C12D CD4BC1      CALL DSPMSG          ; display result
;
C130 08          EX    AF,AF'
;
C131 FE01        CP    01H
C133 2005        JR    NZ,NOPOSI
;
C135 217EC1      LD    HL,POSI
C138 180C        JR    DISPLAY
;
```



```

C13A FE00      NOPOSI:CP    00H
C13C 2005              JR    NZ,NOZERO
;
C13E 219CC1      LD      HL,ZERO
C141 1803              JR    DISPLAY
;
C143 21B4C1      NOZERO:LD  HL,NEGA
;
C146 CD4BC1      DISPLAY:CALL DSPMSG
;
C149 18B5              JR    START
;
; display message subroutine
;
C14B 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C14C A7              AND  A
C14D C8              RET  Z
C14E CD5702        CALL 0257H      ; display a character
C151 23              INC  HL
C152 18F7              JR    DSPMSG
;
; message area
;
C154 0D0A6120      PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C158 6E756D62
C15C 6572203F
C160 2000
C162 20202020      ANS1:  DEFB '      abs ( ',0
C166 20616273
C16A 20282000
C16E 20292069      ANS2:  DEFB ' ) is equal to ',0
C172 73206571
C176 75616C20
C17A 746F2000
C17E 20202020      POSI:  DEFB '      means positive number !!',0
C182 206D6561
C186 6E732070
C18A 6F736974
C18E 69766520
C192 6E756D62
C196 65722021
C19A 2100
C19C 20202020      ZERO:  DEFB '      means just zero !!',0
C1A0 206D6561
C1A4 6E73206A
C1A8 75737420
C1AC 7A65726F
C1B0 20212100
C1B4 20202020      NEGA:  DEFB '      means negative number !!',0
C1B8 206D6561
C1BC 6E73206E
C1C0 65676174
C1C4 69766520
C1C8 6E756D62
C1CC 65722021
C1D0 2100
;
C1D2              END

```

\*GC100

```

a number ? 1
    abs ( 1 ) is equal to 1      means positive number !!
a number ? 0
    abs ( 0 ) is equal to 0      means just zero !!
a number ? -1
    abs ( -1 ) is equal to -1    means negative number !!
a number ? -0.0000000000000001
    abs ( -0.0000000000000001 ) is equal to -1    means negative number !!
a number ? z80
    abs (z80) is equal to 0      means just zero !!
a number ?
*
```

## 2 6 8 9 H 8 ビット整数の格納

アドレス	2 6 8 9 H
機 能	8 ビット整数の格納
レジスタ	A F — — — — H L

**解 説** アキュムレータに格納された有符号の 8 ビット整数 (− 1 2 8 ~ 1 2 7) を, 有符号 1 6 ビット整数に変換して, フローティング・アキュムレータ (F 0 A 8 H ~ F 0 A 9 H 番地) に格納し, E F 4 5 H 番地にも整数型を示す 0 2 H を格納してもどります.

### サンプル

```

;
; --- signed numbers with a byte ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 3E80      ;      LD  A,80H
;
C102 F5      ; LOOP:  PUSH AF
;
C103 F5      ;      PUSH AF
C104 CD8926   ;      CALL 2689H      ;*store accumulator into facc
C107 F1      ;      POP  AF
;
C108 CD2BC1   ;      CALL DSPACC      ; display accumulaor hexa decimal
;
C10B 3E80      ;      LD  A,80H
C10D 0605      ;      LD  B,5
C10F 0E00      ;      LD  C,0
;
C111 CD232D   ;      CALL 2D23H      ; convert into character code
C114 CD42C1   ;      CALL DSPMSG      ; display the number decimal
;
C117 3E20      ;      LD  A,' '
C119 CD5702   ;      CALL 0257H
C11C CD5702   ;      CALL 0257H
C11F CD5702   ;      CALL 0257H
;
C122 F1      ;      POP  AF
;
C123 3C      ;      INC  A
C124 FE80      ;      CP   80H
C126 20DA      ;      JR   NZ,LOOP
;
C128 C3665C   ;      .JP   5C66H      ; jump to system monitor
;
; display accumulator hexa decimal subroutine
;
;      destroys : register a,f,b
;
C12B 47      DSPACC:LD  B,A
C12C 0F      RRCA
C12D 0F      RRCA
C12E 0F      RRCA
C12F 0F      RRCA
C130 CD34C1   CALL HALF
C133 78      LD  A,B
;
C134 E60F      HALF:  AND  0FH
C136 FE0A      CP   10
C138 3802      JR   C,NUMBER

```

```

C13A C607          ADD  A,7
;
C13C C630          NUMBER:ADD  A,30H
C13E CD5702        CALL 0257H          ; display a character
C141 C9            RET
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C142 7E            DSPMSG:LD  A,(HL)
C143 A7            AND  A
C144 C8            RET  Z
C145 CD5702        CALL 0257H          ; display a character
C148 23            INC  HL
C149 18F7          JR   DSPMSG
;
C14B              END

```

\*GC100

80 -128	81 -127	82 -126	83 -125	84 -124	85 -123	86 -122	87 -121
88 -120	89 -119	8A -118	8B -117	8C -116	8D -115	8E -114	8F -113
90 -112	91 -111	92 -110	93 -109	94 -108	95 -107	96 -106	97 -105
98 -104	99 -103	9A -102	9B -101	9C -100	9D -99	9E -98	9F -97
A0 -96	A1 -95	A2 -94	A3 -93	A4 -92	A5 -91	A6 -90	A7 -89
A8 -88	A9 -87	AA -86	AB -85	AC -84	AD -83	AE -82	AF -81
B0 -80	B1 -79	B2 -78	B3 -77	B4 -76	B5 -75	B6 -74	B7 -73
B8 -72	B9 -71	BA -70	BB -69	BC -68	BD -67	BE -66	BF -65
C0 -64	C1 -63	C2 -62	C3 -61	C4 -60	C5 -59	C6 -58	C7 -57
C8 -56	C9 -55	CA -54	CB -53	CC -52	CD -51	CE -50	CF -49
D0 -48	D1 -47	D2 -46	D3 -45	D4 -44	D5 -43	D6 -42	D7 -41
D8 -40	D9 -39	DA -38	DB -37	DC -36	DD -35	DE -34	DF -33
E0 -32	E1 -31	E2 -30	E3 -29	E4 -28	E5 -27	E6 -26	E7 -25
E8 -24	E9 -23	EA -22	EB -21	EC -20	ED -19	EE -18	EF -17
F0 -16	F1 -15	F2 -14	F3 -13	F4 -12	F5 -11	F6 -10	F7 -9
F8 -8	F9 -7	FA -6	FB -5	FC -4	FD -3	FE -2	FF -1
00 0	01 1	02 2	03 3	04 4	05 5	06 6	07 7
08 8	09 9	0A 10	0B 11	0C 12	0D 13	0E 14	0F 15
10 16	11 17	12 18	13 19	14 20	15 21	16 22	17 23
18 24	19 25	1A 26	1B 27	1C 28	1D 29	1E 30	1F 31
20 32	21 33	22 34	23 35	24 36	25 37	26 38	27 39
28 40	29 41	2A 42	2B 43	2C 44	2D 45	2E 46	2F 47
30 48	31 49	32 50	33 51	34 52	35 53	36 54	37 55
38 56	39 57	3A 58	3B 59	3C 60	3D 61	3E 62	3F 63
40 64	41 65	42 66	43 67	44 68	45 69	46 70	47 71
48 72	49 73	4A 74	4B 75	4C 76	4D 77	4E 78	4F 79
50 80	51 81	52 82	53 83	54 84	55 85	56 86	57 87
58 88	59 89	5A 90	5B 91	5C 92	5D 93	5E 94	5F 95
60 96	61 97	62 98	63 99	64 100	65 101	66 102	67 103
68 104	69 105	6A 106	6B 107	6C 108	6D 109	6E 110	6F 111
70 112	71 113	72 114	73 115	74 116	75 117	76 118	77 119
78 120	79 121	7A 122	7B 123	7C 124	7D 125	7E 126	7F 127

\*



## 2 6 A F H 単精度型実数の移動 1

アドレス	2 6 A F H
機 能	単精度型実数の移動 1
レジスタ	— B C D E H L

**解 説** レジスタ H L で指定するアドレスから 4 バイトに渡って格納された単精度型の実数を，レジスタ B C D E およびフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

## 2 6 B 2 H 単精度型実数の移動 2

アドレス	2 6 B 2 H
機 能	単精度型実数の移動 2
レジスタ	— — — — D E — —

**解 説** レジスタ B C D E に格納された単精度型の実数をフローティング・アキュムレータに格納し，E F 4 5 H 番地にも単精度実数型を示す 0 4 H を入れてもどります。

## 2 6 B D H 単精度型実数の移動 3

アドレス	2 6 B D H
機 能	単精度型実数の移動 3
レジスタ	— B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された単精度型の実数を，レジスタ B C D E に格納してもどります。

## 2 6 C 0 H 単精度型実数の移動 4

アドレス	2 6 C 0 H
機 能	単精度型実数の移動 4
レジスタ	— B C D E H L

**解 説** レジスタ H L で指定するアドレスから 4 バイトに渡って格納された単精度型の実数を，レジスタ B C D E に格納してもどります。

## 2 6 C 9 H 単精度型実数の移動 5

アドレス	2 6 C 9 H
機 能	単精度型実数の移動 5
レジスタ	A — B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレタに格納された単精度型の実数を，レジスタ H L で指定するアドレスから 4 バイトに渡るメモリに格納してもどります。

## 2 6 D 5 H 2 5 6 バイト以内のブロック転送

アドレス	2 6 D 5 H
機 能	2 5 6 バイト以内のブロック転送
レジスタ	A F B — D E H L

**解 説** レジスタ D E で指定するアドレスからレジスタ H L で指定するアドレスに，レジスタ B で指定するバイト量のデータをブロック転送しますが，レジスタ B の内容が 0 0 H の場合には 2 5 6 バイトを指定したことになります。

## 2 7 0 C H 単精度型実数の比較

アドレス	2 7 0 C H
機 能	単精度型実数の比較
レジスタ	A F — — — — H L

**解 説** レジスタ B C D E に格納された単精度型の実数を第 1 パラメータとし、フローティング・アキュムレータに格納された単精度型の実数を第 2 パラメータとして、両者の比較結果をアキュムレータに格納し、ゼロ・フラグ (Z) およびキャリ・フラグ (C Y) に影響を与えてもどります。

比較結果とアキュムレータに与える数値の関係は次のとおりです。

第 1 パラメータ < 第 2 パラメータの場合、比較結果に 0 1 H を与えます。

第 1 パラメータ = 第 2 パラメータの場合、比較結果に 0 0 H を与えます。

第 1 パラメータ > 第 2 パラメータの場合、比較結果に F F H を与えます。

### サンプル

```

;
; --- compare for single precision ---
;
; ORG 0C100H
;
C100 214DC1 START: LD HL,PRMPT1
C103 CD44C1 CALL DSPMSG
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; jump to system monitor if stop key
C10C 23 INC HL
C10D CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
C110 CDB327 CALL 27B3H ; convert into single precision
;
C113 CDBD26 ; CALL 26BDH ;
C116 C5 PUSH BC ; push facc onto stack
C117 D5 PUSH DE ;
;
C118 216AC1 ; LD HL,PRMPT2
C11B CD44C1 CALL DSPMSG
C11E CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C121 23 INC HL
C122 CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
C125 CDB327 CALL 27B3H ; convert into single precision
;
C128 D1 POP DE
C129 C1 POP BC
;
C12A CD0C27 ; CALL 270CH ;*compare for single precision
;
C12D 2005 ; JR NZ,NEQUAL
C12F 2184C1 LD HL,ANS1 ; x! equal y!
C132 180B JR DISPLAY
;
C134 D23CC1 NEQUAL: JP NC,LESS
C137 2191C1 LD HL,ANS2 ; x! greater than y!
C13A 1803 JR DISPLAY
;
C13C 21A4C1 LESS: LD HL,ANS3 ; x! less than y!
;
C13F CD44C1 DISPLAY: CALL DSPMSG ; display result

```



```

C142 18BC          JR    START
                ;
                ; display message subroutine
                ;
                ; destroys : register a,f,h,l
                ;
C144 7E          DSPMSG:LD    A,(HL)
C145 A7          AND    A
C146 C8          RET    Z
C147 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C14A 23          INC    HL
C14B 18F7        JR    DSPMSG
                ;
                ; message area
                ;
C14D 0D0A0A73    PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'single precision of x! ? ',0
C151 696E676C
C155 65207072
C159 65636973
C15D 696F6E20
C161 6F662078
C165 21203F20
C169 00
C16A 73696E67    PRMPT2:DEFB 'single precision of x! ? ',0
C16E 6C652070
C172 72656369
C176 73696F6E
C17A 206F6620
C17E 7921203F
C182 2000
C184 78212065    ANS1:  DEFB 'x! equal  y!',0
C188 7175616C
C18C 20207921
C190 00
C191 78212067    ANS2:  DEFB 'x! greater than y!',0
C195 72656174
C199 65722074
C19D 68616E20
C1A1 792100
C1A4 7821206C    ANS3:  DEFB 'x! less than y!',0
C1A8 65737320
C1AC 7468616E
C1B0 20792100
                ;
C1B4          END

```

\*GC100

```

single precision of x! ? 123456.789
single precision of y! ? 1234567.89
x! less than y!

```

```

single precision of x! ? 123456789
single precision of y! ? 123456788
x! equal  y!

```

```

single precision of x! ? 1.11111
single precision of y! ? 1.111111
x! less than y!

```

```

single precision of x! ? 1.11111
single precision of y! ? 1.111110000000001
x! equal  y!

```

```

single precision of x! ?

```

\*

## 2 7 3 9 H 整数の比較

アドレス	2 7 3 9 H
機 能	整数の比較
レジスタ	A F — — — — —

**解 説** レジスタ D E に格納された有符号 1 6 ビットの整数を第 1 パラメータとし、レジスタ H L に格納された有符号 1 6 ビットの整数を第 2 パラメータとして、両者の比較結果をアキュムレータに格納し、ゼロ・フラグ (Z) およびキャリ・フラグ (C Y) に影響を与えてもどります。

比較結果とアキュムレータに与える数値の関係は次のとおりです。

第 1 パラメータ < 第 2 パラメータの場合、比較結果に 0 1 H を与えます。

第 1 パラメータ = 第 2 パラメータの場合、比較結果に 0 0 H を与えます。

第 1 パラメータ > 第 2 パラメータの場合、比較結果に F F H を与えます。

### サンプル

```

;
; --- compare for integer ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 214FC1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CD46C1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CD7F27      CALL 277FH          ; convert into integer
;
C113 ED5BA8F0    LD   DE,(0F0A8H)    ; store 1st argument into reg-de
C117 D5          PUSH DE
;
C118 2163C1      LD   HL,PRMPT2
C11B CD46C1      CALL DSPMSG
C11E CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C121 23          INC  HL
C122 CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C125 CD7F27      CALL 277FH          ; convert into integer
C128 2AA8F0      LD   HL,(0F0A8H)    ; set 2nd argument into reg-hl
;
C12B D1          POP  DE              ; set 1st argument into reg-de
;
C12C CD3927      CALL 2739H          ; *compare for integer
;
C12F 2005        JR   NZ,NEQUAL
C131 2174C1      LD   HL,ANS1        ; x! equal y!
C134 180B        JR   DISPLAY
;
C136 D23EC1      NEQUAL: JP  NC,LESS
C139 2180C1      LD   HL,ANS2        ; x! greater than y!
C13C 1803        JR   DISPLAY
;
C13E 2193C1      LESS:  LD   HL,ANS3    ; x! less than y!
;
C141 CD46C1      DISPLAY: CALL DSPMSG  ; display result
C144 18BA        JR   START

```

```

;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C146 7E      DSPMSG:LD    A,(HL)
C147 A7              AND    A
C148 C8              RET    Z
C149 CD5702      CALL  0257H      ; display a character
C14C 23              INC    HL
C14D 18F7      JR     DSPMSG
;
; message area
;
C14F 0D0A0A69  PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'integer of x% ? ',0
C153 6E746567
C157 6572206F
C15B 66207825
C15F 203F2000
C163 696E7465  PRMPT2:DEFB 'integer of y% ? ',0
C167 67657220
C16B 6F662079
C16F 25203F20
C173 00
C174 78252065  ANS1:  DEFB 'x% equal y%',0
C178 7175616C
C17C 20792500
C180 78252067  ANS2:  DEFB 'x% greater than y%',0
C184 72656174
C188 65722074
C18C 68616E20
C190 792500
C193 7825206C  ANS3:  DEFB 'x% less than y%',0
C197 65737320
C19B 7468616E
C19F 20792500
;
C1A3      END

```

\*GC100

```

integer of x% ? 5
integer of y% ? -5
x% greater than y%

integer of x% ? 5000
integer of y% ? 5000.4
x% equal y%

integer of x% ? 5000
integer of y% ? 5000.5
x% equal y%

integer of x% ? &H7FFF
integer of y% ? &H8000
x% greater than y%

integer of x% ? 40000
Overflow
Ok

```



## 2 7 7 8 H 倍精度型実数の比較

アドレス	2 7 7 8 H
機 能	倍精度型実数の比較
レジスタ	A F — — D E — —

**解 説** フローティング・アキュムレータ (F 0 A 4 H ~ F 0 A B H 番地) に格納された倍精度型の実数を第 1 パラメータとし, サブ・フローティング・アキュムレータ (F 0 A E H ~ F 0 B 5 H 番地) に格納された倍精度型の実数を第 2 パラメータとして, 両者の比較結果をアキュムレータに格納し, ゼロ・フラグ (Z) およびキャリ・フラグ (C Y) に影響を与えてもどります。

比較結果とアキュムレータに与える数値の関係は次のとおりです。

第 1 パラメータ < 第 2 パラメータの場合, 比較結果に 0 1 H を与えます。

第 1 パラメータ = 第 2 パラメータの場合, 比較結果に 0 0 H を与えます。

第 1 パラメータ > 第 2 パラメータの場合, 比較結果に F F H を与えます。

### サンプル

```

;
; --- compare for double precision ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2160C1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CD0D52      CALL 52EDH      ; display message
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH      ; screen editor
C109 DA665C      JP  C,5C66H      ; system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CD0E2B      CALL 2BBEH      ; convert into binary code
C110 CDDF27      CALL 27DFH      ; convert into double precision
;
C113 21A4F0      LD  HL,0F0A4H    ;
C116 11C9C1      LD  DE,BUFFER    ; store first argument into buffer
C119 010800      LD  BC,8         ;
C11C EDB0        LDIR
;
C11E 217DC1      LD  HL,PRMPT2
C121 CD0D52      CALL 52EDH      ; display message
C124 CD7E1B      CALL 1B7EH      ; screen editor
C127 DA665C      JP  C,5C66H      ; system monitor if stop key
C12A 23          INC  HL
C12B CD0E2B      CALL 2BBEH      ; convert into binary code
C12E CDDF27      CALL 27DFH      ; convert into double precision
;
C131 21A4F0      LD  HL,0F0A4H    ;
C134 11AEF0      LD  DE,0F0AEH    ; set second argument into sub-facc
C137 010800      LD  BC,8         ;
C13A EDB0        LDIR
;
C13C 21C9C1      LD  HL,BUFFER    ;
C13F 11A4F0      LD  DE,0F0A4H    ; set first argument into facc
C142 010800      LD  BC,8         ;
C145 EDB0        LDIR
;
C147 CD7827      CALL 2778H      ;*compare for double precision
```

```

;
C14A 2005      JR    NZ,NEQUAL
C14C 2197C1    LD    HL,ANS1      ; x# equal y#
C14F 180A      JR    DISPLAY

;
C151 3005      NEQUAL:JR    NC,LESS
C153 21A4C1    LD    HL,ANS2      ; x# greater than y#
C156 1803      JR    DISPLAY

;
C158 21B8C1    LESS:  LD    HL,ANS3      ; x# less than y#
;
C15B CD52      DISPLAY:CALL 52EDH      ; display answer
;
C15E 18A0      JR    START

;
; message area
;
C160 0D0A0A64  PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'double precision of x# ? ',0
C164 6F75626C
C168 65207072
C16C 65636973
C170 696F6E20
C174 6F662078
C178 23203F20
C17C 00
C17D 646F7562  PRMPT2:DEFB 'double precision of y# ? ',0
C181 6C652070
C185 72656369
C189 73696F6E
C18D 206F6620
C191 7923203F
C195 2000
C197 78232065  ANS1:  DEFB 'x# equal y# ',0
C19B 7175616C
C19F 20792320
C1A3 00
C1A4 78232067  ANS2:  DEFB 'x# greater than y# ',0
C1A8 72656174
C1AC 65722074
C1B0 68616E20
C1B4 79232000
C1B8 7823206C  ANS3:  DEFB 'x# less than y# ',0
C1BC 65737320
C1C0 7468616E
C1C4 20792320
C1C8 00

;
; buffer for the first argument
;
C1C9          BUFFER:END

```

\*GC100

```

double precision of x# ? 1.11111111111111
double precision of y# ? 1.11111111111111
x# less than y#

```

```

double precision of x# ? &h7fff
double precision of y# ? &h8000
x# greater than y#

```

```

double precision of x# ?

```

\*



# 2 7 7 F H 整数型への変換

アドレス	2 7 7 F H
機 能	整数型への変換
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された数値データを，整数型に変換し，レジスタ H L にも格納してもどります。

フローティング・アキュムレータがすでに整数型であった場合には何もせずにもどりますが，文字型（E F 4 5 H 番地の内容が 0 3 H）であった場合には“T type mismatch”エラーが発生し，また数値データが整数型として表現できる範囲内（- 3 2 7 6 8 ～ 3 2 7 6 7）を越える場合には“Overflow”エラーが発生するため，インタプリタの制御下に入ります。

## サンプル

```

;
; --- convert into integer ---
;
; ORG 0C100H
;
C100 212CC1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD23C1 CALL DSPMSG
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; jump to system monitor if stop key
C10C 23 INC HL
C10D CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
;
C110 CD7F27 CALL 277FH ;*convert facc into integer
C113 CD222D CALL 2D22H ; convert facc into character code
;
C116 E5 PUSH HL
C117 213BC1 LD HL,ANSWER
C11A CD23C1 CALL DSPMSG
C11D E1 POP HL
;
C11E CD23C1 CALL DSPMSG ; display result
C121 18DD JR START
;
; display message subroutine
;
C123 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C124 A7 AND A
C125 C8 RET Z
C126 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C129 23 INC HL
C12A 18F7 JR DSPMSG
;
; message area
;
C12C 0D0A0A61 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'a number ? ',0
C130 206E756D
C134 62657220
C138 3F2000
C13B 616E2069 ANSWER:DEFB 'an integer : ',0
C13F 6E746567
C143 6572203A
C147 2000
```



C149 ; END

\*GC100

a number ? 5  
an integer : 5

a number ? 5.4  
an integer : 5

a number ? 5.5  
an integer : 5

a number ? -5.4  
an integer : -6

a number ? -5.5  
an integer : -6

a number ? 40000  
Overflow  
Ok

## 2 7 8 C H 単精度実数型から整数型への変換

**アドレス** 2 7 8 C H

**機 能** 単精度実数型から整数型への変換

**レジスタ** A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された単精度実数型の数値データを、整数型に変換し、レジスタ H L にも格納してもどります。

ただし、フローティング・アキュムレータに格納された数値データが整数型として表現できる範囲内(−3 2 7 6 8 ~ 3 2 7 6 7) を越える場合には“Overflow”エラーが発生し、インタプリタの制御下に入ります。

### サンプル

```

;
; --- convert single precision number into integer ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 213BC1  START: LD  HL,PROMPT
C103 CD32C1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP  C,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
;
C110 3A45EF      LD  A,(0EF45H)      ;
C113 FE04        CP  04H            ; error if not single precision
C115 2013        JR  NZ,ERROR        ;
;
C117 CD8C27      CALL 278CH          ;*single precision into integer
C11A CD222D      CALL 2D22H          ; convert facc into character code
;
C11D E5          PUSH HL
C11E 2159C1      LD  HL,ANSWER
C121 CD32C1      CALL DSPMSG
C124 E1          POP  HL
;
C125 CD32C1      CALL DSPMSG          ; display an integer
C128 18D6        JR  START
;
C12A 2164C1  ERROR: LD  HL,MSGERR
C12D CD32C1      CALL DSPMSG
C130 18CE        JR  START
;
; display message subroutine
;
;      destroys : register a,f,h,l
;
C132 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C133 A7          AND  A
C134 C8          RET  Z
C135 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C138 23          INC  HL
C139 18F7        JR  DSPMSG
;
; message area
;
C13B 0D0A0A73  PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'single precision number ? ',0
C13F 696E676C

```

```

C143 65207072
C147 65636973
C14B 696F6E20
C14F 6E756D62
C153 6572203F
C157 2000
C159 696E7465 ANSWER:DEFB 'integer : ',0
C15D 67657220
C161 3A2000
C164 6E6F7420 MSGERR:DEFB 'not single precision !!',07H,0
C168 73696E67
C16C 6C652070
C170 72656369
C174 73696F6E
C178 20212107
C17C 00

```

```

C17D ; END

```

```

*GC100

```

```

single precision number ? 3
not single precision !!

```

```

single precision number ? 3!
integer : 3

```

```

single precision number ? 3#
not single precision !!

```

```

single precision number ? -5000
not single precision !!

```

```

single precision number ? -5000!
integer : -5000

```

```

single precision number ? -5000#
not single precision !!

```

```

single precision number ? 50000
Overflow
Ok

```



## 2 7 9 C H 整数の格納

アドレス	2 7 9 C H
機 能	整数の格納
レジスタ	A — — — — —

**解 説** レジスタ H L に格納された有符号 1 6 ビットの整数を，整数型のフローティング・アキュムレータ（F 0 A 8 H ～ F 0 A 9 H 番地）に格納し，E F 4 5 H 番地にも整数型を示す 0 2 H を入れてもどります。

### サンプル

```

;
; --- numbers with a byte ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 3E00      LD  A,0
;
C102 F5        LOOP: PUSH AF
;
C103 6F        LD  L,A
C104 CD2CC1    CALL DSPACC
C107 2600      LD  H,0
C109 CD9C27    CALL 279CH      ;*store register hl into facc
;
C10C 3E80      LD  A,80H
C10E 0605      LD  B,5        ; appoint format
C110 0E00      LD  C,0
;
C112 CD232D    CALL 2D23H      ; convert into character code
C115 CD43C1    CALL DSPMSG     ; display the integer decimal
;
C118 3E20      LD  A,' '
C11A CD5702    CALL 0257H
C11D CD5702    CALL 0257H
C120 CD5702    CALL 0257H
;
C123 F1        POP  AF
;
C124 3C        INC  A
C125 FE00      CP   00H
C127 20D9      JR   NZ,LOOP
;
C129 C3665C    JP   5C66H      ; jump to system monitor
;
; display accumulator hexa decimal subroutine
;
;      destroys : register a,f,b
;
C12C 47        DSPACC:LD  B,A
C12D 0F        RRCA
C12E 0F        RRCA
C12F 0F        RRCA
C130 0F        RRCA
C131 CD35C1    CALL HALF
C134 78        LD  A,B
;
C135 E60F      HALF: AND  0FH
C137 FE0A      CP   10
C139 3802      JR   C,NUMBER
C13B C607      ADD  A,7

```

```

;
C13D C630      NUMBER:ADD  A,30H
C13F CD5702    CALL 0257H      ; display a character
C142 C9        RET
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C143 7E      DSPMSG:LD  A,(HL)
C144 A7      AND  A
C145 C8      RET  Z
C146 CD5702  CALL 0257H      ; display a character
C149 23      INC  HL
C14A 18F7    JR   DSPMSG
;
C14C        END

```

\*GC100

00	0	01	1	02	2	03	3	04	4	05	5	06	6	07	7
08	8	09	9	0A	10	0B	11	0C	12	0D	13	0E	14	0F	15
10	16	11	17	12	18	13	19	14	20	15	21	16	22	17	23
18	24	19	25	1A	26	1B	27	1C	28	1D	29	1E	30	1F	31
20	32	21	33	22	34	23	35	24	36	25	37	26	38	27	39
28	40	29	41	2A	42	2B	43	2C	44	2D	45	2E	46	2F	47
30	48	31	49	32	50	33	51	34	52	35	53	36	54	37	55
38	56	39	57	3A	58	3B	59	3C	60	3D	61	3E	62	3F	63
40	64	41	65	42	66	43	67	44	68	45	69	46	70	47	71
48	72	49	73	4A	74	4B	75	4C	76	4D	77	4E	78	4F	79
50	80	51	81	52	82	53	83	54	84	55	85	56	86	57	87
58	88	59	89	5A	90	5B	91	5C	92	5D	93	5E	94	5F	95
60	96	61	97	62	98	63	99	64	100	65	101	66	102	67	103
68	104	69	105	6A	106	6B	107	6C	108	6D	109	6E	110	6F	111
70	112	71	113	72	114	73	115	74	116	75	117	76	118	77	119
78	120	79	121	7A	122	7B	123	7C	124	7D	125	7E	126	7F	127
80	128	81	129	82	130	83	131	84	132	85	133	86	134	87	135
88	136	89	137	8A	138	8B	139	8C	140	8D	141	8E	142	8F	143
90	144	91	145	92	146	93	147	94	148	95	149	96	150	97	151
98	152	99	153	9A	154	9B	155	9C	156	9D	157	9E	158	9F	159
A0	160	A1	161	A2	162	A3	163	A4	164	A5	165	A6	166	A7	167
A8	168	A9	169	AA	170	AB	171	AC	172	AD	173	AE	174	AF	175
B0	176	B1	177	B2	178	B3	179	B4	180	B5	181	B6	182	B7	183
B8	184	B9	185	BA	186	BB	187	BC	188	BD	189	BE	190	BF	191
C0	192	C1	193	C2	194	C3	195	C4	196	C5	197	C6	198	C7	199
C8	200	C9	201	CA	202	CB	203	CC	204	CD	205	CE	206	CF	207
D0	208	D1	209	D2	210	D3	211	D4	212	D5	213	D6	214	D7	215
D8	216	D9	217	DA	218	DB	219	DC	220	DD	221	DE	222	DF	223
E0	224	E1	225	E2	226	E3	227	E4	228	E5	229	E6	230	E7	231
E8	232	E9	233	EA	234	EB	235	EC	236	ED	237	EE	238	EF	239
F0	240	F1	241	F2	242	F3	243	F4	244	F5	245	F6	246	F7	247
F8	248	F9	249	FA	250	FB	251	FC	252	FD	253	FE	254	FF	255

\*



## 27A1H フローティング・アキュムレータの型指定

アドレス	27A1H
機能	フローティング・アキュムレータの型指定
レジスタ	-----

**解説** アキュムレータに格納された数値を，フローティング・アキュムレータの型としてEF4.5H番地に格納します。

EA4.5H番地に格納する数値と，フローティング・アキュムレータの型の関係はつぎのとおりです。

EA4.5H番地に与える数値が02Hの場合，整数型を示します。

EA4.5H番地に与える数値が03Hの場合，文字型を示します。

EA4.5H番地に与える数値が04Hの場合，単精度実数型を示します。

EA4.5H番地に与える数値が08Hの場合，倍精度実数型を示します。

### サンプル

```

;
; --- convert intermediate code into the number ---
;
        ORG 0C100H
;
C100 1171C1  START: LD  DE,PRMPT1
C103 CD68C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD750F      CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C109 CD5702      CALL 0257H          ; echo-back a character
C10C FE03        CP 03H
C10E CA665C      JP Z,5C66H          ; jump to system monitor if stop key
C111 D630        SUB '0'            ; convert into binary code
C113 CDA127      CALL 27A1H          ; *set type of floating accumulator
C116 47          LD B,A             ; set loop counter for input
;
C117 21A8F0      LD HL,0F0A8H        ; top address for single precision
;
C11A FE08        CP 8
C11C 2003        JR NZ,NEXTIN
C11E 21A4F0      LD HL,0F0A4H        ; top address for double precision
;
C121 118AC1  NEXTIN: LD DE,PRMPT2
C124 CD68C1      CALL DSPMSG
;
C127 CD750F      CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C12A CD5702      CALL 0257H          ; echo-back a character
C12D CD5CC1      CALL HEXBIN         ; convert hexa code into binary
C130 4F          LD C,A
;
C131 CD750F      CALL 0F75H          ; input a character from keyboard
C134 CD5702      CALL 0257H          ; echo-back a character
C137 FE0D        CP 0DH
C139 280D        JR Z,CRCODE
C13B CD5CC1      CALL HEXBIN         ; convert hexa code into binary
;
C13E CB01        RLC C
C140 CB01        RLC C
C142 CB01        RLC C
C144 CB01        RLC C

```



```

C146 81          ADD  A,C
C147 4F          LD   C,A
;
C148 71          CRCODE:LD  (HL),C
C149 23          INC  HL
C14A 10D5        DJNZ NEXTIN
;
C14C CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
C14F E5          PUSH HL          ; push top address onto stack
;
C150 11A2C1      LD   DE,ANSWER
C153 CD68C1      CALL DSPMSG
;
C156 D1          POP  DE          ; pop top address from stack
C157 CD68C1      CALL DSPMSG          ; display the number
;
C15A 18A4        JR   START
;
; convert hexa code into binary code subroutine
;
; inputs   : character code in accumulator
; outputs  : binary code in accumulator
; destroys : register a,f
;
C15C FE3A        HEXBIN:CP  '9'+1
C15E 3805        JR   C,HEXBI1
C160 E60F        AND  0FH
C162 C609        ADD  A,9
C164 C9          RET
;
C165 E60F        HEXBI1:AND  0FH
C167 C9          RET
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,d,e
;
C168 1A          DSPMSG:LD  A,(DE)
C169 A7          AND  A
C16A C8          RET  Z
C16B CD5702      CALL 0257H
C16E 13          INC  DE
C16F 18F7        JR   DSPMSG
;
; message area
;
C171 0D0A0A74    PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'type of the number ? ',0
C175 79706520
C179 6F662074
C17D 6865206E
C181 756D6265
C185 72203F20
C189 00
C18A 0D0A2020    PRMPT2:DEFB 0DH,0AH,          'on memory ? ',0
C18E 20202020
C192 2020206F
C196 6E206D65
C19A 6D6F7279
C19E 203F2000
C1A2 0D0A2020    ANSWER:DEFB 0DH,0AH,          'the number : ',0
C1A6 20202020
C1AA 20207468
C1AE 65206E75
C1B2 6D626572
C1B6 203A2000
;
C1BA            END

```

\*GC100

type of the number ? 2  
on memory ? 00  
on memory ? 00  
the number : 0

type of the number ? 2  
on memory ? 01  
on memory ? 00  
the number : 1

type of the number ? 2  
on memory ? 50  
on memory ? 00  
the number : 80

type of the number ? 2  
on memory ? ff  
on memory ? ff  
the number : -1

type of the number ? 4  
on memory ? 11  
on memory ? 11  
on memory ? 11  
on memory ? 11  
the number : 2.18272E-34

type of the number ? 8  
on memory ? 00  
on memory ? 00  
on memory ? 00  
on memory ? 00  
on memory ? 00  
on memory ? 00  
on memory ? 00  
on memory ? 84  
the number : 8

type of the number ? 2  
on memory ? 00  
on memory ? 80  
the number : -32768

type of the number ?  
\*

# FACCの構成

BASICインタプリタは、浮動小数点の演算機能が用意されていないμPD 780（Z80コンパチブル）で浮動小数点の演算を実行するため、フローティング・アキュムレータ（FACC = Floating Point Accumulator）と呼ぶ8バイトの仮想レジスタをメモリ上に用意し、すべてソフトウェアによって浮動小数点の演算処理を実現しています。

このフローティング・アキュムレータは、F0A4H～F0ABH番地に置かれ、EF45H番地にはデータの型を表す数値が与えられます。

## ●整数型

EF45H番地	02H
F0A8H番地	下位8ビット
F0A9H番地	上位8ビット

## ●単精度実数型

EF45H番地	04H
F0A8H番地	仮数部下位8ビット
F0A9H番地	仮数部中位8ビット
F0AAH番地	仮数部上位8ビット
F0ABH番地	指数部8ビット

## ●倍精度実数型

EF45H番地	08H
F0A4H番地	仮数部最下位8ビット
F0A5H番地	
F0A6H番地	
F0A7H番地	
F0A8H番地	
F0A9H番地	
F0AAH番地	仮数部最上位8ビット
F0ABH番地	指数部8ビット



## 2 7 B 3 H 単精度実数型への変換

アドレス	2 7 B 3 H
機 能	単精度実数型への変換
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された数値データを，単精度実数型に変換してもどります。

フローティング・アキュムレータがすでに単精度実数型であった場合には何もせずにもどりますが，文字型（E F 4 5 H 番地の内容が 0 3 H）であった場合には，“Type mismatch” エラーが発生し，インタプリタの制御下に入ります。

### サンプル

```

;
; --- convert into single precision ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 212CC1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD23C1 CALL DSPMSG
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; jump to system monitor if stop key
C10C 23 INC HL
C10D CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
;
C110 CDB327 CALL 27B3H ;*convert facc into single precision
C113 CD222D CALL 2D22H ; convert facc into character code
;
C116 E5 PUSH HL
C117 213BC1 LD HL,ANSWER
C11A CD23C1 CALL DSPMSG
C11D E1 POP HL
;
C11E CD23C1 CALL DSPMSG ; display single precision number
C121 18DD JR START
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C123 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C124 A7 AND A
C125 C8 RET Z
C126 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C129 23 INC HL
C12A 18F7 JR DSPMSG
;
; message area
;
C12C 0D0A0A61 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'a number ? ',0
C130 206E756D
C134 62657220
C138 3F2000
C13B 61207369 ANSWER:DEFB 'a single precision number : ',0
C13F 6E676C65
C143 20707265
C147 63697369
C14B 6F6E206E
C14F 756D6265
C153 72203A20

```



## 2 7 B D H 倍精度実数型から単精度実数型への変換

**アドレス** 2 7 B D H

**機 能** 倍精度実数型から単精度実数型への変換

**レジスタ** A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された倍精度実数型の数値データを、単精度実数型に変換してもどります。

### サンプル

```

;
; --- convert double precision into single precision ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 213BC1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD32C1 CALL DSPMSG
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; jump to system monitor if stop key
C10C 23 INC HL
C10D CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
;
C110 3A45EF LD A,(0EF45H) ;
C113 FE08 CP 08H ; error if not double precision
C115 2013 JR NZ,ERROR ;
;
C117 CDBD27 CALL 27BDH ;*double into single precision
C11A CD22D CALL 2D22H ; convert facc into character code
;
C11D E5 PUSH HL
C11E 2159C1 LD HL,ANSWER
C121 CD32C1 CALL DSPMSG
C124 E1 POP HL
;
C125 CD32C1 CALL DSPMSG ; display single precision number
C128 18D6 JR START
;
C12A 2174C1 ERROR: LD HL,MSGERR
C12D CD32C1 CALL DSPMSG
C130 18CE JR START
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C132 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C133 A7 AND A
C134 C8 RET Z
C135 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C138 23 INC HL
C139 18F7 JR DSPMSG
;
; message area
;
C13B 0D0A0A64 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'double precision number ? ',0
C13F 6F75626C
C143 65207072
C147 65636973
C14B 696F6E20
C14F 6E756D62
C153 6572203F
C157 2000
C159 73696E67 ANSWER:DEFB 'single precision number : ',0

```





## 27D0H 整数型から単精度実数型への変換

アドレス	27D0H
機能	整数型から単精度実数型への変換
レジスタ	A F B C D E H L

**解説** フローティング・アキュムレータに格納された整数型の数値データを，単精度実数型に変換してもどります。

### サンプル

```

;
; --- convert integer into single precision ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 213BC1  START: LD  HL,PROMPT
C103 CD32C1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP  C,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
;
C110 3A45EF      LD  A,(0EF45H)      ;
C113 FE02        CP   02H            ; error if not integer
C115 2013        JR  NZ,ERROR        ;
;
C117 CDD027      CALL 27D0H          ; *integer into single precision
C11A CD222D      CALL 2D22H          ; convert facc into character code
;
C11D E5          PUSH HL
C11E 2149C1      LD  HL,ANSWER
C121 CD32C1      CALL DSPMSG
C124 E1          POP  HL
;
C125 CD32C1      CALL DSPMSG          ; display single precision number
C128 18D6        JR  START
;
C12A 2164C1      ERROR: LD  HL,MSGERR
C12D CD32C1      CALL DSPMSG
C130 18CE        JR  START
;
; display message subroutine
;
;      destroys : register a,f,h,l
;
C132 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C133 A7          AND  A
C134 C8          RET  Z
C135 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C138 23          INC  HL
C139 18F7        JR  DSPMSG
;
; message area
;
C13B 0D0A0A69    PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'integer ? ',0
C13F 6E746567
C143 6572203F
C147 2000
C149 73696E67    ANSWER:DEFB 'single precision number : ',0
C14D 6C652070
C151 72656369
C155 73696F6E
C159 206E756D

```

```
C15D 62657220
C161 3A2000
C164 6E6F7420 MSGERR:DEFB 'not integer !!',07H,0
C168 696E7465
C16C 67657220
C170 21210700
;
C174      END
```

\*GC100

```
integer ? 0
single precision number : 0

integer ? 1
single precision number : 1

integer ? 1#
not integer !!

integer ? 1.5
not integer !!

integer ? -5000
single precision number : -5000

integer ? &hffff
single precision number : -1

integer ?

*
```



# 2 7 D F H 倍精度実数型への変換

アドレス	2 7 D F H
機 能	倍精度実数型への変換
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された数値データを，倍精度実数型に変換してもどります。

フローティング・アキュムレータがすでに倍精度実数型であった場合には何もせずにもどりますが，文字型（E F 4 5 H番地の内容が0 3 H）であった場合には，“Type mismatch”エラーが発生しインタプリタの制御下に入ります。

## サンプル

```

;
; --- convert into double precision ---
;
; ORG 0C100H
;
C100 212CC1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD23C1 CALL DSPMSG
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; jump to system monitor if stop key
C10C 23 INC HL
C10D CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
;
C110 CDDF27 CALL 27DFH ;*convert facc into double precision
C113 CD222D CALL 2D22H ; convert facc into character code
;
C116 E5 PUSH HL
C117 213BC1 LD HL,ANSWER
C11A CD23C1 CALL DSPMSG
C11D E1 POP HL
;
C11E CD23C1 CALL DSPMSG ; display double precision number
C121 18DD JR START
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C123 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C124 A7 AND A
C125 C8 RET Z
C126 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C129 23 INC HL
C12A 18F7 JR DSPMSG
;
; message area
;
C12C 0D0A0A61 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'a number ? ',0
C130 206E756D
C134 62657220
C138 3F2000
C13B 6120646F ANSWER:DEFB 'a double precision number : ',0
C13F 75626C65
C143 20707265
C147 63697369
C14B 6F6E206E
C14F 756D6265
```

```
C153 72203A20
C157 00
;
C158                                END
```

\*GC100

```
a number ? 1
a double precision number : 1
```

```
a number ? 1000000000000
a double precision number : 1000000000000
```

[illegible]

```
a number ? 1%
a double precision number : 1
```

```
a number ? 1!  
a double precision number : 1
```

```
a number ? 1#
a double precision number : 1
```

a number ?

✱

## 2 7 E 9 H 単精度実数型から倍精度実数型への変換

**アドレス** 2 7 E 9 H

**機 能** 単精度実数型から倍精度実数型への変換

**レジスタ** A—BC—HL

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された単精度実数型の数値データを、倍精度実数型に変換してもどります。

### サンプル

```

;
; --- convert single precision into double precision ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 213BC1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD32C1 CALL DSPMSG
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; jump to system monitor if stop key
C10C 23 INC HL
C10D CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
;
C110 3A45EF LD A,(0EF45H) ;
C113 FE04 CP 04H ; error if not single precision
C115 2013 JR NZ,ERROR ;
;
C117 CDE927 CALL 27E9H ;*single into double precision
C11A CD222D CALL 2D22H ; convert facc into character code
;
C11D E5 PUSH HL
C11E 2159C1 LD HL,ANSWER
C121 CD32C1 CALL DSPMSG
C124 E1 POP HL
;
C125 CD32C1 CALL DSPMSG ; display double precision number
C128 18D6 JR START
;
C12A 2174C1 ERROR: LD HL,MSGERR
C12D CD32C1 CALL DSPMSG
C130 18CE JR START
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C132 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C133 A7 AND A
C134 C8 RET Z
C135 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C138 23 INC HL
C139 18F7 JR DSPMSG
;
; message area
;
C13B 0D0A0A73 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'single precision number ? ',0
C13F 696E676C
C143 65207072
C147 65636973
C148 696F6E20
C14F 6E756D62
C153 6572203F
C157 2000
C159 646F7562 ANSWER:DEFB 'double precision number : ',0

```



```

C15D 6C652070
C161 72656369
C165 73696F6E
C169 206E756D
C16D 62657220
C171 3A2000
C174 6E6F7420 MSGERR:DEFB 'not single precision !!',07H,0
C178 73696E67
C17C 6C652070
C180 72656369
C184 73696F6E
C188 20212107
C18C 00
;
C18D          END

```

\*GC100

```

single precision number ? 10000
not single precision !!

```

```

single precision number ? 100000
double precision number : 100000

```

```

single precision number ? 10000000000
not single precision !!

```

```

single precision number ? 123.456
double precision number : 123.4559936523438

```

```

single precision number ?

```

```

*
Ok
print cdbl(123.456)
123.4559936523438
Ok

```

## 2 7 F 2 H    F A C C の倍精度実数型指定

アドレス	2 7 F 2 H
機 能	フローティング・アキュムレータの倍精度実数型指定
レジスタ	A－B C－－－－

**解 説**    フローティング・アキュムレータの型を格納する E F 4 5 H 番地に、倍精度実数型を示す 0 8 H を入れてもどります。

具体的には、アキュムレータに 0 8 H を与えて 2 7 A 1 H 番地にジャンプしています。

## 2 7 F 5 H    F A C C の単精度実数型指定

アドレス	2 7 F 5 H
機 能	フローティング・アキュムレータの単精度実数型指定
レジスタ	A－－－－－

**解 説**    フローティング・アキュムレータの型を格納する E F 4 5 H 番地に、単精度実数型を示す 0 4 H を入れてもどります。

具体的には、アキュムレータに 0 4 H を与えて 2 7 A 1 H 番地にジャンプしています。

### サンプル

```

;
; --- calculate r^2*pi ---
;
;          ORG  0C100H
;
C100 214AC1  START: LD   HL,PROMPT
C103 CD41C1          CALL DSPMSG
C106 CD7E1B          CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C          JP   C,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
C10C 23             INC  HL
C10D CDBE2B          CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CDB327          CALL 27B3H          ; convert into single precision
C113 CDBD26          CALL 26BDH          ; move from facc to register bcde
C116 CD4125          CALL 2541H          ; multiply r by r
C119 CDB327          CALL 27B3H          ; convert into single precision
C11C CDBD26          CALL 26BDH          ; move from facc to register bcde
;
C11F 21DB0F          LD   HL,0FDBH        ;
C122 22A8F0          LD   (0F0A8H),HL    ;
C125 214982          LD   HL,8249H        ;*set constant number of 3.14159
C128 22AAF0          LD   (0F0AAH),HL    ;
C12B CDF527          CALL 27F5H          ;
;

```

```

C12E CD4125      CALL 2541H      ; multiply r^2 by pi
C131 CD222D      CALL 2D22H      ; convert into character code
C134 E5          PUSH HL
C135 2157C1      LD HL,ANSWER
C138 CD41C1      CALL DSPMSG
C13B E1          POP HL
C13C CD41C1      CALL DSPMSG      ; display result
;
C13F 18BF        JR START
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C141 7E          DSPMSG:LD A,(HL)
C142 A7          AND A
C143 C8          RET Z
C144 CD5702      CALL 0257H      ; display a character
C147 23          INC HL
C148 18F7        JR DSPMSG
;
; message area
;
C14A 0D0A0A72    PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'r      ? ',0
C14E 20202020
C152 20203F20
C156 00
C157 725E322A    ANSWER:DEFB 'r^2*pi : ',0
C15B 7069203A
C15F 2000
;
C161            END

```

\*GC100

```

r      ? 0.001
r^2*pi : 3.14159E-06

```

```

r      ? 0.1
r^2*pi : .0314159

```

```

r      ? 1
r^2*pi : 3.14159

```

```

r      ? 10
r^2*pi : 314.159

```

```

r      ? 100
r^2*pi : 31415.9

```

```

r      ? 1000
r^2*pi : 3.14159E+06

```

```

r      ?

```

\*



## 2 8 2 C H 整数部の計算

アドレス	2 8 2 C H
機 能	整数部の計算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された数値データの小数点以下を取り去った値 (F I X) を求め、同じくフローティング・アキュムレータに与えてもどります。

このシステム・サブルーチンによる演算結果と、2 8 3 F H 番地のシステム・サブルーチンによる演算結果は、フローティング・アキュムレータに格納された数値データが正のとき等しくなりますが、負となった場合前者は小数部分を取り去ってしまいます。したがって、この場合は前者で得られる値が後者で得られる値よりも大きくなります。

### サンプル

```

;
; --- fix function test program ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2137C1  START: LD  HL,PROMPT
C103 CD2EC1      CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH      ; screen editor
C109 DA665C      JP  C,5C66H      ; system monitor if stop key
;
C10C 23          INC  HL
C10D E5          PUSH HL
;
C10E CDBE2B      CALL 2BBEH      ; convert into binary code
C111 CD2C28      CALL 282CH      ; *abs function
C114 CD222D      CALL 2D22H      ; convert into character code
;
C117 EB          EX   DE,HL      ; top address of result in reg-de
;
C118 2145C1      LD   HL,ANS1
C11B CD2EC1      CALL DSPMSG
;
C11E E1          POP  HL      ; top address of a input number
C11F CD2EC1      CALL DSPMSG      ; display a input number again
;
C122 2151C1      LD   HL,ANS2
C125 CD2EC1      CALL DSPMSG
;
C128 EB          EX   DE,HL      ; top address of result in reg-hl
C129 CD2EC1      CALL DSPMSG      ; display result
;
C12C 18D2        JR   START
;
; display message subroutine
;
;      destroys : register a,f,h,l
;
C12E 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C12F A7          AND  A

```

```

C130 C8          RET Z
C131 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C134 23          INC HL
C135 18F7        JR DSPMSG

```

```

;
; message area
;
C137 0D0A6120    PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C13B 6E756D62
C13F 6572203F
C143 2000
C145 20202020    ANS1: DEFB '      fix ( ',0
C149 20666978
C14D 20282000
C151 20292069    ANS2: DEFB ' ) is equal to ',0
C155 73206571
C159 75616C20
C15D 746F2000
;
C161            END

```

\*GC100

```

a number ? -2
    fix ( -2 ) is equal to -2
a number ? -1.6
    fix ( -1.6 ) is equal to -1
a number ? -1.5
    fix ( -1.5 ) is equal to -1
a number ? -1.4
    fix ( -1.4 ) is equal to -1
a number ? 0
    fix ( 0 ) is equal to 0
a number ? 1.4
    fix ( 1.4 ) is equal to 1
a number ? 1.5
    fix ( 1.5 ) is equal to 1
a number ? 1.6
    fix ( 1.6 ) is equal to 1
a number ? 2
    fix ( 2 ) is equal to 2
a number ?

```

\*

## 2 8 3 F H 小数点以下を切り捨てた整数値の計算

アドレス 2 8 3 F H

機 能 小数点以下を切り捨てた整数値の計算

レジスタ A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された数値データの値を超えない最大の整数（INT）をもとめ、同じくフローティング・アキュムレータに与えてもどります。

### サンプル

```

;
; --- int function test program ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 2137C1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD2EC1 CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; system monitor if stop key
;
C10C 23 INC HL
C10D E5 PUSH HL
;
C10E CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
C111 CD3F28 CALL 283FH ; *int function
C114 CD222D CALL 2D22H ; convert into character code
;
C117 EB EX DE,HL ; top address of result in reg-de
;
C118 2145C1 LD HL,ANS1
C11B CD2EC1 CALL DSPMSG
;
C11E E1 POP HL ; top address of a input number
C11F CD2EC1 CALL DSPMSG ; display a input number again
;
C122 2151C1 LD HL,ANS2
C125 CD2EC1 CALL DSPMSG
;
C128 EB EX DE,HL ; top address of result in reg-hl
C129 CD2EC1 CALL DSPMSG ; display result
;
C12C 18D2 JR START
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C12E 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C12F A7 AND A
C130 C8 RET Z
C131 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C134 23 INC HL
C135 18F7 JR DSPMSG
;
; message area
;
C137 0D0A6120 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C13B 6E756D62
C13F 6572203F
C143 2000

```



```

C145 20202020 ANS1:  DEFB '      int ( ',0
C149 20696E74
C14D 20282000
C151 20292069 ANS2:  DEFB ' ) is equal to ',0
C155 73206571
C159 75616C20
C15D 746F2000
      ;
C161                                END

```

\*GC100

```

a number ? -2
      int ( -2 ) is equal to -2
a number ? -1.6
      int ( -1.6 ) is equal to -2
a number ? -1.5
      int ( -1.5 ) is equal to -2
a number ? -1.4
      int ( -1.4 ) is equal to -2
a number ? 0
      int ( 0 ) is equal to 0
a number ? 1.4
      int ( 1.4 ) is equal to 1
a number ? 1.5
      int ( 1.5 ) is equal to 1
a number ? 1.6
      int ( 1.6 ) is equal to 1
a number ? 2
      int ( 2 ) is equal to 2
a number ?

```

\*

## 2 8 D 2 H 整数の減算

アドレス	2 8 D 2 H
機能	整数の減算
レジスタ	A F B C D E H L

**解説** レジスタ D E に格納された有符号 1 6 ビットの整数を被減数とし、レジスタ H L に格納された有符号 1 6 ビットの整数を減数として、両者の間で減算を行い、演算結果をレジスタ H L およびフローティング・アキュムレータ（F 0 A 8 H ~ F 0 A 9 H 番地）に格納してもどります。

### サンプル

```

;
; --- subtraction for integer ---
;
        ORG 0C100H
;
C100 2148C1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CD3FC1          CALL DSPMSG
C106 CD7E1B          CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C          JP  C,5C66H          ; system monitor if stop key
C10C 23              INC  HL
C10D CDBE2B          CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CD7F27          CALL 277FH          ; convert into integer
C113 ED5BA8F0        LD  DE,(0F0A8H)      ; store 1st argument into reg-de
C117 D5              PUSH DE
;
C118 2158C1          LD  HL,PRMPT2
C11B CD3FC1          CALL DSPMSG
C11E CD7E1B          CALL 1B7EH          ; screen editor
C121 23              INC  HL
C122 CDBE2B          CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C125 CD7F27          CALL 277FH          ; convert into integer
C128 2AA8F0          LD  HL,(0F0A8H)      ; set 2nd argument into reg-hl
;
C12B D1              POP  DE              ; set 1st argument into reg-de
;
C12C CDD228          CALL 28D2H          ; *subtraction for integer
;
C12F CD222D          CALL 2D22H          ; convert into character code
C132 E5              PUSH HL
C133 2165C1          LD  HL,ANSWER
C136 CD3FC1          CALL DSPMSG
C139 E1              POP  HL
C13A CD3FC1          CALL DSPMSG          ; display result
;
C13D 18C1            JR   START
;
; display message subroutine
;
C13F 7E              DSPMSG: LD  A,(HL)
C140 A7              AND  A
C141 C8              RET  Z
C142 CD5702          CALL 0257H          ; display a character
C145 23              INC  HL
C146 18F7            JR   DSPMSG
;
; message area
;
C148 0D0A0A20 PRMPT1: DEFB 0DH,0AH,0AH,' x% ? ',0
C14C 20202020

```

```

C150 78252020
C154 203F2000
C158 20202020 PRMPT2:DEFB '      y%    ? ',0
C15C 20792520
C160 20203F20
C164 00
C165 78252020 ANSWER:DEFB 'x% - y% --> ',0
C169 20792520
C16D 2D2D3E20
C171 00
      ;
C172      END

```

\*GC100

```

      x%    ? 123
      y%    ? 23
x% - y% --> 100

```

```

      x%    ? 123
      y%    ? 0.4
x% - y% --> 123

```

```

      x%    ? 123
      y%    ? 0.4
x% - y% --> 123

```

```

      x%    ? 123
      y%    ? 0.5
x% - y% --> 123

```

```

      x%    ?

```

\*



# 2 8 D D H 整数の加算

アドレス	2 8 D D H
機 能	整数の加算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ D E に格納された有符号 1 6 ビットの整数を被加数とし、レジスタ H L に格納された有符号 1 6 ビットの整数を加数として、両者の間で加算を行い、演算結果をレジスタ H L およびフローティング・アキュムレータ（F 0 A 8 H ～ F 0 A 9 H 番地）に格納してもどります。

演算結果が整数型として扱い得る範囲を越えた場合には、単精度の値としてフローティング・アキュムレータに返されますが、その場合にはレジスタ H L に与えられたパラメータは意味を持ちません。

## サンプル

```

;
; --- addition for integer ---
;
; ORG 0C100H
;
C100 2148C1 START: LD HL,PRMPT1
C103 CD3FC1 CALL DSPMSG
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; system monitor if stop key
C10C 23 INC HL
C10D CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
C110 CD7F27 CALL 277FH ; convert into integer
C113 ED5BA8F0 LD DE,(0F0A8H) ; store 1st argument into reg-de
C117 D5 PUSH DE
;
C118 2158C1 LD HL,PRMPT2
C11B CD3FC1 CALL DSPMSG
C11E CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C121 23 INC HL
C122 CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
C125 CD7F27 CALL 277FH ; convert into integer
C128 2AA8F0 LD HL,(0F0A8H) ; set 2nd argument into reg-hl
;
C12B D1 POP DE ; set 1st argument into reg-de
;
C12C CDDD28 CALL 28DDH ;*addition for integer
;
C12F CD222D CALL 2D22H ; convert into character code
C132 E5 PUSH HL
C133 2165C1 LD HL,ANSWER
C136 CD3FC1 CALL DSPMSG
C139 E1 POP HL
C13A CD3FC1 CALL DSPMSG ; display result
;
C13D 18C1 JR START
;
; display message subroutine
;
C13F 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C140 A7 AND A
C141 C8 RET Z
C142 CD5702 CALL 0257H ; display a character
```

```

C145 23          INC  HL
C146 18F7        JR   DSPMSG
                ;
                ; message area
                ;
C148 0D0A0A20 PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'      x%  ? ',0
C14C 20202020
C150 78252020
C154 203F2000
C158 20202020 PRMPT2:DEFB '      y%  ? ',0
C15C 20792520
C160 20203F20
C164 00
C165 7825202B ANSWER:DEFB 'x% + y% --> ',0
C169 20792520
C16D 2D2D3E20
C171 00
                ;
C172          END

```

\*GC100

```

      x%  ? 20
      y%  ? 30
x% + y% --> 50

      x%  ? 500
      y%  ? -600
x% + y% --> -100

      x%  ? 10
      y%  ? 0.5
x% + y% --> 10

      x%  ? 300
      y%  ?
x% + y% --> 300

      x%  ?

```

\*

## 2 8 F D H 整数の乗算

アドレス	2 8 F D H
機 能	整数の乗算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ D E に格納された有符号 1 6 ビットの整数を被乗数とし、レジスタ H L に格納された有符号 1 6 ビットの整数を乗数として、両者の間で乗算を行い、演算結果をレジスタ H L およびフローティング・アキュムレータ（F 0 A 8 H ～ F 0 A 9 H 番地）に格納してもどります。

演算結果が整数型として扱い得る範囲を越えた場合には、単精度の値としてフローティング・アキュムレータに返されますが、その場合にはレジスタ H L に与えられたパラメータは意味を持ちません。

### サンプル

```

;
; --- multiplication for integer ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2148C1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CD3FC1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP  C,5C66H        ; system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CD7F27      CALL 277FH          ; convert into integer
C113 ED5BA8F0    LD  DE,(0F0A8H)    ; store 1st argument into reg-de
C117 D5          PUSH DE
;
C118 2158C1      LD  HL,PRMPT2
C11B CD3FC1      CALL DSPMSG
C11E CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C121 23          INC  HL
C122 CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C125 CD7F27      CALL 277FH          ; convert into integer
C128 2AA8F0      LD  HL,(0F0A8H)    ; set 2nd argument into reg-hl
;
C12B D1          POP  DE            ; set 1st argument into reg-de
;
C12C CDFD28      CALL 28FDH          ; *multiplication for integer
;
C12F CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
C132 E5          PUSH HL
C133 2165C1      LD  HL,ANSWER
C136 CD3FC1      CALL DSPMSG
C139 E1          POP  HL
C13A CD3FC1      CALL DSPMSG          ; display result
;
C13D 18C1        JR  START
;
; display message subroutine
;
C13F 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C140 A7          AND  A
C141 C8          RET  Z
C142 CD5702      CALL 0257H          ; display a character

```



```

C145 23          INC  HL
C146 18F7        JR   DSPMSG
                ;
                ; message area
                ;
C148 0D0A0A20 PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'      x%  ? ',0
C14C 20202020
C150 78252020
C154 203F2000
C158 20202020 PRMPT2:DEFB '      y%  ? ',0
C15C 20792520
C160 20203F20
C164 00
C165 7825202A ANSWER:DEFB 'x% * y% --> ',0
C169 20792520
C16D 2D2D3E20
C171 00
                ;
C172          END

```

\*GC100

```

        x%  ? 1000
        y%  ? 123
x% * y% --> 123000

        x%  ? 123.456
        y%  ? 789
x% * y% --> 97047

        x%  ? -500
        y%  ? 50
x% * y% --> -25000

        x%  ? 1000
        y%  ? 60000
Overflow
Ok

```

## 2 9 5 0 H 整数の除算 1

アドレス	2 9 5 0 H
機能	整数の除算 1
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ D E に格納された有符号 1 6 ビットの整数を被除数とし、レジスタ H L に格納された有符号 1 6 ビットの整数を除数として、両者の間で除算を行い、演算結果をレジスタ H L およびフローティング・アキュムレータ（F 0 A 8 H ～ F 0 A 9 H 番地）に格納してもどります。

ただし、レジスタ H L に与える除数が、0 0 0 0 H（ゼロ）であった場合にのみ、“Division by zero” エラーが発生しインタプリタの制御下に入ります。

### サンプル

```

;
; --- division for integer ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2148C1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CD3FC1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CD7F27      CALL 277FH          ; convert into integer
C113 ED5BA8F0    LD   DE,(0F0A8H)    ; store 1st argument into reg-de
C117 D5          PUSH DE
;
C118 2158C1      LD   HL,PRMPT2
C11B CD3FC1      CALL DSPMSG
C11E CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C121 23          INC  HL
C122 CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C125 CD7F27      CALL 277FH          ; convert into integer
C128 2AA8F0      LD   HL,(0F0A8H)    ; set 2nd argument into reg-hl
;
C12B D1          POP  DE              ; set 1st argument into reg-de
;
C12C CD5029      CALL 2950H          ; *division for integer
;
C12F CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
C132 E5          PUSH HL
C133 2165C1      LD   HL,ANSWER
C136 CD3FC1      CALL DSPMSG
C139 E1          POP  HL
C13A CD3FC1      CALL DSPMSG          ; display result
;
C13D 18C1        JR   START
;
; display message subroutine
;
C13F 7E          DSPMSG: LD  A,(HL)
C140 A7          AND  A
C141 C8          RET  Z
C142 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C145 23          INC  HL
C146 18F7        JR   DSPMSG

```

```

;
; message area
;
C148 0D0A0A20 PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'      x%    ? ',0
C14C 20202020
C150 78252020
C154 203F2000
C158 20202020 PRMPT2:DEFB '      y%    ? ',0
C15C 20792520
C160 20203F20
C164 00
C165 7825202F ANSWER:DEFB 'x% / y% --> ',0
C169 20792520
C16D 2D2D3E20
C171 00
;
C172      END

```

\*GC100

```

      x%    ? 20
      y%    ? 6
x% / y% --> 3

      x%    ? 23.456
      y%    ? 10
x% / y% --> 2

      x%    ? -500
      y%    ? 20
x% / y% --> -25

      x%    ? 100
      y%    ? 1
x% / y% --> 100

      x%    ? 100
      y%    ? 0.5
Division by zero
Ok

```



## 2 9 9 D H 整数の符号反転 1

アドレス	2 9 9 D H
機 能	整数の符号反転 1
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された有符号 1 6 ビットの整数の符号を反転 (N E G A T I O N) し、演算結果をレジスタ H L および整数型のフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

ただし、フローティング・アキュムレータに格納されていたデータが 8 0 0 0 H (− 3 2 7 6 8) であった場合には、符号反転の結果 (3 2 7 6 8) が整数型として扱うことのできる範囲を超えてしまうため、演算結果は単精度型の実数としてフローティング・アキュムレータだけに格納されます。

具体的には、整数型フローティング・アキュムレータ (F 0 A 8 H ~ F 0 A 9 H 番地) のデータをレジスタ H L に移動後 2 9 A 0 H 番地にエントリします。

## 2 9 A 0 H 整数の符号反転 2

アドレス	2 9 A 0 H
機 能	整数の符号反転 2
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ H L に格納された有符号 1 6 ビットの整数の符号を反転 (N E G A T I O N) し、演算結果をレジスタ H L および整数型のフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

ただし、レジスタ H L に格納されていたデータが 8 0 0 0 H (− 3 2 7 6 8) であった場合には、符号反転の結果 (3 2 7 6 8) が整数型として扱うことのできる範囲を超えてしまうため、演算結果は単精度型の実数としてフローティング・アキュムレータだけに格納されます。

## サンプル

```

;
; --- negation for integer ---
;
        ORG 0C100H
;
C100 212FC1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD26C1        CALL DSPMSG
C106 CD7E1B        CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C        JP C,5C66H          ; jump to system monitor if stop key
C10C 23           INC HL
C10D CDBE2B        CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CD7F27        CALL 277FH          ; convert into integer
;
C113 CD9D29        CALL 299DH          ; *negation for integer in facc
;
C116 CD222D        CALL 2D22H          ; convert into character code
C119 E5           PUSH HL
C11A 213BC1        LD HL,ANSWER
C11D CD26C1        CALL DSPMSG
C120 E1           POP HL
C121 CD26C1        CALL DSPMSG          ; display result
;
C124 18DA         JR START
;
; display message subroutine
;
C126 7E           DSPMSG:LD A,(HL)
C127 A7           AND A
C128 C8           RET Z
C129 CD5702        CALL 0257H          ; display a character
C12C 23           INC HL
C12D 18F7         JR DSPMSG
;
; message area
;
C12F 0D0A0A20 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,' x% ? ',0
C133 78252020
C137 203F2000
C13B 2D782520 ANSWER:DEFB '-x% --> ',0
C13F 2D2D3E20
C143 00
;
C144             END

```

\*GC100

x% ? &h8000  
-x% --> 32768

x% ? &h7fff  
-x% --> -32767

x% ? 1234  
-x% --> -1234

x% ? -22222  
-x% --> 22222

x% ? 0.005  
-x% --> 0

x% ? 40000  
Overflow  
Ok

## 2 9 B 2 H 整数の剰余演算

アドレス	2 9 B 2 H
機 能	整数の剰余演算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ D E に格納された有符号 1 6 ビットの整数を被除数とし、レジスタ H L に格納された有符号 1 6 ビットの整数を除数として、両者の間で除算を行い、剰余をレジスタ D E およびフローティング・アキュムレータ（F 0 A 8 H ~ F 0 A 9 H 番地）に格納してもどります。

ただし、レジスタ H L に与える除数が、0 0 0 0 H（ゼロ）であった場合にのみ“Division by zero”エラーが発生し、インタプリタの制御下に入ります。

### サンプル

```

;
; --- calculate remainder ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2148C1  START: LD   HL,PRMPT1
C103 CD3FC1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
C10C 23          INC   HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CD7F27      CALL 277FH          ; convert into integer
C113 ED5BA8F0    LD   DE,(0F0A8H)    ; store 1st argument into reg-de
C117 D5          PUSH  DE
;
C118 215AC1      LD   HL,PRMPT2
C11B CD3FC1      CALL DSPMSG
C11E CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C121 23          INC   HL
C122 CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C125 CD7F27      CALL 277FH          ; convert into integer
C128 2AA8F0      LD   HL,(0F0A8H)    ; set 2nd argument into reg-hl
;
C12B D1          POP   DE            ; set 1st argument into reg-de
;
C12C CDB229      CALL 29B2H          ;*calculate remainder
;
C12F CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
C132 E5          PUSH  HL
C133 2169C1      LD   HL,ANSWER
C136 CD3FC1      CALL DSPMSG
C139 E1          POP   HL
C13A CD3FC1      CALL DSPMSG          ; display result
;
C13D 18C1        JR    START
;
; display message subroutine
;
;      destroys : register a,f,h,l
;
C13F 7E          DSPMSG:LD   A,(HL)
C140 A7          AND   A
C141 C8          RET   Z

```



```

C142 CD5702          CALL 0257H          ; display a character
C145 23              INC HL
C146 18F7            JR DSPMSG

;
; message area
;
C148 0D0A0A20 PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'      x%  ? ',0
C14C 20202020
C150 20207825
C154 2020203F
C158 2000
C15A 20202020 PRMPT2:DEFB '      y%  ? ',0
C15E 20202079
C162 25202020
C166 3F2000
C169 72656D61 ANSWER:DEFB 'remainder --> ',0
C16D 696E6465
C171 72202D2D
C175 3E2000
;
C178                END

```

\*GC100

```

      x%  ? 10
      y%  ? 3
remainder --> 1

      x%  ? 1000
      y%  ? 501
remainder --> 499

      x%  ? 10
      y%  ? -3
remainder --> 1

      x%  ? 1000
      y%  ? -501
remainder --> 499

      x%  ? -10000
      y%  ? -3
remainder --> -1

      x%  ?
*
```

## 2 9 C 3 H 倍精度型実数の減算

アドレス	2 9 C 3 H
機 能	倍精度型実数の減算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータ (F 0 A 4 H ~ F 0 A B H 番地) に格納された倍精度型の実数を被減数とし、サブ・フローティング・アキュムレータ (F 0 A E H ~ F 0 B 5 H 番地) に格納された倍精度型の実数を減数として、両者の間で減算を行い、演算結果をフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

### サンプル

```

;
; --- subtraction for double precision ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 2163C1  START: LD HL,PRMPT1
C103 CD5AC1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP C,5C66H        ; system monitor if stop key
C10C 23          INC HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH        ; convert into binary code
C110 CDDF27      CALL 27DFH        ; convert into double precision
;
C113 21A4F0      LD HL,0F0A4H      ;
C116 118DC1      LD DE,BUFFER      ; store 1st argument into buffer
C119 010800      LD BC,8           ;
C11C EDB0        LDIR
;
C11E 2173C1      LD HL,PRMPT2
C121 CD5AC1      CALL DSPMSG
C124 CD7E1B      CALL 1B7EH        ; screen editor
C127 DA665C      JP C,5C66H        ; system monitor if stop key
C12A 23          INC HL
C12B CDBE2B      CALL 2BBEH        ; convert into binary code
C12E CDDF27      CALL 27DFH        ; convert into double precision
;
C131 21A4F0      LD HL,0F0A4H      ;
C134 11AEF0      LD DE,0F0AEH      ; set 2nd argument into sub-facc
C137 010800      LD BC,8           ;
C13A EDB0        LDIR
;
C13C 218DC1      LD HL,BUFFER      ;
C13F 11A4F0      LD DE,0F0A4H      ; set 1st argument into facc
C142 010800      LD BC,8           ;
C145 EDB0        LDIR
;
C147 CDC329      CALL 29C3H        ;*subtraction for double precision
;
C14A CD222D      CALL 2D22H        ; convert into character code
C14D E5          PUSH HL
C14E 2180C1      LD HL,ANSWER
C151 CD5AC1      CALL DSPMSG
C154 E1          POP HL
C155 CD5AC1      CALL DSPMSG      ; display result
;
C158 18A6        JR START

```

```

;
; display message subroutine
;
C15A 7E      DSPMSG:LD    A,(HL)
C15B A7      AND    A
C15C C8      RET    Z
C15D CD5702  CALL    0257H      ; display a character
C160 23      INC    HL
C161 18F7    JR     DSPMSG

```

```

;
; buffer for the first argument
C180  BUFFER:DEFS 8
;
C195  END

```

[illegible]



## 2 9 C A H 倍精度型実数の加算

アドレス	2 9 C A H
機 能	倍精度型実数の加算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータ（F 0 A 4 H～F 0 A B H番地）に格納された倍精度型の実数を被加数とし，サブ・フローティング・アキュムレータ（F 0 A E H～F 0 B 5 H番地）に格納された倍精度型の実数を加数として，両者の間で加算を行い，演算結果をフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

### サンプル

```

;
; --- addition for double precision ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2163C1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CD5AC1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP  C,5C66H        ; system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C110 CDDF27      CALL 27DFH          ; convert into double precision
;
C113 21A4F0      LD  HL,0F0A4H      ;
C116 118DC1      LD  DE,BUFFER      ; store 1st argument into buffer
C119 010800      LD  BC,8           ;
C11C EDB0        LDIR
;
C11E 2173C1      LD  HL,PRMPT2
C121 CD5AC1      CALL DSPMSG
C124 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C127 DA665C      JP  C,5C66H        ; system monitor if stop key
C12A 23          INC  HL
C12B CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C12E CDDF27      CALL 27DFH          ; convert into double precision
;
C131 21A4F0      LD  HL,0F0A4H
C134 11AEF0      LD  DE,0F0AEH
C137 010800      LD  BC,8
C13A EDB0        LDIR
;
C13C 218DC1      LD  HL,BUFFER
C13F 11A4F0      LD  DE,0F0A4H
C142 010800      LD  BC,8
C145 EDB0        LDIR
;
C147 CDCA29      CALL 29CAH          ;*addition for double precision
;
C14A CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
C14D E5          PUSH HL
C14E 2180C1      LD  HL,ANSWER
C151 CD5AC1      CALL DSPMSG
C154 E1          POP  HL
C155 CD5AC1      CALL DSPMSG          ; display result
;
C158 18A6        JR   START
```



## 2 A F 4 H 倍精度型実数の乗算

アドレス	2 A F 4 H
機能	倍精度型実数の乗算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータ（F 0 A 4 H～F 0 A B H番地）に格納された倍精度型の実数を被乗数とし、サブ・フローティング・アキュムレータ（F 0 A E H～F 0 B 5 H番地）に格納された倍精度型の実数を乗数として、両者の間で乗算を行い、演算結果をフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

### サンプル

```

;
; --- multiplication for double precision ---
;
        ORG 0C100H
;
START: LD HL,PRMPT1
        CALL DSPMSG
        CALL 1B7EH ; screen editor
        JP C,5C66H ; system monitor if stop key
        INC HL
        CALL 2BBEH ; convert into binary code
        CALL 27DFH ; convert into double precision
;
C113 21A4F0 LD HL,0F0A4H ;
C116 118DC1 LD DE,BUFFER ; store 1st argument into buffer
C119 010800 LD BC,8 ;
C11C EDB0 LDIR
;
C11E 2173C1 LD HL,PRMPT2
C121 CD5AC1 CALL DSPMSG
C124 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C127 DA665C JP C,5C66H ; system monitor if stop key
C12A 23 INC HL
C12B CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
C12E CDDF27 CALL 27DFH ; convert into double precision
;
C131 21A4F0 LD HL,0F0A4H ;
C134 11AEF0 LD DE,0F0AEH ; set 2nd argument into sub-facc
C137 010800 LD BC,8 ;
C13A EDB0 LDIR
;
C13C 218DC1 LD HL,BUFFER ;
C13F 11A4F0 LD DE,0F0A4H ; set 1st argument into facc
C142 010800 LD BC,8 ;
C145 EDB0 LDIR
;
C147 CDF42A CALL 2AF4H ;*multiplication for double
;
C14A CD222D CALL 2D22H ; convert into character code
C14D E5 PUSH HL
C14E 2180C1 LD HL,ANSWER
C151 CD5AC1 CALL DSPMSG
C154 E1 POP HL
C155 CD5AC1 CALL DSPMSG ; display result
;
C158 18A6 JR START

```



```

;
; display message subroutine
;
C15A 7E      DSPMSG:LD    A,(HL)
C15B A7      AND    A
C15C C8      RET    Z
C15D CD5702  CALL  0257H      ; display a character
C160 23      INC    HL
C161 18F7    JR     DSPMSG

;
; message area
;
C163 0D0A0A20 PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'      x#    ? ',0
C167 20202020
C16B 78232020
C16F 203F2000
C173 20202020 PRMPT2:DEFB '      y#    ? ',0
C177 20792320
C17B 20203F20
C17F 00
C180 7823202A ANSWER:DEFB 'x# * y# --> ',0
C184 20792320
C188 2D2D3E20
C18C 00

;
; buffer for the first argument
;
C18D      BUFFER:DEFS 8
;
C195      END

```

\*GC100

```

      x#    ? 100000
      y#    ? 100000
x# * y# --> 100000000000

      x#    ? 1.000123456789
      y#    ? 1000000000000
x# * y# --> 100012345678.9

      x#    ? 3
      y#    ? -0.5
x# * y# --> -1.5

      x#    ? 0
      y#    ? 0.0
x# * y# --> 0

      x#    ?
      y#    ?

```

\*

## 2 B 3 7 H 倍精度型実数の除算

アドレス	2 B 3 7 H
機能	倍精度型実数の除算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータ（F 0 A 4 H～F 0 A B H番地）に格納された倍精度型の実数を被除数とし，サブ・フローティング・アキュムレータ（F 0 A E H～F 0 B 5 H番地）に格納された倍精度型の実数を除数として，両者の間で除算を行い，演算結果をフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

もし，サブ・フローティング・アキュムレータに与える除数が0（ゼロ）であった場合には，“Division by zero”エラーが発生しインタプリタの制御下に入ります。

### サンプル

```

;
; --- division for double precision ---
;
;      ORG  0C100H
;
START: LD  HL,PRMPT1
      CALL DSPMSG
      CALL 1B7EH          ; screen editor
      JP  C,5C66H         ; system monitor if sotp key
      INC HL
      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
      CALL 27DFH          ; convert into double precision
;
      LD  HL,0F0A4H       ;
      LD  DE,BUFFER       ; store 1st argument into buffer
      LD  BC,8            ;
      LDIR
;
      LD  HL,PRMPT2
      CALL DSPMSG
      CALL 1B7EH          ; screen editor
      JP  C,5C66H         ; system monitor if stop key
      INC HL
      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
      CALL 27DFH          ; convert into double precision
;
      LD  HL,0F0A4H       ;
      LD  DE,0F0AEH       ; set 2nd argument into sub-facc
      LD  BC,8            ;
      LDIR
;
      LD  HL,BUFFER       ;
      LD  DE,0F0A4H       ; set 1st argument into facc
      LD  BC,8            ;
      LDIR
;
      CALL 2B37H          ;*division for double precision
;
      CALL 2D22H          ; convert into character code
      PUSH HL

```

```

C14E 2180C1      LD    HL,ANSWER
C151 CD5AC1      CALL  DSPMSG
C154 E1          POP   HL
C155 CD5AC1      CALL  DSPMSG          ; display result
;
C158 18A6        JR    START
;
; display message subroutine
;
C15A 7E          DSPMSG:LD    A,(HL)
C15B A7          AND    A
C15C C8          RET    Z
C15D CD5702      CALL  0257H          ; display a character
C160 23          INC    HL
C161 18F7        JR    DSPMSG
;
; message area
;
C163 0D0A0A20    PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'      x#    ? ',0
C167 20202020
C16B 78232020
C16F 203F2000
C173 20202020    PRMPT2:DEFB '      y#    ? ',0
C177 20792320
C17B 20203F20
C17F 00
C180 7823202F    ANSWER:DEFB 'x# / y# --> ',0
C184 20792320
C188 2D2D3E20
C18C 00
;
; buffer for the first argument
;
C18D            BUFFER:DEFS 8
;
C195            END

```

\*GC100

```

      x#    ? 20
      y#    ? 6
x# / y# --> 3.3333333333333333

      x#    ? 20
      y#    ? 3
x# / y# --> 6.6666666666666667

      x#    ? 1.23456789012345
      y#    ? 1000
x# / y# --> 1.23456789012345D-03

      x#    ? 300
      y#    ? 300.1
x# / y# --> .999666757409258

      x#    ? 5
      y#    ? 0
Division by zero
Ok

```



## 2 B B 7 H 文字列から倍精度実数型データへの変換

アドレス 2 B B 7 H

機能 文字列から倍精度実数型データへの変換

レジスタ A F B C D E H L

**解 説** レジスタ H L によって指定するアドレスから格納されている，キャラクタ・コードによる数値データを，倍精度実数型のバイナリ・コードに変換しフローティング・アキュムレータ（F A C C）に格納してもどります。

通常データであれば，すべて区別なく倍精度実数型として格納され，E F 4 5 H 番地にも倍精度実数型を示す 0 8 H が入りますが，次に掲げる諸条件のいずれかを満たすデータのみは，整数型または単精度実数型の数値として変換されます。

- 1) 先頭に “&O” または “&” を伴った 8 進形式のデータ
- 2) 先頭に “&H” を伴った 1 6 進形式のデータ
- 3) 末尾に “%” を伴った整数型のデータ
- 4) 末尾に “!” を伴った単精度実数型のデータ
- 5) “E” を伴った指数形式のデータ

上記の条件がいずれも満たされていなければ，たとえば “1 0” であっても整数型とは見なされません。“1 0 %” であれば整数型となります。

また，データの中に数値に関係のないキャラクタ・コード（0 0 H を含む）が存在する場合には，直前のキャラクタまでが有効となります。

### サンプル

```

;
; --- input and display number ---
;
; ORG 0C100H
;
C100 2140C1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD37C1 CALL DSPMSG
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C ; JP C,5C66H ; jump to system monitor if stop key
C10C 23 INC HL
C10D CDB72B CALL 2BB7H ;*into double precision binary code
;
C110 3A45EF LD A,(0EF45H) ; get type of floating accumulator
;
C113 FE02 CP 02H
C115 2005 JR NZ,NOT2
C117 214FC1 LD HL,TYPE2 ; integer
C11A 1810 JR DISPLAY
;
C11C FE04 NOT2: CP 04H
C11E 2005 JR NZ,NOT4
C120 215BC1 LD HL,TYPE4 ; single precision number
```

```

C123 1807          JR    DISPLAY
;
C125 FE08          NOT4: CP    08H
C127 20D7          JR    NZ,START          ; input a number again if error
C129 2177C1        LD    HL,TYPE8          ; double precision number
;
C12C CD37C1        DISPLAY:CALL DSPMSG
;
C12F CD222D        CALL 2D22H              ; convert into character code
C132 CD37C1        CALL DSPMSG
;
C135 18C9          JR    START
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C137 7E           DSPMSG:LD    A,(HL)
C138 A7           AND    A
C139 C8           RET    Z
C13A CD5702        CALL 0257H              ; display a character
C13D 23           INC    HL
C13E 18F7          JR    DSPMSG
;
; message area
;
C140 0D0A0A61      PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'a number : ',0
C144 206E756D
C148 62657220
C14C 3A2000
C14F 696E7465      TYPE2: DEFB 'integer of ',0
C153 67657220
C157 6F662000
C15B 73696E67      TYPE4: DEFB 'single precision number of ',0
C15F 6C652070
C163 72656369
C167 73696F6E
C16B 206E756D
C16F 62657220
C173 6F662000
C177 646F7562      TYPE8: DEFB 'double precision number of ',0
C17B 6C652070
C17F 72656369
C183 73696F6E
C187 206E756D
C18B 62657220
C18F 6F662000
;
C193              END

```

\*GC100

```

a number : 333
double precision number of  333

a number : 3.3
double precision number of  3.3

a number : 3.3!
single precision number of  3.3

a number : &h55
integer of  85

a number : &055
integer of  45

a number : 3E+5
single precision number of  300000

a number :

```

\*

## 2 B B E H 文字列から数値データへの変換

アドレス	2 B B E H
機 能	文字列から数値データへの変換
レジスタ	A F B C D E — —

**解 説** レジスタ H L によって指定するアドレスから格納されている，キャラクタ・コードによる数値データを，倍精度実数型，単精度実数型，または整数型のバイナリ・コードに変換してフローティング・アキュムレータ（F A C C）に格納し，E F 4 5 H 番地には型を示す数値（0 8 H，0 4 H，または0 2 H）を格納します。

データの中に数値に関係のないキャラクタ・コード（0 0 Hを含む）が存在する場合には，直前のキャラクタまでが有効となります。

### サンプル

	;	---	input and display number ---	
	;			
		ORG	0C100H	
	;			
C100 2140C1	START:	LD	HL,PROMPT	
C103 CD37C1		CALL	DSPMSG	
C106 CD7E1B		CALL	1B7EH	; screen editor
C109 DA665C		JP	C,5C66H	; jump to system monitor if stop key
C10C 23		INC	HL	
C10D CDBE2B		CALL	2BBEH	;*convert into binary code
	;			
C110 3A45EF		LD	A,(0EF45H)	; get type of floating accumulator
	;			
C113 FE02		CP	02H	
C115 2005		JR	NZ,NOT2	
C117 214FC1		LD	HL,TYPE2	; integer
C11A 1810		JR	DSPLAY	
	;			
C11C FE04	NOT2:	CP	04H	
C11E 2005		JR	NZ,NOT4	
C120 215BC1		LD	HL,TYPE4	; single precision number
C123 1807		JR	DSPLAY	
	;			
C125 FE08	NOT4:	CP	08H	
C127 20D7		JR	NZ,START	; input a number again if error
C129 2177C1		LD	HL,TYPE8	; double precision number
	;			
C12C CD37C1	DSPLAY:	CALL	DSPMSG	
	;			
C12F CD222D		CALL	2D22H	; convert into character code
C132 CD37C1		CALL	DSPMSG	
	;			
C135 18C9		JR	START	
	;			
	;		display message subroutine	
	;			
C137 7E	DSPMSG:	LD	A,(HL)	
C138 A7		AND	A	
C139 C8		RET	Z	
C13A CD5702		CALL	0257H	; display a character
C13D 23		INC	HL	





# 2 D 0 B H “ i n ” と行番号の出力

アドレス	2 D 0 B H
機 能	“ i n ” と行番号の出力
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** C R T画面上の現カーソル位置から、メッセージ “ i n ” を表示後、さらにレジスタ H L に格納された 1 6 ビットのデータを無符号の 1 0 進整数として表示します。

インタプリタでは、プログラム中断（ブレイク）時、エラー発生時等の、発生行番号を表示するために、このシステム・サブルーチンを使用しています。

また、E B 4 9 H 番地の出力フラグが 0 1 H ~ 7 F H の場合には、プリンタへの出力を行います。

## サンプル

```

; --- increment line number ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 210000      LD  HL,0          ; initialize line number
;
C103 22A8F0  LOOP: LD  (0F0A8H),HL ;
C106 3E02      LD  A,2          ; store line number into facc
C108 3245EF      LD  (0EF45H),A  ;
;
C10B E5        PUSH HL          ;
C10C CD132D      CALL 2D13H      ; display line number
C10F E1        POP  HL          ;
;
C110 114AC1      LD  DE,MESAGE
C113 CD41C1      CALL DSPMSG
C116 CD37C1      CALL WAIT
;
C119 DB09        IN  A,(09H)    ;
C11B CB47        BIT  0,A        ; exit if stop key
C11D 2806        JR   Z,EXIT    ;
;
C11F 110A00      LD  DE,10
C122 19          ADD  HL,DE
;
C123 18DE        JR   LOOP
;
C125 1163C1  EXIT: LD  DE,BREAK1
C128 CD41C1      CALL DSPMSG
;
C12B CD0B2D      CALL 2D0BH      ; display line number
;
C12E 1168C1      LD  DE,BREAK2
C131 CD41C1      CALL DSPMSG
;
C134 C3665C      JP   5C66H      ; jump to system monitor
;
; wait subroutine
;
;      destroys : register f,b,c
;
```

```

C137 0EFF      WAIT: LD    C,OFFH
C139 06FF      WAIT1: LD   B,OFFH
C13B 10FE      WAIT2: DJNZ WAIT2
C13D 0D                DEC  C
C13E 20F9                JR   NZ,WAIT1
C140 C9                RET

;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,d,e
;
C141 1A      DSPMSG:LD    A,(DE)
C142 A7                AND  A
C143 C8                RET  Z
C144 CD5702      CALL  0257H      ; display a character
C147 13                INC  DE
C148 18F7                JR   DSPMSG

;
; message area
;
C14A 20706C65 MESSAGE:DEFB ' please hit stop key !',0DH,0AH,0
C14E 61736520
C152 68697420
C156 73746F70
C15A 206B6579
C15E 20210D0A
C162 00
C163 73746F70 BREAK1:DEFB 'stop',0
C167 00
C168 20212107 BREAK2:DEFB ' !!',7,0
C16C 00

;
C16D                END

```

```

*GC100
0 please hit stop key !
10 please hit stop key !
20 please hit stop key !
30 please hit stop key !
40 please hit stop key !
50 please hit stop key !
60 please hit stop key !
70 please hit stop key !
80 please hit stop key !
90 please hit stop key !
100 please hit stop key !
110 please hit stop key !
120 please hit stop key !
130 please hit stop key !
140 please hit stop key !
150 please hit stop key !
160 please hit stop key !
170 please hit stop key !
180 please hit stop key !
190 please hit stop key !
200 please hit stop key !
210 please hit stop key !
stop in 210 !!
*

```



## 2 D 1 3 H 行番号の出力

アドレス	2 D 1 3 H
機 能	行番号の出力
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ H L に格納された 1 6 ビットのデータを，無符号の 1 0 進整数として，C R T 画面上の現カーソル位置に表示します。

インタプリタでは，行番号の表示等に，このシステム・サブルーチンを使用しています。

また，E B 4 9 H 番地の出力フラグが 0 1 H ~ 7 F H の場合には，プリンタへの出力を行います。

### サンプル

```

;
; --- display numbers with two bytes ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 210000      LD    HL,0
;
C103 CD44C1      LOOP: CALL DSPHL          ; display hexa decimal
;
C106 3E48        LD    A,'H'
C108 CD5702      CALL  0257H
C10B 3E20        LD    A,' '
C10D CD5702      CALL  0257H
C110 3E3D        LD    A,'='
C112 CD5702      CALL  0257H
C115 3E20        LD    A,' '
C117 CD5702      CALL  0257H
;
C11A E5          PUSH HL
C11B CD132D      CALL  2D13H          ;*display as unsigned decimal number
C11E E1          POP  HL
;
C11F 3E0D        LD    A,0DH
C121 CD5702      CALL  0257H
C124 3E0A        LD    A,0AH
C126 CD5702      CALL  0257H
;
C129 CD3BC1      CALL  WAIT          ; wait a moment
;
C12C 23          INC  HL            ; increment the number
;
C12D 7C          LD   A,H
C12E B5          OR   L
;
C12F CA665C      JP   Z,5C66H        ; check end or not
;
C132 DB09        IN   A,(09H)
C134 CB47        BIT  0,A
;
C136 CA665C      JP   Z,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
;
C139 18C8        JR   LOOP          ; and repeat
;
; wait subroutine

```

```

C13B 01FFFF      ;
C13E 0B          WAIT: LD    BC,0FFFFH
C13F 78          WAIT1: DEC   BC
C140 B1          LD    A,B
C141 20FB        OR     C
C143 C9          JR     NZ,WAIT1
                  RET
                  ;
                  ; display hexa decimal number in register hl subroutine
                  ;
                  ; inputs   : the number in register hl
                  ; destroys : register a,f,b
                  ;
C144 7C          DSPHL: LD    A,H
C145 CD49C1      CALL  DSPACC
C148 7D          LD    A,L
                  ;
C149 47          DSPACC:LD    B,A
C14A 0F          RRCA
C14B 0F          RRCA
C14C 0F          RRCA
C14D 0F          RRCA
C14E CD52C1      CALL  HALF
C151 78          LD    A,B
                  ;
C152 E60F        HALF: AND   0FH
C154 FE0A        CP     10
C156 3802        JR     C,NUMBER
C158 C607        ADD    A,7
                  ;
C15A C630        NUMBER:ADD  A,30H
C15C CD5702      CALL  0257H      ; display a character
C15F C9          RET
                  ;
C160            END

```

```

*GC100
0000H = 0
0001H = 1
0002H = 2
0003H = 3
0004H = 4
0005H = 5
0006H = 6
0007H = 7
0008H = 8
0009H = 9
000AH = 10
000BH = 11
000CH = 12
000DH = 13
000EH = 14
000FH = 15
0010H = 16
0011H = 17
0012H = 18
0013H = 19
0014H = 20
0015H = 21

```

\*

## 2 D 2 2 H 数値データから文字列への変換

アドレス	2 D 2 2 H
機 能	数値データから文字列への変換
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** E F 4 5 H 番地に格納された数値データの型を示す数値 (0 2 H, 0 4 H, または 0 8 H) により, フローティング・アキュムレータ (F A C C) に格納されているバイナリ形式の数値データをキャラクタ・コードの文字列に変換して, F 0 B 7 H 番地から始まる変換バッファに格納し, データの末尾に 0 0 H (データ・エンド・マーク) を付け加えます。

リターン時には, 文字列の先頭アドレスがレジスタ H L に入ります。

具体的にはアキュムレータに 0 0 H を入れて (フリー・フォーマットを指定) 2 D 2 3 H 番地にエントリします。

### サンプル

```

;
; --- input and display a number free format ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 212AC1  START: LD  HL,PROMPT
C103 CD21C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH      ; screen editor
C109 DA665C      JP  C,5C66H    ; jump to system monitor if stop key
;
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH      ; convert into binary code
;
C110 CD222D      CALL 2D22H      ;*convert facc into character code
;
C113 E5          PUSH HL
C114 213BC1      LD   HL,ANSWER
C117 CD21C1      CALL DSPMSG
C11A E1          POP  HL
;
C11B CD21C1      CALL DSPMSG      ; display the number
;
C11E C300C1      JP   START
;
; display message subroutine
;
;      destroys : register a,f,h,l
;
C121 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C122 A7          AND  A
C123 C8          RET  Z
C124 CD5702      CALL 0257H      ; display a character
C127 23          INC  HL
C128 18F7        JR   DSPMSG
;
; message area
;
C12A 0D0A0A61  PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'any number ? ',0
C12E 6E79206E
```



```
C132 756D6265
C136 72203F20
C13A 00
C13B 74686520 ANSWER:DEFB 'the number : ',0
C13F 6E756D62
C143 6572203A
C147 2000

C149          ;          END
```

\*GC100

```
any number ? 5
the number : 5
```

```
any number ? 5.5
the number : 5.5
```

```
any number ? 5#
the number : 5
```

```
any number ? &ha
the number : 10
```

```
any number ? &o777
the number : 511
```

```
any number ? 1.12345
the number : 1.12345
```

```
any number ?
```

\*

## 2 D 2 3 H 数値から有フォーマット文字列への変換

アドレス	2 D 2 3 H
機能	数値から有フォーマット文字列への変換
レジスタ	A F B C D E H L

**解説** E F 4 5 H 番地に格納された数値データの型を示す数値（0 2 H，0 4 H，または0 8 H）により，フローティング・アキュムレータ（F A C C）に格納されているバイナリ形式の数値データをキャラクタ・コードの文字列に変換して，F 0 B 7 H 番地から始まる変換バッファに格納し，データの末尾に0 0 H（データ・エンド・マーク）を付け加えます。

リターン時には，文字列の先頭アドレスがレジスタ H L に入ります。

このシステム・サブルーチンでは，文字列データの生成時に様々なフォーマットを指定することができるため，B A S I C における P R I N T U S I N G，L P R I N T U S I N G，また F O R T R A N における F O R M A T，などと同等の機能を比較的容易に実現することができます。

フォーマットの指定は，アキュムレータおよびレジスタ B，レジスタ C にパラメータを与えて行いますが，以下にそれぞれのパラメータの意味を示します。

### ●アキュムレータ

第7ビット……フォーマットの指定を行うか否かを指定します。すなわち，このビットが0の場合には以下のフォーマット指定はすべて無意味なものとなります。

第6ビット……このビットを1にセットした場合，数値の整数部が3桁毎に“，”で区切られます。

第5ビット……このビットを1にセットした場合，数値領域の左側に空白部分ができたととき，そこを“\*”で埋めます。

第4ビット……このビットを1にセットした場合，数値の直前に“¥”を付け加えます。

第3ビット……このビットを1にセットした場合，数値が負のときの“-”だけでなく，数値が正のときの“+”も付け加えます。

第2ビット……このビットを1にセットした場合，“-”または“+”を数値の直後に付け加えます。

第0ビット……このビットを1にセットした場合，数値は指数形式で変換されます。

## ●レジスタ B

小数点より左（整数部分）の桁数を指定します。指定した桁数より数値の桁数が小さい場合には、右詰めになります。

## ●レジスタ C

小数点のためのフィールド 1 桁分を含む、小数点より右（小数部分）の桁数を指定します。

指定した領域より数値の桁数が大きい場合、数値の直前に“%”が付け加えられます。数値の丸めが領域より大きくなる原因となった場合も、丸めた数値の前に“%”が付加されます。

### サンプル

```

;
; --- print using test program ---
;
;       ORG  0C100H
;
; input a number section
;
C100 21D8C1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CDCFC1          CALL DSPMSG
C106 CD7E1B          CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C          JP  C,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
C10C 23             INC  HL
C10D CDBE2B          CALL 2BBEH        ; convert into binary code
;
; print using section
;
C110 AF             XOR  A              ; clear accumulator
C111 5F             LD   E,A            ; clear register e
;
C112 21F3C1          LD   HL,PRMPT7     ; using ?
C115 CDCFC1          CALL DSPMSG
C118 CD750F          CALL 0F75H         ; input a character from keyboard
C11B CD5702          CALL 0257H         ; echo-back a character
C11E CBEF            SET  5,A           ; convert into small letter
C120 FE79            CP   'y'
C122 C2BDC1          JP   NZ,DSPLAY     ; display in      free format
C125 CBF8            SET  7,E           ; display in not free format
;
C127 210CC2  COMMA: LD  HL,PRMPT6       ; commas ?
C12A CDCFC1          CALL DSPMSG
C12D CD750F          CALL 0F75H         ; input a character from keyboard
C130 CD5702          CALL 0257H         ; echo-back a character
C133 CBEF            SET  5,A           ; convert into small letter
C135 FE79            CP   'y'
C137 2002            JR   NZ,ASTER      ; not display commas
C139 CBF3            SET  6,E           ;      display commas
;
C13B 2126C2  ASTER: LD  HL,PRMPT5       ; asterisk ?
C13E CDCFC1          CALL DSPMSG
C141 CD750F          CALL 0F75H         ; input a character from keyboard
C144 CD5702          CALL 0257H         ; echo-back a character
C147 CBEF            SET  5,A           ; convert into small letter
C149 FE79            CP   'y'
C14B 2002            JR   NZ,YEN        ; not display asterisks
C14D CBEB            SET  5,E           ;      display asterisks
;
C14F 2140C2  YEN:   LD  HL,PRMPT4       ; yen mark ?
C152 CDCFC1          CALL DSPMSG
C155 CD750F          CALL 0F75H         ; input a character from keyboard
C158 CD5702          CALL 0257H         ; echo-back a character
```



```

C15B CBEF          SET 5,A          ; convert into small letter
C15D FE79          CP 'y'
C15F 2002          JR NZ,PLUS       ; not display yen mark
C161 CBE3          SET 4,E          ; display yen mark
;
C163 215AC2        PLUS: LD HL,PRMPT3 ; plus mark ?
C166 CDCFC1        CALL DSPMSG
C169 CD750F        CALL 0F75H       ; input a character from keyboard
C16C CD5702        CALL 0257H       ; echo-back a character
C16F CBEF          SET 5,A          ; convert into small letter
C171 FE79          CP 'y'
C173 2002          JR NZ,SIGN       ; not display plus mark
C175 CBD8          SET 3,E          ; display plus mark
;
C177 2174C2        SIGN: LD HL,PRMPT2 ; sign ?
C17A CDCFC1        CALL DSPMSG
C17D CD750F        CALL 0F75H       ; input a character from keyboard
C180 CD5702        CALL 0257H       ; echo-back a character
C183 CBEF          SET 5,A          ; convert into small letter
C185 FE79          CP 'y'
C187 2002          JR NZ,INDEX      ; not display sign after a number
C189 CBD3          SET 2,E          ; display sign after a number
;
C18B 218EC2        INDEX: LD HL,PRMPT0 ; index format ?
C18E CDCFC1        CALL DSPMSG
C191 CD750F        CALL 0F75H       ; input a character from keyboard
C194 CD5702        CALL 0257H       ; echo-back a character
C197 CBEF          SET 5,A          ; convert into small letter
C199 FE79          CP 'y'
C19B 2002          JR NZ,LEFT       ; not in index format
C19D CBC3          SET 0,E          ; in index format
;
C19F 21A8C2        LEFT: LD HL,PRMPTL ; left of point ?
C1A2 CDCFC1        CALL DSPMSG
C1A5 CD750F        CALL 0F75H       ; input a character from keyboard
C1A8 CD5702        CALL 0257H       ; echo-back a character
C1AB D630          SUB '0'          ; convert a character into binary
C1AD 47            LD B,A
;
C1AE 21C2C2        RIGHT: LD HL,PRMPTR ; right of point ?
C1B1 CDCFC1        CALL DSPMSG
C1B4 CD750F        CALL 0F75H       ; input a character from keyboard
C1B7 CD5702        CALL 0257H       ; echo-back a character
C1BA D630          SUB '0'          ; convert a character into binary
C1BC 4F            LD C,A
;
C1BD 7B            DISPLAY: LD A,E ; set the most important agument
C1BE CD232D        CALL 2D23H       ; *convert facc into character code
C1C1 E5            PUSH HL
C1C2 21DCC2        LD HL,ANSWER
C1C5 CDCFC1        CALL DSPMSG
C1C8 E1            POP HL
C1C9 CDCFC1        CALL DSPMSG       ; display the number
;
C1CC C300C1        JP START
;
; display message subroutine
;
; destroys : register a,f,h,l
;
C1CF 7E            DSPMSG: LD A,(HL)
C1D0 A7            AND A
C1D1 C8            RET Z
C1D2 CD5702        CALL 0257H       ; display a character
C1D5 23            INC HL
C1D6 18F7          JR DSPMSG
;
; message area
;
C1D8 0D0A0A61      PRMPT1: DEFB 0DH,0AH,0AH,'any number' ? ',0
C1DC 6E79206E
C1E0 756D6265
C1E4 72202020
C1E8 20202020

```

```

C1EC 20202020
C1F0 3F2000
;
C1F3 0D757369 PRMPT7:DEFB 0DH, 'using (y) ? ',0
C1F7 6E672028
C1FB 79292020
C1FF 20202020
C203 20202020
C207 20203F20
C20B 00
C20C 0D0A636F PRMPT6:DEFB 0DH,0AH, 'commas (y) ? ',0
C210 6D6D6173
C214 20287929
C218 20202020
C21C 20202020
C220 2020203F
C224 2000
C226 0D0A6173 PRMPT5:DEFB 0DH,0AH, 'asterisks (y) ? ',0
C22A 74657269
C22E 736B7320
C232 28792920
C236 20202020
C23A 2020203F
C23E 2000
C240 0D0A7965 PRMPT4:DEFB 0DH,0AH, 'yen mark (y) ? ',0
C244 6E206D61
C248 726B2028
C24C 79292020
C250 20202020
C254 2020203F
C258 2000
C25A 0D0A706C PRMPT3:DEFB 0DH,0AH, 'plus mark (y) ? ',0
C25E 7573206D
C262 61726B20
C266 28792920
C26A 20202020
C26E 2020203F
C272 2000
C274 0D0A7369 PRMPT2:DEFB 0DH,0AH, 'sign (y) ? ',0
C278 676E2028
C27C 79292020
C280 20202020
C284 20202020
C288 2020203F
C28C 2000
C28E 0D0A696E PRMPT0:DEFB 0DH,0AH, 'index format (y) ? ',0
C292 64657820
C296 666F726D
C29A 61742028
C29E 79292020
C2A2 2020203F
C2A6 2000
;
C2A8 0D0A6C65 PRMPTL:DEFB 0DH,0AH, 'left of point (0-9) ? ',0
C2AC 6674206F
C2B0 6620706F
C2B4 696E7420
C2B8 28302D39
C2BC 2920203F
C2C0 2000
C2C2 0D0A7269 PRMPTR:DEFB 0DH,0AH, 'right of point (0-9) ? ',0
C2C6 67687420
C2CA 6F662070
C2CE 6F696E74
C2D2 2028302D
C2D6 3929203F
C2DA 2000
;
C2DC 0D0A7468 ANSWER:DEFB 0DH,0AH, 'the number : ',0
C2E0 65206E75
C2E4 6D626572
C2E8 20202020
C2EC 20202020
C2F0 2020203A

```

```
C2F4 2000
C2F6      ;      END
```

```
*GC100
```

```
any number      ? 1234.56789
using (y)       ? y
commas (y)      ? y
asterisks (y)   ? y
yen mark (y)    ? y
plus mark (y)   ? y
sign (y)        ? y
index format (y) ? n
left of point (0-9) ? 9
right of point (0-9) ? 3
the number      : ***¥1,234.57+

any number      ? 9876.54321
using (y)       ? y
commas (y)      ? n
asterisks (y)   ? n
yen mark (y)    ? n
plus mark (y)   ? n
sign (y)        ? n
index format (y) ? y
left of point (0-9) ? 9
right of point (0-9) ? 9
the number      : 98765432.100000000D-04

any number      ? 1234.5
using (y)       ? n
the number      : 1234.5

any number      ? 330044005500#
using (y)       ? y
commas (y)      ? y
asterisks (y)   ? y
yen mark (y)    ? y
plus mark (y)   ? y
sign (y)        ? y
index format (y) ? n
left of point (0-9) ? 9
right of point (0-9) ? 0
the number      : %¥330,044,005,500+

any number      ? z80
using (y)       ? n
the number      : 0

any number      ?
```

```
*
```



## 3 0 9 F H 無符号整数データから文字列への変換

アドレス	3 0 9 F H
機 能	無符号整数データから文字列への変換
レジスタ	A F B C — — H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された整数型の数値データを、5桁の無符号10進整数としてキャラクタ・コードの文字列に変換し、レジスタH Lによって指定するアドレスから格納します。

ただし、ゼロ・サプレスは行わず、レジスタCが1のときには“,”を付加し、レジスタBが1のときには先頭に“.”を付加します。

### サンプル

```

;
; --- display numbers with two bytes ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 0648      LD    B,72
C102 0E19      LD    C,25      ; set 72 characters and 25 lines
C104 CD3A09     CALL  093AH
;
C107 0606      LD    B,6
C109 217AC1     TITLE1:LD  HL,MESAGE
C10C CD71C1     CALL  DSPMSG
C10F 10F8      DJNZ  TITLE1
;
C111 0648      LD    B,72
C113 3E2D      LD    A,'-'
C115 CD5702     TITLE2:CALL 0257H
C118 10FB      DJNZ  TITLE2
;
C11A 210000     LD    HL,0      ; initialize the number
;
C11D CD55C1     LOOP:  CALL DSPHL ; display hexa decimal
;
C120 3E20      LD    A,' '
C122 CD5702     CALL  0257H
;
C125 E5        PUSH HL
;
C126 22A8F0     LD    (0F0A8H),HL
C129 3E02      LD    A,2      ; set the number into facc
C12B 3245EF     LD    (0EF45H),A
;
C12E 2100ED     LD    HL,0ED00H ; use input buffer of basic
C131 010000     LD    BC,0000H
C134 CD9F30     CALL  309FH      ;*convert into decimal string
C137 2100ED     LD    HL,0ED00H ; use input buffer of basic
C13A CD71C1     CALL  DSPMSG
;
C13D E1        POP  HL
;
C13E 3E20      LD    A,' '
C140 CD5702     CALL  0257H
C143 CD5702     CALL  0257H
;
C146 23        INC  HL      ; increment the number
;

```

```

C147 7C          LD    A,H          ;
C148 B5          OR     L           ; check end or not
C149 CA665C      JP     Z,5C66H      ;
;
C14C DB09        IN     A,(09H)      ;
C14E CB47        BIT    0,A         ; jump to system monitor if stop key
C150 CA665C      JP     Z,5C66H      ;
;
C153 18C8        JR     LOOP         ; jump to loop if not stop key
;
; display hexa decimal number in register hl subroutine
;
; inputs      : number in register hl
; destroys    : register a,f,b
;
C155 7C          DSPHL: LD    A,H
C156 CD5AC1      CALL  DSPACC
C159 7D          LD     A,L
;
C15A 47          DSPACC:LD    B,A
C15B 0F          RRCA
C15C 0F          RRCA
C15D 0F          RRCA
C15E 0F          RRCA
C15F CD63C1      CALL  HALF
C162 78          LD     A,B
;
C163 E60F        HALF:  AND    0FH
C165 FE0A        CP     10
C167 3802        JR     C,NUMBER
C169 C607        ADD    A,7
;
C16B C630        NUMBER:ADD  A,30H
C16D CD5702      CALL  0257H          ; display a character
C170 C9          RET
;
; display message subroutine
;
C171 7E          DSPMSG:LD    A,(HL)
C172 A7          AND     A
C173 C8          RET     Z
C174 CD5702      CALL  0257H          ; display a character
C177 23          INC    HL
C178 18F7        JR     DSPMSG
;
; message area
;
C17A 6865782E    MESSAGE:DEFB 'hex. dec. ',0
C17E 20206465
C182 632E2020
C186 00
;
C187            END

```

\* GC100

hex.	dec.	hex.	dec.	hex.	dec.	hex.	dec.	hex.	dec.	hex.	dec.
0000	00000	0001	00001	0002	00002	0003	00003	0004	00004	0005	00005
0006	00006	0007	00007	0008	00008	0009	00009	000A	00010	000B	00011
000C	00012	000D	00013	000E	00014	000F	00015	0010	00016	0011	00017
0012	00018	0013	00019	0014	00020	0015	00021	0016	00022	0017	00023
0018	00024	0019	00025	001A	00026	001B	00027	001C	00028	001D	00029
001E	00030	001F	00031	0020	00032	0021	00033	0022	00034	0023	00035
0024	00036	0025	00037	0026	00038	0027	00039	0028	00040	0029	00041
002A	00042	002B	00043	002C	00044	002D	00045	002E	00046	002F	00047
0030	00048	0031	00049	0032	00050	0033	00051	0034	00052	0035	00053
0036	00054	0037	00055	0038	00056	0039	00057	003A	00058	003B	00059
003C	00060	003D	00061	003E	00062	003F	00063	0040	00064	0041	00065
0042	00066	0043	00067	0044	00068	0045	00069	0046	00070	0047	00071
0048	00072	0049	00073	004A	00074	004B	00075	004C	00076	004D	00077
004E	00078	004F	00079	0050	00080	0051	00081	0052	00082	0053	00083
0054	00084	0055	00085	0056	00086	0057	00087	0058	00088	0059	00089
005A	00090	005B	00091	005C	00092	005D	00093	005E	00094	005F	00095
0060	00096	0061	00097	0062	00098	0063	00099	0064	00100	0065	00101
0066	00102	0067	00103	0068	00104	0069	00105	006A	00106	006B	00107
006C	00108	006D	00109	006E	00110	006F	00111	0070	00112	0071	00113
0072	00114	0073	00115	0074	00116	0075	00117	0076	00118	0077	00119
0078	00120	0079	00121	007A	00122						

\*



## 3 1 A 1 H 平方根の計算

アドレス	3 1 A 1 H
機 能	平方根の計算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された単精度型実数の、平方根の値を求め、同じくフローティング・アキュムレータに与えてもどります。

フローティング・アキュムレータに与えた入力パラメータが負数の場合には、“Illegal function call” エラーが発生しインタプリタの制御下に入ります。

### サンプル

```

;
; --- sqr function test program ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 213AC1 START: LD  HL,PROMPT
C103 CD31C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH      ; screen editor
C109 DA665C      JP  C,5C66H      ; system monitor if stop key
;
C10C 23          INC  HL
C10D E5          PUSH HL
;
C10E CDBE2B      CALL 2BBEH      ; convert into binary code
C111 CDB327      CALL 27B3H      ; convert into single precision
C114 CDA131      CALL 31A1H      ; *sqr function
C117 CD222D      CALL 2D22H      ; convert into character code
;
C11A EB          EX   DE,HL      ; top address of result in reg-de
;
C11B 2148C1      LD   HL,ANS1
C11E CD31C1      CALL DSPMSG
;
C121 E1          POP  HL      ; top address of a input number
C122 CD31C1      CALL DSPMSG      ; display a input number again
;
C125 2154C1      LD   HL,ANS2
C128 CD31C1      CALL DSPMSG
;
C12B EB          EX   DE,HL      ; top address of result in reg-hl
C12C CD31C1      CALL DSPMSG      ; display result
;
C12F 18CF      JR   START
;
; display message subroutine
;
C131 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C132 A7          AND  A
C133 C8          RET  Z
C134 CD5702      CALL 0257H      ; display a character
C137 23          INC  HL
C138 18F7      JR   DSPMSG
;
; message area
;
C13A 0D0A6120 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C13E 6E756D62
C142 6572203F

```

```

C146 2000
C148 20202020 ANS1: DEFB '      sqr ( ',0
C14C 20737172
C150 20282000
C154 20292069 ANS2: DEFB ' ) is equal to ',0
C158 73206571
C15C 75616C20
C160 746F2000
      ;
C164      END

```

\*GC100

```

a number ? 0
      sqr ( 0 ) is equal to 0
a number ? 1
      sqr ( 1 ) is equal to 1
a number ? 2
      sqr ( 2 ) is equal to 1.41421
a number ? 4
      sqr ( 4 ) is equal to 2
a number ? 400
      sqr ( 400 ) is equal to 20
a number ? 10000000000000000
      sqr ( 10000000000000000 ) is equal to 3.16228E+07
a number ? 100000000
      sqr ( 100000000 ) is equal to 10000
a number ? 0.09
      sqr ( 0.09 ) is equal to .3
a number ? abc
      sqr ( abc ) is equal to 0
a number ? -1
Illegal function call
Ok

```

### 3 1 F 3 H e に対する指数関数の計算

アドレス	3 1 F 3 H
機 能	e に対する指数関数の計算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された単精度型実数の、自然対数の底 e に対する指数関数の値を求め、同じくフローティング・アキュムレータに与えてもどります。

フローティング・アキュムレータに与える入力パラメータが、87.33655 より大きい場合には、“Overflow” エラーが発生します。

#### サンプル

```

;
; --- exp function test program ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 213AC1  START: LD   HL,PROMPT
C103 CD31C1          CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B          CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C          JP  C,5C66H          ; system monitor if stop key
;
C10C 23            INC  HL
C10D E5            PUSH HL
;
C10E CDBE2B          CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C111 CDB327          CALL 27B3H          ; convert into single precision
C114 CDF331          CALL 31F3H          ; *exp function
C117 CD222D          CALL 2D22H          ; convert into character code
;
C11A EB            EX   DE,HL          ; top address of result in reg-de
;
C11B 2148C1          LD   HL,ANS1
C11E CD31C1          CALL DSPMSG
;
C121 E1            POP  HL          ; top address of a input number
C122 CD31C1          CALL DSPMSG          ; display a input number again
;
C125 2154C1          LD   HL,ANS2
C128 CD31C1          CALL DSPMSG
;
C12B EB            EX   DE,HL          ; top address of result in reg-hl
C12C CD31C1          CALL DSPMSG          ; display result
;
C12F 18CF          JR   START
;
; display message subroutine
;
C131 7E            DSPMSG:LD   A,(HL)
C132 A7            AND   A
C133 C8            RET   Z
C134 CD5702          CALL 0257H          ; display a character
C137 23            INC  HL
C138 18F7          JR   DSPMSG
;
; message area
;
```



```

C13A 0D0A6120 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C13E 6E756D62
C142 6572203F
C146 2000
C148 20202020 ANS1: DEFB '      exp ( ',0
C14C 20657870
C150 20282000
C154 20292069 ANS2: DEFB ' ) is equal to ',0
C158 73206571
C15C 75616C20
C160 746F2000
      ;
C164      END

```

\*GC100

```

a number ? 0.001
      exp ( 0.001 ) is equal to 1.001
a number ? 1
      exp ( 1 ) is equal to 2.71828
a number ? 2
      exp ( 2 ) is equal to 7.38906
a number ? 3
      exp ( 3 ) is equal to 20.0855
a number ? 4
      exp ( 4 ) is equal to 54.5982
a number ? 5
      exp ( 5 ) is equal to 148.413
a number ? abc
      exp ( abc ) is equal to 1
a number ? 0
      exp ( 0 ) is equal to 1
a number ? 87
      exp ( 87 ) is equal to 6.07601E+37
a number ? 88
Overflow
Ok

```

## 3 2 8 3 H 乱数の発生

アドレス	3 2 8 3 H
機能	乱数の発生
レジスタ	A F B C D E H L

**解説** 0以上1未満の乱数を単精度型の実数として発生し、フローティング・アキュムレータに与えてもどります。

発生する乱数は、BASICのRUNおよびCLEARが実行されるごとに同系列をとり、フローティング・アキュムレータに与える単精度実数型の入力パラメータによってつぎのように異なります。

パラメータが負の場合、新しい乱数系列を設定します。

パラメータが0の場合、1つ前に発生した乱数の値をとります。

パラメータが正の場合、つぎの乱数を発生します。

### サンプル

```

;
; --- generate and display random numbers ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2131C1      LD  HL,TITLE
C103 CD28C1      CALL DS'MSG
;
C106 0664        LD  B,100          ; appoint loop counter
;
C108 C5          LOOP: PUSH BC
;
C109 210000      LD  HL,0
C10C 22A8F0      LD  (0F0A8H),HL
C10F 2681        LD  H,81H          ; set single precision of 1
C111 22AAF0      LD  (0F0AAH),HL    ; into floating accumulator
C114 3E04        LD  A,04
C116 3245EF      LD  (0EF45H),A
;
C119 CD8332      CALL 3283H          ; *rnd function
;
C11C CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
C11F CD28C1      CALL DSPMSG        ; display a random number
;
C122 C1          POP  BC
C123 10E3        DJNZ LOOP
;
C125 C3665C      JP   5C66H          ; jump to system monitor's entry
;
; display message subroutine
;
C128 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C129 A7          AND  A
C12A C8          RET  Z
C12B CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C12E 23          INC  HL
C12F 18F7        JR   DSPMSG
;
; message area
;

```

```

C131 2D2D2D2D TITLE: DEFB '--- random numbers ---',0DH,0AH,0
C135 72616E64
C139 6F6D206E
C13D 756D6265
C141 7273202D
C145 2D2D0D0A
C149 00

C14A          ;          END

```

```

*GC100
--- random numbers ---
.585608 .208326 .748217 .863982 .30259
.968811 .259876 .630002 .507997 .23225 .
0612217 .744806 .628905 .138237 .0923359
.521203 .294037 .496946 .205632 .515778
.0356391 .982939 .719593 .705331 .60776
.0206582 .449692 .0950858 .750213 .8021
33 .674913 .377068 .549213 .344769 .4641
12 .717874 .279036 .209502 .256304 .6890
23 .0764643 .600416 .824226 .845947 .224
968 .672405 .0823059 .809365 .168721 .73
5916 .422197 .741722 .558669 .1714 .6155
55 .793136 .625767 .749037 .811342 .6351
47 .332455 .538262 .42986 .929347 .53015
7 .69302 .173859 .659925 .781217 .131739
.229435 .065044 .172119 .575302 .898291
.0123984 .0722502 .507155 .817158 .8019
66 .0600475 .423976 .216693 .345024 .127
256 .302549 .576178 .410597 .941808 .594
264 .263846 .446635 .68406 .0927208 .157
349 .440018 .627279 .735533 .863298 .085
1214
*

```



# 3 2 F 6 H 余弦（コサイン）の計算

アドレス	3 2 F 6 H
機 能	余弦（コサイン）の計算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された単精度型実数の単位をラジアン（ $\pi/180 \times$  角度）とした場合の三角関数コサイン（余弦）の値を求め、同じくフローティング・アキュムレータに与えてもどります。

## サンプル

```

;
; --- cos function test program ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 213AC1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD31C1 CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; system monitor if stop key
;
C10C 23 INC HL
C10D E5 PUSH HL
;
C10E CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
C111 CDB327 CALL 27B3H ; convert into single precision
C114 CDF632 CALL 32F6H ; *cos function
C117 CD222D CALL 2D22H ; convert into character code
;
C11A EB EX DE,HL ; top address of result in reg-de
;
C11B 2148C1 LD HL,ANS1
C11E CD31C1 CALL DSPMSG
;
C121 E1 POP HL ; top address of a input number
C122 CD31C1 CALL DSPMSG ; display a input number again
;
C125 2154C1 LD HL,ANS2
C128 CD31C1 CALL DSPMSG
;
C12B EB EX DE,HL ; top address of result in reg-hl
C12C CD31C1 CALL DSPMSG ; display result
;
C12F 18CF JR START
;
; display message subroutine
;
C131 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C132 A7 AND A
C133 C8 RET Z
C134 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C137 23 INC HL
C138 18F7 JR DSPMSG
;
; message area
;
C13A 0D0A6120 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C13E 6E756D62
C142 6572203F
C146 2000
C148 20202020 ANS1: DEFB ' cos ( ',0
```

```

C14C 20636F73
C150 20282000
C154 20292069 ANS2: DEFB ' ) is equal to ',0
C158 73206571
C15C 75616C20
C160 746F2000
;
C164          END

```

\*GC100

```

a number ? 1
      cos ( 1 ) is equal to .540302
a number ? 1.1
      cos ( 1.1 ) is equal to .453596
a number ? 1.2
      cos ( 1.2 ) is equal to .362358
a number ? 1.3
      cos ( 1.3 ) is equal to .267499
a number ? 1.4
      cos ( 1.4 ) is equal to .169967
a number ? 1.5
      cos ( 1.5 ) is equal to .0707371
a number ? 1.6
      cos ( 1.6 ) is equal to -.0291995
a number ?

```

```

*
Ok
print tab(29);cos(1.6)
                                -.0291995
Ok

```

# 3 2 F C H    正弦（サイン）の計算

アドレス	3 2 F C H
機    能	正弦（サイン）の計算
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    フローティング・アキュムレータに格納された単精度型実数の単位をラジアン（ $\pi / 180 \times$  角度）とした場合の三角関数サイン（正弦）の値を求め、同じくフローティング・アキュムレータに与えてもどります。

## サンプル

```

;
; --- sin function test program ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 213AC1 START: LD  HL,PROMPT
C103 CD31C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH      ; screen editor
C109 DA665C      JP  C,5C66H      ; system monitor if stop key
;
C10C 23          INC  HL
C10D E5          PUSH HL
;
C10E CDBE2B      CALL 2BBEH      ; convert into binary code
C111 CDB327      CALL 27B3H      ; convert into single precision
C114 CDF632      CALL 32F6H      ; *sin function
C117 CD222D      CALL 2D22H      ; convert into character code
;
C11A EB          EX   DE,HL      ; top address of result in reg-de
;
C11B 2148C1      LD   HL,ANS1
C11E CD31C1      CALL DSPMSG
;
C121 E1          POP  HL      ; top address of a input number
C122 CD31C1      CALL DSPMSG      ; display a input number again
;
C125 2154C1      LD   HL,ANS2
C128 CD31C1      CALL DSPMSG
;
C12B EB          EX   DE,HL      ; top address of result in reg-hl
C12C CD31C1      CALL DSPMSG      ; display result
;
C12F 18CF      JR   START
;
; display message subroutine
;
C131 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C132 A7          AND  A
C133 C8          RET  Z
C134 CD5702      CALL 0257H      ; display a character
C137 23          INC  HL
C138 18F7      JR   DSPMSG
;
; message area
;
C13A 0D0A6120 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C13E 6E756D62
C142 6572203F
C146 2000
C148 20202020 ANS1:  DEFB '      sin ( ',0
```



```

C14C 2073696E
C150 20282000
C154 20292069 ANS2: DEFB ' ) is equal to ',0
C158 73206571
C15C 75616C20
C160 746F2000
      ;
C164      END

```

\*GC100

```

a number ? 0
      sin ( 0 ) is equal to 1
a number ? 0.1
      sin ( 0.1 ) is equal to .995004
a number ? 0.2
      sin ( 0.2 ) is equal to .980067
a number ? 0.3
      sin ( 0.3 ) is equal to .955337
a number ? 0.4
      sin ( 0.4 ) is equal to .921061
a number ? 5
      sin ( 5 ) is equal to .283662
a number ? 6
      sin ( 6 ) is equal to .96017
a number ? 7
      sin ( 7 ) is equal to .753903
a number ? 8
      sin ( 8 ) is equal to -.1455
a number ? 9
      sin ( 9 ) is equal to -.91113
a number ?

```

\*

## 3 3 5 D H 正接値（タンジェント）の計算

アドレス	3 3 5 D H
機 能	正接値（タンジェント）の計算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された単精度型実数の単位をラジアン（ $\pi / 180 \times$  角度）とした場合の三角関数タンジェント（正接値）の値を求め、同じくフローティング・アキュムレータに与えてもどります。

ただし、正接値（タンジェント）の値は計算式『 $\tan \theta = \sin \theta / \cos \theta$ 』に準じて算出するため、入力パラメータに対する余弦（コサイン）の値が 0（ゼロ）をとる場合（ $\pi / 2$ 、 $3 \pi / 2$ 、 $5 \pi / 2$  等の場合）、“Division by zero” エラーを発生しインタプリタの制御下に入ります。

### サンプル

```

;
; --- tan function test program ---
;
;      ORG 0C100H
;
C100 213AC1 START: LD HL,PROMPT
C103 CD31C1 CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B CALL 1B7EH ; screen editor
C109 DA665C JP C,5C66H ; system monitor if stop key
;
C10C 23 INC HL
C10D E5 PUSH HL
;
C10E CDBE2B CALL 2BBEH ; convert into binary code
C111 CDB327 CALL 27B3H ; convert into single precision
C114 CD5D33 CALL 335DH ; *tan function
C117 CD222D CALL 2D22H ; convert into character code
;
C11A EB EX DE,HL ; top address of result in reg-de
;
C11B 2148C1 LD HL,ANS1
C11E CD31C1 CALL DSPMSG
;
C121 E1 POP HL ; top address of a input number
C122 CD31C1 CALL DSPMSG ; display a input number again
;
C125 2154C1 LD HL,ANS2
C128 CD31C1 CALL DSPMSG
;
C12B EB EX DE,HL ; top address of result in reg-hl
C12C CD31C1 CALL DSPMSG ; display result
;
C12F 18CF JR START
;
; display message subroutine
;
C131 7E DSPMSG:LD A,(HL)
C132 A7 AND A
C133 C8 RET Z
C134 CD5702 CALL 0257H ; display a character
C137 23 INC HL

```

```

C138 18F7          JR   DSPMSG
          ;
          ; message area
          ;
C13A 0D0A6120  PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C13E 6E756D62
C142 6572203F
C146 2000
C148 20202020  ANS1:  DEFB '      tan ( ',0
C14C 2074616E
C150 20282000
C154 20292069  ANS2:  DEFB ' ) is equal to ',0
C158 73206571
C15C 75616C20
C160 746F2000
          ;
C164          END

```

\*GC100

```

a number ? 0.001
  tan ( 0.001 ) is equal to 1.00003E-03
a number ? 0.01
  tan ( 0.01 ) is equal to .0100003
a number ? 0.1
  tan ( 0.1 ) is equal to .100335
a number ? 1
  tan ( 1 ) is equal to 1.55741
a number ? 10
  tan ( 10 ) is equal to .64836
a number ? 100
  tan ( 100 ) is equal to -.587219
a number ? 1000
  tan ( 1000 ) is equal to 1.47022
a number ? 10000
  tan ( 10000 ) is equal to .320945
a number ? 100000
  tan ( 100000 ) is equal to -.0368322
a number ?

```

\*



## 3 3 7 2 H 逆正接（アーク・タンジェント）の計算

アドレス	3 3 7 2 H
機 能	逆正接（アーク・タンジェント）の計算
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** フローティング・アキュムレータに格納された単精度型実数の単位をラジアン（ $\pi / 180 \times$  角度）とした場合の三角関数アーク・タンジェント（逆正接）の値を求め、同じくフローティング・アキュムレータに与えてもどります。演算結果は、 $-\pi / 2$  から  $\pi / 2$  までの値になります。

### サンプル

```

;
; --- atn function test program ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 213AC1 START: LD  HL,PROMPT
C103 CD31C1      CALL DSPMSG
;
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H        ; system monitor if stop key
;
C10C 23          INC  HL
C10D E5          PUSH HL
;
C10E CDBE2B      CALL 2BBEH          ; convert into binary code
C111 CDB327      CALL 27B3H          ; convert into single precision
C114 CD7233      CALL 3372H          ; *atn function
C117 CD222D      CALL 2D22H          ; convert into character code
;
C11A EB          EX   DE,HL          ; top address of result in reg-de
;
C11B 2148C1      LD   HL,ANS1
C11E CD31C1      CALL DSPMSG
;
C121 E1          POP  HL              ; top address of a input number
C122 CD31C1      CALL DSPMSG          ; display a input number again
;
C125 2154C1      LD   HL,ANS2
C128 CD31C1      CALL DSPMSG
;
C12B EB          EX   DE,HL          ; top address of result in reg-hl
C12C CD31C1      CALL DSPMSG          ; display result
;
C12F 18CF      JR   START
;
; display message subroutine
;
C131 7E          DSPMSG:LD  A,(HL)
C132 A7          AND  A
C133 C8          RET  Z
C134 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C137 23          INC  HL
C138 18F7      JR   DSPMSG
;
; message area
;
C13A 0D0A6120 PROMPT:DEFB 0DH,0AH,'a number ? ',0
C13E 6E756D62
C142 6572203F
```

```

C146 2000
C148 20202020 ANS1:  DEFB '      atn ( ',0
C14C 2061746E
C150 20282000
C154 20292069 ANS2:  DEFB ' ) is equal to ',0
C158 73206571
C15C 75616C20
C160 746F2000
      ;
C164      END

```

\*GC100

```

a number ? 1
      atn ( 1 ) is equal to .785398
a number ? 2
      atn ( 2 ) is equal to 1.10715
a number ? 3
      atn ( 3 ) is equal to 1.24905
a number ? 4
      atn ( 4 ) is equal to 1.32582
a number ? 5
      atn ( 5 ) is equal to 1.3734
a number ? 6
      atn ( 6 ) is equal to 1.40565
a number ? 10000000000
      atn ( 10000000000 ) is equal to 1.5708
a number ?

```

```

*
print tab(37);atn(10000000000)
Ok
1.5708

```

## 3BF9H エラー出力

アドレス	3BF9H
機能	エラー出力
レジスタ	AFBCDEHL

**解説** レジスタEに格納されたエラー・コード（1～255）に対応するエラーを出力して、インタプリタの制御下に入ります。

ただし、レジスタEに格納されたエラー・コードに対応するエラーが存在しない場合には、“Unprintable error” エラーを出力します。

また、レジスタEに00H（ゼロ）が与えられた場合には、無限ループに入り込んでしまうため注意が必要です。

### サンプル

```

;
; --- output error of basic ---
;
        ORG 0C100H
;
; input error code section
;
C100 213BC1      LD HL,PROMPT      ; error code ?
C103 CD32C1      CALL DSPMSG
;
C106 1E00        LD E,0            ; initialize input error code
C108 3E30        LD A,'0'         ; initialize input character
;
INLOOP: PUSH AF
C10A F5          LD A,E
C10B 7B          ADD A,A
C10C 87          ADD A,A
C10D 87          ADD A,E
C10E 83          ADD A,A
C10F 87          ADD A,A          ; e <-- e * 10 + input number
C110 5F          LD E,A
C111 F1          POP AF
C112 D630        SUB '0'
C114 83          ADD A,E
C115 5F          LD E,A
;
C116 CD750F      CALL 0F75H        ; input a character from keyboard
C119 CD5702      CALL 0257H        ; echo-back a character
;
C11C FE03        CP 03H
C11E CA665C      JP Z,5C66H        ; jump to system monitor if stop key
;
C121 FE0D        CP 0DH
C123 20E5        JR NZ,INLOOP
;
C125 3E0A        LD A,0AH          ; line feed code in accumulator
C127 CD5702      CALL 0257H        ; display a character
;
C12A 1C          INC E
C12B 1D          DEC E
C12C CA665C      JP Z,5C66H        ; system monitor if error code is ze
;
; output error of basic section
;
C12F C3F93B      JP 3BF9H          ;*output error and jump to basic

```



```

;
; display message subroutine
;
; inputs : top address of message in register hl
; destroys : register a,f,h,l
;
C132 7E      DSPMSG:LD    A,(HL)
C133 A7          AND    A
C134 C8          RET     Z
C135 CD5702      CALL    0257H      ; display a character
C138 23          INC     HL
C139 18F7        JR      DSPMSG
;
; message area
;
C13B 6572726F    PROMPT:DEFB 'error code ? ',0
C13F 7220636F
C143 6465203F
C147 2000
:
C149            END

```

```

*GC100
error code ? 1
NEXT without FOR
Ok
mon
*GC100
error code ? 2
Syntax error
Ok
mon
*GC100
error code ? 3
RETURN without GOSUB
Ok
mon
*GC100
error code ? 4
Out of DATA
Ok
mon
*GC100
error code ? 5
Illegal function call
Ok
mon
*GC100
error code ? 10
Redimensioned array
Ok
mon
*GC100
error code ? 11
Division by zero
Ok
mon
*GC100
error code ? 12
Illegal direct
Ok
mon
*GC100
error code ? 20
RESUME without error
Ok
mon
*GC100
error code ? 30
Unprintable error
Ok

```

# 3 D 7 6 H    B A S I Cテキストのリンク 1

アドレス	3 D 7 6 H
機 能	B A S I Cテキストのリンク 1
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説**    E B 5 4 H ~ E B 5 5 H 番地に格納されているプログラム・エリアの先頭アドレスから、レジスタ H L をポインタとしてプログラム・エリアを上位に向かってサーチして行き、つぎの行の先頭アドレスを見つけたら現在行のリンク・ポインタに代入する作業を、次行の先頭 2 バイトが共に 0 0 H になるまで続けます。

終了時には、プログラムのエンド・アドレスがレジスタ H L に、レジスタ H L の値から 1 を減じたものがレジスタ D E に、それぞれ格納されます。

## サンプル

```

;
; --- search text and set link-pointers ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2146C1      LD   HL,MSG1
C103 CD3DC1      CALL DSPMSG
;
C106 2A54EB      LD   HL,(0EB54H)
C109 CD21C1      CALL DSPHL
;
C10C 2164C1      LD   HL,MSG2
C10F CD3DC1      CALL DSPMSG
;
C112 CD763D      CALL 3D76H          ;*seach text and set link-pointers
C115 CD21C1      CALL DSPHL
;
C118 216AC1      LD   HL,MSG3
C11B CD3DC1      CALL DSPMSG
;
C11E C3665C      JP   5C66H
;
; display hexa decimal number in register hl subroutine
;
;      inputs   : number in register hl
;      destroys : register a,f,b
;
C121 7C          DSPHL: LD   A,H
C122 CD26C1      CALL DSPACC
C125 7D          LD   A,L
;
C126 47          DSPACC:LD   B,A
C127 0F          RRCA
C128 0F          RRCA
C129 0F          RRCA
C12A 0F          RRCA
C12B CD2FC1      CALL HALF
C12E 78          LD   A,B
;
C12F E60F      HALF:  AND  0FH
C131 FE0A      CP    10
C133 3802      JR    C,NUMBER
```

```

C135 C607          ADD  A,7
;
C137 C630          NUMBER:ADD  A,30H
C139 CD5702        CALL 0257H          ; display a character
C13C C9            RET
;
; display message subroutine
;
; inputs   : top address of message in register hl
; destroys : register a,f,h,l
;
C13D 7E            DSPMSG:LD  A,(HL)
C13E A7            AND  A
C13F C8            RET  Z
C140 CD5702        CALL 0257H          ; display a character
C143 23            INC  HL
C144 18F7          JR   DSPMSG
;
; message area
;
C146 6C696E6B      MSG1:  DEFB 'linked !',0DH,0AH,'basic text on from ',0
C14A 65642021
C14E 0D0A6261
C152 73696320
C156 74657874
C15A 206F6E20
C15E 66726F6D
C162 2000
C164 6820746F      MSG2:  DEFB 'h to ',0
C168 2000
C16A 68202121      MSG3:  DEFB 'h !!',0
C16E 00
;
C16F              END

```

```

new
Ok
mon
*GC100
linked !
basic text on from 8021h to 8022h !!
*D8021,8022
8021 00 00
*
Ok
100 print "This is the text !!"
run
This is the text !!
Ok
mon
*GC100
linked !
basic text on from 8021h to 803Eh !!
*D8021,803E
8021 3D 80 64 00 91 20 22 54 68 69 73 20 69 73 20
8030 74 68 65 20 74 65 78 74 20 21 21 22 00 00 00
*

```



## 3 D 7 9 H    B A S I Cテキストのリンク 2

アドレス	3 D 7 9 H
機    能	B A S I Cテキストのリンク 2
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    レジスタ H L によって指定するアドレスから、レジスタ H L をポインタとしてプログラム・エリアを上位に向かってサーチして行き、つぎの行の先頭アドレスを見つけたら現在行のリンク・ポインタに代入する作業を、次行の先頭 2 バイトが共に 0 0 H になるまで続けます。

終了時には、プログラムのエンド・アドレスがレジスタ H L に、レジスタ H L の値から 1 を減じたものがレジスタ D E に、それぞれ格納されます。

## 3 D 7 A H    B A S I Cテキストのリンク 3

アドレス	3 D 7 A H
機    能	B A S I Cテキストのリンク 3
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    レジスタ D E によって指定するアドレスから、レジスタ H L をポインタとしてプログラム・エリアを上位に向かってサーチして行き、つぎの行の先頭アドレスを見つけたら現在行のリンク・ポインタに代入する作業を、次行の先頭 2 バイトが共に 0 0 H になるまで続けます。

終了時には、プログラムのエンド・アドレスがレジスタ H L に、レジスタ H L の値から 1 を減じたものがレジスタ D E に、それぞれ格納されます。

## 3 D C 1 H    B A S I C の行番号サーチ

アドレス	3 D C 1 H
機    能	B A S I C の行番号サーチ
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    B A S I C のテキスト・エリア中から、レジスタ D E によって行番号を指定する B A S I C プログラムの格納されているアドレスをさがし出すためのシステム・サブルーチンです。

さがし出したアドレスは、レジスタ B C およびレジスタ H L に格納しますが、ゼロ・フラグ (Z) およびキャリ・フラグ (C Y) の変化によって、つぎに示す 3 通りの実行結果に分類することができます。

ゼロ・フラグ (Z), キャリ・フラグ (C Y) 共にセットされた場合……指定した行番号に相当する B A S I C のプログラム行が存在することを示します。レジスタ B C には指定プログラム行の先頭アドレス (リンク・ポインタを含む) が、レジスタ H L には指定したつぎのプログラム行の先頭アドレスが、それぞれ格納されます。

ゼロ・フラグ (Z) がセットされ、キャリ・フラグ (C Y) がリセットされた場合……指定したプログラム行が B A S I C のテキスト中に存在せずに、かつ指定した行番号より大きい行番号のプログラム行が 1 行も存在しないことを示します。レジスタ B C およびレジスタ H L には、B A S I C のテキスト・エンド・マークを示す連続した 2 バイトの 0 0 H が格納されている最初のアドレスが格納されます。

ゼロ・フラグ (Z), キャリ・フラグ (C Y) 共にリセットされた場合……指定したプログラム行が B A S I C のテキスト中に存在しないことを示しますが、指定した行番号より大きい行番号のプログラム行は存在することを示します。レジスタ B C には指定した行番号より大きい行番号を持つ最初のプログラム行の先頭アドレスが、レジスタ H L にはそのつぎのプログラム行の先頭アドレスが、それぞれ格納されます。

### サンプル

```
;
; --- search the basic text for the line ---
;
;       ORG  0C100H
;
; input line number section
```

```

;
C100 2166C1      LD    HL,PROMPT
C103 CD5DC1      CALL  DSPMSG
;
C106 210000      LD    HL,0
C109 3E30        LD    A,'0'
;
C10B E5          INLOOP: PUSH HL
C10C D1          POP    DE
C10D 29          ADD    HL,HL
C10E 29          ADD    HL,HL
C10F 19          ADD    HL,DE
C110 29          ADD    HL,HL
C111 D630        SUB    '0'
C113 5F          LD     E,A
C114 1600        LD     D,0
C116 19          ADD    HL,DE
;
C117 CD750F      CALL  0F75H      ; input a character from keyboard
C11A CD5702      CALL  0257H      ; echo-back a character
C11D FE0D        CP     0DH
C11F 20EA        JR     NZ,INLOOP
;
C121 EB          EX     DE,HL      ; set line number in register de
;
; search for the line section
;
C122 CDC13D      CALL  3DC1H      ; *search the text for the line
;
; display result section
;
C125 3011        JR     NC,ERROR    ; not found if reset carry flag
;
C127 2191C1      LD     HL,FOUND    ; line from
C12A CD5DC1      CALL  DSPMSG
;
C12D CD41C1      CALL  DSPBC        ; display address
C130 3E48        LD     A,'H'
C132 CD5702      CALL  0257H      ; display a character
C135 C3665C      JP     5C66H      ; jump to system monitor
;
C138 2175C1      ERROR: LD    HL,NFOUND    ; line number not found !!
C13B CD5DC1      CALL  DSPMSG
C13E C3665C      JP     5C66H      ; jump to system monitor
;
; display register bc hexa decimal subroutine
;
; inputs      : number in register bc
; destroys    : register a,f,b
;
C141 78          DSPBC: LD     A,B
C142 CD46C1      CALL  DSPACC
C145 79          LD     A,C
;
C146 47          DSPACC: LD    B,A
C147 0F          RRCA
C148 0F          RRCA
C149 0F          RRCA
C14A 0F          RRCA
C14B CD4FC1      CALL  HALF
C14E 78          LD     A,B
;
C14F E60F        HALF:  AND    0FH
C151 FE0A        CP     10
C153 3802        JR     C,NUMBER
C155 C607        ADD    A,7
;
C157 C630        NUMBER: ADD   A,30H
C159 CD5702      CALL  0257H      ; display a character
C15C C9          RET
;
; display message subroutine
;
; inputs      : top address of message in register hl

```



```

; destroys : register a,f,h,l
;
C15D 7E      DSPMSG:LD   A,(HL)
C15E A7      AND   A
C15F C8      RET   Z
C160 CD5702  CALL  0257H      ; display a character
C163 23      INC   HL
C164 18F7    JR    DSPMSG
;
; message area
;
C166 6C696E65 PROMPT:DEFB 'line number ? ',0
C16A 206E756D
C16E 62657220
C172 3F2000
C175 0D0A6C69 NFOUND:DEFB 0DH,0AH,'line number not found !!',07H,0
C179 6E65206E
C17D 756D6265
C181 72206E6F
C185 7420666F
C189 756E6420
C18D 21210700
C191 0D0A6C69 FOUND:  DEFB 0DH,0AH,'line from ',0
C195 6E652066
C199 726F6D20
C19D 00
;
C19E      END

```

list

```

100 PRINT 'line number 100'
110 PRINT 'line number 110'
120 PRINT 'line number 120'
130 PRINT 'line number 130'
140 PRINT 'line number 140'
150 PRINT 'line number 150'

```

Ok

mon

\*GC100

line number ? 10

line number not found !!

\*GC100

line number ? 100

line from 8021H

\*GC100

line number ? 110

line from 8039H

\*GC100

line number ? 120

line from 8051H

\*GC100

line number ? 130

line from 8069H

\*GC100

line number ? 135

line number not found !!

\*GC100

line number ? 60000

line number not found !!

\*D8000,80FF

```

8000 E6 F1 E9 F1 C9 00 C9 00 7F 23 A9 23 C9 00 C9 00
8010 C9 00 C9 00 C9 00 C9 00 C9 00 C9 00 C9 00 C9 00
8020 00 39 80 64 00 91 20 22 6C 69 6E 65 20 6E 75 6D
8030 62 65 72 20 31 30 30 22 00 51 80 6E 00 91 20 22
8040 6C 69 6E 65 20 6E 75 6D 62 65 72 20 31 31 30 22
8050 00 69 80 78 00 91 20 22 6C 69 6E 65 20 6E 75 6D
8060 62 65 72 20 31 32 30 22 00 81 80 82 00 91 20 22
8070 6C 69 6E 65 20 6E 75 6D 62 65 72 20 31 33 30 22
8080 00 99 80 8C 00 91 20 22 6C 69 6E 65 20 6E 75 6D
8090 62 65 72 20 31 34 30 22 00 B1 80 96 00 91 20 22
80A0 6C 69 6E 65 20 6E 75 6D 62 65 72 20 31 35 30 22
80B0 00 00 00 96 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00

```

80C0 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00  
80D0 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00  
80E0 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00  
80F0 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00  
\*

## 3 E 5 C H    インプット

アドレス	3 E 5 C H
機    能	インプット
レジスタ	A F B C D E H L

**解    説**    テキスト・スクリーン上の現カーソル位置に入力を促すプロンプトと1個のスペース“?”を表示後、キーボードから1ライン分のデータを入力し、BASICのインプット・バッファ(E C 9 6 H～E D 9 5 H番地)に格納してもどります。ただし、入力データは2 5 4バイトまでが有効で、2 5 4バイトを越えて入力した場合には、先頭からの2 5 4バイトが入力データと見なされます。

データの入力は、RETURNキー(C T R L+M)またはSTOPキー(C T R L+C)の入力によって終了しますが、前者の場合にはキャリ・フラグ(C Y)を0にリセットし、後者の入力によって中断した場合にはキャリ・フラグ(C Y)を1にセットしてもどります。

このサブルーチンからのリターン時には、レジスタHLにE C 9 5 H(インプット・バッファの開始アドレス-1)が、アキュムレータには最後に入力されたキャラクタのキャラクタ・コード(0 3 Hまたは0 D H)が与えられます。

### サンプル

```

;
; --- my personal history statement ---
;
;          ORG  0C100H
;
C100 21B1C1      LD    HL,NAME
C103 CDA8C1      CALL  DSPMSG
C106 CD5C3E      CALL  3E5CH
C109 DA665C      JP    C,5C66H
C10C 23          INC   HL
C10D 111FC2      LD    DE,BNAME
C110 011400      LD    BC,20
C113 EDB0        LDIR
;
C115 21BAC1      LD    HL,ADRS
C118 CDA8C1      CALL  DSPMSG
C11B CD5C3E      CALL  3E5CH
C11E DA665C      JP    C,5C66H
C121 23          INC   HL
C122 1133C2      LD    DE,BADRS
C125 016400      LD    BC,100
C128 EDB0        LDIR
;
C12A 21C3C1      LD    HL,PHONE
C12D CDA8C1      CALL  DSPMSG
C130 CD5C3E      CALL  3E5CH
C133 DA665C      JP    C,5C66H
C136 23          INC   HL
C137 1197C2      LD    DE,BPHONE
```



```

C13A 011400      LD    BC,20
C13D EDB0        LDIR
;
C13F 21CCC1      LD    HL,SEX
C142 CDA8C1      CALL  DSPMSG
C145 CD5C3E      CALL  3E5CH
C148 DA665C      JP    C,5C66H
C14B 23          INC   HL
C14C 11ABC2      LD    DE,BSEX
C14F 011400      LD    BC,20
C152 EDB0        LDIR
;
C154 21D5C1      LD    HL,AGE
C157 CDA8C1      CALL  DSPMSG
C15A CD5C3E      CALL  3E5CH
C15D DA665C      JP    C,5C66H
C160 23          INC   HL
C161 11BFC2      LD    DE,BAGE
C164 011400      LD    BC,20
C167 EDB0        LDIR
;
C169 21DEC1      LD    HL,ANAME
C16C CDA8C1      CALL  DSPMSG
C16F 211FC2      LD    HL,BNAME
C172 CDA8C1      CALL  DSPMSG
;
C175 21EBC1      LD    HL,AADRS
C178 CDA8C1      CALL  DSPMSG
C17B 2133C2      LD    HL,BADRS
C17E CDA8C1      CALL  DSPMSG
;
C181 21F8C1      LD    HL,APHONE
C184 CDA8C1      CALL  DSPMSG
C187 2197C2      LD    HL,BPHONE
C18A CDA8C1      CALL  DSPMSG
;
C18D 2105C2      LD    HL,ASEX
C190 CDA8C1      CALL  DSPMSG
C193 21ABC2      LD    HL,BSEX
C196 CDA8C1      CALL  DSPMSG
;
C199 2112C2      LD    HL,AAGE
C19C CDA8C1      CALL  DSPMSG
C19F 21BFC2      LD    HL,BAGE
C1A2 CDA8C1      CALL  DSPMSG
;
C1A5 C3665C      JP    5C66H
;
; display message subroutine
;
; inputs    : top address of message in register hl
; destroys  : register a,f,h,l
;
C1A8 7E          DSPMSG:LD    A,(HL)
C1A9 A7          AND    A
C1AA C8          RET    Z
C1AB CD5702      CALL  0257H          ; display a character
C1AE 23          INC   HL
C1AF 18F7        JR     DSPMSG
;
; message area
;
C1B1 6E616D65    NAME:  DEFB  'name      ',0
C1B5 20202020
C1B9 00
C1BA 61646472    ADRS:  DEFB  'address ',0
C1BE 65737320
C1C2 00
C1C3 70686F6E    PHONE: DEFB  'phone  ',0
C1C7 65202020
C1CB 00
C1CC 73657820    SEX:   DEFB  'sex      ',0
C1D0 20202020
C1D4 00

```

```

C1D5 61676520 AGE:  DEFB 'age      ',0
C1D9 20202020
C1DD 00
;
C1DE 0D0A6E61 ANAME: DEFB 0DH,0AH,'name      ': ',0
C1E2 6D652020
C1E6 20203A20
C1EA 00
C1EB 0D0A6164 AADRS: DEFB 0DH,0AH,'address  ': ',0
C1EF 64726573
C1F3 73203A20
C1F7 00
C1F8 0D0A7068 APHONE:DEFB 0DH,0AH,'phone    ': ',0
C1FC 6F6E6520
C200 20203A20
C204 00
C205 0D0A7365 ASEX:  DEFB 0DH,0AH,'sex      ': ',0
C209 78202020
C20D 20203A20
C211 00
C212 0D0A6167 AAGE:  DEFB 0DH,0AH,'age      ': ',0
C216 65202020
C21A 20203A20
C21E 00
;
; data buffer
;
C21F      BNAME: DEFS 20
C233      BADRS: DEFS 100
C297      BPHONE:DEFS 20
C2AB      BSEX:  DEFS 20
C2BF      BAGE:  DEFS 20
;
C2D3      END

```

```

*GC100
name      ? KIYOSHI KAWAMURA
address   ? 12-22-516 NISHI-MACHI XXXXX-KU YOKOHAMA 235
phone     ? 045-XXX-6237
sex       ? A MALE
age       ? 2X

name      : KIYOSHI KAWAMURA
address   : 12-22-516 NISHI-MACHI XXXXX-KU YOKOHAMA 235
phone     : 045-XXX-6237
sex       : A MALE
age       : 2X
*

```

## 4 0 9 5 H レジスタ・ペアの比較

アドレス	4 0 9 5 H
機 能	レジスタ・ペアの比較
レジスタ	A F — — — — —

**解 説** レジスタ H L に格納された 1 6 ビットの無符号整数と、レジスタ D E に格納された 1 6 ビットの無符号整数を比較し、結果をゼロ・フラグ (Z) およびキャリ・フラグ (C Y) にセットしてもどります。

それぞれのフラグは、レジスタ H L とレジスタ D E のデータが等しい場合にはゼロ・フラグ (Z) を 1 にセットし、前者の方が小さい場合にはキャリ・フラグ (C Y) を 1 にセットします。

### サンプル

```

; --- dump memory with ascii character ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 110000      LD  DE,0000H      ; top address for dump memory
C103 21FFFF      LD  HL,0FFFFH    ; end address for dump memory
;
; display address section
;
C106 7A          LOOPL: LD  A,D
C107 CD44C1      CALL DSPACC
C10A 7B          LD  A,E
C10B CD44C1      CALL DSPACC
C10E 3E3A        LD  A,':'
C110 DF          RST  18H
;
; dump hexa decimal section
;
C111 D5          PUSH DE
C112 0610        LD  B,16
C114 3E20        LOOPS1: LD  A,' '
C116 DF          RST  18H
C117 1A          LD  A,(DE)
C118 CD44C1      CALL DSPACC      ; dump a memory
C11B 13          INC  DE
C11C 10F6        DJNZ LOOPS1
C11E D1          POP  DE
;
C11F 3E20        LD  A,' '
C121 DF          RST  18H      ; display three spaces
C122 DF          RST  18H
;
; dump ascii character section
;
C123 0610        LD  B,16
C125 1A          LOOPS2: LD  A,(DE)
C126 FE20        CP   20H
C128 3002        JR   NC,ASCII
C12A 3E2E        LD  A,'.'
C12C DF          ASCII: RST  18H      ; dump ascii character
C12D 13          INC  DE
C12E 10F5        DJNZ LOOPS2
;

```



```

C130 3E0D      LD  A,0DH
C132 DF        RST 18H
C133 3E0A      LD  A,0AH
C135 DF        RST 18H

;
C136 CDF10C    ; CALL 0CF1H      ; check stop key
C139 DA665C    ; JP  C,5C66H      ; jump to system monitor if stop key

;
C13C CD9540    ; CALL 4095H      ;*compare register hl-register de
C13F 30C5      JR  NC,LOOPPL

;
C141 C3665C    ; JP  5C66H      ; jump to system monitor if end

;
; output hexa decimal number in accumulator subroutine
;
; inputs : binary code in accumulator
; destroys : register a,f
;
C144 F5        DSPACC:PUSH AF
C145 0F        RRCA
C146 0F        RRCA
C147 0F        RRCA
C148 0F        RRCA
C149 CD4DC1    CALL HALF
C14C F1        POP  AF

;
C14D E60F      HALF: AND  0FH
C14F FE0A      CP    10
C151 3802      JR  C,NUMBER
C153 C607      ADD  A,7

;
C155 C630      NUMBER:ADD A,30H
C157 DF        RST 18H
C158 C9        RET

;
C159          END

```

# \*GC100

```

0000: F3 31 FF FF C3 3B 00 00 C3 6A 00 C3 57 17 AB F0 月1 テ;..テj.テW.オX
0010: C3 59 42 C3 6A 00 DA 0C C3 A6 40 F3 0B C3 7E 50 テYBテj.レ.テヲ@月.テ~P
0020: C3 DA F1 C3 9C 27 88 0C C3 DD F1 C3 60 0D 46 0C テレ門テノI.テン門テ\F.
0030: C3 E0 F1 9F 0F C3 57 02 C3 E3 F1 AF 32 75 EA CD テ=門ノ.テW.テヲ門ツ2U◆
0040: F1 0C 30 C7 18 CD 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 門.0又.ハ.....
0050: 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 .....
0060: 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 F3 CD 4C 16 AF 32 .....月ΛL.ツ2
0070: 60 EA 3D 32 61 EA 01 81 00 C5 01 00 FF C5 C3 F6 `◆=2a◆.三.ナ.. ナテカ
0080: 08 CD B0 F1 3A 55 EB ED 47 3E FF D3 E4 32 55 EA .ハ-門:U◆OG> モΛ2U◆
0090: ED 5E FB 01 81 3C C3 10 3C C5 D5 F5 CD B3 F1 32 O^ .三<テ.<ナ1時Λ9門2
00A0: B9 ED 3E 01 38 02 3E 02 CD 21 01 F1 F5 47 38 0F ケO>.8.>.ハ!.門時G8.
00B0: 28 10 CD 5A 01 E6 40 CA 68 01 CD 39 01 18 03 CD (.ΛZ.Λ@ハh.Λ9...Λ
00C0: 4C 01 CD 5A 01 F1 D1 C1 B7 C9 C9 DB 40 E6 08 EE L.ΛZ.門△チキノノ0@Λ./
00D0: 08 C9 C5 D5 F5 3A 67 EA E6 FE D3 40 F6 01 D3 40 .ノナ1時:g◆Λ モ@カ.モ@
00E0: 32 67 EA CD 23 44 28 11 3E 91 CD 29 02 AF 32 C5 2g◆Λ#D(.>一Λ).ツ2ナ
00F0: ED 3C 32 CB ED CD FF 00 A7 C1 F5 20 C5 18 C6 3E OK2比OΛ .ヲチ時 ナ.ニ>
0100: 00 CD 7C 01 3E 05 32 CB ED 3E 07 CD 7C 01 CD E9 .ハ!.>.2比O>.ハ!.Λ♥
0110: 01 47 3E 10 0E 00 57 A0 28 01 0C 7A 07 30 F7 79 .G>...W (.z.0秒y
0120: C9 CD 7C 01 3A B9 ED CD 83 01 3A C6 ED CD 83 01 ノハ!.:ケOΛ.:.ニOΛ.
0130: 78 CD 83 01 79 CD 83 01 C9 3E 03 CD 7C 01 0E 00 xΛ.γΛ.ノ>.ハ!...
0140: CD E9 01 12 13 0D 20 F8 05 20 F3 C9 0E 00 1A 13 Λ♥.... 月ノ....
0150: CD 83 01 0D 20 F8 05 20 F3 C9 3E 06 CD 7C 01 CD Λ. . 月ノ>.ハ!.Λ

```

\*

## 4 0 A 6 H デバイスへの1バイト出力

アドレス	4 0 A 6 H
機 能	デバイスへの1バイト出力
レジスタ	-----

**解 説** E B 4 9 H 番地に格納されているデータが 0 0 H の場合には C R T スクリーンへ、データが 0 1 H ~ 7 F H の場合にはプリンタへ、データが 8 0 H ~ F F H の場合には C M T インタフェースへ、それぞれアキュムレータのデータ1バイトを出力します。

通常は、E B 4 9 H 番地に 0 0 H を与え、C R T スクリーンへの1文字出力ルーチンとして使用します。

### サンプル

```

;
; --- display or print out characters ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 AF      START: XOR  A
C101 3249EB   LD    (0EB49H),A      ; select crt for output
;
C104 2164C1   LD    HL,PROMPT
C107 CD5BC1   CALL  DSPMSG
C10A CD750F   CALL  0F75H          ; input a character from keyboard
C10D FE03     CP    03H
C10F CA665C   JP    Z,5C66H        ; system monitor if stop key
;
C112 F5      PUSH  AF
C113 CD5702   CALL  0257H
C116 3E0D     LD    A,0DH
C118 CD5702   CALL  0257H          ; echo-back and line feed on crt
C11B 3E0A     LD    A,0AH
C11D CD5702   CALL  0257H
C120 F1      POP   AF
;
C121 FE63     CP    'c'
C123 2829     JR    Z,DSPLAY
C125 FE43     CP    'C'
C127 2825     JR    Z,DSPLAY
C129 FE64     CP    'd'
C12B 2821     JR    Z,DSPLAY
C12D FE44     CP    'D'
C12F 281D     JR    Z,DSPLAY
;
C131 FE6C     CP    'l'
C133 280E     JR    Z,LPRINT
C135 FE4C     CP    'L'
C137 280A     JR    Z,LPRINT
C139 FE70     CP    'p'
C13B 2806     JR    Z,LPRINT
C13D FE50     CP    'P'
C13F 2802     JR    Z,LPRINT
;
C141 18BD     JR    START
;
C143 217BC1   LPRINT:LD  HL,CARE
C146 CD5BC1   CALL  DSPMSG

```





## 4 B E A H 整数の除算 2

アドレス	4 B E A H
機 能	整数の除算 2
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ D E に格納された有符号 1 6 ビットの整数を被除数とし、レジスタ H L に格納された有符号 1 6 ビットの整数を除数として、両者の間で除算を行い、演算結果をフローティング・アキュムレータに格納してもどります。

ただし、レジスタ H L に与える除数が、0 0 0 0 H（ゼロ）であった場合にのみ、“Division by zero” エラーが発生しインタプリタの制御下に入ります。

このシステム・サブルーチンが 2 9 5 0 H 番地の整数除算サブルーチンと異なる点は、整数型で与えられた被除数および除数を単精度実数型に変換した上で、演算を行うことです。このためフローティング・アキュムレータに格納される演算結果は、単精度実数型として小数点以下まで正常に計算された値です。

### サンプル

```

;
; --- division for integer ii ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 2148C1  START: LD  HL,PRMPT1
C103 CD3FC1      CALL DSPMSG
C106 CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C109 DA665C      JP   C,5C66H      ; system monitor if stop key
C10C 23          INC  HL
C10D CDBE2B      CALL 2BBEH        ; convert into binary code
C110 CD7F27      CALL 277FH        ; convert into integer
C113 ED5BA8F0    LD   DE,(0F0A8H)  ; store 1st argument into reg-de
C117 D5          PUSH DE
;
C118 2158C1      LD   HL,PRMPT2
C11B CD3FC1      CALL DSPMSG
C11E CD7E1B      CALL 1B7EH          ; screen editor
C121 23          INC  HL
C122 CDBE2B      CALL 2BBEH        ; convert into binary code
C125 CD7F27      CALL 277FH        ; convert into integer
C128 2AA8F0      LD   HL,(0F0A8H)  ; set 2nd argument into reg-hl
;
C12B D1          POP  DE          ; set 1st argument into reg-de
;
C12C CDEA4B      CALL 4BEAH        ; *division for integer ii
;
C12F CD222D      CALL 2D22H        ; convert into character code
C132 E5          PUSH HL
C133 2165C1      LD   HL,ANSWER
C136 CD3FC1      CALL DSPMSG
C139 E1          POP  HL
C13A CD3FC1      CALL DSPMSG      ; display result
;
C13D 18C1        JR   START
;
; display message subroutine
;
```

```

; inputs : top address of message in register hl
; destroys : register a,f,h,l
;
C13F 7E      DSPMSG:LD  A,(HL)
C140 A7      AND  A
C141 C8      RET  Z
C142 CD5702  CALL 0257H      ; display a character
C145 23      INC  HL
C146 18F7    JR   DSPMSG
;
; message area
;
C148 0D0A0A20 PRMPT1:DEFB 0DH,0AH,0AH,'      x%  ? ',0
C14C 20202020
C150 78252020
C154 203F2000
C158 20202020 PRMPT2:DEFB '      y%  ? ',0
C15C 20792520
C160 20203F20
C164 00
C165 7825202F ANSWER:DEFB 'x% / y% --> ',0
C169 20792520
C16D 2D2D3E20
C171 00
;
C172      END

```

\*GC100

```

x%  ? 20
y%  ? 6
x% / y% --> 3.33333

```

```

x%  ? 23.456
y%  ? 10
x% / y% --> 2.3

```

```

x%  ? -500
y%  ? 20
x% / y% --> -25

```

```

x%  ? 100
y%  ? 1
x% / y% --> 100

```

```

x%  ? 100
y%  ? 0.5
Division by zero
Ok

```

## 4 C C B H 英小文字から英大文字への変換 1

アドレス	4 C C B H
機 能	英小文字から英大文字への変換 1
レジスタ	A F — — — — —

**解 説** レジスタ H L の内容で指定するアドレスに格納されたデータを，アキュムレータに移動し，英小文字に相当するキャラクタ・コード（6 1 H～7 A H）であれば英大文字（4 1 H～5 A H）に変換します。

## 4 C C C H 英小文字から英大文字への変換 2

アドレス	4 C C C H
機 能	英小文字から英大文字への変換 2
レジスタ	A F — — — — —

**解 説** アキュムレータに格納されたデータが英小文字に相当するキャラクタ・コード（6 1 H～7 A H）であれば英大文字（4 1 H～5 A H）に変換します。



```

;
; --- display capital characters ---
;
;       ORG  0C100H
;
; display normal characters section
;
C100 3E20          LD  A,20H
C102 CD5702  LOOP:  CALL 0257H          ; display a character
;
C105 3C          INC  A
C106 FE00        CP   0FFH+1
C108 20F8        JR   NZ,LOOP
;
C10A 3E0D        LD   A,0DH
C10C CD5702      CALL 0257H
C10F 3E0A        LD   A,0AH
C111 CD5702      CALL 0257H
;
; display not small characters section
;
C114 3E20          LD  A,20H
;
C116 F5          LOOPE: PUSH AF
;
C117 CDCC4C        CALL 4CCCH          ;*convert small letter into capital
;
C11A CD5702        CALL 0257H          ; display a character
;
C11D F1           POP  AF
;
C11E 3C           INC  A
C11F FE00         CP   0FFH+1
C121 20F3         JR   NZ,LOOPE
;
C123 C3665C        JP   5C66H          ; jump to system monitor
;
C126              END

```

✱

# 4 C E 9 H    1 6 進文字列から数値データへの変換

アドレス	4 C E 9 H
機 能	1 6 進文字列から数値データへの変換
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説**    レジスタ H L で指定するつぎのアドレスから 1 6 進関係以外のコードが格納されているアドレスまでの 1 6 進キャラクタ・コードによる文字列データを、バイナリ・コードに変換し、すでにレジスタ D E に格納されているバイナリ・コードをシフトしながら加えて行き、結果をレジスタ D E および整数型のフローティング・アキュムレータ（F 0 A 8 H ~ F 0 A 9 H 番地）に格納してもどります。

ただし、1 6 進キャラクタ・コードによる文字列が 5 桁以上の場合には、“Overflow” エラーを発生してインタプリタの制御下に入ります。

サンプル

```

;
; --- hexa decimal vs decimal ---
;
;      ORG  0C100H
;
C100 114CC1  START: LD  DE,PROMPT
C103 CD43C1  CALL  DSPMSG
;
C106 2195EC  LD    HL,0EC95H      ; top address-1 of input buffer
C109 23      INLOOP: INC  HL      ; increment pointer
C10A CD750F  CALL  0F75H        ; input a character from keyboard
C10D CD5702  CALL  0257H        ; echo-back it
C110 77      LD    (HL),A      ; store it
C111 FE03    CP    03H
C113 CA665C  JP    Z,5C66H
C116 FE0D    CP    0DH
C118 20EF    JR    NZ,INLOOP
;
C11A 3600    LD    (HL),0      ; write end mark
;
C11C 2195EC  LD    HL,0EC95H    ; top address-1 of input buffer
C11F 110000  LD    DE,0        ; clear argumenter
C122 CDE94C  CALL  4CE9H        ; *convert into binary code
C125 EB      EX    DE,HL      ; move result into register hl
;
C126 1169C1  LD    DE,UNSIGN
C129 CD43C1  CALL  DSPMSG
;
C12C E5      PUSH  HL
C12D CD132D  CALL  2D13H        ; display unsigned decimal number
C130 E1      POP   HL
;
C131 1183C1  LD    DE,SIGN
C134 CD43C1  CALL  DSPMSG
;
C137 CD9C27  CALL  279CH        ; store register hl into facc
C13A CD222D  CALL  2D22H        ; convert into character code
C13D EB      EX    DE,HL
C13E CD43C1  CALL  DSPMSG      ; display result
;

```

```

C141 18BD          JR    START
                ;
                ; display message subroutine
                ;
                ; inputs   : top address of message in register de
                ; destroys : a,f,d,e
                ;
C143 1A          DSPMSG:LD    A,(DE)
C144 A7          AND    A
C145 C8          RET    Z
C146 CD5702      CALL 0257H          ; display a character
C149 13          INC    DE
C14A 18F7        JR    DSPMSG
                ;
                ; message area
                ;
C14C 0D0A0A32    PROMPT:DEFB 0DH,0AH,0AH,'2 bytes hexa decimal ? &h',0
C150 20627974
C154 65732068
C158 65786120
C15C 64656369
C160 6D616C20
C164 3F202668
C168 00
C169 0D0A2020    UNSIGN:DEFB 0DH,0AH,'          unsigned decimal : ',0
C16D 2020756E
C171 7369676E
C175 65642064
C179 6563696D
C17D 616C203A
C181 2000
C183 0D0A2020    SIGN:  DEFB 0DH,0AH,'          signed decimal : ',0
C187 20202020
C18B 7369676E
C18F 65642064
C193 6563696D
C197 616C203A
C19B 00
                ;
C19C          END

```

\*GC100

```

2 bytes hexa decimal ? &h0
    unsigned decimal : 0
    signed decimal  : 0

2 bytes hexa decimal ? &h7fff
    unsigned decimal : 32767
    signed decimal  : 32767

2 bytes hexa decimal ? &h8000
    unsigned decimal : 32768
    signed decimal  :-32768

2 bytes hexa decimal ? &h8001
    unsigned decimal : 32769
    signed decimal  :-32767

2 bytes hexa decimal ? &hffff
    unsigned decimal : 65535
    signed decimal  :-1

2 bytes hexa decimal ? &h
*
```



## 5 2 E C H 文字列の出力 1

アドレス	5 2 E C H
機 能	文字列の出力 1
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ H L で指定するつぎのアドレスから 0 0 H（エンド・マーク）が格納されているアドレスまでに置かれた 2 5 5 バイト以内のデータを、E B 4 9 H 番地の出力フラグによって指定する出力デバイスへ出力します。

E B 4 9 H 番地に格納されている出力フラグの内容が、0 0 H の場合には C R T スクリーンへの出力、0 1 H ~ 7 F H の場合にはプリンタへの出力、8 0 H ~ F F H の場合には C M T への出力となりますが、通常は E B 4 9 H 番地に 0 0 H を与えて C R T テキスト・スクリーンへのメッセージ表示サブルーチンとして使用します。

## 5 2 E D H 文字列の出力 2

アドレス	5 2 E D H
機 能	文字列の出力 2
レジスタ	A F B C D E H L

**解 説** レジスタ H L で指定するアドレスから 0 0 H（エンド・マーク）が格納されているアドレスまでに置かれた 2 5 5 バイト以内のデータを、E B 4 9 H 番地の出力フラグによって指定する出力デバイスへ出力します。

E B 4 9 H 番地に格納されている出力フラグの内容が、0 0 H の場合には C R T スクリーンへの出力、0 1 H ~ 7 F H の場合にはプリンタへの出力、8 0 H ~ F F H の場合には C M T への出力となりますが、通常は E B 4 9 H 番地に 0 0 H を与えて C R T テキスト・スクリーンへのメッセージ表示サブルーチンとして使用します。

# サンプル

```

;
; --- postscript ---
;
;       ORG  0C100H
;
C100 2109C1  START: LD  HL,SCRIPT
C103 C0ED52      CALL 52EDH          ;*just display postscript
C106 C3665C      JP   5C66H
;
; postscript's area
;
C109 504F5354  SCRIPT:DEFB 'POSTSCRIPT',0DH,0AH
C10D 53435249
C111 50540D0A
C115 46756E63      DEFB 'Functions of the NEC PC-8001 M'
C119 74696F6E
C11D 73206F66
C121 20746865
C125 204E4543
C129 2050432D
C12D 38303031
C131 204D
C133 41524B20      DEFB 'ARK TWO are diverse.',0DH,0AH
C137 54574F20
C13B 61726520
C13F 64697665
C143 7273652E
C147 0D0A
C149 49742063      DEFB 'It can be used for management,
C14D 616E2062
C151 65207573
C155 65642066
C159 6F72206D
C15D 616E6167
C161 656D656E
C165 742C
C167 206D6561      DEFB ' measurement, education, or si'
C16B 73757265
C16F 6D656E74
C173 2C206564
C177 75636174
C17B 696F6E2C
C17F 206F7220
C183 7369
C185 6D706C79      DEFB 'mply as a hobby.',0DH,0AH
C189 20617320
C18D 6120686F
C191 6262792E
C195 0D0A
C197 4920686F      DEFB 'I hope this book will serve as'
C19B 70652074
C19F 68697320
C1A3 626F6F6B
C1A7 2077696C
C1AB 6C207365
C1AF 72766520
C1B3 6173
C1B5 20616964      DEFB ' aid to a more advanced use of'
C1B9 20746F20
C1BD 61206D6F
C1C1 72652061
C1C5 6476616E
C1C9 63656420
C1CD 75736520
C1D1 6F66
C1D3 2069742E      DEFB ' it...',0
C1D7 2E2E00
;
C1DA          ;      END

```

\*GC100

POSTSCRIPT

Functions of the NEC PC-8001 MARK TWO are diverse.

It can be used for management, measurement, education, or simply as a hobby.

I hope this book will serve as aid to a more advanced use of it...

\*



---

著 者 川村 清

---

発行者 牧谷秀昭

発行所 秀和システムトレーディング株式会社

郵便番号 107 東京都港区南青山 2-19-5 関原ビル

SHUWA SYSTEM TRADING CO., LTD.  
SEKIHARA BLDG,  
2-19-5 MINAMIAOYAMA, MINATO-KU, TOKYO, 107 JAPAN

印刷所 東京スガキ印刷株式会社

---

発行日 1983年11月01日

---

ISBN4-87966-011-6 C0000 ¥2200E



秀和システム

秀和システムトレーディング株式会社